

# HP DesignJet T2500 マルチファンクショ ン シリーズ

ユーザーズ ガイド

 $\ensuremath{\mathbb C}$  Copyright 2015 HP Development Company, L.P.

#### 法律に関する注記

本書に記載されている情報は予告なく変更 されることがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する 製品およびサービスに付属する明示された 保証書の記載内容に限られるものとしま す。本書に含まれるいかなる内容も、追加 の保証を構成すると解釈されるものではあ りません。HP は、本書に含まれる技術上ま たは編集上の誤りや省略について責任を負 わないものとします。



高速 USB 対応

# READY

IPv6 対応

#### 商標

Adobe®、Acrobat®、Adobe Photoshop®、および PostScript®は、Adobe Systems Incorporatedの商標です。

Corel<sup>®</sup>は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標および登録商標で す。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マーク は、米国における商標です。

Microsoft<sup>®</sup>および Windows<sup>®</sup>は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

PANTONE<sup>®</sup>は、Pantone, Inc.の測色基準の商標 です。

# 目次

1	はじめに	1
	安全に関する注意事項	. 2
	HP スタートアップ キット	3
	このガイドの使用方法	. 3
	プリンタ モデル	. 4
	プリンタの主な機能	. 6
	プリンタの主なコンポーネント	. 7
	フロントパネル	. 9
	プリンタ ソフトウェア	12
	モバイル印刷	13
	プリンタをオン/オフにする <sup>2</sup>	14
	プリンタの印刷メニュー	14

2 ソフトウェアのインストール	16
ネットワークにプリンタを接続する	17
ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Windows)	18
プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Windows)	19
ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS X)	19
プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Mac OS X)	20

3	プリンタを設定する	21
	はじめに	22
	Web サービスのセットアップ	22
	Web サービス手動設定	22
	scan-to ネットワークまたは scan-to-FTP フォルダの設定	24
	用紙適合性オプション	30
	ネスティングをオン/オフにする	
	使用状況に関する情報をオン/オフにする	
	電子メール通知をオン/オフにする	
	アラートをオン/オフにする	

プリンタへのアクセスを制御する	34
アカウント ID の要求	36
Windows ドライバの環境設定を設定する	. 36

4 ネットワーク設定	
はじめに	38
正しい動作の確認	38
ネットワーク設定の事前設定 (必要な場合)	38
ネットワーク システムへのプリンタの追加	39
トラブルシューティング	39
ネットワーク パラメータのリセット	41
ネットワーク プロトコルの制御	41
フロントパネルのメニュー項目	42
PM サービス	46
サポートされるネットワークプロトコル	47

HP Utility へのアクセス		 50
内蔵 Web サーバにアクt	ヱスする	 50
HP Utility の言語を変更す	-3	 51
内蔵 Web サーバの言語を	を変更する	 51
スリープ モード設定を変	変更する	 51
自動オフ設定を変更する	)	 51
スピーカ音量の変更		 52
フロントパネルの表示の	明るさを変更する	 52
測定単位を変更する		 52
ネットワーク設定を構成	する	 52
グラフィック言語の設定	を変更する	 53
プリンタ セキュリティを	を管理する	 
プリンタの電子メールフ	?ドレスを変更する	 

6	用紙の取り扱い	55
	一般的なヒント	56
	ロール紙をスピンドルに取り付ける	57
	ロール紙をプリンタに取り付ける	59
	ロール紙を取り外す	62
	カット紙を取り付ける	63
	スタッカ	65

	バスケット	
	用紙に関する情報を表示する	68
	用紙プリセット	69
	用紙情報の印刷	69
	用紙の移動	
	用紙を保守する	
	乾燥時間を変更する	
	取り出し時間の変更	71
	自動カッターのオン/オフを切り替える	71
	用紙を給紙してカットする	71
7200	のロール紙の取り扱い	72
	マルチロール プリンタの使用	
	プリンタがロール紙にジョブを割り当てる手順	
8 印刷		
	はじめに	75
	USB フラッシュ ドライブから印刷する	75
	内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用してコンピュータから印刷する	
	プリンタ ドライバを使用してコンピュータから印刷する	
	詳細印刷設定	
	AirPrint を使用した iOS からの印刷	91
9 スキ	·ャン中	
	スキャンに適した用紙の種類	
	ファイルへのスキャン	
10 ⊐t	ピー	97
11 E/	バイル印刷	99
	はじめに	100
	モバイルデバイスから印刷する	100
	Apple iOS からの印刷	100
	Android からの印刷	100
	電子メールで印刷 (HP ePrint)	100
	モバイル印刷	101

12 ジョブキューの管理	102
フロントパネルのジョブ キュー	103
内蔵 Web サーバまたは HP Utility のジョブ キュー	106

13 カラ	ラーマネジメント	110
	はじめに	111
	色が表される仕組み	111
	カラーマネジメント プロセスの概要	111
	カラーキャリブレーション	111
	プリンタ ドライバからのカラーマネジメント	113
	プリンタ ドライバからのカラーマネジメント (PostScript プリンタ)	117
	内蔵 Web サーバからのカラーマネジメント	120
	フロントパネルからのカラーマネジメント	121
	カラーマネジメントおよびスキャナ	122

14	実際の印刷の例1	123
	Adobe Acrobat からの印刷 1	124
	Autodesk AutoCAD からの印刷	126
	Adobe Photoshop からの印刷	131
	Microsoft Office からの印刷および拡大縮小	133

15	プリンタの使用状況に関する情報を取得する	. 140
	プリンタのアカウンティング情報	141
	使用状況に関する情報を確認する	141
	ジョブの使用状況に関する情報を確認する	142
	電子メールによるアカウンティング データの取得	. 142

16 インクカ	ケートリッジとプリントヘッドの取り扱い1	44
1	インクカートリッジについて 1	45
1	インクカートリッジのステータスを確認する1	45
1	インクカートリッジを取り外す1	45
1	インクカートリッジを取り付ける1	47
セ	セーフ モード 1	48
フ	プリントヘッドについて 1	48
フ	プリントヘッドのステータスを確認する1	48
フ	プリントヘッドを取り外す1	49
フ	プリントヘッドを挿入する1	53
茎	匿名の使用状況に関する情報の格納 1	56

7 プリンタの保守	157
プリンタ ステータスを確認する	158
プリンタの外部をクリーニングする	158
インクカートリッジを保守する	158
プリンタを移動または保管する	158
ファームウェアをアップデートする	159
ソフトウェアをアップデートする	161
プリンタ保守キット	161
安全なファイル消去	161
ディスク拭取り	162

18 スキャナの保守	163
スキャナのガラス プレートをクリーニングする	164

スキャナのガラス プレートを交換する	. 167
スキャナのキャリブレーションを行う	172

19 サプライ品とアクセサリ	174
サプライ品およびアクセサリの注文方法	175
アクセサリ	176

用紙の種類が一覧に含まれていない	179
プリンタが間違った用紙の種類に印刷した	180
「一時停止しています」というメッセージが表示される	181
用紙が印刷プラテンに詰まっている	182
用紙がスタッカに詰まっている	187
プリンタからスタッカがいっぱいであることが予期せず報告される	187
プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される	187
印刷物がバスケットにきちんと排出されない	187
印刷が完了した後も印刷物がプリンタに残る	187
カッターで正しくカットされない	188
ロール紙がスピンドルでたるむ	188

21	印刷品質に関するトラブルシューティング1	189
	-般的なヒント	191
	印刷品質のトラブルシューティング ウィザード	191
	拡張精度のキャリブレーションを再度行う	192
	イメージに横線 (バンディング) が見られる <sup>.</sup>	194

線画が段状またはギザギザに表示され	h3	195
線画が二重または間違った色で印刷で	される	196
線が不連続になる		196
線がぼやけている		197
線の長さが不正確		197
イメージ全体がぼやけているかざらつ	ついている	198
用紙が平らになっていない		199
印刷が擦り切れる、または傷がつく.		199
用紙にインクが残る		199
印刷部に触れると黒インクが擦れる.		200
オブジェクトの端が段状になっている	るかまたは鮮明ではない	201
オブジェクトの端が予期したよりも即	音い	201
カット紙の端に横線が印刷される		201
異なる色の縦線が印刷される		201
印刷物に白色の点がある		202
色が正確に再現されない		202
カラーの色あせ		203
イメージが不完全 (下部の一部が印刷	されない)	203
イメージの一部が印刷されない		203
一部のオブジェクトがイメージ内にF	印刷されない	204
PDF ファイルの一部やオブジェクトカ	が印刷されない	205
イメージ診断の印刷		205
問題が解決されない場合		207
22 スキャナに関するトラブルシューティング.		209
ネットワーク フォルダにアクセスで	きない	209
スキャンしてファイルに保存する処理	里が遅い	209
23 スキャン品質に関するトラブルシューティン	ッグ	211
不規則な縦線		212
しわや折れ		213
線が不連続になる		213
普通紙をスキャンする際に塗りつぶし	し領域に粒状感が現れる	214
隣接する CIS モジュール間のわずかな	€色の差異	216
CIS モジュール間の接合部に明るい縦	の線が現れる	217
線の太さがまちまちである、または終	<b>泉が印刷されない</b>	218
色が正確に再現されない		218
色ぶち		219

暗い領域または明るい領域のクリッピング	. 220
光沢原稿をスキャンする際のイメージのフレア	. 221
モノクロ背景の縦の赤および緑の帯	. 222
停止/開始の影響	. 222
振動	. 223
横の周期的なバンディング	. 224
ピンぼけ、ぶれおよび退色	. 224
正しくない拡張精度、スキャン中のスキュー、または横のしわ	. 226
20cm 幅の縦の黒帯	. 227
スキャナが原稿に損傷を与える	. 228
完全に間違った色	. 228
縦のゆがみ	. 229
オブジェクトの複製 (非実体化)	. 230
コピーまたは印刷で縮小する際のクリッピングまたは正しくない倍率	230
正しくないエッジ検出、トレーシングペーパーのスキャン時	231
コピーしたイメージまたはスキャン イメージに多くのスキュ ーが生じている	. 231

24 スキャナ診断プロット	232
プリンタと診断シートを印刷する用紙を準備する	233
診断シートを印刷中のエラーのビジュアル チェック	233
診断プロットのスキャンまたはコピー	237
モニタ キャリブレーション	
今後使用するために診断プロットを保存する	238

25	イン	17	カー	Ьi	ノッ	ジ	とブ	'リ:	ント	~	、ツ	ドに	関す	3	Ъ.	ラブ	ー	ショ	1-	テ・	17	ック	ブ	·	23	;9
----	----	----	----	----	----	---	----	-----	----	---	----	----	----	---	----	----	---	----	----	----	----	----	---	---	----	----

インクカートリッジを取り付けられない	240
インクカートリッジのステータス メッセージ	240
プリントヘッドを取り付けられない	240
フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示され	
ට්	240
プリント ヘッドをクリーニングする	241
プリントヘッドの軸合わせ	241
プリントヘッドのステータス メッセージ	242

26 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング	243
プリンタが起動しない	244

プリンタで印刷ができない	244
プリンタの印刷が遅い	245
プリンタが異常な動作をする	245

コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	245
HP Utility にアクセスできない	246
内蔵 Web サーバにアクセスできない	246
インターネットに接続できない	247
モバイル印刷のトラブルシューティング	247
ファイルシステムの自動確認	248
アラート	248

7 フロントパネル エラー メッセージ	. 250
システム エラー ログ	. 253

B HP カスタマー・ケア	255
はじめに	256
HP プロフェッショナル サービス	256
HP Proactive Support	257
Customer Self Repair	257
HP サポートへのお問い合わせ	258

29 プリンタ仕様	260
プリンタ機能の仕様	261
モバイル印刷の仕様	263
物理的仕様	263
メモリの仕様	264
電源の仕様	264
動作環境の仕様	264
動作音に関する仕様	264
用語集	265

索引	68
----	----

# 1 はじめに

- <u>安全に関する注意事項</u>
- <u>HP スタートアップキット</u>
- <u>このガイドの使用方法</u>
- <u>プリンタ モデル</u>
- <u>プリンタの主な機能</u>
- <u>プリンタの主なコンポーネント</u>
- <u>フロントパネル</u>
- <u>プリンタソフトウェア</u>
- <u>モバイル印刷</u>
- <u>プリンタをオン/オフにする</u>
- <u>プリンタの印刷メニュー</u>

## 安全に関する注意事項

常に以下の注意事項と警告に従って、プリンタを安全に使用してください。このドキュメントで説明 されていない操作または手順を実行しないでください。実行すると、死亡、深刻な傷害、または火災 の原因となる可能性があります。

#### メイン接続

- ラベルに示された電源電圧を使用してください。プリンタの電源コンセントに複数のデバイス を接続して、過負荷をかけないようにしてください。過負荷がかかった場合、火災や感電の危険 が発生する可能性があります。
- 必ずプリンタを接地してください。プリンタを接地しないと、感電、発火、電磁妨害の影響を受ける可能性があります。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。電源コードの破損、切断、修理は避けてください。破損した電源コードは、発火や感電の原因となる可能性があります。破損した電源コードは HP 純正の電源コードと交換してください。
- 壁のコンセントとプリンタのソケットに、電源コードをしっかりと奥まで差し込みます。誤って 接続すると、火災や感電の危険が発生する可能性があります。
- 濡れた手で電源コードを触らないでください。感電の危険が発生する可能性があります。
- プリンタに記載されているすべての警告と指示を守ってください。

#### プリンタの操作

- 金属または液体 (HP クリーニング キットで使用するものを除く) がプリンタの内部部品に触れないようにしてください。発火、感電、またはその他の重大な事故の原因となる可能性があります。
- 印刷中は、プリンタに手を入れないでください。プリンタ内部の部品を動かすとけがをする可能 性があります。
- 印刷時は室内を換気してください。
- クリーニングする前に、壁からプリンタのコンセントを抜いてください。

#### プリンタの保守

- プリンタ内部には、オペレータが操作可能な部品はありません。保守作業は、資格を有するサービス担当者に依頼してください。最寄りの HP サポート(258 ページの HP サポートへのお問い合わせを参照)に連絡してください。
- プリンタを分解または修理しないでください。プリンタ内部には危険な電圧がかかっているため、火災や感電の危険が発生する可能性があります。
- 内部のファンブレードは動く部品で危険です。保守の前にプリンタの接続を解除してください。

#### 注意

次のいずれかの場合には、プリンタの電源をオフにして、電源コンセントから電源コードを抜いてく ださい。

- プリンタから煙が出たり、異様な臭いがする場合
- プリンタが通常の動作中には発生しない異常なノイズを発生する場合

- 金属や液体 (クリーニングおよび保守手順の一部ではなく) がプリンタの内部部品に触れた場合
- 停電時
- 電源コードまたはプラグが損傷した場合
- プリンタを落とした場合
- プリンタが正常に動作しない場合

## HP スタートアップ キット

HP スタートアップ キットは、プリンタに同梱されている DVD です。プリンタのソフトウェアとマニ ュアルへのリンクが含まれています。

## このガイドの使用方法

このガイドは、HP サポート センターからダウンロードできます (<u>256 ページの HP サポートセンター</u>を参照)。

#### はじめに

この章では、本プリンタを初めて使用するユーザのために、本プリンタおよびマニュアルについて簡 単に説明します。

#### 使用方法と保守

これらの章では、通常のプリンタ操作手順を説明します。以下の項目が含まれます。

- <u>16ページの「ソフトウェアのインストール」</u>
- <u>21ページの「プリンタを設定する」</u>
- <u>37ページの「ネットワーク設定」</u>
- <u>49ページの「プリンタのカスタマイズ」</u>
- <u>55ページの「用紙の取り扱い」</u>
- <u>72ページの「2つのロール紙の取り扱い」</u>
- <u>74ページの「印刷」</u>
- <u>99ページの「モバイル印刷」</u>
- <u>102 ページの「ジョブ キューの管理」</u>
- <u>110ページの「カラーマネジメント」</u>
- <u>123 ページの「実際の印刷の例」</u>
- 140ページの「プリンタの使用状況に関する情報を取得する」

- <u>144 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u>
- <u>157 ページの「プリンタの保守」</u>

#### トラブルシューティング

これらの章では、印刷中に発生する可能性のある問題の解決策を説明しています。以下の項目が含まれます。

- <u>177 ページの「用紙に関するトラブルシューティング」</u>
- <u>189ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」</u>
- <u>239 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング」</u>
- <u>243 ページの「一般的なプリンタに関するトラブルシューティング」</u>
- <u>250ページの「フロントパネルエラーメッセージ」</u>

#### アクセサリ、サポート、および仕様

<u>174 ページの「サプライ品とアクセサリ」、255 ページの「HP カスタマー・ケア」、</u>および<u>260 ページの</u> 「<u>プリンタ仕様」</u>の各章では、カスタマー・ケア、プリンタの仕様、および各種用紙、インク サプラ イ品、アクセサリの製品番号などに関する参考情報を参照できます。

#### 用語集

265ページの用語集には、このマニュアルで使用する印刷および HP 用語の定義が記載されています。

#### 索引

目次の他に、索引を使用してトピックをすぐに見つけることができます。

#### 警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、次の記号が使用されています。 これらの記号の付いた手順に従ってください。

△ 警告!この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れが あります。

<u>注意</u>:この記号の付いたガイドラインに従わない場合、軽度の人身事故またはプリンタの破損につな がる恐れがあります。

## プリンタ モデル

このガイドでは、次のプリンタ モデルについて説明しています。通常は、それらのモデルを略して短 縮名称で呼びます。

正式名称	短縮名称
HP DesignJet T2500 eMultifunction	T2500
HP DesignJet T2500 PostScript eMultifunction	T2500 PS

正式名称	短縮名称
HP DesignJet T2530 マルチファンクション	T2530
HP DesignJet T2530 PostScript マルチファンクション	T2530

## プリンタの主な機能

このプリンタは、最大幅 914 mm の用紙に高品質のイメージを印刷するために設計されたカラー イン クジェット プリンタです。また、最大幅 914 mm および最大長 7 メートルのイメージをスキャンでき るカラー スキャナも搭載しています。プリンタの主な機能をいくつか以下に示します。

- A4/A 縦から A0/E まで (それぞれ最大 50 A1/D サイズに対応)の用紙サイズに合った内蔵スタッカー
- プリンタ前面からのロールおよび用紙のセット
- 自動切り替え対応の2本のロール。長時間の自動印刷が可能
- 6 色インク システム
- 9/8 インチ幅の一体化プリントヘッド。2 重ブラック ノズルにより速度と品質が向上
- 直観的なグラフィカル ユーザ インタフェースを備えた、カラーのタッチセンサー式フロントパネル
- 印刷解像度は最大 2400 x 1200 に最適化された dpi (1200 x 1200dpi 入力)
- スキャン解像度最大 600dpi、RGB カラー 24 ビット/ピクセル、グレースケール 8 ビット/ピクセル、または白黒 1 ビット/ピクセル
- 節約して印刷するためのエコノモード
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用して、内蔵フロントパネルまたはリモート コンピュータ から製品を管理可能
- 自動ファームウェア更新、HP ePrint、モバイル印刷などの Web コネクテッド機能を含む
- AirPrint を使用した、ドライバなしの印刷
- 用紙の適応性と簡単な自動給紙機能 (<u>55 ページの「用紙の取り扱い」</u>を参照)。情報およびプリ セットは、フロントパネルから利用可能
- 自動カラーキャリブレーションによる、正確で一貫したカラー再現
- カラーエミュレーション(<u>114 ページのプリンタのエミュレーション</u>を参照)
- 手動スタッカーを使用した手動印刷により、フォト用紙での特殊なジョブの処理能力が向上
- ジョブのプレビュー、ネスティングなど、プリンタの内蔵 Web サーバを使用した高生産性を実 現する機能
- インクと用紙の使用状況を、内蔵 Web サーバから確認可能 (<u>50 ページの内蔵 Web サーバにアク</u> セスする を参照)
- オンライン サポートへのアクセス

## プリンタの主なコンポーネント

以下のプリンタ前面図および背面図で、主なコンポーネントについて説明します。

前面図



- 1. スキャナ
- 2. プリントヘッド
- 3. スタッカ
- 4. フロントパネル
- 5. インクカートリッジ
- **6.** バスケット
- 7. 下側ロールカバー
- 8. 上側ロールカバー





- 1. 電源スイッチ
- 2. 電源ソケット

通信ポート



- 1. ギガビットイーサネット ポート (ネットワーク接続用)
- 2. 診断 LED (サービス エンジニアが使用)
- 3. 高速 USB ホスト ポート (USB フラッシュ ドライブ接続用)

## フロントパネル



フロントパネルは、プリンタ前面の右側にあります。ここでは、プリンタを完全に管理することがで きます。フロントパネルから、印刷、プリンタに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、キャリブ レーションおよびテストの実行などを行えます。必要に応じて、フロントパネルにアラート (警告や エラー メッセージ)も表示されます。フロントパネルの特定の使用方法についての詳細は、このガイ ドで順を追って説明します。



- 高速 USB ホスト ポート(印刷するファイルまたはスキャン ファイルが保存された USB フラッシュ ドライブの接続用)。USB フラッシュ ドライブが挿入されると、USB アイコン デー がフロントパネルのホーム画面に表示されます。
- フロントパネル自体は以下のパーツで構成されています。グラフィカルユーザインタフェース を備えたタッチセンサー式画面。
- **3.** スピーカ。
- 4. 電源ボタン。プリンタの電源のオンとオフを切り替えることができます。プリンタの電源がオ ンの場合、ボタンが点灯します。プリンタがスリープモードのときは、点滅します。



フロントパネルには、動的な情報およびアイコンを表示するための大きな中央領域があります。左側 および右側にある6つの固定アイコンをそれぞれ別々に表示できます。通常は、同時にすべては表示 されません。

#### 左右の固定アイコン

- 🎧を押すと、ホーム画面に戻ります。
- 【を押すと、前の項目に移動します。
- ▶を押すと、次の項目に移動します。
- を押すと、前の画面に戻ります。これにより、現在の画面で行った変更が破棄されることはありません。

- Xを押すと、現在のプロセスをキャンセルします。
- を押すと、プリンタの電子メールが表示されます。

#### ホーム画面の動的なアイコン

以下の項目は、ホーム画面にのみ表示されます。

- を押すと、情報画面が表示され、プリンタおよびスキャンのステータスに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、用紙の取り付けやインクサプライ品の交換などの操作の開始を実行できます。
- を押すと、スキャナから用紙を排出します。スキャナに用紙がない場合は、このボタンは
   表示されません。



- 上記のボタンの右側には、プリンタのステータスまたは最重要な現在のアラートを表示するメッセージがあります。
- <sup>/</sup> 🔚 を押すと、ファイルを印刷します。<u>74 ページの「印刷」</u>を参照してください。
- を押すと、カット紙1枚をスキャンして、ネットワークフォルダまたはUSBフラッシュド ライブのいずれかにファイルのイメージを保存します。<u>93ページの「スキャン中」</u>を参照して ください。
- を押すと、カット紙を1枚コピーします(スキャンして印刷します)。<u>97ページの「コ</u> ピー」を参照してください。
- を押すと、印刷およびスキャン ジョブ キューを表示および管理します。保留中のジョブがある場合には、小さな警告アイコンが表示されます。102 ページの「ジョブ キューの管理」を参照してください。
- を押すと、USB フラッシュ ドライブに関する情報を表示します。このアイコンは、USB フ
   ラッシュ ドライブが挿入されている場合にのみ表示されます。
- を押すと、利用可能なアプリケーションにアクセスします。<u>http://www.hp.com/go/</u> <u>designjeteprinters</u>を参照してください。このアイコンは、1つまたは複数のアプリケーションが インストールされている場合にのみ表示されます。



#### ホーム画面の 💽 を押すと、情報画面が表示されます。



#### 情報画面の動的なアイコン

- ▲ を押すと、インクカートリッジのステータスが表示されます。
- ▶ を押すと、プリントヘッドのステータスが表示されます。
- 品 を押すと、ネットワークのステータスが表示されます。
- ① を押すと、アラートの一覧が表示されます。
- を押すと、プリンタまたはスキャン設定を表示および変更することができます。

#### スリープ モード

スリープモードでは、操作のない状態が一定時間続いた後プリンタが省電力状態になり、フロントパ ネルディスプレイが消えるため、節電状態になります。プリンタの機能はこのモードになっても有効 です。プリンタのネットワーク接続は維持され、必要な場合のみ復帰します。電源ボタンを押す、印 刷ジョブを送信する、またはスキャナを持ち上げ、ロールカバーまたはスタッカーカバーを開くと、 プリンタをスリープモードから復帰できます。プリンタは数秒で復帰します。完全に電源をオフに した場合より早く復帰できます。スリープモードのとき、電源ボタンは点滅します。

スリープ モードに移行するまでの時間を変更するには、 回て を押し、次に を押して、【セット アップ] - [フロントパネルオプション] - [スリープモード待ち時間] を選択します。1~240 分に設定 できます。デフォルトの時間は 30 分です。

プリンタの監視 (印刷スプーラを使用) とリモート プリンタの管理 (HP Utility と Web JetAdmin を使用) は、スリープ モード時でも使用できます。一部のリモート管理タスクには、タスクを実行する必要が ある場合にプリンタをリモートで復帰するオプションが用意されています。

## プリンタ ソフトウェア

このプリンタには、以下のソフトウェアが付属しています。

- プリンタ ドライバ
- 内蔵 Web サーバおよび (または) HP Utility を使用して、以下を実行できます。
  - リモート コンピュータからのプリンタの管理 (この場合、内蔵 Web サーバの使用が推奨されます)
  - インクカートリッジ、プリントヘッド、および用紙のステータスの表示
  - プリンタのファームウェアのアップデート (<u>159 ページのファームウェアをアップデートす</u> <u>る</u>を参照)
  - キャリブレーションおよびトラブルシューティングの実行
  - 印刷ジョブの提示
  - · ジョブキューの管理(102ページの「ジョブキューの管理」を参照)
  - アカウンティング情報の表示 (140 ページの「プリンタの使用状況に関する情報を取得する」
     を参照)
  - · さまざまなプリンタ設定の変更
  - 。 電子メール通知の管理
  - 。アクセス許可とセキュリティ設定の変更
  - 。 ネットワーク上のスキャン ファイルの保存先を設定
  - · スキャン アカウンティング

<u>50 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする</u>および<u>50 ページの HP Utility へのアクセス</u>を参照してください。

- ② 注記: Mac OS X 用の HP Utility と Windows 用の HP Designjet Utility は機能が似ており、このガイドでは まとめて HP Utility と呼ぶことがあります。
- (ジ) 注記:新しいバージョンのすべてのプリンタ ソフトウェアは、随時サポートされる予定です。場合に よっては、プリンタを受け取った時点で、以降のバージョンの一部のプリンタ ソフトウェアを HP の Web サイトから入手できる場合があります。

## モバイル印刷

プリンタは、インターネットと Web に接続するとさまざまなメリットがあります。

- 自動ファームウェアアップデート(<u>159ページのファームウェアをアップデートする</u>を参照)
- ほとんどすべての場所から HP プリンタで印刷
- スマートフォンやタブレットコンピュータを含むほとんどすべてのデバイスから HP プリンタ で印刷

これらのメリットを活用するには、プリンタがインターネットに接続されている必要があります。

最新情報については、<u>http://www.hpconnected.com</u> を参照してください。

HP モバイル印刷ソリューションを使用すると、どこにいてもスマートフォンやタブレットから少しの 手順で直接印刷することができます。その際、モバイルデバイスの OS を使用するか、電子メールに PDF を添付してプリンタに送信します。iOS-Apple 印刷は、Airprint を通じて可能になります。

Android 印刷の場合、Google Play から HP 印刷サービス アプリをインストールしてください (モバイル デバイスにまだインストールされていない場合)。

詳しくは、<u>http://www.hp.com/go/designjetmobility</u>を参照してください。

## プリンタをオン/オフにする

プリンタの電源をオン/オフにしたり、プリンタをリセットする場合は、通常はフロントパネルの 電 源 ボタンを使用することをお勧めします。

ただし、プリンタを長期間保管する場合、または 電源 ボタンが動作しない場合は、背面の 電源スイッ チで電源を切ることをお勧めします。



電源を入れ直すには、背面の電源スイッチを使用します。

プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかりま す。プリントヘッドの準備には、約1分15秒かかります。ただし、プリンタを2週間以上使用して いない場合は、プリントヘッドの準備に最大7分かかることがあります。プリンタの復元が必要な場 合はさらに13分かかることがあります。

「<u>12ページのスリープモード</u>」および「<u>51ページの自動オフ設定を変更する</u>」も参照してください。

## プリンタの印刷メニュー

印刷メニューには、プリンタに関するさまざまな情報が表示されます。フロントパネルから呼び出す ことができます。

印刷メニューを呼び出す前に、プリンタと用紙の印刷準備ができていることを確認してください。

- 幅が A3 横置き (420mm) 以上の用紙を使用してください。それより小さい用紙では、イメージの 一部が印刷されないことがあります。
- フロントパネルには、「印刷可能です」というメッセージが表示されている必要があります。

印刷メニューを印刷するには、 ですを押し、次に ですを押して、 **[印刷メニュー]**にスクロールして それをクリックし、必要な印刷メニューを選択します。以下の印刷メニューを使用できます。

- デモ印刷ではプリンタの機能の一部を表示します
  - 描画デモ印刷
  - レンダリング デモ印刷
  - 。 GIS マップ印刷
- ユーザ情報の印刷
  - 使用状況レポートの印刷:印刷の合計数、用紙の種類別の印刷部数、印刷品質オプション別の印刷部数、スキャン枚数、および色ごとに使用されるインクの合計量を表示します(これらの推定値の正確性につきましては保証されていません)。
  - HP-GL/2 パレットの印刷では、現在選択しているカラー パレットのカラー/グレースケール 定義を示します。
  - PostScript フォントでは、使用可能な PostScript フォントを表示します (PostScript プリンタのみ)。
- サービス情報の印刷
  - 。 ステータス情報の印刷
  - · プリンタ使用状況の印刷
  - イベント ログの印刷
  - キャリブレーション状況の印刷
  - 接続設定の印刷
  - すべてのページの印刷(上記のすべてのレポートが印刷されます)

# 2 ソフトウェアのインストール

- <u>ネットワークにプリンタを接続する</u>
- <u>ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Windows)</u>
- <u>プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Windows)</u>
- <u>ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS X)</u>
- <u>プリンタソフトウェアをアンインストールする (Mac OS X)</u>

## ネットワークにプリンタを接続する

プリンタは、ほとんどのネットワークに対して自動的に設定でき、同一ネットワークのすべてのコン ピュータに同一の方法で設定できます。ネットワークに初めて接続する場合は、この処理に数分かか る場合があります。

プリンタに動作しているネットワーク設定がある場合は、フロントパネルからネットワーク アドレス を確認できます。 2015年 を押し、次に 1月18日 を押します。

#### ネットワーク設定

現在のネットワーク設定の詳細については、フロントパネルで、 2000 を押し、次に 2000 を押して、 【接続] - [ネットワーク接続] - [ギガビットイーサネット] - [設定の変更] を選択します。ここでは、通常 は必要ありませんが、設定を手動で変更することができます。これは、内蔵 Web サーバを使用してリ モートで行うこともできます。

☆ ヒント:完全なプリンタのネットワーク設定を紙に印刷しておいた方が役立つ場合があります。これはフロントパネルから行うことができます。

を押し、次に

を押して、【内部印刷】-【サービス情報の印刷】-【接続設定の印刷】を選択します。完全なネットワーク設定を印刷しない場合は、プリンタの IP アドレスおよびネットワーク名をメモしておいてください。

プリンタのネットワーク設定が間違っている場合、フロントパネルからネットワーク設定を工場出荷時の値に戻すことができます。 2000 を押し、次に 2000 を押して、[接続]-[ネットワーク接続]-[詳細設定]-[工場出荷時の設定に戻す]を選択します。次に、プリンタを再起動する必要があります。これにより、ほとんどのネットワークに対して動作するネットワーク設定が自動的に提供されます。プリンタの他の設定は変わりません。

#### IPv6 を使用する

このプリンタは、IPv4 を使用した場合と同様に、IPv6 を使用したほとんどすべてのネットワーク接続 機能をサポートしています。IPv6 を十分に活用するには、IPv6 ルータとサーバがある IPv6 ネットワー クにプリンタを接続する必要があります。

ほとんどの IPv6 ネットワークでは、プリンタは次のように自動的に設定され、ユーザが設定する必要 はありません。

- 1. プリンタは自分自身にリンク ローカル IPv6 アドレス (「fe80::」で開始する)を割り当てます。
- 2. プリンタはそれ自体に、ネットワーク上の IPv6 ルータによって示される、ステートレス IPv6 ア ドレスを割り当てます。
- 3. ステートレス IPv6 アドレスを割り当てられない場合、プリンタは DHCPv6 を使用して IPv6 アドレスを取得しようとします。ルータがそれを行うように指示する場合にも、それを行います。

ステートレスおよび DHCPv6 IPv6 アドレスは、プリンタにアクセスするために使用することができ、 ほとんどの IPv6 ネットワークにこれは適しています。

リンクローカル IPv6 アドレスは、ローカル サブネットでのみ動作します。このアドレスを使用して プリンタにアクセスできますが、推奨されません。

フロントパネルまたは内蔵 Web サーバを使用して、プリンタに手動で IPv6 アドレスを割り当てることができます。また、プリンタで IPv6 を完全に無効にすることもできます。ただし、プリンタで IPv4

を無効にすることはできません。したがって、IPv6 専用としてプリンタを設定することはできません。

- ② 注記:通常の IPv6 の使用では、プリンタに複数の IPv6 アドレスを設定できますが、IPv4 アドレスは 1 つしか設定できません。
- ☆ ヒント:プリンタに名前を付けることを推奨します。これは、フロントパネルから、または内蔵 Web サーバからだとより簡単に実行することができます。

ヒント:一般的に、特に IPv6 を使用する必要性がない場合は、IPv4 を使用する方が簡単でしょう。

Microsoft Windows Vista、Microsoft Windows Server 2008、それ以降のバージョンの Windows、および新 しい HP イメージング&プリンティング デバイスでは、IPv6 がデフォルトで有効になっています。 IPv6 の詳細については、<u>http://h20000.www2.hp.com/bc/docs/support/SupportManual/c00840100/</u> <u>c00840100.pdf</u> を参照してください。このドキュメントでは、デュアルスタック切り替え方法におけ る名前解決の基本的な役割について説明しています。Windows の名前解決アルゴリズムを使用して、 このドキュメントではさまざまなネットワーク環境を調べ、ルーティング可能な IPv6 アドレスの導入 がネットワーク アプリケーションにどのような影響を及ぼすかについて説明しています。また、 DHCPv6、SLAAC、および DNS への影響についても説明し、いくつかの推奨方法も示しています。

#### IPSec を使用する

このプリンタは IPSec をサポートしています。

ただし、正しい IPSec 設定には、高度なネットワークに関する専門知識が必要で、それはこのドキュ メントの範囲を超えています。IPSec が動作するためには、プリンタの IPSec 設定が、ネットワークの 他のデバイスの設定と正確に一致する必要があります。矛盾がある場合は、設定が修正されるか、 IPSec が無効になるまで、プリンタと通信できません。IPsec の設定についての詳細は、 http://www.hp.com/go/T2500/manuals から IPsec\_Admin\_Guide.pdf をダウンロードしてください。

## ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Windows)

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に適用されます。別の印刷方法については、<u>74 ページの「印刷」</u>を参照してください。

手順を実行する前に、以下を確認してください。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネット スイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に機能している。
- プリンタとコンピュータがネットワークに接続されている (<u>17 ページのネットワークにプリン</u> <u>夕を接続する</u>を参照)。

上記を確認したら、プリンタ ソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

#### プリンタ ソフトウェアのインストール

- 1. フロントパネルに表示されるプリンタの IP アドレスをメモしておいてください (<u>50 ページの</u> <u>内蔵 Web サーバにアクセスする</u>を参照)。
- コンピュータに HP スタートアップキット DVD を挿入します。DVD が自動的に起動しない場合は、DVD のルート フォルダ内の setup.exe を実行します。

- 3. [ソフトウェアインストール]ボタンに移動して、それを押します。
- 4. [ソフトウェアのインストール]ボタンを押し、表示されたネットワーク プリンタの一覧からプリ ンタを選択します (必要に応じて IP アドレスで識別します)。

コンピュータがネットワーク上でプリンタを検出できない場合は、【プリンタが見つかりません】 ウィンドウが表示されます。このウィンドウでは、プリンタの検出を再試行できます。ファイア ウォールが有効になっている場合、プリンタを検出するために、ファイアウォールを一時的に無 効にする必要があることがあります。プリンタのホスト名、IP アドレス、または MAC アドレス によってプリンタを検出するオプションもあります。

プリンタがコンピュータと同じサブネットにない場合には、プリンタの IP アドレスを指定する ことが唯一の方法であることがあります。

5. 画面の指示に従って、プリンタ ドライバと、HP DesignJet Utility などの他の HP ソフトウェアをイ ンストールします。

## プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Windows)

他のソフトウェアをアンインストールする場合と同じ方法で、コントロールパネルを使用してソフト ウェアをアンインストールします。

# ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS X)

Mac OS X 環境でプリンタをネットワークに接続する場合、以下の方法を使用できます。

- Bonjour
- TCP/IP
- ☆ ヒント: ローカル ネットワークでは Bonjour が推奨されます。その他のネットワークでは TCP/IP が推奨されます。

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に該 当します。別の印刷方法については、<u>74 ページの「印刷」</u>を参照してください。

手順を実行する前に、以下のことを確認します。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネット スイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に動作している。
- プリンタとコンピュータが(有線またはワイヤレス)ネットワークに接続されている。 <u>17ページのネットワークにプリンタを接続する</u>を参照してください。

上記を確認したら、プリンタソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

- 1. フロントパネルで、 図 を押し、 品 を押します。プリンタの mDNS サービス名をメモしま す。
- 2. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。
- 3. デスクトップの DVD アイコンを開きます。

- 4. お使いの Web ブラウザが開き、その他のソフトウェアのインストール手順が表示されます。 OS
   X インストーラのダウンロードをクリックする必要があります。ダウンロードしたら、インスト ール ソフトウェアを開いて、必要なコンポーネントをすべてシステムにインストールします。
- 5. プリンタ ドライバがインストールされた後、HP プリンタ セットアップ アシスタントが自動的に 起動し、プリンタとの接続をセットアップします。画面の指示に従います。
- 6. [プリンタの選択] 画面が表示されたら、[プリンタ名] 列にあるプリンタの mDNS サービス名 (手順 1 でメモした名前) を検索します。
  - 正しい名前を検出した場合、必要に応じて横方向にスクロールして[接続方法]列を表示し、 それが Bonjour を示していることを確認します。次に、その行をハイライトします。それ以 外の場合は、リストの下方向への検索を続けます。
  - プリンタ名が見つからない場合は、【続行】をクリックし、後でシステム環境設定で手動でセットアップを行います。

[続行]をクリックします。

- 7. 画面の指示に従って続行します。
- 8. HP Utility セットアップ アシスタントが終了したら、DVD ドライブから DVD を取り出します。

プリンタ ドライバがすでにインストールされている場合、HP プリンタ セットアップ アシスタントを DVD からいつでも起動することができます。

## プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Mac OS X)

上で説明したインストール手順中に、HP アンインストーラを選択できます。これは、システムのアプリケーションフォルダ内の HP の下にあります。

 
 『重要:HP アンインストーラ アプリケーションは、システムにインストールされているすべての HP ソ フトウェアをアンインストールします。

印刷キューのみを削除するには、システム環境設定から、**[印刷とスキャン]**ダイアログボックスを選択します。プリンタ名を選択して、**[-]**ボタンをクリックします。

# 3 プリンタを設定する

- <u>はじめに</u>
- <u>Web サービスのセットアップ</u>
- <u>Web サービス手動設定</u>
- <u>scan-to ネットワークまたは scan-to-FTP フォルダの設定</u>
- <u>用紙適合性オプション</u>
- <u>ネスティングをオン/オフにする</u>
- 使用状況に関する情報をオン/オフにする
- 電子メール通知をオン/オフにする
- アラートをオン/オフにする
- <u>プリンタへのアクセスを制御する</u>
- <u>アカウント ID の要求</u>
- <u>Windows ドライバの環境設定を設定する</u>

## はじめに

この章では、プリンタの組み立てが完了し、使用可能になり次第、プリンタの管理者が制御できるさ まざまなプリンタ設定について説明します。

## Web サービスのセットアップ

インターネットに接続すると、さまざまな Web サービスを活用することができます (<u>13 ページのモバ</u> <u>イル印刷</u>も参照)。

- 自動ファームウェア アップデート
- HP ePrint を使用して電子メールにより印刷する

プリンタを Web サービスから設定するには、以下で詳しく説明する手順に従います。

- 1. プリンタがインターネットに正しく接続されていることを確認します。
- 注記:この処理中にファームウェアがアップデートされた場合、必要に応じてプリンタを再起動 する必要があります。
- ☆ ヒント:ウィザードにプリンタ コードが表示された場合、メモしておくことをお勧めします。プリンタの電子メールアドレス、使用方法、プリンタのセキュリティを管理する方法について記載されたページが自動的に印刷されます。
- この手順は省略してもかまいません。プリンタ管理者の場合、HP ePrint Center (<u>http://www.hp.com/go/eprintcenter</u>) にログインし、プリンタの電子メール アドレスをカスタマイ ズするか、プリンタのリモート印刷のセキュリティを管理します。

おめでとうございます。Web サービスの設定が完了しました。HP ePrint を使用できます。

HP Connected の最新情報、サポート、および使用条件については、次の Web サイトを参照してください: <u>http://www.hpconnected.com</u>(お客様の地域でご利用可能かどうかを確認してください)。

### Web サービス手動設定

Web サービスを設定するには、通常接続ウィザード (<u>22 ページの Web サービスのセットアップ</u>を参 照) で十分ですが、必要に応じて手動設定機能も用意されています。

#### プリンタのインターネット接続の設定

内蔵 Web サーバまたはフロントパネルからプリンタのインターネット接続を設定できます。

注記:管理者パスワードが設定されている場合は、これらの設定を変更する必要があります。した がって、管理者は必要に応じてプリンタがインターネットに接続されないようにすることができま す。

- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] [インターネット接続] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 図 を押し、次に を押して、【接続】-【インターネット 接続】を選択します。

以下の設定から選択できます。

- [インターネット接続]:デフォルト値は、[はい]です。
- [プロキシ]-[プロキシの有効化]: プロキシサーバを有効または無効にします。
- 【プロキシ]-【プロキシアドレス]: プロキシアドレスを入力します。デフォルトは空です。
- 【プロキシ]-【プロキシポート】: プロキシポート番号を入力します。デフォルトはゼロです。
- [プロキシ]-[プロキシ認証]:認証を有効または無効にします。
- [プロキシ]-[工場出荷時の設定に戻す]:初期のデフォルト設定に戻します。

インターネット接続で問題がある場合は、247ページのインターネットに接続できないを参照してく ださい。

#### ファームウェア アップデートを設定する

内蔵 Web サーバまたはフロントパネルから、ファームウェア アップデートをダウンロードするかど うかとその方法を選択できます。

😰 注記:管理者パスワードが設定されている場合は、これらの設定を変更する必要があります。

- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ]-[ファームウェアのアップデート]を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 図 を押し、次に を押して、[アップデート]-[ファームウェアのアップデート]を選択します。

以下の設定から選択できます。

- 【確認]: [自動] (デフォルト設定) を選択した場合、プリンタは毎週 (または、プリンタが先に 7 回 再起動した場合はこの後に) 自動的に新しいファームウェアが入手可能かどうかを確認します。
   【手動] を選択した場合、プリンタは自動的に確認しません。いつでも手動で確認できます。
- [ダウンロード]: [自動](デフォルト設定)を選択した場合、プリンタは新しいファームウェアが 利用可能になると自動的にダウンロードします。[手動]を選択した場合、ダウンロードのたびに 承認が求められます。
- ② 注記:ファームウェアをダウンロードしても、プリンタにインストールされるわけではありません。新しいファームウェアをインストールするには、インストールを手動で確認する必要があります。
- [ファームウェア アップデート情報]:現在インストールされているファームウェアに関する情報
- 【ファームウェアのアップデート履歴】: プリンタにインストールされた過去のファームウェア バージョンの一覧。現在のバージョンに問題がある場合は、現在インストールされているバー ジョンの直前のバージョンを再インストールすることが通常できます。

#### リモート印刷の環境設定

- [プリンタのマージン]: [コンテンツからクリップ] と[コンテンツに追加] のいずれかを選択します。
- 【カラー]: 【カラー]、【グレースケール】、【モノクロ】の各印刷方法の中から選択します。
- [印刷品質]: [高品質]、[標準]、および[高速]のいずれかを選択します。
- [ロール]: [ロール 1]、[ロール 2]、および[用紙の節約](印刷内容がぴったり合う、最も幅の狭い ロールが自動的に選択されます)のいずれかを選択します。
- [HP ePrint Center のジョブ]: [保留] および [ダイレクト印刷] のいずれかを選択します。デフォルトでは、クラウドのジョブは [保留]です。[ダイレクト印刷] を選択した場合、フロントパネルには許可を求めるメッセージが表示されません。

## scan-to ネットワークまたは scan-to-FTP フォルダの設定

スキャンされたイメージは USB フラッシュ ドライブ、ネットワーク フォルダ、または FTP フォルダ に保存できます。USB フラッシュ ドライブ オプションは準備が必要ありませんが、その他のオプショ ンは以下の方法で設定されるまで機能しません。

注記:プリンタは、NTLMv1 ベースの認証を使用して (クライアントとして) 共有フォルダにアクセス します。セキュリティ上の理由のため、NTLMv1 を使用してユーザ資格情報を公開したくない場合は、 scan-to ネットワークまたは scan-to-FTP フォルダの使用を避ける必要があります。

#### ネットワーク フォルダへのスキャン

- スキャナがネットワーク経由でアクセスできるコンピュータ上にフォルダを作成します。
   <u>26 ページの例:Windows で、scan-to ネットワークフォルダを作成する</u>または<u>28 ページの例:</u> Mac OS で、scan-to ネットワークフォルダを作成するを参照してください。
- 2. 同一コンピュータ上にプリンタのユーザアカウントを作成します。
- 3. 「スキャナユーザ」と共有されるようにフォルダの共有オプションを変更して、そのユーザに対してフォルダの完全な制御機能を割り当てます。
- 4. フォルダの共有名を作成します。

#### FTP フォルダにスキャン

- 1. FTP サーバ上にフォルダを作成します。
- 2. FTP サーバのサーバ名、ユーザ名およびパスワードを確認してください。

😰 重要:いずれかのオプションについて上記の手順を完了してから、以下の残りの手順を実行します。

1. プリンタの内蔵 Web サーバで **[セットアップ]** タブを選択し、**[ネットワークにスキャン]**を選択し ます。50ページの内蔵 Web サーバにアクセスするを参照してください。

00							
					I	Printer status: 🚫 Jobs	on hold in queue 🕯
Setup	Networking	Customer Inv	volvement Program	Suppo	rt		
Scan to network							?
Add network folder							
Scan to network							
Set as default	Folder type	Protocol	Alias	Folder path	User	Action	
	Setup Scan to network Add network folder Scan to network Set as default	00 Setup Networking Scan to network Can to network folder Scan to network Set as default Folder type	Setup     Networking     Customer Inv       Scan to network     Customer Inv       Add network folder     Scan to network       Scan to network     Folder type	Setup     Retworking     Customer Involvement Program       Scan to network       Add network folder       Scan to network       Scan to network       Setus default       Folder type       Protocol	Setup     Networking     Customer Involvement Program     Support       Scan to network       Add network folder       Scan to network       Set as default     Folder type   Protocol Allas Folder path	Setup     Networking     Customer Involvement Program     Support       Scan to network       Add network folder       Scan to network       Setus default     Folder type       Protocol     Allas     Folder path     User	O     Printer status:      Jobs       Setup     Networking     Customer Involvement Program     Support   Scan to network       Can to network   Scan to network Set as default Folder type Protocol Alias Folder path User Action

💊 Local intranet | Protected Mode: Off 🛛 🖓 💌 🔍 100% 💌

または、HP Utility で[設定] タブを選択し、[ネットワークにスキャン]を選択します。 50ページの HP Utility へのアクセスを参照してください。

2. [ネットワークにスキャン]ページで、[フォルダの詳細の追加]をクリックして、さまざまなフィー ルドに情報を入力します。

40164 / 16.23.86.202							Printer status: 🥑	Jobs on hold in que
Main	Setup		Networking	Customer	Involvement Program	Support		
nfiguration iter settings	Scan to ne	etwork						
urty met connection Spirit Center connectivity al server Castion <b>n to network</b> <b>a t</b> Time <b>n to network</b> <b>a t</b> Time <b>nymous usage information storage</b> <b>ntenance</b> ware update	Protocol: Folder type: Alias: Server name: User domain*:	FTP    Public  Set this network destination	Priv     as default	ate Folder name: User name:		Folder path: User:		
r management	User password: Note: *If your user do	es not belong to any domain	simply leave this fie	Confirm password: eld empty. Please see h	alp page for further details.			Add Cane

- 【プロトコル】は、[FTP] または [CIFS](Windows) を選択します。
- [フォルダのタイプ]は、[公開]または [Private](非公開)を選択します。内蔵 Web サーバとフ • ロントパネルの内のアイコンで示されます。[Private](非公開)を選択した場合、フロントパ ネルでパスワードを入力する必要があります。
- [エイリアス名]は、スキャンファイルの保存先を選択するときにフロントパネルに表示され • ます。ネットワークまたは FTP フォルダ名とは異なることがあります。
- 【サーバ名】には、リモートコンピュータのネットワーク名が含まれる必要があります。
- [フォルダ名]には、フォルダの共有名が含まれる必要があります。
- 【ユーザ名】には、「スキャナユーザ」の名前が含まれる必要があります。

Done

- 【ユーザパスワード】には、「スキャナユーザ」のパスワードが含まれる必要があります。
- 【ドメイン名】には、ユーザ名が存在するドメインの名前が含まれる必要があります。「スキャナユーザ」がどのドメインにも属していない場合は、このフィールドは空白のままにします。

サーバ名およびフォルダ名は、以下のようにネットワークフォルダパスを構築することによって、共有フォルダへの接続に使用します。\\*サーバ名\フォルダ名* 

ネットワークフォルダの場合、リモートコンピュータの名前または IP アドレス、共有フォルダ の名前、およびリモートコンピュータ上ですでに作成している「スキャンユーザ」のユーザ名 とパスワードを入力します。ユーザが Windows ドメインのメンバーである場合を除いて、ユーザ のドメインフィールドは空のままにします。ユーザがリモートコンピュータの唯一のローカル ユーザである場合、このフィールドは空のままにします。共有フォルダが同じローカルネット ワークの Windows コンピュータ上にある場合のみ、サーバ名フィールドに (IP アドレスではな く) 名前を使用できます。これはドメイン サフィックスなしの簡単な名前 (最大 16 文字長) であ る必要があります。名前にはドットを含めることはできません。完全修飾 DNS ドメイン名はサ ポートされていません。製品およびネットワークフォルダが異なるネットワークにある場合、ま たはリモート コンピュータが Windows を実行していない場合、リモート コンピュータの名前で はなく、IPv4 アドレスを使用する必要があります。IPv6 ネットワークでは、IPv6 アドレスもサ ポートされています。

FTP フォルダの場合、サーバ名、フォルダ名、ユーザ名、およびパスワードを入力します。[ユー ザ ドメイン] は空のままにします。

- 3. [Add](追加)をクリックして、設定を保存します。
- ② 注記:製品がすでにネットワークにスキャンするように設定されているが、異なる共有フォルダ を使用したい場合は、[変更]をクリックします。
- プリンタはネットワークフォルダにアクセスできることを自動的に確認します。送信できない 場合は、209ページのネットワークフォルダにアクセスできない</u>を参照してください。

内蔵 Web サーバで**[確認]**をクリックして、共有フォルダにアクセス可能であるかどうかを後で確認できます。正しく設定された共有フォルダは、ユーザのパスワードが変更された場合、または 共有フォルダが移動もしくは削除された場合には、アクセスできなくなる可能性があります。

#### 例:Windows で、scan-to ネットワーク フォルダを作成する

- 1. リモート コンピュータ上で「スキャナ ユーザ」の新しいユーザ アカウントを作成します。この 目的で既存のユーザ アカウントを使用できますが、推奨されません。
- 2. リモート コンピュータ上に新しいフォルダを作成します (既存のフォルダを使用しない場合)。
- 3. フォルダを右クリックして、【プロパティ】を選択します。
4. 【共有】 タブで、【詳細な共有】 ボタンをクリックします。

1 My Scans Properties				
General Sharing Security Previous Versions Customize				
Network File and Folder Sharing				
My Scans Not Shared				
Network Path: Not Shared				
Share				
Advanced Sharing Set custom permissions, create multiple shares, and set other advanced sharing options.				
Close Cancel Apply				

5. [このフォルダを共有する] ボックスをオンにします。

Advanced Sharing
Share this folder
Settings
Share
My Scans
Add Remove
Limit the number of simultaneous users to: 10
Commenter
Comments.
Permissions Caching
OK Cancel Apply

6. 「スキャナ ユーザ」に共有フォルダに対するフル コントロールの読み取り/書き込み権限があることを確認する必要があります。これを実行するには、【権限】をクリックし、ユーザ(または、そのユーザを含む適切なグループ)に対して【フルコントロール】を付与します。

Permissions for My Scans		×		
Share Permissions				
Group or user names:				
& Everyone				
	A <u>d</u> d	Remove		
Permissions for Everyone	Allow	Deny		
Full Control	$\checkmark$			
Change				
Read	1			
Learn about access control and permissions				
ОК	Cancel	Apply		

 フォルダの[プロパティ]ウィンドウに[セキュリティ]タブがある場合、[セキュリティ]タブの フォルダに対する[フル コントロール]を同一ユーザに付与する必要もあります。NTFS などのい くつかのファイル システムのみこれが必要です。

📙 My Sca	ns Prope	erties		in Second	anti ata	×
General	Sharing	Security	Previous Versions	Custom	ize	
Object name: C:\My Scans						
Group or	r user nar	nes:				
🔏 Auth	enticated	Users				
& SYS	TEM					
To change permissions, click Edit						
<u>P</u> ermissi	ions for A	uthenticate	ed	0		
Users				Allow	Deny	
Full co	ontrol			~		-
Modif	y			$\checkmark$		
Read	& execu	te		$\checkmark$		Ξ
List fo	lder cont	ents		$\checkmark$		
Read				$\checkmark$		
Write				$\checkmark$		~
For special permissions or advanced settings, Advanced						
Learn about access control and permissions						
			ок с	ancel	Ap	ply

「スキャナ ユーザ」はこれでフォルダにアクセスし、それにファイルを書き込むことができます。 次に、フォルダにスキャンを送信できるようにプリンタを設定する必要があります。

#### 例: Mac OS で、scan-to ネットワーク フォルダを作成する

- 1. リモート コンピュータ上で「スキャナ ユーザ」の新しいユーザ アカウントを作成します。この 目的で既存のユーザ アカウントを使用できますが、推奨されません。
- 2. リモート コンピュータ上でフォルダを作成するか、選択します。デフォルトで、Mac OS ユーザ には、この目的のために簡単に使用可能な「共有フォルダ」があります。

3. [システム環境設定] アプリケーションを開いて、[共有] アイコンを選択します。

0 0	Sharing					
Show All		Q				
Computer Name: Joe Blogg's iMac Computers on your local network can access your computer at: Joe- Bloggs-iMac.local						
DVD or CD Sharing Screen Sharing File Sharing Printer Sharing	File Sharing allows other users to and allows administrators to acc Shared Folders:	access shared folders ess all volumes. Users:	on this computer			
Vinter Jianing     Vinter Jianing     Remote Login     Remote Login     Remote Management     Remote Apple Events     Xgrid Sharing     Internet Sharing     Bluetooth Sharing	Joe Blogg's Public Folder	よ Joe Blogg 単 Users 謎 Everyone	Read & Write 🛟 Read Only 🛟 Read Only 🗘			
	+ -	+ -	Options			
Click the lock to prevent fur	ther changes.		(?)			

- 4. 「スキャナユーザ」にフォルダへの[読み取り/書き込み]アクセス権限があることを確認します。
- 5. [オプション]をクリックします。
- 6. [SMB を使用してファイルとフォルダを共有する] ボックスをオンにして、「スキャナ ユーザ」が 「オン」列でオンになっていることを確認します。

Share File Sha	files and folders using AFP aring: Off
Share Warnin	files and folders using FTP g: FTP logins and data transfers are not encrypted.
🗹 Share	files and folders using SMB
When y the pas passwo	you enable SMB sharing for a user account, you must enter ssword for that account. Sharing with SMB stores this ord in a less secure manner.
On	Account
	Joe Blogg

7. [完了(Done)]をクリックします。これで、ファイルの共有が有効になっていて、Windows 共有が オンになっていることが確認されます。

0 0	Sharing		
Show All		Q	
Computer Name: Joe Blo Compute Bloggs-II	gg's iMac rs on your local network can access Mac.local	your computer at: Joe-	Edit
On Service DVD or CD Sharing Screen Sharing File Sharing Printer Sharing Remote Login Remote Management Remote Apple Events Xgrid Sharing Internet Sharing Bluetooth Sharing	Windows Sharing: On Windows users can access you Shared Folders:     Joe Blogg's Public Folder	r computer at smb://10 Users: Joe Blogg HUSers LEVeryone	0.1.40. Read & Write \$ Read Only \$ Read Only \$
	+ -	+ -	Options
Lick the lock to prevent fu	rther changes.		(?)

「スキャナ ユーザ」はこれでフォルダにアクセスし、それにファイルを書き込むことができます。 次に、フォルダにスキャンを送信できるようにプリンタを設定する必要があります。

## 用紙適合性オプション

#### 用紙が一致しない場合の動作

現在プリンタに取り付けている用紙が特定のジョブに適していない場合、プリンタは、適合する用紙 が取り付けられるまでジョブを保留にするか、その問題を無視して、適合しない用紙にジョブを印刷 します。取り付けられている用紙が不適切だと認識されるのは、次の場合です。

- 用紙の種類がジョブに指定したものと異なる
- ジョブに対して給紙方法 (ロール紙 1、ロール紙 2、カット紙) が指定されていない
- 用紙のサイズがジョブに指定したものより小さい

このような場合のプリンタの動作はフロントパネルから設定できます。

- このようなジョブを取り付けられている用紙の種類に関係なく印刷するようにする場合は、
   を押し、次に を押して、【セットアップ】-【ジョブ管理】-【用紙が一致しない場合の動作】-【そのまま印刷をする】を選択します。ソフトウェアアプリケーションまたは内蔵 Web サーバから印刷する場合、これがデフォルトです。ただし、USB フラッシュ ドライブから印刷される場合には無視されます。
- このようなジョブを保留にする場合は、 たおし、次に きまたのであります。
   [ジョブ管理]-[用紙が一致しない場合の動作]-[ジョブを保留にする]
   を選択します。ジョブが保留になると、プリンタはアラートを送信します。

用紙が理由でジョブが保留になると、適切な用紙が取り付けられるまでプリンタ キューに入れられま す。その後、キューにアクセスして印刷の再開を選択できます。これに対し、別の要件の他のジョブ は印刷を続行できます。

#### ロール紙切替オプション

2 つのロール紙が取り付けられていて、両方ともジョブに適している場合は、環境設定に従ってロール紙が選択されます。これらは、フロントパネルから設定できます。 2000 を押し、次に 2000 を押して、【セットアップ】- [印刷設定] - [用紙オプション] - [ロール紙切替オプション]:。

- 【ロール紙の消費を最小化】: このオプションを選択すると、すべての基準に合致する最も幅の狭いロール紙がプリンタによって選択されるため、描画の途切れを避けることができ、用紙を節約できます。これはデフォルトのオプションです。
- [ロール紙の変更を最小化]: このオプションを選択すると、現在有効なロール紙がプリンタによって選択されるため、ロール紙を変更する場合に必要な時間を節約できます。
- [用紙の少ないロール紙を使用]:このオプションを選択した場合、未使用の用紙が最も少ないロール紙がプリンタにより選択されます。
- 図 注記:このオプションは、[用紙情報の印刷]をオンにしている場合にのみ有効です(<u>69 ページの</u> <u>用紙情報の印刷</u>を参照)。それ以外の場合の効果は、[ロール紙の消費を最小化]と同じです。

## ネスティングをオン/オフにする

ネスティングとは、イメージやドキュメントのページを1つずつ連続してではなく、可能であれば、 自動的に1枚の用紙に並べて印刷することです。これにより、用紙を節約することができます。 87ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約する</u>を参照してください。

ネスティングをオン/オフにするには、まずジョブキューが有効であること(<u>105 ページのジョブ</u> <u>キューをオフにする</u>または<u>109 ページのジョブキューをオフにする</u>を参照)と、印刷の開始が**[処理** 後]に設定されていること(<u>103 ページのキュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する</u>または <u>107 ページのキュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する</u>を参照)を確認します。そして次の ようにします。

- HP Designjet Utility (Windows) の場合: [管理者] タブから、[プリンタ設定] [ジョブ管理] [ネス ティング] を選択します。
- HP Utility (Mac OS X) の場合: [設定] [プリンタ設定] [プリンタ設定の構成] [ジョブ管理] [ネ スティング] を選択します。
- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] [プリンタ設定] [ジョブ管理] [ネスティング] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: <a href="mailto:example">で示</a>
   を押して、【セットアップ】-【ジョブ
   管理]-【ネスティングの設定】-【ネスティング】を選択します。

いずれの場合でも、以下のオプションを選択できます。

 【通常の順序】:プリンタに送信された順にページがネスティングされます。ネスティングされた ページは、以下の3つの条件のうちの1つが満たされると、ただちに印刷されます。

- 次のページが、ネスティングされたページと同じ行に入らない場合。
- 指定した待ち時間の間、ページがプリンタに送信されなかった場合。
- 次のページと、既にネスティングされたページとの互換性がない場合 (87 ページのジョブ をネスティングしてロール紙を節約するを参照)。
- 【最適化された順序】:必ずしもプリンタに送信された順にページがネスティングされるわけではありません。互換性がないページが送信された場合は保留状態となり、互換性があるページが送信されるまで待ってネスティングを完了します。ネスティングされたページは、以下の3つの条件のうちの1つが満たされると、ただちに印刷されます。
  - 次のページが、ネスティングされたページと同じ行に入らない場合。
  - 指定した待ち時間の間、ページがプリンタに送信されなかった場合。
  - 互換性がないページのキューが満杯の場合。プリンタは互換性のあるページをネスティング中に、互換性のないページを最大6ページまでキューイングできます。プリンタは、互換性がないページを7ページ受信すると、ネスティングされたページをそのまま印刷します。
- 【オフ】:ネスティングは無効です。これはデフォルトのオプションです。

ネスティングの待ち時間は、フロントパネルで設定できます。 💽 💦 を押し、次に 💽 を押して、 【セットアップ] - [ジョブ管理] - [ネスティングの設定] - [待ち時間] を選択します。

ドント: [最適化された順序] では、最低限の量の用紙が使用されます。ただし、プリンタが互換性のあるページの到着を待機するため、印刷にかかる時間が長くなることがあります。

## 使用状況に関する情報をオン/オフにする

プリンタは、使用状況に関する情報を電子メールで定期的に送信することができます。以下がその手順です。

- HP Designjet Utility (Windows) の場合: [管理者] タブから、[プリンタ設定] [アカウンティング]
   を選択します。
- HP Utility (Mac OS X) の場合: [設定] [プリンタ設定] [プリンタ設定の構成] [アカウンティング] を選択します。
- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] [プリンタ設定] [アカウンティング] を選択します。

いずれの場合も、以下のオプションを設定してください。

- [アカウンティングファイルの送信]: [オン] (デフォルトは[オフ])
- [アカウンティングファイルの送信]: 有効な電子メール アドレス
- 「アカウンティングファイルの送信頻度]:日数(1~60)または印刷回数(1~500)を選択

電子メール サーバが設定されていることも確認してください。内蔵 Web サーバを使用して電子メー ル サーバを設定するには、**[セットアップ]-[電子メール サーバ]**を選択し、以下のフィールドに入力 します。

 [SMTP サーバ]: プリンタから送信されるすべての電子メール メッセージを処理する送信メール サーバ (SMTP)の IP アドレス。メール サーバが認証を必要とする場合、電子メール通知は機能し ません。

- 【プリンタのメールアドレス]: プリンタから送信される各電子メールメッセージには、返信 用アドレスを含める必要があり、このアドレスは実際には機能しなくても、固有のアドレス である必要があります。メッセージの受信者が送信元のプリンタを識別できるようにする ためです。これは、HP ePrintによって使用される電子メールアドレスと同じものではあり ません。
- [商品名]
- 。 [ポート番号]
- · 【認証】:認証を選択した場合は、ユーザ名とパスワードも求められます。

### 電子メール通知をオン/オフにする

電子メール通知をプリンタから受信するには、電子メール サーバを設定する必要があります (32 ページの使用状況に関する情報をオン/オフにするを参照)。

通知サービスは常にオンになっていますが、特定の通知はすべてデフォルトでオフになっています。 特定の通知をオンまたはオフにするには、内蔵 Web サーバの**[セットアップ]**タブから、**[通知]**を選択 します。

## アラートをオン/オフにする

プリンタのアラートは、操作を実行することで解決できるプリンタの問題が存在したり、いずれかの 印刷ジョブのステータスが変更されたときに警告します。アラートは、プリンタのフロントパネル、 HP Utility および内蔵 Web サーバによって表示されます。

アラート設定は、さまざまな方法で変更して、利用可能なアラートのすべてまたは一部を表示した り、まったく表示されないようにすることができます。

#### Windows でアラート設定にアクセスするには

- HP Designjet Utility の【ツール】 メニューで、【アラート設定】を選択します。
- HP Designjet Utility により表示されるアラートページで、【アラート設定】を選択します。
- HP Designjet Utility のシステム トレイ アイコンを右クリックし、[アラート設定]を選択します。

[アラート設定] ウィンドウで、アラートのスライダーを使用してアラートを完全にオフにすることができます。

または、重要なアラート、または重要でないアラートを、いつ、どのような場合に表示するかを選択 することができます。

#### Mac OS X でアラート設定にアクセスするには

HP プリンタ モニタの環境設定を開いてプリンタを選択し、[アラートのカスタマイズ]を選択すると、各アラートが特定の場合に特定の間隔で表示されるように設定することができます。

Name: HP De Model: HP De	Remove Printer Reload Details
Connection: 😌 Bon IP Address: 16.23.8	8 Turn Monitoring Off
Serial Number: CN27N0	Diagnose Diagnose All Update Rules & Diagnose All
	Go to HP Utility

HP プリンタ モニタの環境設定の[通知] タブで[モニタ ステータスをメニュー バーに表示する] ボッ クスをオフにすることで、アラートを完全にオフにすることができます。このボックスをオンにして [アラートが表示されたときに通知する] ボックス(以下を参照)をオフにした場合、HP プリンタ モニタ にはアラートが表示されますが、Dock 画面にはポップアップ表示されません。

00		Preferen	nces		
[0] General Mo	onitoring No	tifications			
🗹 Sh	ow monito	r status ir	ı menu ba	ar	
No.	tify me wh	en alert a	ppears		
۲	All				
C	Critical on	ly			
C	Custom				
	Fatal				
	Error				
	Warnin	g			
	Informa	ation			
	Optimi:	zation			
List a	lerts in pop	oup windo	w		
0	Notified o	nlv			
ē	All active				

## プリンタへのアクセスを制御する

#### フロントパネルのセキュリティ設定

フロントパネルから、 図 を押し、次に の を押して、 **[セキュリティ]**を選択すると、プリンタの 一部の機能を制御できます。

- **[USB ドライブ]**: USB フラッシュ ドライブの使用を有効または無効にします。
- **[USB からのファームウェア アップデート]**: USB フラッシュ ドライブからのファームウェアの アップデートを有効または無効にします。
- [インターネット接続]:インターネット接続を有効または無効にします。

Image: Big 1: Control (Base) (Ba

- [HP Connected を有効にする]: プリンタに直接接続されたコンピュータで HP DesignJet ePrint の 使用を有効または無効にします。
- 【ユーザセッション】:1分、3分、または5分後の自動ログアウトを有効または無効にします。
- 【プリンタのアクセスコントロール】:管理者パスワードの有効化、無効化、または変更を行います。

管理者パスワードが設定されている場合は、次の操作の実行権限が付与されている必要があります。

- セキュリティ設定を変更する(管理者パスワード自体を含む)
- インターネット接続の設定を変更する
- 自動ファームウェア アップデートの設定を変更する
- 自動ファームウェア アップデートの自動的なダウンロードまたはインストールを有効または無効にする
- 以前のファームウェアバージョンに戻す
- 出荷時デフォルトへのリセット
- 注記:管理者パスワードは、フロントパネルのオンスクリーンキーボードに存在する文字のみを使用できます。内蔵 Web サーバで新しいパスワードを設定する場合、その制限された文字セットに存在しない文字は拒否されます。

#### 内蔵 Web サーバのセキュリティ設定

内蔵 Web サーバから、【セキュリティ】タブを選択すると、さまざまな方法でプリンタへのアクセスを コントロールできます。

- 管理者とゲストに別個のパスワードを指定して、内蔵 Web サーバへのアクセスをコントロール する
- ハード ディスクの一部またはすべてのファイルを安全に消去する
- フロントパネル操作のさまざまなグループを有効または無効にする
- フロントパネルと同じセキュリティ設定を使用する(上記を参照)

😰 注記:管理者パスワードが必要な場合があります。

🛱 **注記:**詳細については、内蔵 Web サーバのオンライン ヘルプを参照してください。

#### HP Connected を無効にする

セキュリティ上の理由で必要な場合は、HP Connected への接続を無効にすることができます。フロン トパネルで、 を押し、次に を押して、 **[接続] - [HP ePrint Center 接続] - [HP ePrint Center 接**続] - [HP ePrint Center 接続] - [HP ePrint Center 接続] - [HP ePrint Center 接続] を選択します。

【無効】を選択すると、リモート印刷機能が保留になります。リモート印刷機能の使用を再開する場合 は、同じメニューから再度有効にするだけです。HP Connected Web サイトでセットアップ手順は必要 なくなりました。

リモート印刷を完全に無効にする場合は、**[完全に無効化]**を選択すると、HP Connected アカウントか らプリンタが消去されます。リモートをもう一度使用するには、一から設定し直す必要があります (<u>22 ページの Web サービスのセットアップ</u>を参照)。

② 注記:内蔵 Web サーバで管理者パスワードを設定することで([セットアップ]-[セキュリティ])、管理 者以外がこれらのオプションを変更できないようにすることができます。

## アカウント ID の要求

異なるユーザアカウントによるプリンタの使用状況を記録したい場合、ジョブごとにプリンタがアカウント ID を要求する設定にすることができます。

- HP Designjet Utility (Windows) の場合:[管理者] タブから、[プリンタ設定]-[アカウンティング] [アカウント ID の要求] を選択します。
- HP Utility (Mac OS X) の場合: [設定] [プリンタ設定] [プリンタ設定の構成] [アカウンティング] [アカウント ID の要求] を選択します。

この設定をオンにした場合、アカウント ID フィールドの入力が必須になります。アカウント ID のないジョブは、アカウンティング保留状態になります。

ジョブの送信時にアカウント ID をプリンタ ドライバに設定することができます。プリンタ側でジョ ブがアカウンティング保留状態に設定されている場合、内蔵 Web サーバ、HP Designjet Utility、または HP Utility でジョブキューに移動して保留状態のジョブをクリックして、アカウント ID を通知するこ とができます。ウィンドウに表示されるテキスト ボックスに、アカウント ID を入力することができ ます。

### Windows ドライバの環境設定を設定する

必要に応じてプリンタ ドライバでデフォルトの設定を変更できます。たとえば、カラーエミュレー ションや用紙の節約に関するオプションなどです。これを行うには、コンピュータの画面の【スター ト】ボタンをクリックし、【デバイスとプリンタ】を選択します。[デバイスとプリンタ]ウィンドウで、 お使いのプリンタのアイコンを右クリックし、【印刷設定】を選択します。[印刷設定]ウィンドウで変 更した設定は、現在のユーザのデフォルト値として保存されます。

システムのすべてのユーザのデフォルト値を設定するには、プリンタのアイコンを右クリックし、[プ リンターのプロパティ]を選択し、[詳細設定]タブに移動し、[標準の設定]を選択します。標準の設定 で変更した設定は、すべてのユーザに対して保存されます。

スタッカの手動モードや通常モードに関する[**用紙送りオプションの制約]**などのその他の設定は、プリンタのプロパティで変更できます。これを行うには、[スタート]ボタンをクリックし、[デバイスと プリンター]を選択し、お使いのプリンタのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]を選 択します。[デバイスの設定]タブを選択し、新しいデフォルト値を定義します。

General	Sharing	Ports	Advanced	Color Management		
Secur	Security Device Settings About					
Advanced Features						
Sho	w printer info	rmation: <u>Yes</u>				
Del	ivery Option c	onstraint: En	abled 🔻			

# 4 ネットワーク設定

- <u>はじめに</u>
- <u>正しい動作の確認</u>
- ネットワーク設定の事前設定(必要な場合)
- <u>ネットワークシステムへのプリンタの追加</u>
- <u>トラブルシューティング</u>
- <u>ネットワーク パラメータのリセット</u>
- <u>ネットワーク プロトコルの制御</u>
- <u>フロントパネルのメニュー項目</u>
- <u>PM サービス</u>
- <u>サポートされるネットワークプロトコル</u>

## はじめに

このプリンタには、ネットワーク接続用の RJ-45 コネクタ ポートが1 つ装備されています。Class B 制限の要件を満たすため、シールド I/O ケーブルを使用する必要があります。

内蔵 Jetdirect プリント サーバでは、IEEE 802.3 10Base-T Ethernet、IEEE 802.3u 100Base-TX Fast Ethernet、802.3ab 1000Base-T Gigabit Ethernet 準拠ネットワークへの接続がサポートされます。プリン タを接続して電源をオンにすると、ネットワークとのオート ネゴシエーションが行われて、10、100、 または 1000Mbps のリンク速度で動作し、全二重または半二重モードで通信が行われます。ただし、 ネットワーク通信の確立後に、プリンタのフロントパネルを使用したり他の設定ツールを使用して、 リンクを手動で設定することもできます。

プリンタでは、TCP/IPv4 や TCP/IPv6 など、複数のネットワーク通信プロトコルを同時にサポートする ことができます。セキュリティ上の理由から、プリンタとの間で IP トラフィックを制御する機能が用 意されており、IP Security (IPsec) プロトコルの設定がサポートされます。

### 正しい動作の確認

- 1. I/O 設定ページを印刷してステータス メッセージを確認します。
- I/O 設定ページの上部セクションで、ステータス メッセージ「I/O Card Ready」(I/O カード準備完 了)を探します。
- 「I/O Card Ready」(I/O カード準備完了)がある場合、プリント サーバが正しく動作しています。次のセクションに進みます。

「I/O Card Ready」(I/O カード準備完了) 以外のメッセージが表示されている場合、次の手順を試し てください。

- a. プリンタの電源を切ってから再度電源を入れて、プリント サーバを再度初期化します。
- **b.** ステータス インジケータ ランプ (LED) に適切なステータスが表示されていることを確認します。
- 注記:リンクの設定とトラブルシューティング情報については、<u>39ページのトラブルシューティング</u>を参照してください。

他のメッセージの説明とトラブルシューティングについては、お使いのプリント サーバ モデルの『HP Jetdirect Print Servers Administrator 's Guide』(HP Jetdirect プリント サーバ管理者ガイド)を参照してく ださい。

## ネットワーク設定の事前設定(必要な場合)

ネットワーク システムにプリンタを追加する前にネットワークでネットワーク設定を行う必要があ る場合は、ここで行うことができます。

ただし、ほとんどの場合、このセクションはスキップできます。代わりに、次のセクションにそのま ま進んで、ネットワーク コンピュータ システムにプリンタをインストールしてください。ネットワー クインストール ソフトウェアを使用すると、基本的なネットワーク設定を行って、プリンタをシステ ム構成に追加できます。

#### 事前設定ツール

次のツールを使って、ネットワーク設定を事前設定することができます。

- フロントパネル
- 内蔵 Web サーバ
- BootP、DHCP、Telnet または arp および ping コマンドなどの高度な設定方法を使用することができます。手順については、お使いのプリント サーバ モデルの『HP Jetdirect Print Servers Administrator's Guide』(HP Jetdirect プリント サーバ管理者ガイド)を参照してください。

プリンタでネットワーク設定が構成されると、プリンタの電源をオフにしてからもう一度オンにして も、設定値は保存され、維持されています。

### ネットワーク システムへのプリンタの追加

プリンタがネットワークで適切に動作するように設定されたら、印刷ジョブを直接送信する各コン ピュータにプリンタを追加できます。システム構成にプリンタを追加するには、システムのネット ワーク プリンタ インストール ソフトウェアを使用する必要があります。プリンタに付属している HP スタートアップ キット DVD を使用することをお勧めします。

#### クライアント サーバ印刷

プリンタをセットアップしたら、ネットワーク クライアントがアクセスできるように設定する必要が あります。手順は、クライアントとネットワーク オペレーティング システムによって異なります。

詳細については、使用しているオペレーティング システムに付属のマニュアルを参照してください。

#### UNIX または Linux システム

プリンタでは、ネットワーク経由での UNIX または Linux システムとの連動がサポートされています。 システム ユーティリティを使用してにプリンタをインストールします。詳細は、<u>http://www.hp.com/</u> <u>support/net\_printing/</u>を参照してください。

## トラブルシューティング

#### I/O 設定ページ

I/O 設定ページには、全体的なプリント サーバ ステータスが表示されます。これは、特にネットワー ク通信が使用できない場合は重要な診断ツールです。I/O 設定ページに表示される可能性のあるメッ セージについては、お使いのプリント サーバ モデルの『HP Jetdirect Print Servers Administrator's Guide』(HP Jetdirect プリント サーバ管理者ガイド)を参照してください。

#### ランプ

プリンタには、リンクのステータスとネットワーク アクティビティを示すステータス ランプ (LED) が あります。

- 緑色のランプが点灯している場合、プリンタが正常にネットワークにリンクされています。
- ランプが黄色に点滅している場合、ネットワーク転送アクティビティがあります。

#### リンクのトラブルシューティング

プリンタがネットワークに正常に接続されていない場合は、次のようになります。

- 両方の LED がオフになります。
- I/O 設定ページに、「LAN Error Loss of Carrier」(LAN エラー キャリアの損失)と表示されます。

リンクに障害があることが示された場合、次の手順を試してください。

- ドライブ ケーブルを正しく接続します。
- リンク設定を手動で設定して、ネットワークハブまたはスイッチのポート設定と合わせます。手 動設定の方法については、40ページのリンク設定方法を参照してください。プリンタの電源を 切ってから再度電源を入れて、設定を再度初期化します。
- I/O 設定ページを印刷して、リンク設定を確認します。

項目	説明
ポート構成	プリンタが正しくリンクされている場合、この項目の値は次のいずれかです。
	● <b>10BASE-T 半二重:</b> 10Mbps、半二重
	● <b>10BASE-T 全二重:</b> 10Mbps、全二重
	● <b>100TX 半二重:</b> 100Mbps、半二重
	● 100TX 全二重:100Mbps、全二重
	● 1000TX 全二重
	プリンタが正しくリンクされていない場合、次のいずれかのメッセージが表示されま す。
	● UNKNOWN: プリンタが初期化状態になっています。
	<ul> <li>DISCONNECTED:ネットワーク接続が検出されませんでした。ネットワークケーブ ルを確認します。リンク設定を再設定するか、プリンタを再起動します。</li> </ul>
オートネゴシ	リンク設定のオート ネゴシエーションがオンかオフかを示します。
T-232	<ul> <li>オン(デフォルト): プリンタのネットワーク設定が、適切な速度および通信モード で自動的に試みられます。</li> </ul>
	<ul> <li>オフ:フロントパネルを使用してリンク速度と通信モードを手動で設定する必要があります。正しく動作するには、設定がネットワークの設定と一致している必要があります。</li> </ul>

### リンク設定方法

プリンタでは、全二重または半二重通信モードを使用した 10、100、または 1000Mbps ネットワーク リンク速度がサポートされます (1000T 半二重の選択はサポートされません)。デフォルトでは、ネッ トワークとのリンク動作のオート ネゴシエーションが試みられます。

オート ネゴシエーションがサポートされないネットワーク ハブおよびスイッチに接続されている場 合、プリンタは 10Mbps または 100Mbps 半二重動作で設定されます。たとえば、ネゴシエーションを 行わない 10Mbps ハブに接続されている場合、プリント サーバーは 10Mbps 半二重で動作するように 自動的に設定されます。

プリンタがオート ネゴシエーションを介してネットワークに接続できない場合は、次のいずれかの方 法を行うことでリンク設定を行うことができます。

- フロントパネル
- 内蔵 Web サーバ
- システムのコマンド プロンプトを使用した Telnet インタフェース
- BootP サーバや DHCP サーバなどからダウンロードされた TFTP (Trivial File Transfer Protocol) 設定 ファイル
- HP Web Jetadmin などのネットワーク管理ツール

## ネットワーク パラメータのリセット

ネットワーク パラメータ (IP アドレスなど) は、コールド リセットによって工場出荷時のデフォルト値 にリセットできます。コールド リセットとは、プリンタの電源をいったん切って、電源を入れ直すこ とです。コールド リセットの後、I/O 設定ページを印刷して工場出荷時の値が割り当てられているこ とを確認します。

△注意:工場出荷時にインストールされた HP Jetdirect X.509 証明書は、コールドリセットによって工場 出荷時のデフォルト値にリセットされた後も保存されます。しかし、ネットワーク認証サーバーを検 証するためにユーザがインストールした証明機関 (CA) 証明書は保存されません。

<u>245ページのプリンタが異常な動作をする</u>も参照してください。

## ネットワーク プロトコルの制御

プリンタでは、複数のネットワーク通信プロトコルを同時にサポート可能です。これにより、異なる プロトコルを使用しているネットワーク コンピュータが同じプリンタと通信することができます。

プリンタがネットワークで通信するには、プロトコルごとに設定が必要な場合があります。プロトコ ルによっては、必要なパラメータが自動的に検出されるため、ユーザ指定の設定が必要ありません。 しかし、それ以外のプロトコルには多くのパラメータを設定する必要があります。

#### ネットワーク プロトコルの有効化/無効化

ネットワーク プロトコルが有効になっている場合、そのプロトコルを使用するコンピュータがネット ワーク上に存在しなくても、ネットワーク上で積極的に通信を行う場合があります。これにより、 ネットワーク トラフィックが増加する可能性があります。不要なトラフィックをなくすには、使用さ れていないプロトコルを無効にします。使用しないプロトコルを使用不可能にすると:

- ネットワークの混雑を軽減するために、使用しないプロトコルからのブロードキャストメッセージを排除できます。
- プリンタでジョブを印刷する他のネットワークのユーザを排除することで、そのプリンタで印刷 するユーザを適切に制限できます。
- 有効なプロトコルのプロトコル固有のエラー状態のみ表示されます。

デバイスのコントロールパネル メニューから使用されていないプロトコルを無効にするには、 <u>42 ページのフロントパネルのメニュー項目</u>を参照してください。内蔵 Telnet サーバへのシステム コマンドアクセスなど、他のツールについては、お使いのプリント サーバ モデルの『*HP Jetdirect Print Server Administrator's Guide*』(HP Jetdirect プリント サーバ管理者ガイド)を参照してください。

## フロントパネルのメニュー項目

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
TCP/IP	ホスト名		デバイスを識別するために使用される、最大 32 文字の英数字です。この名前は、HP Jetdirect 設 定ページに表示されます。デフォルトのホスト 名は NPlxxxxxx です。ここで、xxxxxx は LAN ハ ードウェア(MAC)アドレスの末尾 6 桁です。
	IPV4 の設定	設定方法	HP Jetdirect プリント サーバ上で TCP/IPv4 パラ メータを設定する方法を指定します。
			Bootp:BootP (Bootstrap Protocol) を使用して BootP サーバから自動設定します。
			DHCP (デフォルト): DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) を使用して DHCPv4 サー バから自動設定します。これが選択されてい て、DHCP リースが存在する場合、DHCP リリー スメニューと DHCP 更新 メニューを使用して DHCP リースオプションを設定できます。
			自動 IP : 自動リンク ローカル IPv4 アドレスを使 用します。169.254.x.x 形式のアドレスが自動 的に割り当てられます。
			手動 : 手動設定 メニューを使用して TCP/IPv4 パ ラメータを設定します。
		DHCP リリース	このメニューは、設定方法 が DHCP に設定され ていて、プリント サーバの DHCP リースが存在 する場合に表示されます。
			いいえ (デフォルト) : 現在の DHCP リースが保存 されます。
			<mark>はい</mark> :現在の DHCP リースおよびリースされた IP アドレスが解放されます。
		DHCP 更新	このメニューは、設定方法 が DHCP に設定され ていて、プリント サーバの DHCP リースが存在 する場合に表示されます。
			<mark>いいえ (デフォルト)</mark> : プリント サーバが DHCP リースの更新を要求しません。
			<mark>はい</mark> :プリント サーバが現在の DHCP リースの 更新を要求します。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
		手動設定	(設定方法 が 手動 に設定されている場合のみ使 用可能) プリンタのコントロールパネルから直 接パラメータを設定します。
			IP アドレス:プリンタの一意の IP アドレス (n.n.n.n)。
			サブネット マスク : プリンタのサブネット マス ク (n.n.n.n)。
			<mark>Syslog サーバ</mark> :syslog メッセージの受信とログ に使用される syslog サーバの IP アドレス (n.n.n.n) です。
			デフォルト ゲートウェイ : 他のネットワークと の通信に使用されるゲートウェイまたはルー ターの IP アドレス (n.n.n.n) です。
			アイドル タイムアウト : アイドル状態の TCP 印 刷データ接続が切断されるまでの時間です (デ フォルトは 270 秒。0 にするとタイムアウトは 無効になります)。
		デフォルト IP	TCP/IP の再設定の強制時 (BootP や DHCP を使用 するように手動で設定された場合など) にプリ ント サーバがネットワークから IP アドレスを 取得できない場合のデフォルトの IP アドレス です。
			自動 IP : リンク ローカル IP アドレス 169.254.x.x が設定されます。
			既存:以前の HP Jetdirect デバイスに合わせて、 アドレス 192.0.0.192 が設定されます。
		プライマリ DNS	プライマリ DNS サーバの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
			<b>注記 :</b> この項目は、内蔵 Web サーバから 手動 設 定の優先度が <b>[構成 優先順位]</b> テーブルの DHCP より高く設定されている場合にのみ表示されま す。
		セカンダリ DNS	セカンダリ ドメイン ネーム システム (DNS) サーバの IP アドレス (n.n.n.) を指定します。
			<mark>注記 :</mark> この項目は、 内蔵 Web サーバから 手動 設 定の優先度が <b>[構成 優先順位]</b> テーブルの DHCP より高く設定されている場合にのみ表示されま す。
	IPV6 の設定	有効化	プリント サーバでの IPv6 の動作を有効または 無効にするには、この項目を使用します。
			オフ:IPv6 は無効です。
			オン (デフォルト):IPv6 は有効です。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
		アドレス	IPv6 アドレスを手動で設定するには、この項目 を使用します。
			手動設定:TCP/IPv6 アドレスを有効にして手動 で設定するには、手動設定 メニューを使用しま す。
			有効化:手動設定を有効にするには、この項目 を選択して オン を選択します。無効にするに は オフ を選択します。
			<mark>アドレス</mark> :コロンと 16 進数の表記を使用する 32 桁の 16 進数 IPv6 ノード アドレスを入力す るには、この項目を使用します。
		DHCPV6 Policy	ルータ指定:プリントサーバによって使用され るステートフル自動設定方法が、ルーターによ り決定されます。ルータは、プリントサーバが 自身のアドレス、設定情報、またはその両方を DHCPv6 サーバから取得するかどうかを指定し ます。
			ルータ使用不能:ルータが使用できない場合、 プリント サーバは自身のステートフル設定を DHCPv6 サーバから取得しようとします。
			<mark>常にオン</mark> :ルータが使用できるかどうかにかか わらず、プリント サーバーは常に自身のステー トフル設定を DHCPv6 サーバから取得しようと します。
		プライマリ DNS	プリント サーバが使用するプライマリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項 目を使用します。
			<mark>注記 :</mark> この項目は、 内蔵 Web サーバから 手動 設 定の優先度が <b>[設定の優先順位]</b> テーブルの DHCP より高く設定されている場合にのみ表示 されます。
		セカンダリ DNS	プリント サーバが使用するセカンダリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項 目を使用します。
			<mark>注記 :</mark> この項目は、内蔵 Web サーバから 手動 設 定の優先度が <b>[設定の優先順位]</b> テーブルの DHCP より高く設定されている場合にのみ表示 されます。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
	プロキシサーバー		デバイスの内蔵アプリケーションにより使用さ れるプロキシサーバを指定します。一般に、プ ロキシサーバーはインターネット アクセス時 にネットワーク クライアントにより使用され ます。プロキシサーバが Web ページをキャッ シュするため、クライアントのインターネット セキュリティがある程度高まります。
			プロキシ サーバを指定するには、IPv4 アドレス または完全修飾ドメイン名を入力します。名前 は最大 255 オクテットにすることができます。
			ネットワークによっては、独立系サービス プロ バイダ (ISP) にプロキシ サーバ アドレスを問い 合わせる必要があります。
	プロキシ ポート		クライアントをサポートするプロキシサーバ によって使用されているポート番号を入力しま す。ポート番号は、ネットワークでのプロキシ アクティビティ用に予約されたポートを識別し ます。使用可能な値は 0 ~ 65535 です。
セキュリティ	セキュリティ ページ の印刷		<mark>はい</mark> : HP Jetdirect プリント サーバの現在の IPsec セキュリティ設定を含むページを印刷し ます。
			<mark>いいえ (デフォルト)</mark> : セキュリティ設定ページ は印刷されません。
セキュア Web			構成管理の目的で、内蔵 Web サーバで HTTPS (Secure HTTP) を使用した通信のみ許可するか、 HTTP と HTTPS の両方を受け入れるかを指定し ます。
			HTTPS Required (HTTPS 必須) : セキュアな暗号化 通信では、 HTTPS アクセスのみが許可されます。 プリント サーバーはセキュアなサイトとして 表示されます。
			HTTP/HTTPS optional (選択) : HTTP と HTTPS のど ちらかを使用したアクセスが許可されます。
			<mark>注記:</mark> 工場出荷時のデフォルト設定は、プリン ト サーバのモデルによって異なります。
IPSEC			プリント サーバの IPsec またはファイアウォー ルの状態を指定します。
			<mark>保持</mark> : IPsec/ファイアウォールの状態が、現在の 設定と同じままになります。
			無効化:プリント サーバでの IPsec/ファイア ウォールの動作が無効になります。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
セキュリティのリセッ ト			プリント サーバの現在のセキュリティ設定を 保存するか、工場出荷時のデフォルト値にリ セットするかを指定します。
			いいえ (デフォルト) : 現在のセキュリティ設定 を維持します。
			<mark>はい</mark> : セキュリティ設定が工場出荷時のデフォ ルト値にリセットされます。
リンク速度			プリント サーバのリンク速度と通信モードは、 ネットワークと一致している必要があります。 利用可能な設定は、デバイスおよびインストー ルされているプリント サーバによって異なり ます。以下のいずれかのリンク設定を選択しま す。
			<mark>注意:</mark> リンク設定を変更すると、プリント サー バおよびネットワーク デバイスとのネット ワーク通信が失われる可能性があります。
			自動 (デフォルト): プリント サーバは、オート ネゴシエーションを使用して、許可される最速 のリンク速度と通信モードを自動的に設定しま す。オート ネゴシエーションに失敗した場合、 ハブ/スイッチ ポートの検出リンク速度に応じ て 100TX HALF または 10TX HALF が設定されま す (1000T 半二重の選択はサポートされていま せん)。
			10T 半二重:10Mbps、半二重で動作します。
			10T 全二重:10Mbps、全二重で動作します。
			100TX 半二重:100Mbps、半二重で動作します。
			<u>100TX 全二重</u> :100Mbps、全二重で動作します。
			100TX 自動:オート ネゴシエーションでリンク 速度を最大 100Mbps に制限します。
			1000TX 全二重:1000Mbps、全二重で動作しま す。

## PM サービス

プリンタに内蔵された主なネットワーク サービスを次に示します。最新の機能とサービスについて は、<u>http://www.hp.com/go/jetdirect/</u>を参照してください。

- 設定と管理
  - 。 BootP/DHCP (IPv4 のみ)
  - DHCPv6
  - 。 TFTP (IPv4 のみ)
  - 。 Web プロキシ (自動/手動 cURL)

- LLMNR
- 。 Telnet (IPv4 のみ)
- SNMP (v1、v2c、v3) エージェント
- 。 Bonjour (Mac OS X 用)
- FTP (File Transfer Protocol)
- WS Discovery (Microsoft Web サービス)
- 内蔵 Web サーバ、HTTP (TCP ポート 80)
- 内蔵 Web サーバ、HTTPS (TCP ポート 443)
- IP セキュリティ (IPsec)
- 印刷
  - Raw IP 印刷 (HP 独自の TCP ポート 9100、9101、9102)
  - LPD 印刷 (TCP ポート 515)
  - IPP 印刷 (TCP ポート 631)
  - FTP 印刷 (TCP ポート 20、21)
  - <sup>°</sup> WS Print (Microsoft Web サービス)
- セキュリティ
  - SNMP v3
  - SSL/TLS
  - 。 802.1X 認証:WEP、WPA、WPA2、LEAP、PEAP、EAP-TLS
  - · ファイアウォール

## サポートされるネットワークプロトコル

サポートされるネットワーク プロトコル、およびそれらのプロトコルを使用する一般的なネットワー ク印刷環境を次に示します。

サポートされる ネットワークプロ トコル	一般的なネットワーク印刷環境		
TCP/IPv4	(Direct Mode 印刷) Microsoft Windows XP、Windows Server 2003、およびそれ以降の Win		
	Microsoft Terminal Server および Citrix MetaFrame 環境		
	UNIX と Linux。たとえば、HP HP-UX、Sun Microsystems Solaris (SPARCsystems のみ)、IBM AIX、HP MPE-iX、RedHat Linux、SuSE Linux など		
	LPR/LPD (Line Printer Daemon、RFC 1179 準拠) システム		
	IPP (Internet Printing Protocol)		
	FTP (File Transfer Protocol) 印刷		
TCP/IPv6	Microsoft Windows XP、Windows Server 2003、それ以降の Windows、Direct Mode ポート 9100 印刷 (HP IPv6/IPv4 ポート監視ソフトウェアがシステムで実行されている必要があります)		
	IPv6 クライアントがサポートされる LPR/LPD (Line Printer Daemon、RFC 1179 準拠) システ ム		
	IPv6 クライアントがサポートされる IPP (Internet Printing Protocol) システム		
	FTP (File Transfer Protocol) 印刷		

# 5 プリンタのカスタマイズ

- フロントパネルの表示の言語を変更する
- <u>HP Utility へのアクセス</u>
- 内蔵 Web サーバにアクセスする
- <u>HP Utility の言語を変更する</u>
- <u>内蔵 Web サーバの言語を変更する</u>
- <u>スリープモード設定を変更する</u>
- <u>自動オフ設定を変更する</u>
- <u>スピーカ音量の変更</u>
- フロントパネルの表示の明るさを変更する
- <u>測定単位を変更する</u>
- <u>ネットワーク設定を構成する</u>
- <u>グラフィック言語の設定を変更する</u>
- <u>プリンタセキュリティを管理する</u>
- プリンタの電子メールアドレスを変更する

## フロントパネルの表示の言語を変更する

フロントパネルのメニューおよびメッセージの言語を変更する方法は2つあります。

- 現在フロントパネルに表示されている言語が理解できる場合は、 た押し、次に を押して、 [セットアップ] [フロントパネルオプション] [言語] を選択します:。
- 現在フロントパネルに表示されている言語が理解できない場合は、まずプリンタの電源を切ります。電源ボタンを押して、電源をオンにします。フロントパネルにアイコンが表示される場合は、 のを押し、それから を押します。この手順を実行すると、フロントパネルでアイコンが素早く点滅します。

どちらの方法でも、フロントパネルの表示に言語選択メニューが表示されます。希望する言語を押し ます。

選択可能な言語は、英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フランス語、イタリア語、ド イツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語です。

### HP Utility へのアクセス

HP Utility を使用すると、TCP/IP 接続または Jetdirect 接続を使用してコンピュータからプリンタを管理できます。

- Windows の場合、デスクトップのショートカットから、または [スタート] [すべてのプログラム] [HP] [HP Designjet Utility] [HP Designjet Utility] から、HP Designjet Utility を起動できます。 これにより、HP Designjet Utility が起動し、コンピュータにインストールされたプリンタが表示されます。HP Designjet Utility を初めて開くと、機能強化の自動アップデートを促される場合があります。自動アップデートをお勧めします。
- Mac OS X の場合、Dock のショートカットから、または[ハードディスク]-[ライブラリ]-[Printers]
   -[hp]-[Utilities]-[HP Utility] の順で選択して HP Utility を起動します。これにより、HP Utility が 起動し、コンピュータにインストールされたプリンタが表示されます。

左側ウィンドウでプリンタを選択すると、右側ウィンドウに表示される内容がすべてそのプリン 夕固有のものになります。

この手順に従っても HP Utility にアクセスできない場合は、246 ページの HP Utility にアクセスできな いを参照してください。

## 内蔵 Web サーバにアクセスする

内蔵 Web サーバを使用すると、コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザから、プリンタを リモート管理することができます。

内蔵 Web サーバに直接アクセスするには、プリンタの接続方法が TCP/IP である必要があります。

内蔵 Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。

- Internet Explorer 7 (Windows XP 以降)
- Safari 3 (Mac OS X 10.5 以降)

- Firefox 3.6 以降
- Google Chrome 7 以降

Adobe Flash プラグインバージョン7以降は、ジョブのプレビューの表示に推奨されます。

コンピュータ上で内蔵 Web サーバにアクセスするには、Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレ スを入力します。

プリンタの IP アドレスは、フロントパネルで、 💽 を押し、次に 💦 を押して表示できます。

HP Designjet Utility または HP Utility から内蔵 Web サーバにアクセスすることもできます。

この手順に従っても内蔵 Web サーバにアクセスできない場合は、<u>246 ページの内蔵 Web サーバにア</u> <u>クセスできない</u>を参照してください。

### HP Utility の言語を変更する

HP Utility は次の言語に対応しています。英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語 (Windows のみ)、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓 国語、および日本語。

- Windows の場合、[ツール] [言語設定] を選択し、リストから言語を選択します。
- Mac OS X の場合、別のアプリケーションに関しても言語が変更されます。[システム環境設定]で [言語環境]を選択し、アプリケーションを再起動します。

### 内蔵 Web サーバの言語を変更する

内蔵 Web サーバは次の言語に対応しています。英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フ ランス語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、お よび日本語。Web ブラウザのオプションで指定された言語がここでは選択されます。内蔵 Web サー バが対応していない言語が指定されている場合は、英語が使用されます。

言語を変更するには、Web ブラウザの[言語の優先順位] 設定を変更してください。たとえば、Internet Explorer を使用している場合は、[ツール] メニューに移動し、[インターネットオプション]-[言語] を 選択します。[言語の優先順位] ダイアログ ボックスで、使用する言語がリストの最上部に表示されて いることを確認します。

### スリープ モード設定を変更する

プリンタの電源をオンにしたまま一定時間使用しない場合、プリンタは電力節約のため自動的にスリ ープモードへ移行します。プリンタがスリープモードに移行するまでの待機時間を変更するには、フ ロントパネルででで、で、で、を押し、【セットアップ】- 【フロントパネルオプション】- 【スリープモー ド待ち時間】を押します。必要な待ち時間を選択し、【OK】ボタンを押します。1~240分に設定できま す。デフォルトの時間は 30分です。

### 自動オフ設定を変更する

エネルギーを節約するため、プリンタは自動オフ(自動電源管理)機能が有効な状態で出荷され、一定 時間操作がない場合にプリンタの電源が自動的にオフになります。ただし、プリンタがネットワーク に接続されているときは、ネットワーク ユーザが使えなくなるのを防ぐため、自動オフ機能が自動的 に無効になります。

注記:自動オフ機能はスリープモードとは異なります。プリンタの電源が完全にオフになります。電源を入れ直すには、通常どおり電源ボタンを使用します。

フロント パネルから自動オフ機能を設定することができます。操作がない状態が 2~12 時間続いた らプリンタの電源をオフにするか、自動オフを完全に無効にすることができます。 を押して、【セットアップ】-【フロントパネル オプション】-【オートオフ】を選択します。

### スピーカ音量の変更

プリンタのスピーカの音量を変更するには、フロントパネルで **回**る を押し、次に を押して、 【セットアップ] - 【フロントパネルオプション] - 【スピーカ音量】 を選択し、[オフ]、[低い]、または [High] (高い) を選択します。

### フロントパネルの表示の明るさを変更する

フロントパネルの表示の明るさを変更するには、 このの順に押し、【セットアップ】-【フロントパネルオプション】-【ディスプレイの明度】を押して、目的の値を選択します。【OK】ボタンを押して、その値を設定します。表示の明るさは 50 に設定されています。

### 測定単位を変更する

フロントパネルの表示の測定単位を変更するには、 2000 の順に押し、 (セットアップ)- (フロントパネルオプション)- (単位の選択)を押して、(インチ)または (メートル)を選択します。 デフォルトでは、単位はメートルに設定されています。

## ネットワーク設定を構成する

内蔵 Web サーバ、HP Utility、またはフロントパネルからネットワーク設定を表示および設定できま す。

内蔵 Web サーバでこれを行うには、[ネットワーク] タブを選択します。

HP Designjet Utility (Windows) では、[管理者] タブを選択し、[ネットワーク設定] を選択します。Mac OS X の場合、[設定] - [ネットワーク設定] を選択します。

以下の設定から選択できます。

- IP 設定方法: IP アドレスを設定する方法を指定します。[BOOTP]、[DHCP]、[自動 IP]、または[手動]を選択します。
- ホスト名:プリンタの IP 名を指定します。名前は最大 32 ASCII 文字を含むことができます。
- IP アドレス: プリンタの IP アドレスを指定します。TCP/IP ネットワークで重複する IP アドレス を指定すると通信エラーになります。

**ヒント**:現在の IP アドレスを変更して **[適用]**をクリックする場合、ブラウザでは古いアドレス を示しているので、ブラウザのプリンタへの現在の接続が失われます。再接続するには、新しい IP アドレスを参照します。

- サブネットマスク: サブネットマスクを指定します。サブネットマスクは、ネットワークを指定するビットと、ネットワーク内のノードを一意に指定するビットを決定します。
- デフォルトゲートウェイ:他のネットワークまたはサブネットワークへの接続に使用される ルータまたはコンピュータの IP アドレスを指定します。存在しない場合は、コンピュータの IP アドレスまたはプリンタの IP アドレスを使用します。
- ドメイン名: プリンタが存在する DNS ドメイン名を指定します (たとえば、support.hp.com)。
- ② 注記:ドメイン名はホスト名を含みません。ドメイン名は、printer1.support.hp.comのような完全修飾ドメイン名ではありません。
- アイドルタイムアウト: リモート コンピュータがプリンタを待機するときのアイドル状態の接続が継続される時間を指定します。デフォルト値は、280 秒です。0 に設定すると、タイムアウトは無効になり、アイドル状態の接続が継続される時間は無限になります。
- デフォルト IP: 電源がオンになったとき、または BOOTP または DHCP を使用するように再構成 されたときに、プリンタがネットワークから IP アドレスを取得できない場合に使用する IP アドレスを指定します。
- DHCP 要求の送信: 既存のデフォルト IP アドレスまたはデフォルト自動 IP が割り当てられた場合に、DHCP 要求が転送されるかどうかを指定します。

フロントパネルから同じネットワーク設定を指定するには、
図(で)を押し、次に
の
で
を押して、
【接
続] - [ネットワーク接続] - [ギガビットイーサネット] - [設定の変更] を選択します:。

[接続]-[ネットワーク接続]-[詳細設定]メニューからは、他のさまざまなオプションを使用できます。

- [SNMP を使用]: SNMP を許可するかどうかを指定します。
- [内蔵 Web サーバ] [内蔵 Web サーバを使用]: 内蔵 Web サーバを有効にするかどうか指定します。
- [Web サービス] [HP Utility ソフトウェア]: HP Utility を有効または無効にします。
- [Web サービス]-[色と用紙の管理]: 色と用紙の管理の設定を表示します。
- [工場出荷時の設定に戻す]: ネットワーク設定の初期のデフォルト値に戻します。

## グラフィック言語の設定を変更する

HP Utility から内蔵 Web サーバを起動することでグラフィック言語の設定を変更するには、次の手順に 従ってください。

1. Windows の場合、[管理者] タブを選択し、次に [プリンタ設定] - [印刷設定] を選択します。

Mac OS X の場合、[設定] を選択し、次に[プリンタ設定] - [プリンタ設定の構成] - [印刷設定] を選択します。

- 2. 以下のオプションの1つを選択します。
  - 【自動】を選択すると、プリンタにより受信ファイルの種類が特定されます。これはデフォルトの設定です。この設定は、大半のソフトウェアアプリケーションに適用されます。通常は、デフォルトの設定を変更する必要はありません。
  - プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[HP-GL/2]を選択します。
  - プリンタ ドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[PDF]を選択します (PostScript プリンタのみ)。
  - プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[PostScript]を選択します (PostScript プリンタのみ)。
  - プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[TIFF]を選択します (PostScript プリンタのみ)。
  - プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合 に限り、[JPEG]を選択します (PostScript プリンタのみ)。

または、フロントパネルからグラフィック言語の設定を変更することもできます。 2015 を押し、次に 2015 を押して、 [セットアップ]- [印刷設定]- [グラフィック言語] を選択します。必要なオプションを選択します。

注記:内蔵 Web サーバからグラフィック言語を設定すると、フロントパネルの設定が上書きされます。

## プリンタ セキュリティを管理する

Web サービスを設定すると、プリンタがロック解除モードになります。ロック解除モードでは、プリ ンタの電子メール アドレスを知っていればだれでもファイルを送信するだけで、そのプリンタで印刷 することができます。HP ではスパム フィルタリング サービスを提供していますが、そのアドレスに 送信された内容がすべてプリンタで印刷されるため、プリンタの電子メール アドレスを口に出すとき は注意してください。

プリンタ管理者は、<u>http://www.hpconnected.com</u> で HP Connected にアクセスすることにより、プリン タのセキュリティを管理したり、プリンタ ステータスをロック モードに変更したりすることができま す。ここから印刷ジョブをキャンセルすることもできます。最初のアクセス時、HP Connected でアカ ウントを作成する必要があります。

## プリンタの電子メール アドレスを変更する

HP Connected でプリンタの電子メール アドレスを変更することができます: http://www.hpconnected.com:。

# 6 用紙の取り扱い

- <u>一般的なヒント</u>
- <u>ロール紙をスピンドルに取り付ける</u>
- <u>ロール紙をプリンタに取り付ける</u>
- <u>ロール紙を取り外す</u>
- <u>カット紙を取り付ける</u>
- <u>スタッカ</u>
- <u>バスケット</u>
- <u>用紙に関する情報を表示する</u>
- <u>用紙プリセット</u>
- <u>用紙情報の印刷</u>
- <u>用紙の移動</u>
- <u>用紙を保守する</u>
- 乾燥時間を変更する
- <u>取り出し時間の変更</u>
- 自動カッターのオン/オフを切り替える
- <u>用紙を給紙してカットする</u>



▲ 注意:用紙の取り付けを開始する前に、プリンタの周辺(プリンタの前後の両方)に十分な空間がある ことを確認してください。少なくともプリンタの背面にバスケットを完全に開くことができるスペースが必要です。



▲ 注意:プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが 動かないようになっていることを確認してください。



- △ 注意: すべての用紙は、280mm 以上である必要があります。A4 およびレター用紙は、横置きに取り 付けられません。
- ☆ ヒント:フォト用紙では、用紙に油が付着しないように、綿製の手袋を着用します。



## ロール紙をスピンドルに取り付ける

1. ロールカバーを開きます。



- 2. プリンタからスピンドルを、黒色側、青色側の順で取り外します。
  - ▲ 注意:必ず黒色側から取り外してください。青色側から取り外すと、黒色側が破損する場合があります。



スピンドルの両端にはストッパがあります。青いストッパはスピンドルに沿って移動でき、所定の位置でロックするためのラッチが付いています。ラッチを開けて、スピンドルの端から青いストッパを取り外します。



- 4. スピンドルに既にロール紙または芯が乗っている場合は、取り出します。
- 5. ロール紙が長い場合は、台の上に水平に置いて、スピンドルを取り付けるようにしてください。
- 🍄 ヒント:大きなロール紙の作業には、2人必要な場合があります。
- 新しいロール紙をスピンドルに取り付けます。用紙の向きは、図のようになるように注意してく ださい。向きを間違えた場合は、ロール紙を外して180度回転し、取り付け直します。スピンド ルには、正しい向きを示すラベルが付貼されています。
- 🗹 注記:プリンタの背面から、青いストッパを右端のホルダーに差し込みます。



7. スピンドルの空いている端に青いストッパを取り付け、ロール紙の端に向けて押し込みます。



8. 青いストッパができるだけ奥に押し込まれていることを確認します。両端がストッパに向くま で押し込み、ラッチを閉じます。



さまざまな種類の用紙を日常的に使用する場合は、異なる種類の用紙をあらかじめ取り付けたスピンドルを複数準備しておくと、ロール紙の交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます(174ページの「サプライ品とアクセサリ」を参照)。

## ロール紙をプリンタに取り付ける

この手順を始める前に、ロール紙をスピンドルに取り付けておく必要があります。<u>57 ページのロール</u> <u>紙をスピンドルに取り付ける</u>を参照してください。

- ※ ヒント:両方のロールカバーを一度に開こうとしないでください。問題が発生する場合があります。常に、一方のカバーを閉じてから、他方のカバーを開いてください。
- 注記:以下の最初の2つの手順はオプションです。手順3から開始できます。ただし、この場合はプリンタによりロール紙の長さが記録されず、次回取り外すときにロール紙の上にバーコードが印刷されません。このため、[用紙情報の印刷]オプションをオフにした場合を除き、手順1からすべての手順に従うことをお勧めします。69ページの用紙情報の印刷を参照してください。
  - フロントパネルで です。を押し、まだハイライトされていない場合は次に デを押して、ロール紙アイコン、[取り付け]の順に押します。

または、 回天 を押し、次に で を押して、 [用紙] - [用紙の取り付け] - [ロール 1 の取り付け] または [ロール 2 の取り付け] を選択します。

選択したロール紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要がありま す。

- ロール紙2が既に取り付けられているときにロール紙1の取り付けを開始した場合、ロール紙2 はスタンバイ位置に引き出され、必要な場合は取り付け直さなくても再度印刷できるようになり ます。ロール紙1と2が逆の場合も同様です。
- 注記:ロール紙が取り付けられているが印刷中でないときにそのロールカバーを開いた場合は、 ロール紙が自動的に取り外され、次回そのロール紙に印刷するときに取り付け直す必要があります。
- 3. ロール カバーを開きます。



 青いストッパが右側になるように、スピンドルをプリンタに取り付けます。スピンドルを中央で はなく端に固定し、用紙に触れてマークが付かないようにします。



5. ロール紙の端が水平にならない場合 (ロール紙の端を固定するためのテープが原因で起こる場合 があります)、用紙を少しだけ送り、端を水平にカットします。



6. 用紙の端をプリンタに差し込みます。

▲ 警告! プリンタの用紙経路に指を入れないでください。



7. 用紙がそれ以上入らなくなってわずかに曲がるようになるまで、プリンタ側に用紙を巻き取りま す。プリンタが用紙を検出すると、用紙が自動的に給紙されます。



- 用紙の先端にバーコードがある場合、プリンタにより読み取られ、バーコードがカットされてバ スケットに落ちます。
- 9. 用紙の先端にバーコードがない場合、フロントパネルに用紙のカテゴリと種類を選択するように 要求するメッセージが表示されます。
- ☆ ヒント:用紙リストにない用紙の種類を取り付けた場合は、<u>179 ページの用紙の種類が一覧に含</u> <u>まれていない</u>を参照してください。
- 10. [用紙情報の印刷] オプションが有効な場合、フロントパネルにロール紙の長さを指定するように 要求するメッセージが表示されます。<u>69 ページの用紙情報の印刷</u>を参照してください。
- 11. フロントパネルで要求された場合はロールカバーを閉じます。
- ② 注記:用紙の取り付けのいずれかの段階で予想外の問題が発生したときは、178ページの用紙が正し く取り付けられないを参照してください。

### ロール紙を取り外す

ロール紙を取り外す前に、ロールに用紙があるかどうか、またはロールの用紙がなくなったかどうか を確認し、以下に説明する適切な手順に従ってください。

#### ロールに用紙がある場合の簡単な手順

ロールに用紙がある場合、ロールカバーを開くだけでロール紙が自動的に取り外されます。フロント パネルに新しいロール紙またはカット紙を取り付けるように求めるメッセージが表示されます。


- ② 注記:この方法でロール紙を取り外すと、ロール紙の上にバーコードが印刷されないため、次回取り 付けたときにプリンタがロール紙の長さを認識しません。69ページの用紙情報の印刷を参照して ください。
- (学) 注記:カット紙が取り付けられているときにロール紙のカバーを開いた場合、カット紙も取り外されます。

### ロールに用紙がある場合のフロントパネルの手順

ロールに用紙があるときは、フロントパネルから用紙を取り外すことができます。

1. <u>
</u>を押し、まだハイライトされていない場合は次に 
参押し、次にロール紙アイコン、
[取り外し]の順に押します。

または、 2015 を押し、次に 2015 を押して、 [用紙] - [用紙の取り外し] - [ロール 1 の取り外し] または [ロール 2 の取り外し] を選択します。

2. 場合によっては、ロールカバーを開く必要があります。



## カット紙を取り付ける

1. 両方のロールカバーが閉じていることを確認します。カット紙が取り付けられているときに ロールカバーを開いた場合、カット紙はすぐに取り外されます。 ▲ 警告!フロントパネルから用紙の取り付け処理が始まる前に、用紙を取り付けないでください。

 フロントパネルで です。を押し、まだハイライトされていない場合は次に デレを押し、カット 紙のアイコンを押して、【取り付け】- 【カット紙の取り付け】を選択します。

- ロール紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。ロール紙が取り外されずにスタンバイ位置に引き出されるため、カット紙が取り外された後すぐに取り付け直さなくても再度印刷できます。
- 注記:ロール紙が取り付けられているが印刷中でないときにそのロールカバーを開いた場合は、 ロール紙が自動的に取り外され、次回そのロール紙に印刷するときに取り付け直す必要があります。
- 4. 用紙のカテゴリおよび種類を選択します。
- ☆ ヒント:用紙リストにない用紙の種類を取り付けた場合は、<u>179 ページの用紙の種類が一覧に含</u> <u>まれていない</u>を参照してください。
- 5. フロントパネルに指示が表示されたら、プリンタの前面にカット紙を挿入します。



6. カット紙の左端を、プリンタの左側の青い線に揃えます。



7. それ以上奥に進まなくなるまでカット紙をプリンタに押し込みます。



▲ 警告! プリンタの用紙経路に指を入れないでください。

- 8. プリンタのブザーが鳴って用紙が引き込まれるまで、カット紙をプリンタに差し込みます。
- 9. プリンタによって位置の確認が行われます。
- 10. 用紙の位置が正しくない場合は排出されるので、もう一度行ってください。
- ② 注記:用紙の取り付け作業中に予期しない問題が発生した場合は、<u>178 ページの用紙が正しく取り付</u> けられない





- 1. バスケット
- 2. スタッカ回転カバー
- 3. スタッカ

デフォルトでは、印刷ジョブが終了するたびにプリンタにより紙がカットされます。印刷された用紙 は、スタッカにより印刷済みの他のカット紙の上にきれいに積み重ねられます。

スタッカを空にするには、プリンタの前に立ち、印刷されたカット紙の束をスタッカから引き出しま す。このとき、スタッカ カバーが開くことがあります。カット紙を取り出したら閉じていることを確 認してください。通常は、伸縮ばねによって自動的に閉じます。



☆ ヒント:印刷中でもカット紙をスタッカから取り出すことができますが、印刷中でないときにすべての印刷物をまとめて取り出すことをお勧めします。

**ヒント**:スタッカカバーを開いた状態でロックして、特殊なジョブを取り出すことができます。終わった後は閉じていることを確認してください。

**ヒント:** 通常印刷モードの印刷でフォト用紙を使用してスタッカに積み重ねる場合は、HP 速乾性フォト用紙を使用することをお勧めします。

**ヒント**: 75g/m2 以下の用紙を使用する場合は、スタッカ カバーの側面にある青いセパレータを有効 にします。これより大きな用紙を使用する場合は、セパレータを無効にします。

#### スタッカが開いた状態での手動印刷

スタッカの手動印刷モードは、できる限り高品質な印刷をフォト用紙に行う場合に使用することができ、プリンタの前に立って確実に行うことができます。

特定のジョブ(たとえば、プリンタ ドライバからなど)に手動モードを選択するか、フロントパネルか らプリンタを手動モードにすることができます。

手動モードを選択してジョブを送信した場合、ジョブが保留状態になり、フロントパネルからそのジョブの印刷を選択して(フロントパネルにこの手順が表示されます)スタッカカバーを開くまで、他のジョブが印刷を続行できるようになります。

Print & Copy jobs Scan jobs	
A HPSC0025.tif	On hold
A HPSCN0080	Hold for preview
HPSCN0011	On hold for manual mode
HPSC0335.pdf	Printed
HPSCN0018	Printed

プリンタをフロントパネルから手動モードにした場合は、キュー内のすべてのジョブが手動モードの保留状態になるため、キューから印刷することができます。手動モードを修了すると、キューに残っているすべてのジョブが前のステータスに戻ります。

😰 <mark>注記:</mark>手動モードにするためにスタッカを開くとき、スタッカ カバーを開いた状態で固定します。



手動モードでは、次のような状態になります。

- 一度に1ページしか印刷できません。フロントパネルから各ページを手動で開始する必要があります。
- スタッカカバーを開いたまま印刷し、プリンタの前に立って印刷物が出てきたときに確認します。
- スタッカカバーが開いていると、印刷物が出てきたときに確認しやすくなりますが、印刷物が正しい用紙経路を通ることが保証されないため、破損しないようにしっかり見守る必要があります。
- スタッカ カバーがスキャナをブロックしているため、スキャンまたはコピーを実行できません。
- プリンタがアイドル状態になり、15分以上手動モードのままの場合、手動モードがキャンセル され、スタッカを閉じるように勧めるメッセージが表示されます。
- 手動モードは、フロントパネルから終了するか、スタッカを閉じることで終了できます。

手動モードであることは、各種フロントパネル画面に■アイコンで示されます。



## バスケット

印刷物を集めるには、通常スタッカが使用されます。スタッカを使用しない場合は、印刷物をバス ケットに送ることができます。スタッカがいっぱいになっている場合、またはスタッカに印刷される 他のジョブと分けてジョブを印刷する場合、バスケットを使用することがあります。

バスケットには、A1 用紙または D サイズ普通紙が最大 10 枚入ります。大きい印刷物は、印刷後すぐ にバスケットから取り出してください。

☆ ヒント:バスケットに落ちる用紙にぶつからないように、すべてのケーブルが正しく配線されている ことを確認します。そうしないと、紙詰まりが生じる可能性があります。

## 用紙に関する情報を表示する

取り付けられた用紙の情報を確認するには、 🔯 💦 を押し、まだハイライトされていない場合は次に

👕 を押して、ロール紙アイコンを押します。

フロントパネルに、以下の情報が表示されます。

- 選択した用紙の種類
- ロール紙またはカット紙のステータス
- 用紙の幅 (mm) (推定値)

同じ情報は、HP Designjet Utility (Windows) (**[概要]** タブ - **[サプライ品]** タブ) と HP Utility (Mac OS X) ([情報 グループ] - **[サプライ品のステータス]**) に表示されます。

## 用紙プリセット

サポートされている用紙の種類にはそれぞれ独自の特徴があるため、最適な印刷品質を実現するため に、用紙の種類によってプリンタの印刷方法が変更されます。用紙には、多量のインクを必要とする 用紙もあれば、乾燥に長い時間を要する用紙もありますが、用紙の種類ごとに必要な設定の詳細をプ リンタに伝える必要があります。この詳細のことを*用紙プリセット*といいます。用紙プリセットに は、用紙の色の特徴を記述する ICC プロファイルが含まれます。また、色とは直接関連がない用紙の 特徴および要件も含まれています。このプリンタの既存の用紙プリセットは、プリンタのソフトウェ アにすでにインストールされています。

ただし、プリンタで使用可能なすべての用紙を表示するとスクロールしにくいため、このプリンタで は、一般的に最もよく使用される用紙の種類の用紙プリセットのみが用意されています。プリンタに ないプリセットの用紙の種類を使用するときは、フロントパネルの表示からその用紙の種類を選択で きません。

新しい用紙の種類にプリセットを割り当てるには2つの方法があります。

- フロントパネルまたはプリンタドライバで、使用する用紙になるべく近いカテゴリと種類を選択して、既存の HP 工場出荷時用紙プリセットのいずれかを使用します。179ページの用紙の種類が一覧に含まれていないを参照してください。
- 🗊 注記:カラーが正確ではない場合があります。この方法は、高品質の印刷には向いていません。
- <u>http://www.hp.com/go/T2500/paperpresets/</u>から正しい用紙プリセットをダウンロードします。
- 注記:HP では、HP 用紙の種類に対するプリセットのみを提供しています。必要な用紙プリセットが Web 上にない場合、プリンタの最新のファームウェアに追加されている場合があります。 ファームウェアのリリースノートを参照して、情報を確認してください (159ページのファームウェアをアップデートする)を参照)。

### 用紙情報の印刷

プリンタの未使用分のロール紙の推定の長さ、用紙の幅と種類を表示するには、[用紙情報の印刷]を 有効にします。情報はバーコードとテキストの組み合わせから構成され、用紙をプリンタから取り外 すとロールの上端に印刷されています。



注記:未使用分の長さに関する情報は、ロール紙を取り付けるときの用紙の長さをプリンタに指定した場合のみ使用できます。この情報をプリンタに提供するには、用紙を取り付ける際にロール紙の長さをフロントパネルで指定するか、用紙データバーコードが印刷されているロール紙を取り付けます。

- (ジ) 注記:バーコードとテキストは、取り付けと取り外しをフロントパネルの[用紙] メニューから行った 場合のみロール紙に印刷されます。
- (ジ) 注記:このオプションは、完全に不透明な用紙を使用する場合のみ有効です。透明または半透明な用紙を使用する場合は失敗する可能性があります。

[用紙情報の印刷] オプションを有効にするには、フロントパネルで 2000 を押し、次に 2000 を押し て、[セットアップ] - 印刷設定 - [用紙オプション] - [用紙情報の印刷の有効化] を選択します。 ② 注記:このオプションを有効にすると、用紙の取り付けと取り外しの手順がわずかに変化します。

### 用紙の移動

プリンタがアイドル状態(印刷可能)のときに、フロントパネルから用紙を前または後ろに移動できま す。カッターを使用できない場合に、最後に印刷したものと次に印刷するものとの間に余白をとりた いときや、次の印刷物の上部余白を大きくしたいときに行います。

用紙を移動するには、 💽 🥁 を押し、次に 💽 を押して、 [用紙] - [用紙を移動]:。

### 用紙を保守する

用紙の品質を保守するには、以下の推奨事項に従ってください。

- ロール紙を別の紙または布で覆って保管する
- カット紙をカバーで覆って保管し、プリンタに取り付ける前にクリーニングまたはブラッシング する
- 入出力プラテンをクリーニングする
- 何らかの理由で持ち上げる必要がある場合を除き、スキャナは置いたままにする
- 図 注記:フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です (<u>199 ページの印刷が擦り切れる、また</u> <u>は傷がつく</u>を参照)。

### 乾燥時間を変更する

複数印刷で時間がより重要な場合、取り扱う前にインクが乾燥している必要がある場合など、印刷状況によっては、乾燥時間を変更する必要があります。

◎ を押し、次に を押して、【セットアップ】-【検索を印刷】-【乾燥時間】を選択します。次のオ プションを選択できます。

- 【長い】:インクが完全に乾燥するように、推奨時間より長く設定します。
- 【最適】: 選択した用紙のデフォルト時間(推奨)に設定します(デフォルト設定)。
- [短い]:品質の重要性が低い場合は、推奨時間より短く設定します。
- 【なし】:乾燥時間を無効にして、印刷が終了するとすぐに印刷された用紙を取り出します。
- ② 注記:印刷中に乾燥時間をキャンセルすると、同時に実行されているプリントヘッド保守が原因で、 プリンタが用紙を正しく排紙/カットできなくなります。乾燥時間がゼロの場合は、プリンタは用紙を カットして、次にプリントヘッド保守を実行します。ただし、乾燥時間がゼロより大きい場合、プリ ントヘッド保守が終了するまでは、プリンタは用紙をカットしません。

### 取り出し時間の変更

次のジョブが開始する前に印刷物を取り出すことができるように、乾燥後少し時間を置くことができ ます。

💁 を押し、次に 👩 を押して、【セットアップ】- 【検索を印刷】- 【取り出し時間】 を選択します。

## 自動カッターのオン/オフを切り替える

プリンタの用紙カッターのオン/オフを切り替えるには、以下の手順に従ってください。

- HP Designjet Utility (Windows) で、[管理者] タブを選択し、[プリンタ設定] [詳細設定] を選択して [カッター] オプションを変更します。
- 内蔵 Web サーバで、[セットアップ]タブを選択し、[プリンタ設定]-[詳細設定]を選択して[カッター]オプションを変更します。
- フロントパネルで、 であるを押し、次に を押して、 [セットアップ] [検索を印刷] [カッタ
   ー]を選択します。

デフォルト設定は、【オン】です。

カッターがオフの場合、ジョブ間で用紙がカットされなくなりますが、取り付け、取り外し、ロール 紙の交換、およびスタッカとバスケットの切替時には用紙がカットされ続けます。

## 用紙を給紙してカットする

フロントパネルで 2000 を押し、次に 2000 を押して、[用紙]-[排紙/カット]を押した場合、プリンタ から用紙が排出されて、先端が水平にカットされます。これが行われる理由はいくつかあります。

- 用紙が破れていたりまっすぐでない場合に、用紙の先端をカットするためカットされた切れ端が バスケットに落ちます。
- 自動カッターが無効な場合に、用紙を排紙/カットするため
- プリンタが他のページのネスティングを待機中であるとき、待機時間をキャンセルして、印刷可能なページを直ちに印刷するため。
- ② 注記:印刷されるたびにプリントヘッドで保守サービスが行われ、この処理が終了するまで用紙が カットできなくなるため、遅くなることがあります。
- (型) 注記:フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です(199ページの印刷が擦り切れる、または傷がつくを参照)。
- ☆ **ヒント**:カットせずに用紙を移動するには、<u>70 ページの用紙の移動</u>を参照してください。

# 7 2つのロール紙の取り扱い

## マルチロール プリンタの使用

マルチロール プリンタは、さまざまな点で便利です。

- 必要に応じて異なる種類の用紙を自動的に切り替えることができます。
- 必要に応じて異なる幅の用紙を自動的に交換できます。これにより、小さいイメージは幅の狭い 用紙に印刷できるため、用紙を節約できます。
- 同じ種類のロール紙をプリンタに取り付けると、最初のロール紙を使い切ると自動的に次のロール紙に切り替わるため、長時間の無人での印刷が可能になります。90ページの無人印刷/夜間 印刷を参照してください。

複数のロールを取り扱う場合、**保護されたロールは**、ロール紙番号またはその用紙の種類が具体的に 要求されない限り使用されないよう保護されています。<u>89 ページのロールの保護</u>を参照してくだ さい。

◎ を押し、まだハイライトされていない場合は次に を押した場合、両方のロール紙の現在 のステータスがフロントパネルに表示されます。

注記:USB フラッシュドライブから印刷するか、または HP Direct Print を使用して印刷する場合、マルチロール印刷がかなり簡単に行えます。使用するロールを手動で指定するか、または【用紙の節約】 を選択できます。どちらの場合も、プリンタは印刷に適する最も幅の狭いロールを選択します。用紙の種類を指定することはできません。

## プリンタがロール紙にジョブを割り当てる手順

内蔵 Web サーバまたはプリンタ ドライバから印刷ジョブを送信するときに、特定の用紙の種類への 印刷を指定できます(【用紙の種類】または【用紙の種類】オプションを使用)。特定のロール紙(1 また は 2) への印刷も指定できます(【給紙】、【給紙方法】、または【給紙トレイ】オプションを使用)。指定に 応じたロール紙が割り当てられますが、イメージの一部が切れることなく印刷できるよう、大き目の ロール紙を割り当てることもあります。

- どちらのロール紙もジョブに適している場合は、ロール紙切替ポリシーに従ってロール紙が選択 されます。31ページのロール紙切替オプションを参照してください。
- ロール紙の一方だけがジョブに適している場合は、そのロール紙に印刷されます。
- どちらのロール紙もジョブに適していない場合は、用紙の不一致操作に応じて、ステータスが「用紙の保留」のジョブキューにジョブが保持されるか、または適していないロール紙に印刷されます。30ページの用紙が一致しない場合の動作を参照してください。

Windows 用のプリンタ ドライバの場合、現在プリンタに取り付けられている用紙の種類と幅、および 用紙が取り付けられているロールが表示されます。

通常の状況で使用される可能性がある設定を以下に示します。

- 図 注記:[用紙の種類] および[給紙方法] 設定は、プリンタ ドライバと内蔵 Web サーバにあります。[ロール紙切替ポリシー] は、フロントパネルで設定します。
  - 種類が異なる用紙が取り付けられている場合:
    - [用紙の種類]:必要な用紙の種類を選択
    - 【給紙トレイ]: 自動選択/選択された方法
    - <sup>•</sup> [ロール紙切替ポリシー]: 無効
  - 幅が異なる用紙が取り付けられている場合:
    - [用紙の種類]: プリンタ設定の使用
    - 【給紙トレイ]: 自動選択/選択された方法
    - · [ロール紙切替ポリシー]: ロール紙の消費を最小化
  - 同じロール紙が取り付けられている場合:
    - · [用紙の種類]: プリンタ設定の使用
    - · 【給紙トレイ]: 自動選択/選択された方法
    - · [ロール紙切替ポリシー]: ロール紙の変更を最小化

# 8 印刷

- <u>はじめに</u>
- <u>USB フラッシュ ドライブから印刷する</u>
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用してコンピュータから印刷する
- プリンタドライバを使用してコンピュータから印刷する
- 詳細印刷設定
- <u>AirPrint を使用した iOS からの印刷</u>

## はじめに

お使いの環境および設定に応じて、印刷に選択可能なさまざまな方法があります。

- USB フラッシュ ドライブから直接、TIFF、JPEG、HP-GL/2、RTL、PDF または PostScript ファイル を印刷します。<u>75 ページの USB フラッシュ ドライブから印刷する</u>を参照してください。
- すでにジョブキューにあるファイルを印刷します。<u>104ページのキューからジョブを再印刷す</u>
   <u>る</u>を参照してください。
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用して、プリンタに接続されたコンピュータから直接、 TIFF、JPEG、HP-GL/2、RTL、PDF、または PostScript ファイルを印刷します。<u>76 ページの内蔵</u> Web サーバまたは HP Utility を使用してコンピュータから印刷するを参照してください。
- ファイルを開くことができるソフトウェア アプリケーション、およびプリンタ付属のプリンタ ドライバを使用して、ネットワークでプリンタに接続されているコンピュータからあらゆる種類 のファイルを印刷します。78ページのプリンタドライバを使用してコンピュータから印刷す るを参照してください。
- AirPrint を使用して、サポートされるデバイスから印刷します。<u>91 ページの AirPrint を使用した</u> iOS からの印刷
- <u>99 ページの「モバイル印刷」</u>も参照してください。

🗵 **注記:**PDF または PostScript ファイルを印刷するには、PostScript プリンタが必要です。

## USB フラッシュ ドライブから印刷する

- 1. 1 つ以上の TIFF、JPEG、HP-GL/2、RTL、PDF、または PostScript ファイルを含む USB フラッシュ ドライブをプリンタの USB ポートに挿入します。
- 🗵 注記: PDF または PostScript ファイルを印刷するには、PostScript プリンタが必要です。
- (学注記:プリンタと USB フラッシュ ドライブの併用は、管理者によって無効になっている場合があります。34ページのプリンタへのアクセスを制御するを参照してください。
- 2. フロントパネルでホーム画面に移動し、 📅 、続いて 🧪 を押します。
- 印刷するファイルを選択します。印刷できないファイルには、 が付いています。フォルダを押して、その内容を参照します。
- デフォルト印刷設定が表示されます。変更する場合は、【設定】を押します。以下の設定から選択 できます。
  - 【サイズ】では、次の2つの異なる方法で、印刷のサイズを変更できます:元のサイズに対する比率、または特定の用紙サイズに合わせる。デフォルト値は100%です(元のサイズ)。
  - **[カラー]**では、カラー、グレースケール、または白黒の印刷を選択できます。
  - [印刷品質]では、印刷品質を[高品質]、[標準]、または[高速]に設定できます。

- 【ロール紙】では、ロール紙1またはロール紙2で印刷を指定するか、または【用紙の節約】を 選択して、印刷に適する最も幅の狭いロール紙を自動的に選択します(2つのロール紙が取り付けられている場合)。
- 【手動モード】では、スタッカを開いた状態で、このジョブの手動印刷を有効にできます(デフォルトでは無効)。
- 【用紙出力】では、出力をスタッカ(デフォルト)またはバスケットに排出することができます。
- [丁合い] では、丁合いをオンまたはオフにすることができます。
- 【ページ順序】では、最初のページが上になるように印刷するか、最後のページが上になるように印刷するかを選択できます。
- [回転]では、印刷対象を 90 度ごとに回転させることができます。また、[自動]を選択すると、印刷対象を自動的に回転させて、用紙が節約されます。
- 【**プリンタのマージン**】では、プリンタのデフォルトのマージンを変更できます。
- 注記:この方法で、設定を変更する場合、変更された設定は現在のジョブに適用されますが、永久に保存されるわけではありません。デフォルト設定を変更するには、 を押し、次に を押して、[USB の詳細設定からの印刷]を選択します。ただし、[出力]設定は変更できません。
- 5. フロントパネルに印刷されたジョブのプレビューを表示するには、



プレビューが表示されたら、それを押して、拡大することができます。もう一度押すと、縮小す ることができます。

- 6. 印刷設定に満足している場合は、[開始]を押します。
- 印刷後、別のファイルを印刷するか、またはジョブキューに移動するかを選択できます。ホーム 画面に戻らずに直ちに別のファイルを印刷する場合は、前のファイルに使用された一時的な設定 が再び使用されます。

### 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用してコンピュータか ら印刷する

プリンタの内蔵 Web サーバにアクセスできるコンピュータから、以下の方法でファイルを印刷できま す。50 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする</u>を参照してください。

内蔵 Web サーバで、【メイン】タブを選択して【ジョブの送信】を選択します。HP Utility で、【ジョブセンター】-【ジョブの送信】を選択します。以下のウィンドウが表示されます。

HP Designjet	T2500	
164 / 16.23.86.202 Main	Setun Networking	Printer status: 🧭 Jobs on hold in queue 🐐
enter Jossin printer t job S S Jossin Printer Jossin Printer Jossi	Submit job Submit job Manage presets Step 4. Select the files you want to submit Pet Pet View accessible version	Add files       Remove       Move up       Move down       Print
	Step 2. Select the settings for the job(s) and press the Print b	utton to start printing.
	Select saved preaet Default  Select saved preaet Default  User name Unknown Store jo in printer Off Disk free space 43.7 GB Copies Colete Off Reverse printing Last page on top Hold for preview Default Ranual mode Default Ranual mode Default Calastim options Calastim options Advanced settings	Help about the Submit Job page The Submit Job page allows you to send one or more files to the printer. Recommendations for best performance: • Submit the job from the same computer that stores the files. • Use the latest version of your browser. • The browser should be connected directly to the printer, without a proxy. • HTTP 1: 1 should be used rather than HTTP 1. • HTTP 2. • HTTP 2. • HTTP 2. • A 100baseT LAN is essential for fast throughput.

[ファイルを追加]ボタンを押して、印刷するコンピュータからファイルを選択します。ファイルは以下のいずれかの形式である必要があります。

- HP-GL/2
- RTL
- TIFF
- JPEG
- PDF (PostScript プリンタのみ)
- PostScript (PostScript プリンタのみ)

② 注記:ファイルに印刷する場合、ファイルは上記のいずれかの形式である必要がありますが、ファイル名は、.plt や.prn などの拡張子を持つことができます。

ファイルがこれらの形式のいずれでもない場合、ファイルは正常に印刷されません。

ジョブが適切な設定 (用紙サイズ、向き、サイズ変更、部数など) で生成された場合、[印刷] ボタンを 押すだけでプリンタに送信されます。

印刷設定を指定する必要がある場合は、[ジョブの設定] セクションに移動し、必要なオプションを選択します。各オプションの右側には説明のテキストがあり、各設定の動作を確認できます。設定を [デフォルト]のままにした場合、ジョブに保存されている設定が使用されます。ジョブに何も設定されていない場合は、プリンタの設定が使用されます。 いくつかのデフォルト以外の設定を選択していて、今後同じ設定グループを再使用する場合は、【プリ セットの管理】タブから単一の名前下にあるすべてを保存し、後でその名前を使用して呼び出すこと ができます。

## プリンタ ドライバを使用してコンピュータから印刷する

これはコンピュータから印刷する従来の方法です。正しいプリンタ ドライバがコンピュータにイン ストールされる必要があります (<u>16 ページの「ソフトウェアのインストール」</u>を参照)、またコンピュー タはネットワークでプリンタに接続される必要があります。

プリンタ ドライバがインストールされ、コンピュータがプリンタに接続されている場合は、アプリ ケーション独自の【印刷】 コマンドを使用し、正しいプリンタを選択して、ソフトウェア アプリケー ションから印刷できます。

注記:初回の印刷時、Windows によりプリンタ ドライバが自動的にインターネットで検索されます (コンピュータがインターネットに接続されている場合)。つまり、ユーザがドライバを検索する必要 はありません。ただし、このプロセスではその他のソフトウェアがインストールされません。そのた め、すべてのプリンタ ソフトウェアがインストールされるように、DVD (または HP の Web サイトから ダウンロード可能なインストールパッケージ)を使用してインストールすることをお勧めします。

### 詳細印刷設定

この章の残りの部分では、プリンタ ドライバ、内蔵 Web サーバ、または HP Utility を使用して印刷す る場合に使用可能なさまざまな印刷設定について説明します。これらの方法は、すべての要件を満た すために比較的多数の設定を提供しています。

☆ ヒント:一般的に、要件を満たさないことがわかっている場合を除いて、デフォルト設定を使用する ことをお勧めします。

**ヒント**:特定の設定グループを繰り返し再使用する場合は、独自に選択した名前でこれらの設定を保存し、後で呼び出すことができます。保存された設定グループは、Windows プリンタ ドライバでは「クイック設定」、また、内蔵 Web サーバでは「プリセット」として知られています。

### 印刷品質の選択

高品質の印刷では印刷速度が遅くなりますが、高速の印刷では印刷品質が低下するので、プリンタに はさまざまな印刷品質オプションが用意されています。

したがって、標準の印刷品質セレクタはスライダになっており、これを使用して品質と速度間の選択 が可能です。用紙の種類によって適切な調整ができます。

その他の方法としては、ユーザ定義オプションの[高品質]、[標準]、および[高速]の中から選択しま す。[高速]を選択した場合、[エコノモード]を選択することもできます。エコノモードでは、より低 いレンダリング解像度が使用され、消費するインクが少なくなります。したがって、印刷速度はさら に向上しますが、印刷品質は下がります。[エコノモード]はユーザ定義オプションからのみ選択でき ます(スライダから選択することはできません)。

印刷品質に影響する 2 つの追加カスタム オプションも提供されています。**[高精細]** および**[パスの拡 張]** から選択します。<u>84 ページの高品質で印刷する</u>を参照してください。

② 注記:Windows ドライバのダイアログでは、ジョブに対するレンダリング解像度が[ユーザ定義オプション]に表示されます([ユーザ定義オプション]を選択して[設定]を選択)。

印刷品質オプションは、以下の方法で指定することができます。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。[標準オプション] を選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。[ユーザ定義オプション]を選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- Mac OS X の[プリント]ダイアログの場合:[用紙/品質]パネルに移動して[品質オプション]セクションを確認します。[標準]品質オプションを選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。[カスタム]品質オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [基本設定] [印刷品質] を選択します。次に [標準オプション] を選択すると、[速度] および [品質] 間の選択が可能です。[ユーザ定義オプション] を選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- フロントパネルを使用する場合: を押し、次に を押して、[セットアップ]-[印刷設定]-[印刷品質]:。
   (印刷品質]:。
- ② 注記:コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質より もこちらが優先されます。
- ② 注記:プリンタに送信中または送信済みのページの印刷品質は、印刷がまだ開始されていない場合で も変更できません。

### 用紙サイズの選択

用紙サイズは、以下の方法で指定することができます。

- Image: State in the i
  - Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択し、[文書サイズ] リストで用紙 サイズを選択します。
  - Mac OS X の [プリント]ダイアログの場合:プリンタを選択し、[用紙サイズ]リストで用紙サイズ を選択します。
  - ② 注記:アプリケーションに【ページ設定】ダイアログがない場合は、【印刷】ダイアログを使用して ください。
  - 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [詳細設定] [用紙] [ページサイズ] [標準] を 選択します。
  - フロントパネルを使用する場合: 
     を押し、次に 
     を押して、[セットアップ]-[印刷設
     定]-[用紙オプション]-[用紙サイズ]を選択します:。
  - 注記:コンピュータで用紙サイズが設定されている場合、フロントパネルで設定した用紙サイズ よりもこちらが優先されます。

#### カスタム用紙サイズ

標準の用紙サイズー覧にない用紙サイズを選択する場合は、さまざまな方法で指定できます。

#### Windows のプリンタ ドライバを使用する

- 1. [用紙/品質] タブを選択します。
- 2. [カスタム]ボタンを押します。
- 3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。
- 4. [OK]を押します。新しい用紙サイズが自動的に選択されます。

この方法で作成されるカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 用紙サイズは、プリンタキューに対してローカルです。用紙サイズは、同じコンピュータの他の プリンタキューから参照されません。
- Domain サーバネットワークでは、用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、プリンタキューを共有する他のコンピュータから参照されません。
- Workgroup ネットワークでは、用紙サイズは、プリント キューを共有するすべてのコンピュータ 間で共有されます。
- プリンタ キューが削除されると、用紙サイズも削除されます。

#### Windows の用紙を使用する

- 1. [スタート] メニューまたは [コントロール パネル] から、[プリンタと FAX] を選択します。
- 2. [ファイル] メニューから、[サーバのプロパティ]を選択します。
- 3. [用紙] タブで、[新しい用紙を作成する] ボックスをオンにします。
- **4.** 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。マージンは 0.00 のままにします。
- 5. [用紙の保存] ボタンをクリックします。
- 6. プリンタ ドライバに移動し、[用紙/品質] タブを選択します。
- 7. 用紙サイズのプルダウンメニューから[詳細…]を選択します。
- 8. カスタム サイズのグループから新しい用紙サイズを選択します。

この方法で作成されるカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 制限されたユーザは新しい用紙を作成できません。Windows Active Directory の「ドキュメントの 管理」ロールが最小限必要です。
- 用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、コンピュータで作成された すべてのプリンタ キューまたはそのサイズの用紙をサポートするすべてのプリンタ キューで表 示されます。
- プリンタキューが共有される場合、この用紙サイズは、すべてのクライアントコンピュータで 表示されます。

- プリンタキューが別のコンピュータから共有される場合、この用紙サイズは、ドライバの文書サイズー覧では表示されません。共有されるキュー内の Windows 用紙は、サーバで作成される必要があります。
- プリンタキューが削除されても、用紙サイズは削除されません。

#### Mac OS X のプリンタ ドライバを使用する

- 1. 【ページ設定】ダイアログに移動します。
- 図 注記:アプリケーションに【ページ設定】ダイアログがない場合は、【印刷】ダイアログを使用して ください。
- 2. [用紙サイズ]-[カスタムサイズを管理]を選択します。

#### 内蔵 Web サーバを使用する場合

- 1. [ジョブの送信]ページに移動します。
- 2. [詳細設定]-[用紙]-[ページサイズ]-[カスタム]を選択します。

#### マージン オプションを選択する

デフォルトでは、イメージの端と用紙の端の間には 5mm マージンがあります (カット紙の下端では 17mm まで広がります)。ただし、いくつかの方法でこの動作を変更できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択し、[マージン/レイアウト] ボタンをクリックします。
- Mac OS X の [プリント]ダイアログの場合:[マージン/レイアウト]パネルを選択します。
- 内蔵 Web サーバの[ジョブの送信]ページの場合:[詳細設定]-[用紙]-[レイアウト/マージン]を 選択します。

以下のオプションのいくつかが表示されます。

- 【標準】:イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間に狭いマージンが取られます。イメージは、マージン部分より小さいサイズにする必要があります。
- 【オーバーサイズ】:イメージは、選択したサイズより若干大きいページに印刷されます。マージンを切り落とす場合は、イメージの端と用紙の端の間にマージンを入れずに、選択したサイズのページを保持します。
- 【内容をマージンでクリップ】:イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と 用紙の端の間に狭いマージンが取られます。このオプションでは、イメージがページと同じサイ ズの場合、プリンタでイメージの両端が白または重要でないと判断され、印刷の必要がないと見 なされます。これは、イメージにフチがある場合に役に立ちます。
- 【フチ無し]: イメージは、選択したサイズのページにマージンなしで印刷されます。イメージは、 イメージの端と用紙の端の間にマージンが残らないように、若干拡大されます。【プリンタで自動】を選択した場合、この拡大は自動的に行われます。【アプリケーションで手動】を選択した場合、印刷するページより若干大きいカスタムページサイズを選択する必要があります。
   85ページのマージンなしで印刷するも参照してください。

② 注記: Mac OS X では、使用できるマージンオプションは選択した用紙サイズによって異なります。たとえば、フチ無し印刷では、「マージンなし」が含まれている用紙サイズ名を選択する必要があります。

### 取り付けられている用紙への印刷

プリンタにどの用紙が取り付けられていてもジョブを印刷するには:

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択します。次に、[用紙の種類] プ ルダウンメニューから[プリンタ設定の使用]を選択します。
- Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合: [用紙/品質] パネルを選択し、[用紙の種類] プルダウンメニューから[任意] を選択します。

🕙 注記:これは、用紙の種類の選択のデフォルト値です。

#### 印刷を拡大縮小する

イメージを特定のサイズでプリンタに送信し、プリンタの側でサイズを拡大縮小 (大体は拡大) するように指定することができます。これは、次のような場合に便利です。

- 使用しているソフトウェアで大判印刷がサポートされていない場合。
- ファイルサイズが大きすぎてプリンタのメモリでは対応できない場合。この場合は、ソフトウェアで用紙サイズを小さくし、印刷時にフロントパネルのメニューを使用して拡大することができます。

プリンタでの拡大縮小は、以下の方法で行うことができます。

- Windows ドライバのダイアログの場合:[レイアウト/出力]タブに移動して[サイズ変更オプション] セクションを確認します。
  - 【文書を印刷する用紙】オプションを使用すると、選択した用紙サイズで印刷できるように、 イメージサイズを調整できます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイ メージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージ が縮小されます。
  - [%(元のサイズに対する比率]オプションを使用すると、元の用紙の印刷可能範囲(ページからマージンをマイナスした範囲)を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- Mac OS X の [プリント]ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [用紙処理] パネルを選択し、次に [出力用紙サイズ] でイメージを拡大縮小する用紙サイズを選択します。イメージのサイズを大きくする場合には、[縮小のみ] ボックスのチェックがオフになっていることを確認します。
- Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [仕上げ] パネルで [文書を印刷 する用紙] を選択し、イメージ サイズを調整する用紙サイズを選択します。たとえば、用紙サイ ズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが 拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [詳細設定] [サイズ変更] を選択します。
  - [標準]オプションと[カスタム]オプションを使用すると、イメージサイズが、選択した標準またはカスタムの用紙サイズに調整されます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、 A4 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用

紙サイズで ISO A3 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A3 サイズに合う ようにイメージが縮小されます。

- [%(元のサイズに対する比率]オプションを使用すると、元の用紙の印刷可能範囲(ページからマージンをマイナスした範囲)を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。

1 枚の用紙に印刷する場合は、イメージをページ内に収めることができるかどうかを確認してください。イメージが途切れる可能性があります。

#### 重なった線の処理方法を変更する

😰 <mark>注記:</mark>このトピックは HP-GL/2 ジョブを印刷する場合にのみ適用されます。

マージオプションでは、イメージ内での重なった線の処理方法を設定できます。以下の2種類の設定 があります。

- オフ:線が交差している場合、前面の線の色のみが印刷されます。これはデフォルトの設定です。
- オン:線が交差している場合、2つの線の色がマージされます。

マージ設定を[オン]にするには、フロントパネルに移動して、 2000を押し、次に 2000を押して、 [セットアップ]-[印刷設定]-[HP-GL/2 の設定]-[マージ]を選択します。一部のアプリケーションで は、ソフトウェアからマージオプションを設定できます。ソフトウェアの設定は、フロントパネルの 設定よりも優先されます。

#### 印刷をプレビューする

画面上で印刷をプレビューすると、印刷前に印刷のレイアウトを確認できます。これにより、誤った 印刷による用紙やインクの無駄を防ぐことができます。

- Windows では、次のオプションで印刷をプレビューできます。
  - アプリケーションの印刷プレビューオプションを使用します。
  - [印刷プレビューの表示]オプションをクリックします。このオプションは、ドライバの[用 紙/品質]タブと[レイアウト/出力]タブにあります。プレビューは、使用するプリンタとプ リンタドライバによって異なる方法で表示される場合があります。
- Mac OS X では、次のオプションで印刷をプレビューできます。
  - アプリケーションの印刷プレビューオプションを使用します。
  - アプリケーションの[印刷] パネルの左下にある [PDF] メニューを開きます。[HP Print Preview] オプションを選択すると、HP Print Preview アプリケーションが開き、印刷される イメージの最終的な外観が表示されます。用紙のサイズ、用紙の種類、印刷品質を変更する 機能や、イメージを回転する機能などの印刷機能は、その場で変更できます。
- 内蔵 Web サーバを使用して印刷をプレビューするには、【ジョブの送信】-【基本設定】- プレビュー 待ち を選択します。

### 試し印刷をする

高速の試し品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブに移動して[印刷品質] セクションを確認します。印刷品質のスライダを左端([速度]) まで移動させます。
- Mac OS X の[プリント]ダイアログの場合: [用紙/品質]パネルに移動し、印刷品質のスライダを 左端 ([速度]) まで移動させます。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [基本設定] [印刷品質] [標準オプション] [速度] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 図 を押し、次に を押して、[セットアップ]-[印刷設定]-[印刷品質]-[品質レベル]-[高速]を選択します。

以下の手順でエコノモードを使用して、さらに高速で試し品質の印刷を指定できます。これは、テキ ストや線画のみを含む文書を主に想定しています。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。[ユーザ定義オプション] を選択し、品質レベルを [高速] に設定して、[エコノモード] チェック ボックスをオンにします。
- Mac OS X の [プリント]ダイアログの場合: [用紙/品質]パネルに移動して品質オプションを [ユー ザ設定] に設定し、品質を [高速] に設定して [エコノモード] チェック ボックスをオンにします。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [基本設定] [印刷品質] [カスタム] を選択します。[品質レベル]を[高速] に設定し、[エコノモード]を[オン] に設定します。
- フロントパネルを使用する場合: 図 を押し、次に を押して、[セットアップ]-[印刷設定]-[印刷品質]-[エコノモード]を選択します:。
- Image: The second second

#### 高品質で印刷する

高品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブに移動して[印刷品質] セクションを確認します。印刷品質のスライダを右端([品質]) まで移動させます。
- Mac OS X の[プリント]ダイアログの場合:[用紙/品質]パネルに移動し、印刷品質のスライダを 右端([品質])まで移動させます。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [基本設定] [印刷品質] [標準オプション] [品 質] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 図 を押し、次に を押して、[セットアップ]-[印刷設定]-[印刷品質]-[品質レベル]-[高品質]を選択します。
- 注記:コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。
- ☆ ヒント:フォト用紙に最高品質で印刷するには、66ページのスタッカが開いた状態での手動印刷を参照してください。

#### 高解像度のイメージがある場合

イメージがレンダリング解像度より大きい解像度である場合 (Windows では [ユーザ定義オプション] で確認可能)、【高精細】オプションを選択すると、印刷の鮮明度を増すことができます。このオプショ ンは、フォト用紙に【高品質】 印刷品質で印刷する場合にのみ使用できます。

- ドライバのダイアログ (Mac OS X の [プリント] ダイアログ)の場合: [標準] 印刷品質ではなく [カ スタム設定] を選択し、[高精細] ボックスをオンにします。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [基本設定] [印刷品質] [カスタム] を選択します。[品質レベル]を[高品質] に、[高精細] を[オン] に設定します。
- フロントパネルを使用する場合: <a>です</a>
   を押し、次に
   を押して、[セットアップ]-[印刷設
   定]-[印刷品質]-[高精細]を選択します:。

② 注記:[高精細]オプションを選択すると、フォト用紙の場合に印刷速度が遅くなりますが、使用する インク量が増えるわけではありません。

#### プリントヘッドに問題がある場合

プリントヘッドに詰まってしまったノズルが多数存在すると印刷上のバンディングや白い縞の原因 になることがあります。この場合は、**[パスの拡張]**オプションを選択すると、印刷品質を改善できま す。

- ドライバのダイアログ (Mac OS X の [プリント] ダイアログ)の場合: [標準] 印刷品質ではなく [カ スタム] を選択し、[パスの拡張] ボックスをオンにします。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [基本設定] [印刷品質] [カスタム] を選択します。
   [品質レベル] を [高品質] に、[パスの拡張] を [はい] に設定します。
- ② 注記:[パスの拡張]オプションを選択すると、印刷速度が遅くなりますが、使用するインク量が増え るわけではありません。
- ☆ ヒント:このオプションを使用する代わりに、[イメージ診断の印刷]を使用することを検討してください。問題の原因となるプリントヘッドを特定して、それらをクリーニングするか交換します。 205ページのイメージ診断の印刷を参照してください。

#### グレー階調で印刷する

イメージのすべてのカラーを、グレースケールに変換できます。<u>116 ページのグレースケールで印刷</u> を参照してください。

#### マージンなしで印刷する

マージンなしで (用紙の端まで) 印刷します。フチ無し印刷とも呼ばれます。フォト用紙のロールを 使用する場合のみ実行できます。

マージンを残さずに印刷するために、用紙の端より少し外側まで印刷されます。用紙の外に付着した インクは、プラテンに取り付けられたスポンジに吸収されます。

マージンなしで印刷する設定は、以下の方法で行います。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択し、[マージン/レイアウト] ボタンをクリックします。次に[縁なし] を選択します。
- Mac OS X の [ページ設定] ダイアログの場合: 「マージンなし」という文字列が含まれた用紙サイズ名を選択します。次に、[プリント] ダイアログで [マージン/レイアウト] [フチ無し] を選択します。
- [2] 注記:アプリケーションに[ページ設定]ダイアログがない場合は、[印刷]ダイアログを使用して ください。
- Mac OS X の [PostScript Page Setup] (PostScript ページ設定) ダイアログの場合: 「マージンなし」 という文字列が含まれた用紙サイズ名を選択します。次に、[プリント] ダイアログで [マージン/ レイアウト] - [フチ無し] を選択します。
- [図] 注記:アプリケーションに[ページ設定]ダイアログがない場合は、[印刷]ダイアログを使用して ください。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [詳細設定] [用紙] [レイアウト/マージン] [縁なし] を選択します。

**【縁なし】**を選択する場合は、以下のいずれかのイメージ拡大オプションも選択する必要があります。

- 【プリンタにより自動的に】を選択すると、プリンタは用紙のエッジを越えて印刷するために、自動的にイメージを僅かに(通常は、各方向に数 mm)拡大します。
- [アプリケーションにより手動で]を選択した場合は、アプリケーション自体でイメージを拡大し、かつ、実際の用紙サイズより僅かに大きいカスタム用紙サイズを選択する必要があります。
- ② 注記:用紙をプリンタに取り付けた後、最初の印刷ジョブがフチ無し印刷ジョブの場合、印刷前に用紙の先端がカットされます。

フチ無し印刷の最後に、通常、印刷がフチ無しになるように、印刷された用紙が画像エリアの少し内 側までカットされます。イメージの残りが次の印刷に含まれないようにするために、用紙が再度カッ トされます。ただし、ジョブがキャンセルされた場合、またはイメージの下部に余白がある場合、用 紙は1度だけカットされます。

#### 切り取り線付きで印刷する

切り取り線は、選択した用紙サイズまで縮めるにはどの位置で用紙をカットするべきかを示します。 個々のジョブで自動的に切り取り線を印刷するには、以下の手順に従います。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [レイアウト/出力] タブを選択し、[切り取り線] を選択 します。
- Mac OS X の [プリント]ダイアログの場合:[仕上げ]パネルを選択して、次に[切り取り線]を選択 します。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [詳細設定] [ロール紙オプション] [切り取り 線の有効化] - [はい] を選択します。

または、以下の手順に従って、デフォルトで切り取り線を印刷する設定にすることもできます。

- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] [プリンタ設定] [ジョブ管理] [印刷時に切り取り線を 使用する] - [オン] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 回天 を押し、次に を押して、[セットアップ]-[印刷設定]-[用紙オプション]-[切り取り線の有効化]-[オン]を選択します。

ネスティングしたジョブ(87ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約するを参照)で切り取り線を印刷するには、以下の異なるオプションを選択する必要があります。

- 内蔵 Web サーバの場合: [セットアップ] [プリンタ設定] [ジョブ管理] [ネスティング有効時に 切り取り線を使用する] - [オン] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合: 
   管理]-[ネスティングの設定]-[切り取り線の有効化]-[オン]

#### 用紙を節約する

用紙を節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 比較的小さなイメージや文書ページを印刷する場合は、ネスティングを使用して、順々に印刷するのではなく並べて印刷できます。87ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約するを参照してください。
- 以下のオプションを選択すると、ロール紙を節約できます。
  - Windows ドライバのダイアログの場合: [レイアウト/出力] タブを選択し、[余白を削除] を 選択し、必要に応じて [90°回転] または [自動回転] を選択します。
  - Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合 (PostScript 以外のプリンタ): [仕上げ] パネルを選択し、[余白を削除] を選択します。
  - Mac OS X PostScript の [プリント]ダイアログの場合 (PostScript プリンタ): [仕上げ] パネル を選択し、[余白を削除] または [90°回転] あるいはその両方を選択します。
  - 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [詳細設定] [ロール紙オプション] [上下の余白を削除] または [回転] あるいはその両方を選択します。
- 印刷前にコンピュータ上で印刷プレビューを確認することで、明らかな間違いのある印刷を避けることができ、用紙を節約できます。83ページの印刷をプレビューするを参照してください。

### ジョブをネスティングしてロール紙を節約する

ネスティングとは、イメージまたは文書の複数のページを順々にではなく同じ用紙に並べて自動的に 印刷することです。これにより、用紙を節約することができます。



- 2. ネスティングオフ
- **3.** ネスティングオン
- 4. ネスティングで節約される用紙

#### プリンタがページをネスティングする場合

次の両方に当てはまる場合:

- プリンタに、カット紙ではなくロール紙が取り付けられている。
- プリンタの[ネスティング]オプションの設定がオンになっている。<u>31ページのネスティングを</u> <u>オン/オフにする</u>を参照してください。

#### ネスティングが可能なページ

ページが大きすぎてロール紙に横に並べて収まらない場合やページが多すぎてロール紙の残りの長 さに収まらない場合を除いて、すべてのページをネスティングできます。ネスティングによって1つ のグループになったページは、2つのロール紙間で分割できません。

#### ネスティングに適したページ

同じネスト内にページを入れるには、個々のページが次のすべてに当てはまる必要があります。

- すべてのページが、同じ印刷品質の設定([エコノモード]、[高速]、[標準]、または[高品質])であること。
- すべてのページで[高精細]の設定が同じであること。
- すべてのページで[レイアウト/マージン]の設定が同じであること。
- すべてのページで同じ[左右反転]設定であること。
- すべてのページで[レンダリング用途]設定が同じであること。
- すべてのページで[**カッター**]の設定が同じであること。
- すべてのページのカラー調整が同じである。<u>115ページのカラー調整オプション</u>を参照してく ださい。
- ページはすべてカラーか、すべてグレースケールであること。つまり、一部がカラーで一部がグレースケールではないこと。

- すべてのページが次の2つのグループのいずれかに属している(2つのグループは同じネストに 混在できない)。
  - HP-GL/2、RTL、TIFF、JPEG
  - PostScript、PDF
- 解像度が 300dpi を超える JPEG および TIFF ページは、他のページとネスティングできない場合が ある。

#### プリンタが別のファイルを待つ時間

プリンタはネスティングを最適化できるように、ファイルを受け取ってから待ち、その後に続くページがファイルにネスティングされているか、またはすでにキューにあるページにネスティングされているかを確認します。この待ち時間はネスティング待ちと呼ばれ、デフォルトで2分に設定されています。これは、プリンタが最後のファイルを受け取ってから最後のネスティングを印刷するまで待機する最大時間が2分であることを意味します。プリンタのフロントパネルからこの待ち時間を変更できます。 この を押し、次に を押して、【セットアップ】- [ジョブ管理] - [ネスティングの設定] - [待ち時間] を選択します。使用可能な範囲は、1~99分です。

プリンタがネスティングのタイムアウトまで待っている間、残り時間がフロントパネルに表示されま す。

#### インクを節約する

インクを節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 試し印刷を行うには、普通紙を使用し、印刷品質スライダをスケールの左端([速度])まで移動させます。さらに経済的にするには、ユーザ定義オプションを選択し、[高速]および[エコノモード]を選択します。
- プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。プリントヘッドのクリーニングは便利ですが、少量のインクを消費します。
- プリンタの電源を入れたままにしておくと、プリンタが自動的にプリントヘッドを良好な状態に 維持します。このプリントヘッドの定期保守では少量のインクが使用されますが、この定期保守 を行わない場合、プリントヘッドの状態を回復するために、より多くのインクが使用されます。
- 縦向きで印刷するより、横向きで印刷したほうがインクを節約できます。これは、プリントヘッドの保守の際にもインクが使用され、保守が行われる頻度がプリントヘッドの移動回数に連動しているためです。したがって、ジョブをネスティングすることで用紙を節約するとともにインクも節約できます(87ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約するを参照)。

#### ロールの保護

ロール紙の保護を選択した場合、ジョブがロールに取り付けられたロール紙番号または用紙の種類を 明示的に指定した場合のみジョブが印刷されます。これは、たとえば次の場合に役立ちます。

- 重要ではないジョブを、高価な用紙に間違って印刷することがないようにする
- HP プリンタ ドライバを操作しないで AutoCAD から印刷するときに、特定のロール紙に印刷しな いようにする

ロール紙を保護するには、フロントパネルで 2000 を押し、次に 2000 を押して、[セットアップ]-[印刷設定] - [用紙オプション] - [ロールの保護]:。

- 注記:ロール紙を保護している場合、後で現在のロール紙を取り外して新しいロール紙を取り付けると、新しいロール紙も保護されたままになります。用紙の特定のロール紙ではなく、ロール紙番号を保護していることになります。そのロール紙番号は、保護をキャンセルするまで保護され続けます。
- ☆ ヒント:ロール紙番号または用紙の種類を指定しないで印刷した場合、保護されたどのロール紙にも 印刷できません。

#### 無人印刷/夜間印刷

このプリンタは、マルチロール機能、および信頼性の高い、一貫性のある印刷品質を提供し、長時間の無人印刷ジョブに最適です。

長い印刷ジョブのキューの処理を行う場合は、次の推奨事項を参考にしてください。

- スタッカを空にします。
- 可能であれば、新品の長いロール紙を使用します。
- 一部使用済みのロール紙に印刷する場合は、内蔵 Web サーバまたはフロントパネルで用紙の種類と残りの長さを調べ、すべてのジョブの印刷に十分な用紙があることを確認することができます。
- ② 注記:未使用分の長さに関する情報は、用紙を取り付けるときにロール紙の長さをプリンタに指定した場合、またはプリンタが用紙に印刷されたバーコードからロール紙の長さを読み取った場合のみ使用できます。
- ジョブに適した2本のロール紙を取り付けてください。プリンタでは、1つのロール紙を使い終えると、もう1つのロール紙に自動的に交換されます。
- すべてのジョブを印刷できる十分な幅の用紙があることを確認します。幅が広すぎるジョブは、 用紙が一致しない場合の動作が[ジョブを保留にする]に設定されている場合、「一時停止する」 ことがあります (30 ページの用紙が一致しない場合の動作を参照)。
- インクカートリッジのインク残量を確認します。
- 印刷ジョブの送信後は、内蔵 Web サーバを使用して離れた場所からジョブのステータスを監視できます。
- [乾燥時間]を[最適]に設定する必要があります。

用紙および印刷の種類に応じて、以下の設定を推奨しています。

印刷の種類	印刷品質	高精細	乾燥時間	用紙の種類
行	標準	オフ	最適	コート紙、普通紙、 厚手コート紙、フォ ト用紙
線と塗りつぶし	標準	オン	最適	コート紙、普通紙、 厚手コート紙、フォ ト用紙

#### 表 8-1 無人での印刷の推奨設定

#### 表 8-1 無人での印刷の推奨設定(続き)

印刷の種類	印刷品質	高精細	乾燥時間	用紙の種類
地図	高品質	オン	最適	コート紙、厚手コー ト紙、フォト用紙
レンダリング、写真	高品質	オン	最適	コート紙、厚手コー ト紙、フォト用紙

### AirPrint を使用した iOS からの印刷

AirPrint を使用すると、プリンタ ドライバがなくても印刷できますが、次の点に注意してください。

- 必ず、Airprint を有効にします。プリンタのフロントパネルで 2000 を押し、次に 2000 を押し
   て、[セットアップ] [接続] [AirPrint 接続] [AirPrint] を選択します。
- デバイスは、プリンタと同じローカルネットワークの同じセグメントに存在する必要があります。Wi-Fiを使用している場合、Wi-Fiネットワークはプリンタにより使用される有線ネットワークにブリッジする必要があります(ホームオフィスやスモールオフィスのルータと同様です)。
- AirPrint デバイスから適切なプリンタを識別するには、プリンタのフロントパネルで です。
   し、次に 品を押して、Bonjour/AirPrint 名を書き留めます。
- 多くの iPhone アプリでは、A4 または US Letter サイズより大きいページを印刷できません。アプ リ開発者に確認してください。
- 使用しているアプリから印刷できない場合は、別のアプリから印刷してみてください。

E-mail Document	
Dpen In	
Send For Signature	
Print Document	

印刷するには、矢印を押し、次に[印刷]を押します。表示される一覧からお使いのプリンタの名前を選択します。



詳しい情報が必要な場合は、プリンタのフロントパネルで
 ごを押し、次に
 です。

 [セットアップ] - [接続] - [AirPrint 接続] - [ヘルプ] を選択します。

または、<u>http://www.hp.com/go/airprint/</u>を参照してください。

# 9 スキャン中

## スキャンに適した用紙の種類

スキャナは、プリンタで使用されるすべての用紙の種類をサポートしていません。

次の用紙の種類は、スキャナでサポートされています。

- 【白紙]: インクジェット技術で印刷されるマット原稿をスキャンします。たとえば、このオプションを選択すると、以下の用紙の種類のいずれかにこのプリンタで印刷されるものをスキャンします: HP スタンダード普通紙、HP コート紙、HP 厚手コート紙、普通紙。
- 【フォト用紙]:光沢(半光沢)原稿をスキャンします。インクジェット、オフセット、および従来のフォト技術はこのオプションでサポートされています。たとえば、このオプションを選択すると、以下の用紙の種類のいずれかに印刷されるフォトまたは他のイメージをスキャンします:HPスタンダード光沢フォト用紙、HPプレミアム速乾光沢/半光沢フォト紙。ただし、いくつかの特定のフォト原稿の場合、このオプションは、完全に正確な結果をもたらさない場合があります。その場合には、代わりに、【白紙】を試してみることができます。

▲ 注意:フォト用紙および光沢紙は、スキャナを通過するときに傷がつく場合があります。

- 【古紙/リサイクル紙]: リサイクル紙に印刷されるマット原稿、または背景がもはや白くないとて も古い原稿をスキャンします。たとえば、このオプションを選択すると、HP リサイクル普通紙 を使用してこのプリンタで印刷されたもの、または何年も経って黄ばんだ普通紙の古い印刷物を スキャンします。
- 【半透明紙】: HP モノクロ&カラー トレーシングペーパー、HP ベラム紙、HP 半透明ボンド紙を含む、半透明なトレーシングペーパー (> 65 g/m<sup>2</sup>) をスキャンします。
- 【青写真】:青写真原稿を、グレースケールでのみ最適な結果をもたらすようにスキャンします。
   このオプションは、結果イメージのコントラストを大幅に向上させます。

最良の結果をもたらすためには、スキャン前に、スキャン設定で正しい用紙の種類を選択する必要が あります。

次の用紙の種類は、スキャナでサポートされていません。

- フィルム
- バックライト用紙
- クリング紙
- 半透明紙 (< 65 g/m<sup>2</sup>)

## ファイルへのスキャン

印刷する側を上向きにしてシートを取り付けます(必要に応じて、手順1の前にシートを取り付けることもできます)。シートの中央をスキャナの中央にだいたい合わせます。標準サイズのマーキングを使用すると役立ちます。



- ② 注記:スキャナでスキャンできる用紙の最大長は、用紙の幅およびスキャン解像度によって異なります。最大の長さを超えるとアラートが表示されます。
- [ジ] 注記:スキャンされたイメージは、T25x0 PS だけを使用する場合、PDF ファイルに保存できます。
- ローラーに接触するまで、挿入スロットにシートを押し込みます。スキャナは自動的にシートを 固定し、それをスキャンする位置に動かします。用紙をセットし直したい場合は、手動で引き出 せます。



フロントパネルで、ホーム画面に移動し、 ジャクト・シージを保存する
 場所を選択します。



- USB フラッシュ ドライブ
- ② 注記:プリンタと USB フラッシュ ドライブの併用は、内蔵 Web サーバでは無効になってい る場合があります ([セットアップ] - [セキュリティ] - [USB ドライブの無効化])。
- ネットワークフォルダ(ネットワーク経由でアクセスできるコンピュータ上のフォルダ)
- ② 注記:ネットワークフォルダオプションは、ネットワークフォルダが正しく設定され、内蔵Webサーバまたは HP Utility で指定されていない場合は、機能しません。24ページのscan-toネットワークまたは scan-to-FTP フォルダの設定を参照してください。
- ☆ ヒント:現在設定されているネットワークフォルダを確認するには、フロントパネルで
   ◎ を押し、次に 品 を押します。
- ② 注記:後でスキャナが選択した保存場所 (USB フラッシュ ドライブまたはネットワーク フォルダ)にファイルを保存できない場合、他の方法を使用する機会が提供されます。
- デフォルトのスキャン設定のいくつかが表示されます。設定の完全なリストを表示するには、
   [設定]を押し、[原稿のタイプ]設定が、スキャンする用紙の種類に対応しているかを特に確認します。
  - 【形式】では、スキャンされたイメージが保存されるファイルの形式を TIFF、JPEG、(T2500 PS のみ) PDF から指定できます。
  - 【圧縮】では、圧縮のレベルを指定できます。[maximum] (最高)、[high] (高)(デフォルト)、 [medium] (中)、または [low] (低) を選択できます。このオプションは、ファイル形式が JPEG または PDF の場合に使用できます。
  - 【解像度】では、スキャン解像度を指定できます。標準 (200dpi) 、高 (300dpi) 、または最大 (600dpi) から指定できます。
  - 【カラー】では、カラー、グレースケール、または白黒のスキャンを選択できます。
  - [コンテンツの種類]では、線画、写真イメージ、または混合イメージのスキャンを最適化できます。
  - 【原稿のタイプ】では、原稿イメージが印刷される用紙の種類を指定できます。スキャンの品質を最適化するには、この設定が正しいことを確認してください。
  - 【背景の除去】では、不要な背景の色を除去することができます。この設定の強度を0~10まで指定できます。
  - [青写真の反転]では、淡い色の背景のスキャンイメージを生成できます。濃い色の背景の青 写真をスキャンしたい場合に便利です。このオプションは【原稿のタイプ】が【青写真】に設 定されている場合のみ使用できます。

- 注記:この方法で、設定を変更する場合、変更された設定は現在のジョブに適用されますが、永久に保存されるわけではありません。メインメニューからほとんどのデフォルト設定を変更できます。
  を押し、次に【環境設定のスキャン】を選択します。
- 5. スキャン設定に満足している場合は、画面の任意の場所を押して、前のページに戻り、【開始】を 押します。
- 6. 原稿をスキャンした後、必要に応じてスキャンイメージのファイル サイズを確認したり、自動 生成されたファイル名を変更したりできます。
- USB フラッシュ ドライブにスキャンする場合は、スキャンされたイメージがファイルに保存されるまで待ってから、フロントパネルで ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●

   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●

   ●
   ●
- を押すと、スキャンされたシートがスキャナから排出され、背面から取り出すことができます。
- スキャン後、もう一度スキャンするか、またはジョブキューに移動するかを選択できます。
- ☆ ヒント:すべてのスキャン ジョブはスキャン キューに保存され、どのユーザからもアクセスできます。ジョブが私的なものである場合は、イメージファイルを再生した後で、キューからそれを削除することができます。

**ヒント**: イメージをファイルにスキャンし、それを1回以上印刷する場合は、常に印刷設定を変更できます。これを別の場所に保存することも可能です。

(ジ) 注記:デフォルトでは、スキャナによって原稿にスキューが生じた場合(まっすぐ取り付けられていない)、スキャナは自動的にスキューを修正しようとします。この自動修正をオフにするには、 を押し、次に を押して、[環境設定のスキャン]-[De-skew>]-[オフ]を選択します。

# 10 コピー

コピーを開始する前に、<u>93ページのスキャンに適した用紙の種類</u>を参照してください。

1. 印刷する側を上向きにしてシートを取り付けます(必要に応じて、手順1の前にシートを取り付けることもできます)。シートの中央をスキャナの中央にだいたい合わせます。標準サイズのマーキングを使用すると役立ちます。



- 注記:スキャナでスキャンできる用紙の最大長は、用紙の幅およびスキャン解像度によって異なります。最大の長さを超えるとアラートが表示されます。
- ローラーに接触するまで、挿入スロットにシートを押し込みます。スキャナは自動的にシートを 固定し、それをスキャンする位置に動かします。用紙をセットし直したい場合は、手動で引き出 せます。



- 3. フロントパネルで、ホーム画面に移動して、 100 を押します。
- デフォルトのコピー設定のいくつかが表示されます。設定の完全なリストを表示するには、【設定】を押し、【用紙の種類】設定が、スキャンする用紙の種類に対応しているかを特に確認します。

- 【サイズ】では、次の2つの異なる方法で、印刷のサイズを変更できます:元のサイズに対する比率、または特定の用紙サイズに合わせる。デフォルト値は100%です(元のサイズ)。
- [コピー品質]では、印刷品質を[高品質]、[標準]、または[高速]に設定できます。
- [コピー色]では、カラー印刷またはグレースケール印刷を選択できます。
- [ロール紙]では、ロール紙1またはロール紙2で印刷を指定するか、または[用紙の節約]を 選択して、印刷に適する最も幅の狭いロール紙を自動的に選択します。
- [ジョブ出力]では、出力をスタッカまたはバスケットに送信することができます。
- [コンテンツの種類]では、線画、写真イメージ、または混合イメージのスキャンを最適化できます。
- 【原稿のタイプ】では、原稿イメージが印刷される用紙の種類を指定できます。スキャンの品質を最適化するには、この設定が正しいことを確認してください。
- 注記:この方法で、設定を変更する場合、変更された設定は現在のジョブに適用されますが、永久に保存されるわけではありません。メインメニューからデフォルト設定を変更できます。
  を押し、次に を押して、【環境設定のコピー】を選択します。
- 5. コピー設定に満足している場合は、画面の任意の場所を押して、前のページに戻り、[開始]を押 します。
- 2本のロール紙が取り付けられている場合、どちらのロール紙で印刷するかを選択するか、またはプリンタに自動的に選択させることができます。
- ② 注記:プリンタは、90 度回転することによって用紙を節約できる場合には、自動的にイメージを90 度回転させます。
- スキャンが完了したら、 を押すとスキャンされたシートがスキャナから排出され、取り出すことができます。
- スキャンされたイメージが印刷されている間、いくつかの他の操作を実行できます。印刷が終わるまで待つ必要はありません。
- 9. 印刷後、別のコピーを行うか、またはジョブキューに移動するかを選択できます。ホーム画面に 戻らずに直ちに別のコピーを行う場合は、前のコピーに使用された一時的な設定が再び使用され ます。

注記:デフォルトでは、スキャナによって原稿にスキューが生じた場合(まっすぐ取り付けられていない)、スキャナは自動的にスキューを修正しようとします。この自動修正をオフにするには、 を押し、次に を押して、[環境設定のスキャン]-[De-skew>]-[オフ]を選択します。
# 11 モバイル印刷

- <u>はじめに</u>
- モバイルデバイスから印刷する
- <u>Apple iOS からの印刷</u>
- <u>Android からの印刷</u>
- <u>電子メールで印刷 (HP ePrint)</u>
- <u>モバイル印刷</u>

# はじめに

ほぼどこにいても、多くのモバイル デバイスからプリンタで印刷することができます。モバイル印刷 には 2 つの主な方法があります。

- 同じネットワークに接続して直接印刷する
- 電子メールにより印刷する

### モバイルデバイスから印刷する

お使いのモバイル デバイスとプリンタが同じネットワークに接続されている場合、お使いのモバイル デバイスのオペレーティング システムから直接印刷できます。

詳しくは、<u>http://www.hp.com/go/designjetmobility</u>を参照してください。

### Apple iOS からの印刷

iOS 印刷は、Airprint を通じて可能になります。iOS 7.0 以降が必要です。

- 1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、共有ボタンを押します。
- 2. 画面をスワイプして[印刷]ボタンを表示し、押します。
- 3. 印刷設定を選択し、印刷を押します。

### Android からの印刷

Android 印刷の場合、HP 印刷サービス アプリがまだデバイスにインストールされていない場合は Google Play からインストールして有効にします (<u>https://play.google.com/store/apps/details?</u> <u>id=com.hp.android.printservice&hl=en</u>)。Android KitKat 4.4 以降が必要です。

- 1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、メニューアイコンを押して印刷を選択します。
- 2. リストからプリンタを選択します。
- 3. 印刷設定を選択し、印刷を押します。

### 電子メールで印刷 (HP ePrint)

プリンタで Web サービスを有効にしている場合(<u>22 ページの Web サービスのセットアップ</u>を参照)、 電子メールによりプリンタで印刷することができます。Web サービス メニューまたは ePrint メニュ ーでプリンタの電子メール アドレスを確認し、印刷するファイルを添付ファイルとしてその電子メー ル アドレスに送信するだけです。

- 印刷する添付ファイルは PDF、 JPEG、または TIFF 形式にする必要があります。
- 最大ファイルサイズは 10MB ですが、電子メールサーバ側の制限がそれより小さいことがあります。
- ファイルは、元のドキュメントサイズ(100%の倍率)、標準印刷、カラー、および通常は縦向き (一部のプリンタでは自動回転されます)で印刷されます。

詳しくは、<u>https://www.hpconnected.com</u> を参照してください。

## モバイル印刷

### OS 内から印刷 (内部オペレーティン グシステム)

#### iPhone、 iPad

AirPrint™での印刷は簡単です。デバイスとプリンタが同じネットワーク上で動作していることを確認 し、以下の手順に従うだけです。

- **1.** コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、共有ボタンをタップします。
- 2. 印刷アイコンを選択します。画面をスワイプして下部に印刷ボタンを表示し、印刷アイコンをタップします。
- 3. プリント、適切なプリンタ設定が選択されていることを確認します。「印刷」をタップし、ドキュメントを回収します。

#### すべての Android

Android デバイスを使用した印刷は簡単です。モデルによっては、デバイスに印刷がプリロードされ ている場合があります。プリロードされていない場合、HP 印刷サービス プラグインを Google Play ス トアからダウンロードするだけで始めることができます。

- 1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、メニュー アイコンをタップ して [印刷] を選択します。
- 2. プリンタを選択します。表示されたプリンタのリストから選択します。
- 3. 印刷します。適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。[印刷] をタップ し、ドキュメントを回収します。

# 12 ジョブキューの管理

- フロントパネルのジョブキュー
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility のジョブキュー

# フロントパネルのジョブ キュー

フロントパネルでジョブ キューを表示するには、ホーム画面で E を押します。画面の上部にある タブから [印刷およびコピー ジョブ] または [スキャン ジョブ] を選択できます。

#### ジョブキューのページ

ジョブキューのページには、選択したジョブキューで利用可能なすべてのジョブが表示されます。印刷およびコピーキューには、受信中、解析中、レンダリング中、印刷中、およびすでに印刷された ジョブが含まれます。スキャンキューには、スキャンされているジョブとスキャンされたジョブが含まれます。

各行に、ジョブの名前とそのステータスが表示されます。スキャンおよびコピー ジョブには自動生成 された名前が割り当てられますが、必要に応じて変更できます。ジョブのプレビューを含む、特定の ジョブについての詳細は、ジョブを示す行を押してください。

何らかの理由で完了できないジョブは、キューの最上部に表示されます。

### ジョブのプレビュー

プリンタでは送信されてくる各ジョブについて、ジョブのプレビューとして表示可能な JPEG ファイ ルを生成します。ジョブのプレビューはジョブが処理されるたびに利用できます。

② 注記:64 ページを超えるジョブをプレビューしないでください。ソフトウェアの問題が発生する可能 性があります。

ジョブをプレビューするには、まず、ジョブ キューにジョブの名前を入力します。フロントパネル に、ジョブについての情報のページと印刷プレビューが表示されます。

② 注記:プレビューは、管理者によってブロックされる場合があります。その場合には表示できません。

プレビューが表示されたら、それを押して、拡大することができます。もう一度押すと、縮小するこ とができます。

また、前のジョブをプレビューするには、<br />
■を押し、次のジョブをプレビューするには、<br />
■を押すこともできます。

### キュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する

😰 注記:[印刷の開始]オプションは、PostScript ジョブでは使用できません。

キュー内にあるファイルを印刷したい時点で選択できます。 2000 を押し、次に 2000 を押して、 2000 を押して、 2000 を押して、 2000 を理了- [印刷の開始]を選択します。

選択可能な3つのオプションがあります。

- 【処理後】が選択される場合、プリンタはページ全体が処理され印刷が開始されるまで待機します。これは最も時間がかかる設定ですが、大量で複雑な印刷の場合に最高の印刷品質を保証します。
- 【すぐに】が選択される場合、プリンタはページの処理時に印刷します。これは最速の設定ですが、プリンタはデータを処理するために、印刷の途中で終了する場合があります。この設定は、 濃い色の複雑なイメージには推奨されません。
- 【最適化】が選択される場合(これはデフォルト設定です)、プリンタはページの印刷を開始する最適な時間を計算します。通常は、【処理後】および【すぐに】の設定間で最適な調整を行います。

### キュー内の特定ジョブを優先させる

キュー内のジョブを選択して、次に印刷するジョブにすることができます。ジョブを選択したら、 [キューの先頭に移動する]を押します。

ネスティングがオンになっている場合は、優先させたジョブも他のジョブと一緒にネスティングされ ます。このジョブをどうしても次に印刷する必要があり、他のジョブとネストしない場合は、まずネ スティングをオフにして、前述の方法でキューの先頭にジョブを移動します。

以下の場合には、[キューの先頭に移動する]ボタンは表示されません。

- ジョブがすでにキューの先頭にある
- ジョブが保留状態にある:この場合には、代わりに、[印刷の強制] ボタンが表示されます。
- ジョブが終了している:この場合には、代わりに、[印刷]ボタンが表示されます。
- ジョブが何らかのエラー状態にある

#### キュー内のジョブを一時停止する

現在印刷中のキュー内のジョブを選択する場合、[一時停止]ボタンが表示され、これを押すと印刷を 一時停止することができます。[一時停止]ボタンは[印刷の強制]ボタンに変わり、これを押すと印刷 を再開することができます。

### キューからジョブを再印刷する

すでに印刷されたジョブを再印刷するには、キューからジョブを選択して、次に**[印刷]**を選択します。

印刷ジョブを再印刷すると、ジョブがすでにラスタライズされているため、印刷設定を変更できません。

#### スキャン ジョブを別の場所に保存

スキャン キューからジョブを選択し、**[保存先]**を選択します。これで、スキャン ジョブが別の場所に 保存されます。

#### キューからジョブを削除する

通常の環境では、印刷後にキューからジョブを削除する必要はありません。これは、さらにファイル が送信されるとキューの末尾からジョブが消えていくためです。ただし、ファイルを間違って送信 し、それを印刷しないという場合は、ジョブを選択して、【**削除】**を押すことができます。

😰 注記:管理者パスワードが設定されている場合は、管理者パスワードが必要です。

同じ方法で、まだ印刷されていないジョブを削除することもできます。

ジョブが現在印刷中 (ステータスが「印刷しています」)の場合は、[キャンセル]を押し、次に[削除]を 押すことができます。

### すべてのジョブを削除する

キュー内のすべてのジョブを削除するには、ジョブキュー画面の右上にある[削除] アイコンを押し、 [印刷およびコピー ジョブをすべて削除] または [スキャン ジョブをすべて削除] を押します。

😰 注記:管理者パスワードが設定されている場合は、管理者パスワードが必要です。

### ジョブキューをオフにする

ジョブキューをオフにするには、 💽 を押し、次に 🚺 を押して、【セットアップ】- 【ジョブ管理】 - 【キュー】 - 【オフ】を選択します。

### 内蔵 Web サーバまたは HP Utility のジョブ キュー

HP Utility は、内蔵 Web サーバのジョブ管理機能にアクセスする異なる方法を提供しますが、その機能 は、内蔵 Web サーバまたは HP Utility のどちらを使用してもまったく同じです。

内蔵 Web サーバでキューを表示するには、HP Utility から[ジョブセンター]を選択します。

### ジョブ キューのページ

デフォルトでは、すべてのユーザがジョブキューにアクセスできます。管理者がパスワードを設定することによって、ユーザが次の操作を行う際にパスワードを必要とすることができます。

- ジョブのプレビューの表示
- ジョブのキャンセルまたは削除

ジョブキューのページには、印刷キューにあるすべてのジョブが表示されます。印刷キューには、受 信中、解析中、レンダリング中、印刷中、およびすでに印刷されたジョブが含まれます。

内蔵 Web サーバでは、印刷ジョブごとに、以下の情報が表示されます。

- 【プレビュー:]ジョブのプレビューを表示するには、このアイコンをクリックします。ジョブの プレビューは、ジョブが処理されるたびに利用できます。
- 【ファイル名:]ジョブのプロパティを表示するには、ファイル名をクリックします。
- 【ステータス:]現在のジョブのステータスを表示します。
- 【ページ数:】ジョブのページ数。
- [部数:]印刷する部数。
- [日付:]プリンタがジョブを受信した日付と時刻。
- [**ユーザ:**]ユーザの名前。

キュー内のジョブは対応する列のタイトルをクリックして、(プレビューを除く)任意の情報項目別に ソートできます。キュー内の1つまたはすべてのジョブで以下の操作を実行できます。

- [キャンセル:]選択したジョブをキャンセルします。ジョブがキャンセルされる前に確認するように要求されます。ジョブはプリンタに保存されたままですが、[再印刷]をクリックしない限り印刷は行われません。
- [一時停止:][続行]をクリックして印刷を続行するまで、選択したジョブを保留します。
- 【続行:】保留状態にあるすべての選択したジョブが印刷を続行します。
- 【再印刷:]ジョブのコピーをさらに印刷します。コピー部数 (デフォルトは 1、最大 99) を入力し、【印刷】をクリックします。
- [キューの先頭に移動する:]すべての選択したジョブをジョブキューの先頭に送信します。
- 【削除:]ジョブキューから選択したジョブを削除します。ジョブが削除される前に確認するよう に要求されます。

🗊 注記:[削除]操作は、管理者によって無効にすることができます。

【更新:]ページを更新し、情報がアップデートされていることを確認します。

🗊 注記:ジョブキューページは自動的にアップデートされません。

### ジョブのプレビュー

プリンタでは送信されてくる各ジョブについて、ジョブのプレビューとして表示可能な JPEG ファイ ルを生成します。ジョブのプレビューはジョブが処理されるたびに利用できます。

② 注記:64 ページを超えるジョブをプレビューしないでください。ソフトウェアの問題が発生する可能 性があります。

プレビュー ページにアクセスするには、虫めがねのアイコンをクリックします。虫めがねのアイコン はジョブ キュー ページの [プレビュー] 列に表示されます。プレビュー ページには、ジョブのサムネ ル プレビューと共に、以下のジョブの詳細が表示されます。

- [ファイル名:]ジョブのファイル名。
- 【取り付けられている素材:】プリンタに取り付けられている用紙の種類。
- [ジョブの寸法:]ジョブの寸法です。

より大きなジョブのプレビューを見るには、ジョブのサムネールまたは虫めがねのアイコンをクリックします。虫めがねのアイコンはプリンタのイメージの右側に表示されます。

注記: Adobe Flash プラグインが入っていないブラウザでは、ジョブのイメージが黄みがかって表示されます。Adobe Flash プラグインのバージョン7以上が入っているブラウザでは、プリンタに取り付けられている用紙にジョブのイメージが印刷された状態の高機能プレビューが表示されます。

### キュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する

😰 注記:[印刷の開始] オプションは、PostScript ジョブでは使用できません。

キュー内にあるファイルを印刷したい時点で選択できます。**[セットアップ]**タブを選択し、**[プリンタ** 設定]-[印刷の開始]を選択します。

選択可能な3つのオプションがあります。

- 【処理後】が選択される場合、プリンタはページ全体が処理され印刷が開始されるまで待機します。これは最も時間がかかる設定ですが、大量で複雑な印刷の場合に最高の印刷品質を保証します。
- 【すぐに】が選択される場合、プリンタはページの処理時に印刷します。これは最速の設定ですが、プリンタはデータを処理するために、印刷の途中で終了する場合があります。この設定は、 濃い色の複雑なイメージには推奨されません。
- 【最適化】が選択される場合(これはデフォルト設定です)、プリンタはページの印刷を開始する最適な時間を計算します。通常は、【処理後】および【すぐに】の設定間で最適な調整を行います。

#### キュー内の特定ジョブを優先させる

キュー内の任意のジョブを選択して、次に印刷するジョブにすることができます。ジョブを選択した ら、【再印刷】をクリックします。

ネスティングがオンになっている場合は、優先させたジョブも他のジョブと一緒にネスティングされ ます。このジョブをどうしても次に印刷する必要があり、他のジョブとネストしない場合は、まずネ スティングをオフにして、前述の方法でキューの先頭にジョブを移動します。

### キューからジョブを削除する

通常の環境では、印刷後にキューからジョブを削除する必要はありません。これは、さらにファイル が送信されるとキューの末尾からジョブが消えていくためです。ただし、ファイルを間違って送信 し、それを印刷しないという場合は、ジョブを選択して、【削除】を選択することができます。

同じ方法で、まだ印刷されていないジョブを削除することもできます。

ジョブが現在印刷中(ステータスが「印刷しています」)の場合は、[キャンセル]を押し、次に[削除]を 選択することができます。

### キュー内のジョブを再印刷またはコピーする

キュー内のジョブのコピーを再印刷または作成するには、内蔵 Web サーバでジョブを選択し、【再印刷】アイコンをクリックして、部数を指定します。ジョブはキューの先頭に移動されます。フロント パネルからキュー内でまだ印刷されていないジョブの印刷物を複数部作成するには、ジョブを選択 し、【部数】を選択して、必要な部数を指定します。上記の設定は、ソフトウェアで指定された値より 優先されます。

- 図 注記:ファイル送信時に[回転]が[オン]になっている場合は、各コピーもすべて回転した状態で印刷 されます。
- 注記:この方法は、PCL3GUI ジョブでは使用できません。以前のジョブが PCL3GUI である場合、使用 するオペレーティング システムのプリンタ スプーラで再印刷できます。ただし、以前のジョブを保存 するようスプーラを設定しておく必要があります。この機能は、使用するオペレーティング システム によって異なります。
- (学) 注記:印刷ジョブを再印刷すると、ジョブがすでにラスタライズされているため、印刷設定を変更で きません。

### ジョブのステータス メッセージ

以下は、表示されうるジョブのステータス メッセージです。メッセージはおおよそ、この順序で表示 されます。

- **データを受信しています**:プリンタがコンピュータからジョブを受信しています
- 処理を待っています:ジョブがプリンタで受信され、レンダリングを待っています(内蔵 Web サーバ経由で送信されたジョブのみ)
- データを処理しています:プリンタがジョブを解析およびレンダリングしています
- 印刷の準備を行っています: プリンタがジョブの印刷前に出力システムのチェックを行っています
- 印刷待ち:印刷エンジンが印刷に移行できるようになるのを待っています
- ネスティング待ち:プリンタでネスティングがオンに設定されているため、ネスティングが完了して印刷に移行するために他のジョブを待っています
- 一時停止しています:ジョブが[プレビュー待ち中]オプション付きで送信され、保留中になって います

② 注記:プレビューするページが 64 ページを超えるジョブを送信しないでください。ドライバ ソフトウェアがクラッシュする可能性があります。

- ② 注記:ジョブの印刷中にプリンタが停止した場合、キュー機能がオンになっていると、一部しか 印刷されていないジョブはプリンタが再起動したときに、キューに「一時停止しています」と表 示されます。ジョブを再開すると、中断したページから印刷が開始されます。
- 適当な用紙を待っています:プリンタに適切な用紙が取り付けられていないため、ジョブを印刷できません。必要な用紙を取り付け(55ページの「用紙の取り扱い」を参照)、【続行】をクリックしてジョブを再開します。
- アカウンティング情報を待機中:プリンタがすべてのジョブにアカウント ID を要求しているため、ジョブを印刷できません。ジョブを再開するには、アカウント ID を入力して【続行】をクリックします。
- <sup>※</sup> **ヒント:**アカウント ID を設定するには、<u>36 ページのアカウント ID の要求</u>を参照してください。
- スタッカが原因で保留中:スタッカは開いている、詰まっている、またはいっぱいになっています
- 手動モードを保留中:フロントパネルに移動して手動モードを有効にする必要があります
- 印刷
- 乾燥中
- 用紙をカットしています
- 素材を排出しています
- キャンセルしています: ジョブはキャンセルされますが、プリンタのジョブキューには残ります
- 削除しています:ジョブをプリンタから削除しています
- 印刷済み
- **キャンセル**:ジョブがプリンタによってキャンセルされました
- ユーザの指示によりキャンセルしました
- ジョブがありません:ジョブに印刷するものが含まれていません

#### 保留中のジョブを再度有効にする

プリンタが保留中のジョブを置く場合、アラートを受信します (<u>248 ページのアラート</u>を参照)。これ には、ジョブが保留中である理由が説明されています。画面に表示される指示に従って、保留を解 除、印刷を続行します。

### ジョブ キューをオフにする

ジョブキューをオフにするには、【セットアップ】タブを選択し、【プリンタ設定】-【ジョブ管理】-【キュー】を選択して【オフ】を選択します。

# 13 カラーマネジメント

- <u>はじめに</u>
- <u>色が表される仕組み</u>
- <u>カラーマネジメントプロセスの概要</u>
- <u>カラーキャリブレーション</u>
- <u>プリンタ ドライバからのカラーマネジメント</u>
- <u>プリンタ ドライバからのカラーマネジメント (PostScript プリンタ)</u>
- 内蔵 Web サーバからのカラーマネジメント
- <u>フロントパネルからのカラーマネジメント</u>
- <u>カラーマネジメントおよびスキャナ</u>

# はじめに

本プリンタは、先進のハードウェアとソフトウェアによって期待通りの信頼できる結果を約束しま す。

- 一貫した色を再現するためにカラーキャリブレーションを行います。
- 1 つのグレーインクと 2 つのブラックインクにより、すべての種類の用紙で中間のグレーを再現します。
- フォトペーパーに印刷するときは、フォトブラックインクが純粋な黒を再現します。
- 他の HP DesignJet プリンタのカラー エミュレーションを行います。

# 色が表される仕組み

カラーを表示するすべてのデバイスは、数値的な用語でカラーを再現するのにカラー モデルを使用し ます。ほとんどのモニタは RGB (Red-Green-Blue) カラー モデルを使用する一方、ほとんどのプリンタ は CMYK (Cyan-Magenta-Yellow-blacK) カラー モデルを使用します。

イメージは、あるカラー モデルから別のカラー モデルに変換できます。ただし、一般に変換は完全で はありません。プリンタは次の RGB カラー モデルを使用します。モニタで使用されるのと同じカ ラー モデル。

これにより、カラーのマッチングの問題は単純化されますが、完全に解決されるわけではありません。各デバイスは、たとえ同じカラーモデルを使用していても、他のデバイスとは少し異なるカラーを再現します。ただし、ソフトウェアから、特定のデバイスの特性に従ってイメージのカラーを調整できます。その際、正しい色を実現するためにデバイスのカラープロファイルが使用されます。

# カラーマネジメント プロセスの概要

正確で一貫した期待どおりの色を得るために、使用する用紙の種類に応じて以下の手順に従ってください。

- 一貫した色を再現するために、用紙の種類に対してカラーキャリブレーションを行います。キャ リブレーションはときどき行う必要があります(<u>111ページのカラーキャリブレーション</u>を参 照)。また、特に色再現が重要な印刷ジョブの前には、キャリブレーションを実行します。
- 2. 印刷時に、使用する用紙の種類に合った適切なカラープリセットを選択します。

# カラーキャリブレーション

カラーキャリブレーションを行うことによって、プリンタの特定のプリントヘッド、インク、および 使用する用紙の種類に合わせて、また特定の環境条件に応じて、色調を統一することができます。カ ラーキャリブレーションを行うと、異なる場所にある2つのプリンタから同様の印刷物を出力するこ とができます。

用紙の種類によってはキャリブレーションを行うことができない場合があります。それ以外の種類の用紙では、以下の状況の場合にキャリブレーションを行ってください。

- プリントヘッドを交換した場合
- 現在のプリントヘッドでキャリブレーションを実行したことがない新しい用紙の種類を使用する場合
- 環境条件 (温度や湿度など) が大きく変化した場合

推奨:この用紙でキャリブレーションが実行されていません。

② 注記:プリンタのファームウェアを更新した場合、すべての用紙のカラーキャリブレーションス テータスは推奨にリセットされます。

- 失効:この用紙でキャリブレーションが実行されましたが、プリントヘッドが交換されて現在失効しているため、キャリブレーションをもう一度実行する必要があります。
- 完了:この用紙でキャリブレーションが実行され、そのキャリブレーションが有効です。
- 無効:この用紙でキャリブレーションを実行することはできません。

🗵 注記:カラーキャリブレーションは、普通紙やすべての種類の透明紙では実行できません。

カラーキャリブレーション ステータスは、HP ユーティリティでも確認できます。

カラーキャリブレーションは、以下の方法で開始できます。

- HP Designjet Utility (Windows) から: [Color Center] [用紙のキャリブレーション] を選択し、キャリ ブレーションを実行する用紙を選択します。Color Center を使用できない場合は、[サポート] タブ の印刷品質ツールボックスを使用してみてください。
- HP Utility (Mac OS X) から: [HP Color Center] グループから [用紙プリセット管理] を選択して、キャリブレーションを実行する用紙を選択し、 ご ボタンを押して [用紙のキャリブレーション] を選択します。
- フロントパネルで 2000 を押し、次に 2000 を押して、【イメージ品質の保守】-【カラー キャリブレーション】を押します。

キャリブレーション処理は完全に自動化されています。A4、その他のより大きなサイズなど、キャリ ブレーションを行う種類の用紙を取り付けた後、無人で実行されます。ロールが 2 つ以上取り付けら れている場合、どのロールをキャリブレーションに使用するかを確認する必要があります。

この処理には3~5分ほどかかります。以下の手順で実行されます。

 キャリブレーションチャートが印刷されます。これには、プリンタで使用される各インクのパッ チが印刷されています。



- 2. チャートは、インクが乾いてカラーが安定するまでプリンタに保持されます。この時間は用紙の 種類によって異なります。
- 3. チャートがスキャンされ、計測されます。
- 計測結果を基に、必要な修正要素が算出され、その用紙の種類で再現性のあるカラー印刷を行う ために適用されます。また、その用紙に使用される各インクの最大量も計算されます。

# プリンタ ドライバからのカラーマネジメント

### カラーマネジメント オプション

カラーマネジメントの目的は、あらゆるデバイスで色をできるだけ正確に再現することにあります。 これによって、イメージを印刷するとき、モニタ上でそのイメージを見たときと限りなく近い色で印 刷することができます。

プリンタのカラーマネジメントには2つの基本的な方法があります。

- [アプリケーションで管理]: この場合、アプリケーション プログラムで、イメージに埋め込まれた ICC プロファイルやプリンタおよび用紙の種類の ICC プロファイルを使用して、プリンタおよび用紙の種類のカラー スペースに合わせてイメージの色が変換されます。
- 【プリンタで管理】: この場合、アプリケーションプログラムではカラー変換が行われずにイメージがプリンタに送信され、プリンタでカラースペースに合わせて色が変換されます。このプロセスの詳細は、使用しているグラフィック言語によって異なります。
  - PostScript (PostScript プリンタ): PostScript インタプリター モジュールでは、プリンタに保存されたプロファイルおよび PostScript ジョブと共に送信された追加のプロファイルを使用してカラー変換を実行します。この種のカラーマネジメントは、PostScript ドライバを使用していてプリンタのカラーマネジメントを指定した場合や、内蔵 Web サーバを介してプリンタに PostScript、PDF、TIFF または JPEG ファイルを直接送信した場合に実行されます。どちらの場合も、デフォルトとして使用するプロファイル(ジョブで指定されない場合に備えて) および適用するレンダリング用途を選択する必要があります。
  - PostScript 以外 (PCL3GUI、HP-GL/2): カラーマネジメントは、保存されたカラーテーブルのセットを使用して実行されます。ICC プロファイルは使用されません。この方法は他の方法よりも用途が限られていますが、使いやすさや速さに優れ、標準的な HP の用紙の種類で良好な結果が得られます。この種のカラーマネジメントは、PostScript 以外のドライバを使用していてプリンタのカラーマネジメントを指定した場合や、内蔵 Web サーバを介してプリンタに PCL3GUI、HP-GL/2、または HP-GL/2 ファイルを直接送信した場合に実行されます。

注記:プリンタに格納されているカラーテーブルでプリンタのカラースペースに変換できるカラースペースは、2つだけです (Windows の場合は Adobe RGB と sRGB、Mac OS X の場合は Adobe RGB と ColorSync)。

ColorSync は、Mac OS X に組み込まれたカラーマネジメント システムです。ColorSync を選択 すると、指定した用紙の種類の ICC プロファイルに基づいて、Mac OS X がカラーマネジメン トを実行します。

ColorSync は、【カラーマッチング】パネルで選択します。

使用するアプリケーションのカラーマネジメント オプションの使用方法については、HP サポート センター (<u>256 ページの HP サポートセンター</u>を参照) を参照することをお勧めします。

[アプリケーションで管理]および[プリンタで管理]を選択するには:

- Windows ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブを選択します。
- Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合: [カラーオプション] パネルを選択します。
- **一部のアプリケーションの場合**:アプリケーションで選択できます。

### プリンタのエミュレーション

特定のジョブが、HP DesignJet プリンタでどのような色で印刷されるか、およその色を確認したい場合は、プリンタのエミュレーション モードを使用します。

- ☑ 注記:このオプションは、HP-GL/2、PostScript、または PDF ジョブを印刷する場合にのみ使用できます。正確さは、普通紙、コート紙、および厚手コート紙に印刷する場合にのみ保証されます。
  - Windows HP-GL/2 または PostScript ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブを選択し、[プリンタで管理] を選択し、[ソース プロファイル] リストの[プリンタのエミュレーション] を選択します。[エミュレートされるプリンタ] リストから選択します。

HP Designjet T2500 HPGL2 Printing Preferences	
Paper/Quality Layout/Output Color Services Advanced	
Quick sets:	
Factory defaults	Save     Delete
Color Options	
Print in color	
Print in grayscale	
Print in pure black and white	
0	
Color management:	
Application managed colors	Printed on: 8.50 x 11.00 inches
Printer managed colors	
Source profile:	
Printer emulation -	
Emulated printer:	
HP Designjet 500/800 series 🗸	
HP Designjet 500/800 series	
HP Designjet 1000 series	
HP Designjet 4000/4500 series	
Advanced color adjustments Settings	
	Help
	OK Cancel Apply

Mac OS X の[プリント]ダイアログの場合: [カラーオプション]パネルを選択し、[プリンタのエミュレーション]リストから選択します。

### カラー調整オプション

カラーマネジメントの目的は、正確な色を出力することにあります。カラーマネジメントを正しく実 行すれば、手動のカラー調整を必要とせずに、正確な色を出力することができるはずです。

ただし、以下の状況では手動での調整が便利です。

- カラーマネジメントが何らかの理由で正しく機能していない場合
- 正確さより主観的に好ましい色が求められる場合

プリンタ ドライバは、カラーで印刷するか、グレースケールで印刷するかによって、異なる調整機能 を提供します。純粋な白黒で印刷する場合、カラー調整オプションはありません。

#### カラーで印刷

印刷物の色を次のように調整することができます。

 Windows ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブをクリックします。[カラー詳細調整] チェック ボックスがオンになっていることを確認し、その近くにある[設定] ボタンをクリックし ます。

明度スライダと3つのカラースライダーを使用して調整を行うことができます。

9 HP Designjet T250	) HPGL2 Printing Preferences	8
Advanced Lightness Lightness	and Color Balance Adjustments	Preview
2	-50 50	
Color Balance		
Cyan: 0	-50 Red	
Magenta: 0	-50 50 50	
Yellow: 0	-50 -50 -50 -50	
Reset	ОК	Cancel
Advanced color	adjustments Settings	
hp		Help
	OK	Cancel Apply

- 明度スライダは、単に印刷全体を明るくしたり、または暗くしたりします。
- カラー調整スライダは、印刷で各原色を弱めたり、強調したりするために使用できます。原色は、赤、緑、青です。または、イメージで使用されるカラーモデルによっては、シアン、マゼンタ、イエローです。

[リセット]ボタンをクリックすると、各スライダは既定の中央位置に戻ります。

#### グレースケールで印刷

イメージのすべてのカラーを、以下の方法でグレースケールに変換できます。

- アプリケーションプログラムでの場合:多くのプログラムにこのオプションが用意されています。
- Windows ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブで [カラー オプション] セクションを確認 します。[グレースケールで印刷] を選択します。グレー階調なしの白と黒のみで印刷する場合 は、[白と黒のみで印刷] を選択することもできます。
- Mac OS X の [プリント]ダイアログの場合: [カラーオプション]パネルに移動し、[Mode] (モード) プルダウンメニューから [グレースケール]を選択します。グレー階調なしの白と黒のみで印刷 する場合は、[白と黒のみで印刷]を選択することもできます。
- 内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合: [カラー] を選択し、[カラー/グレースケール]
   を [グレースケールで印刷] に設定します。グレー階調なしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷] を選択することもできます。

Windows では、印刷物のグレーバランスを調整できます。

 Windows ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブをクリックします。[カラー詳細調整] チェック ボックスがオンになっていることを確認し、その近くにある[設定] ボタンをクリックし ます。

ハイライト、中間色、および影の別々のコントロールを使用して調整できます。

	Advanced Light	ness and Gray Balance Adjustr	ments ?
Lightness			Preview
	-50	50	Before:
Gray Balance			
Zone Definitions			
Highlight:	25		
	0	100	
Midtone:	50	-0	
	0	100	
Shadow:	75		
	0	100	After:
Highlight	Midtone	Shadow	
X:	X:		
0	• = +	0 单	
Y	Y:	Y:	
0 🗘 🔪			
	Apply midtone adjustmer	ts to all	
Reset			OK Cancel

- 明度スライダは、単に印刷全体を明るくしたり、または暗くしたりします。このスライダは、他のグレースケール調整コントロールと同じウィンドウにあります。
- 領域定義スライダは、ハイライト、中間色、および影が示す内容を定義するために使用できます。
- ハイライト、中間色、および影の他のコントロールは、ハイライト、中間色、および影のそれぞれのグレーバランスを調整するために使用できます。

[リセット]ボタンをクリックすると、各コントロールは既定の設定に戻ります。

☆ ヒント: 古い Designjet プリンタからグレースケール印刷をエミュレーションするには、イメージ編集 プログラムを使用して印刷するファイルをグレースケースに変換し、ドライバのカラー印刷と適切な エミュレーションを使用します。

### プリンタ ドライバからのカラーマネジメント (PostScript プリ ンタ)

この機能は、PostScript ドライバを使用して印刷するときに使用できます。

### HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション

イメージで指定した PANTONE カラーを使用すると、通常、アプリケーションによってそのカラーに 近い CMYK または RGB カラーがプリンタに送信されます。ところが、アプリケーションではプリンタ や用紙の種類が考慮されないため、PANTONE カラーに一般的に近いカラーが再現されるだけで、異な るプリンタや用紙では違う色に見えます。

[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] では、プリンタや用紙の種類の特性を考慮に入れることによって、最も近いカラーを再現することができます。特定のプリンタで特定の用紙を使用して再現されるカラーは、元の PANTONE カラーと可能な限り同じように見えるようになります。この技術は、プリプレスのプロフェッショナルの方々が手作業で行ったエミュレーションと同様のエミュレーションを実現することを目的としています。

[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] を使用するには、この機能をオンにするだけで す。この機能はデフォルトでオンになっています。

- Windows PostScript ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブに移動し、[HP プロフェッショ ナル PANTONE エミュレーション] を選択します。
- Mac OS X PostScript の [プリント]ダイアログの場合: [カラーオプション] パネルに移動し、[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] を選択します。

### カラー エミュレーション

お使いのプリンタでは、他のデバイス (モニタなどの RGB デバイス、印刷機やプリンタなどの CMYK デバイス) の色の作用をエミュレートできます。

カラーエミュレーションは、以下の方法で設定できます。

- Windows PostScript ドライバのダイアログの場合: [カラー] タブの [プリンタで管理] を選択します。
- [Mac OS X の[プリント]ダイアログの場合:][カラーオプション]パネルを選択し、カラーマネジ メントリストから[プリンタのエミュレーション]を選択します。

適切なエミュレーションを実行するために、プリンタでは、これらのデバイスで再現できるカラーの 仕様が必要です。これらの情報をカプセル化するための標準的な方法は、ICC プロファイルです。こ の解決策の一部として、弊社では、さまざまなデバイスで最も共通性の高い標準規格を用意しまし た。

オプションは以下のとおりです。

#### CMYK カラー エミュレーション

従来の処理では、CMYK スペースでカラーが定義されます。最高の印刷結果を得るには、カラーをプ リンタに合わせて調整する必要があります。これは、プリンタが変わると同じ CMYK データから異な るカラーが生成されるためです。印刷中のイメージファイルがプリンタに合わせて作成されていな い場合は、プリンタから再調整を要求するメッセージが表示されます。再調整を行うには、プリンタ の以下のオプションからいずれかを選択します。

- 【なし(ネイティブ】は、エミュレーションを行いません。プリンタは、デフォルト設定の内部変換を使用して CMYK を RGB に変換します。特定のカラー標準には準拠しません。これにより、結果の質が悪くなることを意味するわけではありません。
- [ISO Coated 2-ECI] は、国際規格の ISO 12647-2:2004/Amd 1 に従った次の参考印刷条件に適用され る文字データセット FOGRA39L.txt に基づいています。商用および特殊オフセット、用紙の種類 1 および 2、光沢またはマット コート紙、ポジ刷板、トーン値上昇曲線 A (CMY) および B (K)、白色 背景。
- [Coated GRACoL 2006-IS012647]は、グレード1コート紙、IS0 12647-2 用紙の種類1 に基づいた、 GRACoL プルーフおよび印刷を提供します。
- [PS0 Uncoated IS012647-EC I] は、国際規格の IS0 12647-2:2004 および IS0 12647-2:2004/Amd 1:2007 に従った次の参考印刷条件に適用される特性データセット F0GRA47L.txt に基づいていま す。商用および特殊オフセット、用紙の種類 4、白色普通紙、ポジ刷板、トーン値上昇曲線 C (CMY) および D (K)、白色背景。
- [PS0 LWC Improved-ECI] は、国際規格の ISO 12647-2:2004 および ISO 12647-2:2004/Amd 1:2007 に 従った次の参考印刷条件に適用される特性データセット FOGRA45L.txt に基づいています。商用 および特殊オフセット、改良 LWC 紙 (軽量コード)、ポジ刷板、トーン値上昇曲線 B (CMY) および C (K)、白色背景。

- [Web Coated SWOP 2006 Grade 3] は、米国グレード 3 出版用コート紙に基づいた、SWOP<sup>®</sup>プルーフおよび印刷を提供します。
- [Web Coated SWOP 2006 Grade 5] は、米国グレード 5 出版用コート紙に基づいた、SWOP<sup>®</sup>プルー フおよび印刷を提供します。
- [U.S. Sheetfed Coated 2] は、インクの総使用量 350%、ネガ版、インクジェット オフセット用紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- [U.S. Sheetfed Uncoated 2] は、インクの総使用量 260%、ネガ版、普通オフセット用紙の印刷条件 下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- [U.S. Web Coated (SWOP) 2] は、インクの総使用量 300%、ネガ版、出版用コート紙の印刷条件下 で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- **[U.S. Web Uncoated 2]**は、インクの総使用量 260%、ネガ版、普通オフセット用紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- [Euroscale Uncoated 2] は、インクの総使用量 260%、ポジ版、普通オフセット用紙の印刷条件下で、Euroscale インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- [Japan Web Coated (Ad)]は、日本国内の雑誌/広告業界向けにイメージのデジタルプルーフ用として日本雑誌協会が作成した仕様に準拠しています。
- [Japan Color 2001 Coated] は、Japan Color 2001 のタイプ 3 (コート紙) の仕様に準拠しています。
   これは、インクの総使用量 350%、ポジ版、コート紙の印刷条件下で、高品質の色分解を行うように設計されています。
- [Japan Color 2001 Uncoated] は、Japan Color 2001 のタイプ 4 (普通紙) の仕様に準拠します。これ は、インクの総使用量 310%、ポジ版、普通紙の印刷条件下で、高品質の色分解を行うように設 計されています。
- [Japan Color 2002 Newspaper] は、Japan Color 2002 新聞用に準拠しています。これは、インクの 総使用量 240%、ポジ版、標準新聞紙の印刷条件下で、高品質の色分解を行うように設計されて います。
- [Japan Color 2003 WebCoated] は、タイプ 3 コート紙用です。これは、ヒートセット Web オフセット印刷でのインクの総使用量 320%、ポジ版、コート紙の印刷条件下で、ISO に準拠した印刷の高品質の色分解を行うように設計されています。
- [JMPA]は、オフセット印刷機の日本標準です。
- [Toyo]は、高品質の色分解を行うための東洋インキ製造独自の仕様です。
- [DIC]は、高品質の色分解を行うための大日本インキ化学工業独自の仕様です。
- 注記:これらのオプションは、アプリケーションが独自の CMYK スペースを定義している場合には影響しません。この独自の CMYK スペースは、「キャリブレーションされた CMYK」または PostScript の用語で「CIEBasedDEFG」と呼ばれます。

#### RGB カラー エミュレーション

お使いのプリンタには、以下のカラー プロファイルが用意されています。

- 【なし(ネイティブ】は、エミュレーションを行いません。カラー変換がアプリケーションまたは オペレーティングシステムによって行われ、データがすでにカラーマネジメントされた状態でプ リンタに送られる場合に使用します。
- [sRGB IEC61966-2.1] は、一般的な PC モニタの特性をエミュレートします。このカラー スペース は、多数のハードウェア メーカーとソフトウェア メーカーでサポートされており、さまざまな スキャナ、プリンタ、ソフトウェア アプリケーションに標準装備されるカラー スペースになっ ています。
- [ColorMatch RGB] は、Radius Pressview モニタ固有のカラー スペースをエミュレートします。このカラー スペースは、Adobe RGB (1998) よりも色域が狭く、印刷物の製作作業に使用することもできます。
- [Apple RGB] は、一般的な Apple モニタの特性をエミュレートしており、さまざまな DTP アプリ ケーションで使用されています。このカラー スペースは、Apple モニタでファイルを表示する場 合、または古い DTP ファイルを処理する場合に使用します。
- [Adobe RGB (1998)] は、RGB カラーの広い色域を再現します。このカラー スペースは、印刷物に 幅広い範囲の色が必要な場合に使用します。

# 内蔵 Web サーバからのカラーマネジメント

### [ジョブの送信] のオプション

内蔵 Web サーバの [ジョブの送信] ページを使用してプリンタにジョブを送信するとき、以下のカラーマネジメント オプションが使用できます。

オプションを**[デフォルト]**のままにした場合、ジョブに保存されている設定が使用されます。何も設 定されていないジョブでは、プリンタのフロントパネルの設定が使用されます。

- 【カラー/グレースケール】:カラーで印刷するか、グレースケールで印刷するか、白黒で印刷する かを選択できます。
- [デフォルト RGB ソース プロファイル]: プリンタによって認識され、選択された RGB ソース プロファイルから選択できます。
- 【プリンタ エミュレーション】:他の HP DesignJet プリンタをエミュレートすることができます。
   デフォルト:【オフ】(プリンタ エミュレーションなし)。

#### T2500 PS オプション (PostScript または PDF ジョブの場合)

- [デフォルト CMYK ソース プロファイル]: プリンタによって認識され、選択された CMYK ソース プロファイルから選択できます。デフォルト: [US Coated SWOP v2]。
- [レンダリング用途]:レンダリング用途を選択できます。
- [黒点補正]:黒点補正をオンまたはオフにすることができます。
- [HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション]: HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーションをオンまたはオフにすることができます。

#### レンダリング用途

レンダリング用途は、カラー変換を実行するときに使用される設定の1つです。印刷するカラーの一 部がプリンタで再現できない場合があります。レンダリング用途を使用すると、これらのいわゆる色 域外の色を処理する4つの方法のいずれかを選択できます。

- 【彩度(グラフィック】:明るい、鮮やかな色を使用するプレゼンテーション用のグラフィック、 表、またはイメージに最適です。
- 【知覚的(イメージ]:中間色が多数含まれた写真またはイメージに最適です。色の全体的な見栄えは、可能な限り維持されます。
- 【相対カラーメトリック(プルーフィング)】:特定の色と調和させる場合に最適です。この方法は、 主にプルーフィングに使用されます。正確に色を印刷できる状態では、確実に正確な色で印刷されます。これ以外のオプションでは、より望ましい色の範囲が再現される場合もありますが、特定の色が正確に印刷されるとは限りません。また、このオプションでは、入力カラースペースの 白が、印刷する用紙の白にマッピングされます。
- 【絶対カラーメトリック(プルーフィング)]: [相対カラーメトリック] と同様ですが、白のマッピングは行われません。このレンダリングも主にプルーフに使用されますが、この場合のプルーフは、1 台のプリンタの出力のシミュレーション (白点を含む)を目的に行います。

#### 黒点補正を行う

黒点補正オプションでは、カラースペース間でカラーを変換するときに、黒点の差異を調整するかど うかを設定します。このオプションを選択すると、完全なダイナミックレンジのソーススペースが、 完全なダイナミックレンジのデスティネーションスペースにマップされます。この機能は、ソース スペースの黒点がデスティネーションスペースの黒点より濃い場合に、シャドー部分を残すために非 常に便利です。このオプションは、レンダリング用途として**[相対カラーメトリック]**が選択されてい る場合 (<u>121 ページのレンダリング用途</u>を参照)にのみ使用できます。

### フロントパネルからのカラーマネジメント

フロントパネルから 2000 を押し、次に 2000 を押して、【イメージ品質の保守】-【カラーキャリブレ ーション】を選択することによって、取り付けた用紙の種類のカラーキャリブレーションを行うこと ができます。111 ページのカラーキャリブレーションを参照してください。

フロントパネルにある他のカラーオプションはすべて、 図 を押し、次に の を押して、【セット アップ] - [印刷設定] - [カラーオプション] を選択すると表示できます。

- 図 注記:フロントパネルでのこれらの設定は、プリンタドライバまたは内蔵 Web サーバのジョブ送信 設定よりも優先されます。
  - [カラー/グレースケール]:カラーで印刷するか、グレースケールで印刷するか、白黒で印刷する かを選択できます。デフォルト:[カラー印刷]。
  - [RGB ソース プロファイルの選択]: プリンタによって認識され、選択された RGB ソース プロファ イルから選択できます。デフォルト:[sRGB]。
  - 【プリンタのエミュレート】:他の HP DesignJet プリンタをエミュレートすることができます。デ フォルト:【オフ】(プリンタエミュレーションなし)。

全 ヒント:他の HP DesignJet プリンタ用に作成された古い HP-GL/2 ファイルまたは PostScript ファ イルがある場合、プリンタにそれを送信し、フロントパネルを使用して適切なエミュレーション モードをオンにすることができます。

#### T2500 PS オプション (PostScript または PDF ジョブの場合)

- [CMYK ソース プロファイルの選択]: プリンタによって認識され、選択された CMYK ソース プロファイルから選択できます。デフォルト: [US Coated SWOP v2]。
- [レンダリング用途の選択]:レンダリング用途を選択できます。デフォルト:[コントラスト]。
- [黒点補正]:黒点補正をオンまたはオフにすることができます。デフォルト:[オン]。
- [HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション]: HP プロフェッショナル PANTONE エミュ レーションをオンまたはオフにすることができます。デフォルト: [オン]。

### カラーマネジメントおよびスキャナ

スキャナから取得されたファイル (TIFF、JPEG、PDF) にはスキャンする前に選択された用紙の種類に対応する埋め込み ICC プロファイルが含まれます。イメージリーダー ソフトウェア アプリケーション にこれらのファイルを読み取る場合、ICC プロファイルの情報は、モニタ上で色の見栄えが最適になるように自動的に使用されます。スキャンしたイメージを印刷したり、原稿をコピーしたりする場合 にも、埋め込み ICC プロファイルは、印刷結果が最適になるようにプリンタによって自動的に使用されます。

# 14 実際の印刷の例

- <u>Adobe Acrobat からの印刷</u>
- <u>Autodesk AutoCAD からの印刷</u>
- <u>Adobe Photoshop からの印刷</u>
- <u>Microsoft Office からの印刷および拡大縮小</u>

HP DesignJet ePrint & Share を使用した印刷例は、<u>http://www.hp.com/go/eprintandshare</u> を参照してくだ さい。

### Adobe Acrobat からの印刷

 Acrobat のウィンドウで、マウスのカーソルをドキュメント ウィンドウの左下隅まで移動して、 ドキュメント サイズを表示します。



2. [ファイル]-[印刷]を選択し、[ページの拡大/縮小]が[なし]に設定されていることを確認します。



3. [プロパティ]ボタンをクリックし、[用紙/品質]タブを選択します。

Quick sets:		
Factory defaults	<u>S</u> ave <u>D</u> ele	ete
Paper Options Document size: 8.50 x 11.00 indus Letter	<b>.</b>	
Margins/Layout Custom	Printed on: 8.50 x 1	11.00 inche
Roll 1: HP Universal Instant-dry Gloss Photo Paper, 36.00 inches Roll 2: Pilot paper, 24.00 inches Single sheet: Not loaded	Show preview before printing Print Quality Standard options	
Paper source:	Speed Qual	ity
Paper type:	Custom options	tings
Use printer settings 🗸	Rendering resolution (ppi):         6           Printing resolution (dpi):         Auton	i00 natic
hp		Help

4. 使用する [文書サイズ] および [印刷品質] を選択します。新しいカスタム用紙サイズを定義する 場合は、[ユーザ定義] ボタンをクリックします。

Inches     Milimete	re	
Size		
<u>W</u> idth:	8.50	(3.00 - 36.25)
Length:	11.00	(5.51 - 3582.68)
Name		
Custom		

5. [レイアウト/出力] タブを選択し、[自動回転]を選択します。

The stress of a few days		
Pactory defaults	i	<ul> <li><u>Save</u></li> </ul>
Resizing Options		E
Actual size		
Fit to:		
Letter	Ÿ	
◎ % o <u>f</u> actual s	ize:	
100	<	Printed on: 8.50 x 11.00 inche
Orientation		Roll Options
Portrait	landerane f	A Disable automatic cutter
. I di d dic	A	Remove blank areas
Output Options		Crop lines
Copies		Remove margins between pages
1	Collate	Rotate by 90 degrees
	_	Autorotate
Page Order:	First page on top 🔹	Rollwidgn:
Delivery:	Stacker 🔹	Accounting
Hold for ma	anual printing with stacker open	Account ID:

6. [OK] をクリックし、[印刷] ダイアログ ボックスの印刷 プレビューが正しいことを確認します。

Print	×
Printer Name: HP Designjet T1500 PS HPGL2	Properties
Status: Ready	Comments and Forms:
Type: HP Designjet T1500 PS HPGL2	Document and Markups 🔻
Print Range	Preview: Composite 8.27 3 11.69 CERSING THISO and TISOO ahiner: Series Lum Data
Auto- <u>R</u> otate and Center Choose paper source by PDF page size Use custom paper size when needed	¥
Print to file Print color as black	Document: 8,3 x 11,7in Paper: 8,3 x 11,7in 1/222
Printing Tips Advanced Symmarize Comments	OK Cancel

# Autodesk AutoCAD からの印刷

 AutoCAD ウィンドウには、モデルやレイアウトを表示できます。通常は、モデルではなくレイア ウトが印刷されます。



2. ウィンドウの上部の[プロット]アイコンをクリックします。

D D D D	😂 🗟 😂 🔇 📑 🞜 🖌 • 🔍 - 1 🗄	1
Î	Plot (Ctrl+P) Prints a drawing to a plotter, printer, or file	
	Press F1 for more help	

3. [プロット]ウィンドウが開きます。ウィンドウの右下隅の丸いボタンをクリックすることで、追加のオプションを表示できます。

Plot - Moc	lel	
		(i) Learn about Plotting
age setup		
Name:	<none></none>	• Add
Printer/plott	er	
Name:	🖨 HP Designjet T920 HPGL2	Properties
Plotter: Where: Description	HP Designjet T920 HPGL2 - Optimized o :	iriver - by HP → 216 мм (- - 23 амм (- - 23 амм) - 23 амм) - 23 амм) - 23 амм) - 23 амм) - 21
'aper size Carta (por	trait)	Number of copies
Plot area		Plot scale
What to plo	ot:	Fit to paper
Display	×	Scale: Custom
Plot offset (	origin set to printable area)	1 mm 💌
X: 11.55	mm 🗌 Center the plot	22.71 units
Y: -13.6	5 mm	🗖 Scale lineweights

**4.** 【プロパティ】ボタンをクリックします。

				(i) Les	rn about Plotting
age setup -				Plot style table (per	n assignments)
Jame:	<none></none>	•	Add	None	•
inter/plott	er			Shaded viewport op	otions
Jame:	🖨 HP Designjet T920 HPGL2	•	Properties	Shade plot A	s displayed 🔹
lotter:	HP Designjet T920 HPGL2 - Optimized dri	ver - by HP	н гіб мм кн	Quality N	ormal
vhere:					10
escription:				DPI	
- Plot to f	ile.			Plot options	
FIOC COT				Plot in backgro	ound
aper size			Number of copies	Plot object line	eweights
Carta (por	trait)	-	1 .	Plot with plot	tulec
				Plot paperspar	re last
ot area		Plot scale		Hide nanersna	ice objects
Vital to pio		I♥ Fit to paper		Plot stamp on	
Dishidà		Scale: Custom	<u>~</u>	Save changes	to layout
ot offset (d	origin set to printable area)	1	=	Drawing orientation	
(: 11.55	mm 🗌 Center the plot	22.71	units	Portrait	
. 13.65	5 mm	-		C Landscape	A
		Scale		E plat un side de	

5. [デバイスとドキュメントの設定] タブを選択し、[カスタム プロパティ] ボタンをクリックします。



6. [用紙/品質]タブで、使用する予定の用紙の種類と、印刷品質(高速か高品質を選択)を選択します。

Factory defaults	▼ Save	Delete
Paper Options Document size: 8.50 x 11.00 inches Letter Marnins/Lavout Custom		-×
Currently loaded paper:	II Printed	on: 8.50 x 11.00 inche
Roll 1: HP Universal Instant-dry Gloss Photo Paper, 36.00 inches Roll 2: Plan paper, 24.00 inches Single sheet: Not loaded	Show preview before print Print Quality (a) Standard options	ting
Paper source:	Speed	Quality
Use printer settings   Paper type:	Custom options	Settings
Use printer settings 🔹	Rendering resolution (ppi): Printing resolution (dpi):	600 Automatic
	ermang resolution (apl):	Automatic

7. その他のレイアウトオプションを選択するには、[マージン/レイアウト]ボタンを押します。

Layout Mode	Preview
Print with margins	Application view
Layout Options	Application view.
Standard	
Oversige	
Clip contents by margins	
© Borderless	
Image Enlargement	Print preview:
Automatically by printer	
Manually in application	
Usage	
This is the way desktop printers work. You will get a paper of size equal to the	at%
or the paper you have selected in the driver.	

 ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。[レイアウ ト/出力] タブで、[自動カッターを無効にする] オプションをオンまたはオフにし、[自動回転] オ プションを選択すると、用紙の無駄を防ぐことができます。

Factory defaults			• Sav	e <u>D</u> elete
<ul> <li>Resizing Options</li> <li>Actual size</li> <li>Fit to:</li> <li>Letter</li> <li>% of actual si</li> </ul>	20:	¥		<del>&gt;</del>
100	4	b.	P	rinted on: 8.50 x 11.00 inches
Orientation   Portrait  A  Dutruit Ontions	A	All Options     Roll Options     Disable automatic cutter     Remoye blank areas     Crop lines		
Copies	V Collate		Remove <u>m</u> argins Rotate <u>by</u> 90 deg A <u>u</u> torotate	between pages grees
Page Order:	First page on top	Roll w	id <u>t</u> h:	From printer 👻
Delivery:	Stacker	- Acco	unting	
Hold for ma	nual printing with stacker open	Accou	ı <u>n</u> t ID:	

9. [OK] ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。

Apply changes for the current pl	5 S.	
	ot only	
Save changes to the following f	le:	

### プリンタ エミュレーションを使用する

プリンタエミュレーションは【詳細設定] - [カラー] - [カラーマネジメント] - [プリンタで管理] - [プリ ンタのエミュレーション] を選択して呼び出すことができます。

【オフ】 (プリンタ エミュレーションを行わない) に設定したり、エミュレートするプリンタ モデル名を 指定したりすることができます。

この設定では、ジョブに保存されるプリンタ エミュレーション設定を含まないジョブに適用されます。

#### 内容をマージンでクリップする

このマージンオプションは、[詳細設定]-[用紙/品質]-[マージン/レイアウト]-[マージンを含めて印刷]-[レイアウト]-[内容をマージンでクリップ]で選択できます。

印刷する内容に白いフチがあり、サイズが選択した用紙サイズと同じ場合は、このオプションを使用 します。白いフチはプリンタによってマージンとして使用され、ドライバで選択したページサイズと 同じサイズのページが得られます。

# Adobe Photoshop からの印刷

1. Photoshop CS5 で、【ファイル]-【印刷】を選択し、プリンタを選択して【印刷設定】を押します。



2. 使用できるドキュメント サイズから選択します。

juick sets:			
Factory defaults		▼ <u>S</u> ave	Delete
aper Options			
Document size:	8.50 x 11.00 inches		~
Letter	-		
Letter			
Tabloid			
A4			
A3		Printed	on: 8.50 x 11.00 inc
B4 (JIS)			
B3 (JIS)			
Super B/A3			
Arch C			
More		Print Quality	
		Standard options	
		Ų.	
Paper source:			
		Speed	Quality
Use printer settings	•		
		Custom options	Settings
Paper type:			
Use printer settings	•	Rendering resolution (ppi):	600
		Printing resolution (dpi):	Automatic
///			Help

使用するサイズが見つからない場合は、**[カスタム]**ボタンを押します。カスタムサイズの幅、長さ、および名前を入力します。**[保存]**ボタンおよび**[0K]**ボタンをクリックします。



3. デフォルトの給紙方法、用紙の種類および印刷品質を変更できます。

Quick sets:		
Factory defaults	▼ <u>S</u> ave <u>D</u> elete	]
Paper Options Document size: 8.50 x 11.00 inches Letter	<b>.</b>	
Currently loaded paper:	Printed on: 8.50 x 11.00 in	iche
Roll 1: HP Universal Instant-dry Gloss Photo Paper, 36.00 inches Roll 2: Phan paper, 24.00 inches Single sheet: Not loaded	Show preview before printing Print Quality	
Paper source:	Speed Quality	
Use printer settings   Paper type:	Custom options	
Use printer settings 🔹	Rendering resolution (ppi): 600 Printing resolution (dpi): Automatic	
(p)	Help	

4. Photoshop で[プリンタで管理]を選択しているため、[カラー] タブのカラー マネジメント オプ ションは、デフォルトの[プリンタで管理] が正しいオプションとなります。

per/Quality Layout/Output Color Services Ad	vanced
Quick sets:	
Factory defaults	<u>Save</u> <u>D</u> elete
Color Options	F
Print in color	
🔘 Print in grays <u>c</u> ale	
Print in pure black and white	
Color management:	
Application managed colors	Printed on: 8.50 x 11.00 inches
Printer managed colors	
Source pro <u>fi</u> le:	Show preview before printing
sRGB	•
Advanced color adjustments	79
	Help

# Microsoft Office からの印刷および拡大縮小

このセクションでは、Microsoft Office 2010 から印刷および拡大縮小する方法を示します。

### **PowerPoint** を使用する

1. [ファイル]タブを選択し、次に[印刷]を選択し、プリンタの名前を選択します。



2. [プリンタ プロパティ]-[レイアウト/出力]-[素材に合わせる] を選択して、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。


3. [用紙/品質]タブを選択し、[給紙方法]および[用紙の種類]を選択します。

pervices Advance	d
Quick sets:	
Factory defaults	Save     Delete
Paper Options	
Document size: 841.00 x 594.00 mm	
A1 ~	
	0
Margins/Layout <u>C</u> ustom	l ()
<b>7</b>	Printed on: 841.00 x 594.00 mm
Currently loaded paper:	
Printer information not available	
	Print Quality
	Standard ontions
1	
Paper source:	Speed Quality
Paper source:	Speed Quality
Paper source: Use printer settings	Speed Quality © Cystom options Settings
Paper source: Use printer settings	Speed Quality © Oustom options Settings
Paper source: Use printer settings Paper type: Use printer settings	Speed Qualty Custom options Settings Rendering resolution (pp): 600
Paper source: Use printer settings Paper type: Use printer settings Use	Speed Quality Custom options Settings Rendering resolution (pp): 600 Printing resolution (dp): Automatic
Paper source: Use printer settings Paper type: Use printer settings Use printer settings HP Bright White Inject Paper	Speed Quality Custom options Settings Rendering resolution (pp): 600 Printing resolution (dp): Automatic
Paper source: Use printer settings   Paper type: Use printer settings  Paper type: Use printer settings  Paper type: HP Bright White Inkjet Paper HP Usersal Brond Paper	Speed Quality Custom options Rendering resolution (ppi): 600 Printing resolution (dpi): Automatic
Page source: Use printer settings  Paper type: Use printer settings Use printer settings HP Bright White Indee Paper HP Universal Bond Paper HP Cated Paper	Speed Quality Custom options Settings Rendering resolution (ppi): 600 Printing resolution (dpi): Automatic Help
Paper source: Use printer settings  Paper type: Use printer settings Paper type: Use printer settings PB Bright White Inique Paper HP Bright White Inique Paper HP Condet Paper HP Condet Paper Plain paper	Speed Quality Custom options Settings Rendering resolution (pp): 600 Printing resolution (dpi): Automatic Help

4. [マージン/レイアウト]ボタンをクリックし、[内容をマージンでクリップ]を選択して、サイズを 維持します。

.ayout Mode	Preview
Print with margins	A
Layout Options	Application view:
© Standard	
© Oversize	
Olip contents by margins	
© Borderless	
Image Enlargement	Print preview:
Automatically by printer	
Manually in application	
Jsage	
This is the way desktop printers work. You will get a paper of a of the paper you have selected in the driver.	size equal to that

#### Project を使用する

1. [ファイル]-[ページ設定]-[印刷]を選択します。

Page Setup - Gantt Chart
Page Margins Header Footer Legend View
Orientation
A O Portrait A O Landscape
Scaling
● Adjust to: 100 🚖 % normal size
Fit to:      1      Arges wide by     1      Arget tall
Other
Paper Size: A4
First page number: Auto
Print Preview Options Print OK Cancel

2. お使いのプリンタの名前を選択し、【閉じる】を選択します。

Print	×
Printer         HP Designjet 71500 PS HPGL2           Status:         Ide           Type:         HP Designjet 71500 PS           Where:         Comment:	Properties
Print range	Copies Number of <u>c</u> opies: 1
Timescale         Ø. Alj           © Dates Frjom:         Tue 13/11/12         ¥           Tg:         Tue 13/11/12         ¥           Print left column of pages only.         ¥	☑ Manual page breaks
Preview	OK Close

3. [ページ設定]を選択し、使用する[用紙サイズ]を選択します。



 【オプション】を選択して、プリンタ ドライバに移動します。【用紙/品質】タブでは、多くの場合、 デフォルトのオプションである、【用紙トレイ】: 【プリンタ設定の使用】と【用紙の種類】: 【プリン タ設定の使用】を選択します。

Paper Options	E	1
Document size: 8.50 x 11.00 indes		*
Margins/Layout	IL Printed o	() n: 8.50 x 11.00 inche
Roll 1: HP Universal Instant-dry Gloss Photo Paper, 36.00 inches Roll 2: Plan paper, 24.00 inches Single sheet: Not loaded	Show preview before printi Print Quality Standard options	ng
Paper source:	Speed	Quality
Use printer settings   Paper type:	Custom options	Settings
Use printer settings 🔹	Rendering resolution (ppi):	600 Automatic

5. [レイアウト/出力] - [素材に合わせる] を選択して、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小しま す。代わりに、Project で文書を拡大縮小することもできます。

Quick sets:	
Factory defaults	▼ Save Delete
Resizing Options	
Fit to:	
Letter Letter Tabloid	
C D E Legal	Paper size: 8.50 x 11.00 inches Printed on: 8.50 x 11.00 inches
Orie Arch B Arch C	Roll Options
Arch D     Arch E	A Disable automatic cutter
Arch E1 Arch E2	Remove blank areas
Out Arch E3	Remove margins between pages
1 A2	Rotate by 90 degrees
A1 A0	Autorotate
Pag B4 (ISO) B3 (ISO)	Roll width: From printer •
Deli B1 (ISO) B1 (ISO)	Accounting
B4 (JIS) B3 (JIS) B2 (JIS)	Accou <u>n</u> t ID:
BI (JIS) Super B/A3 Super C/A2	Help

#### Excel を使用する

1. [ページレイアウト] タブを選択して [サイズ] を選択し、必要な用紙サイズを選択します。

File Home In	sert Page Layout Formulas Data Review View	Book1 - Microsoft Excel	
Image: Save As       Image: Save As       Image: Open       Image: Close       Info       Recent       New       Print       Save & Send       Help       Image: Add-Ins +       Image: Options       Image: Exit	Print         Copies:         Printer         O         Physics         Ready         Printer         O         Print Active Sheets         Only print the active sheets         O         Only print the active sheets         O         O         Pages:         O         O         O         O         O         O         Potrait Orientation         No         D         No Scaling         O         D         Page Seture		
		4 1 of1 >	

2. [ファイル]タブを選択し、次に[印刷]を選択し、プリンタの名前を選択します。

	° .  ≙	1	-	-				10	Book1 -	Microsoft E	xcel	_		1.1					×
Themes	ome Ins olors * onts * fects *	gins Orienta	tion Size Page	Print Breat Area *	Data F	und Print Titles	View Act Width Heigh Scale: Scale	Automatic t: Automatic 100 % to Fit	Gridling	es Headin w Vie nt Prir : Options	gs Bring nt Forward	Send 1 * Backward	Selection 4 * Pane Arrange	Align Gro	bup Rotate			a 🚺 (	
A1		• (*	$f_x$																*
A         A           5         6           7         8           9         10           11         12           13         14           15         16           17         18																~			
13       19       20       21       22       23       24       25																			
H + H S	heet1 Sh	eet2 / She	et3 / 🞾 /									14							▶ [
Ready																	1 100% (-	)	(+)

3. [プリンタ プロパティ]を選択して、プリンタ ドライバに移動します。[用紙/品質]タブを選択し、 [給紙方法]、[用紙の種類]、および[印刷品質]を選択します。

Factory defaulte		Delata
Pactory defaults	• <u>S</u> ave	Delete
Daper Options Document size: 8.50 x 11.00 inches Letter		-×
Margins/Layout		
Currently loaded paper:	Printed	on: 8.50 x 11.00 inche
Rol 1: HP Universal Instant-dry Gloss Photo Paper, 36.00 inches Rol 2: Plain paper, 24.00 inches Single sheet: Not loaded	Show preview before print Print Quality Standard options	ing
Paper source:	Speed	Quality
Use printer settings 🔹	Custom options	Settings
Paper type:		
Use printer settings	Printing resolution (dpi):	Automatic
-		

4. [レイアウト/出力]-[素材に合わせる]を選択して、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小しま す。代わりに、Excel で文書を拡大縮小することもできます。

Quick sets:	
Factory defaults	▼ <u>S</u> ave Delete
Resizing Options () Actual size () Fit to:	×
Letter Tabloid C D E Legal Arch A	Paper size: 8.50 x 11.00 inches Printed on: 8.50 x 11.00 inches
Orie Arch B Arch C @ (Arch D Arch E Arch E Arch E Arch E Arch E Arch E Cor A4 Cor A3 1 A2 1 A3 1 A2 1 A3 1 A2 1 A3 1	Roll Options     Dipable automatic cutter     Remoye blank areas     Grop lines     Remoye margins between pages     Rotate by 90 degrees     Alytorotate
PagB4 (ISO) B3 (ISO) B2 (ISO) B1 (ISO) B4 (JIS) [B3 (JIS) B2 (JIS)	Roll width:     From printer       Accounting       Account ID:
B1 (JIS) Super B/A3 Super C/A2 Super D/A1	Help

# 15 プリンタの使用状況に関する情報を取得 する

- <u>プリンタのアカウンティング情報</u>
- 使用状況に関する情報を確認する
- ジョブの使用状況に関する情報を確認する
- <u>電子メールによるアカウンティングデータの取得</u>

### プリンタのアカウンティング情報

プリンタからアカウンティング情報を取得するさまざまな方法があります。

- プリンタの使用期間全体のプリンタの使用状況に関する情報を表示します(<u>141 ページの使用状</u> 況に関する情報を確認する
- HP ユーティリティを使用することによって、最新のジョブのそれぞれのインクおよび用紙の使用状況を表示します (<u>142 ページのジョブの使用状況に関する情報を確認する</u>を参照)。HP ユーティリティが利用できない場合は、<u>50 ページの HP Utility へのアクセス</u>を参照してください。
- 電子メールでアカウンティングデータを取得します。プリンタは、XML 形式のデータを指定された電子メールアドレスに定期的に送信します。データは、サードパーティのアプリケーションで解釈されて要約されるか、Excel スプレッドシートで表示されます。142ページの電子メールによるアカウンティングデータの取得を参照してください。
- インターネットを介してプリンタからプリンタステータス、プリンタの使用状況、またはジョブのアカウンティングデータを要求するには、サードパーティアプリケーションを使用してください。プリンタは、必要に応じていつでもアプリケーションに XML でデータを提供します。HPでは、そのようなアプリケーションの開発を促進するために Software Development Kit を提供しています。

#### 使用状況に関する情報を確認する

プリンタの使用状況に関する情報を確認するには、さまざまな方法があります。

😰 注記:使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

#### 内蔵 Web サーバから

- 1. 内蔵 Web サーバにアクセスします (50 ページの内蔵 Web サーバにアクセスするを参照)。
- 2. [メイン]タブに移動します。
- 3. [履歴]-[使用状況]を選択します。

#### HP Utility から

- 1. HP ユーティリティにアクセスします (50 ページの HP Utility へのアクセスを参照)。
- HP Designjet Utility (Windows) で、[管理者] タブに移動して内蔵 Web サーバを開きます。次に、内蔵 Web サーバで [使用状況] タブに移動します。

HP Utility (Mac OS X) では、[情報] - [プリンタ使用状況] を選択し、[検索] ボタンを押します。

#### フロントパネルから

- 1. \_\_\_\_ を押します。
- を押します。
- 3. [印刷メニュー]を押します。

- 4. [ユーザ情報の印刷]を押します。
- 5. [使用状況レポートの印刷]を押します。

#### ジョブの使用状況に関する情報を確認する

特定のジョブの使用状況に関する情報を確認するには、2つの方法があります。

🕙 注記:使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

#### HP Utility でのアカウンティング情報

- 1. HP ユーティリティにアクセスします (50 ページの HP Utility へのアクセスを参照)。
- Windows では、【ジョブセンター】を選択し、次に【会計】を選択すると、内蔵 Web サーバが表示 されます。

Mac OS X では、【ジョブ アカウンティング】を選択し、【検索】 ボタンをクリックします。

#### 内蔵 Web サーバでのアカウンティング情報

- 1. 内蔵 Web サーバにアクセスします (50 ページの内蔵 Web サーバにアクセスするを参照)。
- 2. [メイン]タブに移動します。
- 3. [履歴]-[アカウンティング]を選択します。

#### 電子メールによるアカウンティング データの取得

- 1. IT 部門から送信される送信メール サーバ (SMTP) の IP アドレスを取得します。これは、電子メール メッセージの送信に必要です。
- 送信メールサーバが製品から送信される電子メールメッセージのリレーが可能になるように設定されていることを確認します。
- 3. Web ブラウザを開き、プリンタの内蔵 Web サーバに接続します。
- 4. [セットアップ] タブを選択します。
- 5. 左側列にある設定メニューから、[日付と時刻]を選択します。
- 6. プリンタの日付と時刻が正しく設定されていることを確認します。
- 7. 設定メニューから、[電子メールサーバ]を選択します。
- 8. 送信メール サーバ (SMTP) の IP アドレスを入力します。
- 9. プリンタの電子メールアドレスを指定します。後者は、有効な電子メールアドレスである必要 はありません。ただし、電子メールアドレスの形式は保つ必要があります。これは、電子メール メッセージを送信する際にプリンタを特定するために役立ちます。32ページの使用状況に関す る情報をオン/オフにするを参照してください。
- 10. 設定メニューから、[プリンタ設定]を選択します。

 アカウンティング セクションで、【アカウント ID の要求】を【オン】に設定している場合は、印刷 ジョブをプリンタに送信するたびに、アカウント ID を指定する必要があります。たとえば、自 分が所属する部門に対応する ID または特定のプロジェクトまたはクライアントに対応する ID。 アカウント ID を提供しないでジョブを送信する場合、プリンタはその特定されないジョブをア カウント ID が提供されるまで印刷せずにキューに保留します。

[アカウント ID の要求]を[オフ] に設定している場合、プリンタはアカウント ID を持っているか 否かにかかわらず、すべてのジョブを印刷します。

- 12. [アカウンティングファイルの送信]を[有効]に設定します。
- 13. [アカウンティングファイルの送信先] をアカウンティング情報を送信してほしい電子メール アドレス (またはアドレス) に設定します。これは、プリンタから自動的に生成されたメッセージを 受信するように特別に作成したアドレスです。
- 14. [アカウンティングファイルの送信頻度]を情報を送信してほしい頻度に設定し、特定の日数また は印刷数を選択します。
- 15. アカウンティング メッセージに個人情報が含まれないように、【電子メール アカウントの個人情報の保護】を【オン】に設定できます。このオプションが【オフ】の場合、ユーザ名、ジョブ名、アカウント ID などの情報が含まれます。

上記の手順を完了すると、アカウンティング データが電子メールにより指定した頻度でプリンタから 送信されます。データは XML で提供され、サード パーティ製のプログラムで簡単に変換できます。各 印刷ジョブで提供されたデータには、ジョブの送信日、ジョブの印刷日、印刷時刻、イメージのタイ プ、ページ数、コピー部数、用紙の種類およびサイズ、使用された各カラーのインク量、およびジョ ブの他のさまざまな属性が含まれます。アカウンティング データはスキャン ジョブおよびコピー ジョブでも提供されます。

XML データをスプレッドシートの形式でより読みやすく表示可能な HP の Web サイト (http://www.hp.com/go/designjet/accounting/) から Excel のテンプレートをダウンロードできます。

アカウンティング データを分析することで、顧客へのより正確な請求とプリンタのより柔軟な利用が 可能になります。たとえば、次のことが可能です。

- 各顧客に対し、その顧客が特定の期間に使用したインクおよび用紙の総量の明細を作成する。
- 各顧客に対し、ジョブごとに別々に明細を作成する。
- 各顧客に対し、各ジョブのプロジェクトごとに別々に明細を作成する。
- 注記:状況によっては、Excel により数値の小数点が削除されたり、間違って配置される可能性があり ます。たとえば、数値 5.1806 は 51806 と間違って解釈されたり、51,806 と表示されることがありま す。これは、HP では解決できない Excel の問題です。

# 16 インクカートリッジとプリントヘッドの 取り扱い

- <u>インクカートリッジについて</u>
- <u>インクカートリッジのステータスを確認する</u>
- <u>インクカートリッジを取り外す</u>
- <u>インクカートリッジを取り付ける</u>
- <u>セーフモード</u>
- <u>プリントヘッドについて</u>
- <u>プリントヘッドのステータスを確認する</u>
- <u>プリントヘッドを取り外す</u>
- <u>プリントヘッドを挿入する</u>
- 匿名の使用状況に関する情報の格納

## インクカートリッジについて

インクカートリッジにはインクが収められており、用紙にインクを噴射するプリントヘッドに接続されています。追加のカートリッジの購入については、<u>174ページの「サプライ品とアクセサリ」</u>を参照してください。

△ 注意:インクカートリッジは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です (265 ページの用語集を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

#### インクカートリッジのステータスを確認する

インクカートリッジのインク量を表示するには、フロントパネルの 2000 を押し、次に 600 を押しま す。希望する場合には、インク情報ページに [インクカートリッジの交換] オプションがあります (145 ページのインクカートリッジを取り外すも参照)。

インクカートリッジの詳細を表示するには、情報を確認するカートリッジの色を押します。

HP Utility から情報を取得することもできます。

インクカートリッジのステータス メッセージの詳細は、<u>240 ページのインクカートリッジのステータ</u> <u>ス メッセージ</u>を参照してください。

#### HP ユーティリティの手順

- HP Designjet Utility (Windows) では、[サプライ品] タブに移動します。
- HP Utility (Mac OS X) では、[情報] グループの[プリンタ ステータス] を選択します。

### インクカートリッジを取り外す

インクカートリッジの取り外しが必要になる場合は、次の3点があげられます。

- カートリッジのインクが僅かで、無人印刷を実行するために満杯のカートリッジに交換する必要 がある場合(元のカートリッジは都合のよいときに使い切ることができます)
- インクカートリッジが空になったか問題があり、印刷を続行するために交換する場合
- プリントヘッドを交換するが、インクカートリッジ内に残ったインクが足りないためプリント ヘッド交換プロセスを完了できない場合(この場合、カートリッジが空でなければもう一度使用 することができます)

△ 注意:印刷中はインクカートリッジを取り外さないでください。

注意:インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってくだ さい。

注意:プリンタのキャスターがロックされ (ブレーキ レバーが押し下げられている状態)、プリンタが 動かないようになっていることを確認してください。

② 注記:カートリッジがインク切れになると、現在のジョブは自動的にキャンセルされます。手動で キャンセルした場合を除いて、空のカートリッジを交換すると印刷が再開されます。カートリッジの 交換が遅れると、印刷物にバンディングが入ることがあります。 1. フロントパネルから、 💽 を押し、次に 🔥 を押して、 **[インクカートリッジの交換]**.

または、 **回**示 を押し、次に **○** を押して、 **[インク] - [インクカートリッジの交換]** を選択しま す。

2. プリンタの左側または右側にあるインクカートリッジカバーを開きます。



3. 取り外すカートリッジをつかみます。



4. カートリッジを真上に引き上げます。



- ② 注記:プリンタとの接続部分には触らないでください。接続部分にインクが付着している場合があります。
- (学) 注記:一部使用済みのインクカートリッジは保管しないようにしてください。
- 5. フロントパネルに、取り付けられていないインクカートリッジが表示されます。

## インクカートリッジを取り付ける

1. インクカートリッジは、袋から取り出す前によく振ります。



- 新しいインクカートリッジを取り出し、ラベルを参照してインクの色を確認します。空いたスロットに印された文字(このイラストの場合、マゼンタを意味する M)と、カートリッジのラベルの文字が同じであることを確認します。
- 3. インクカートリッジをスロットに取り付けます。フォトブラック、グレー、マットブラックを左 側に、シアン、マゼンタ、イエローを右側に取り付けます。



4. 音がして固定されるまでカートリッジをスロットに押し込みます。カートリッジが取り付けら れると、ブザーが鳴り、確認メッセージが表示されます。



取り付けにくい場合は、240ページのインクカートリッジを取り付けられないを参照してください。

5. すべてのカートリッジを取り付けたら、カバーを閉めます。



6. フロントパネルに、すべてのカートリッジが正しく取り付けられたことが表示されます。

HP 製品以外のインクカートリッジを使用できますが、以下の重大な欠点があります。インク量または インクカートリッジの再利用、補充、または偽造のステータスを確認できない場合があります。結果 としてサービスや修理が必要となった場合は、保証の対象とはなりません。システムのインクのフ ラッシング、カラーキャリブレーション、およびプリントヘッドの位置合わせが推奨されます。印刷 品質の問題が発生する場合は、HP 純正インクへの変更をお勧めします。

#### セーフモード

環境仕様外でのプリンタの動作などの特定の条件の下や、使用済み、補充または偽造インクカートリ ッジが検出された場合、プリンタは「セーフ」モードで動作します。HP は、環境使用外で動作する印 刷システムや、使用済み、補充または偽造インクカートリッジが取り付けられた印刷システムのパフ ォーマンスは保証できません。セーフモードは、プリンタとプリントヘッドを予期しない条件による 損傷から保護するためのモードであり、プリンタのフロントパネルと内蔵 Web サーバに D アイコン が表示されているときはセーフモードで動作しています。パフォーマンスを最大限に高めるため、HP 純正インクカートリッジを使用してください。HP 純正インクとプリントヘッドを含む HP DesignJet 印刷システムは、どのような印刷でも妥協のない印刷品質、一貫性、パフォーマンス、耐久性、およ び価値を実現できるようにセットで設計されています。

### プリントヘッドについて

プリントヘッドはインクカートリッジに接続されており、用紙にインクを噴射します。

△ 注意:プリントヘッドは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です (<u>265 ページの用語集</u>を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

#### プリントヘッドのステータスを確認する

印刷が終わるごとに、プリンタは自動的にプリントヘッドの確認と保守を行います。使用しているプリントヘッドの詳細を確認するには、以下の手順を実行します。

- 1. フロントパネルで、 💽 を押し、 📮 を押します。
- 2. フロントパネルには以下の情報が表示されます。

- カラー
- 製品名
- 製品番号
- シリアル番号
- ステータス(250ページの「フロントパネルエラーメッセージ」を参照)
- 使用済みインク量
- 保証期限

HP Utility からもこの情報の一部を取得できます。

プリントヘッドのステータス メッセージの詳細は、<u>242 ページのプリントヘッドのステータス メッ</u> <u>セージ</u>を参照してください。

保証期限が「保証に関する注記を参照」の場合は、期限切れのインクが使用されていることを示します。保証期限が「保証対象外」の場合は、HP 製以外のインクが使用されていることを示します。保証の詳細は、プリンタに付属している限定保証に関するドキュメントを参照してください。

### プリントヘッドを取り外す

▲ 注意:プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが 動かないようになっていることを確認してください。



⚠ 注意:プリントヘッドの交換は、プリンタの電源を入れた状態で行ってください。

1. フロントパネルから、 🔯 を押し、次に 🥊 を押して、 [プリントヘッドの交換]を押します。

または、 💁 を押し、次に 👩 を押して、 **[インク] - [プリントヘッドの交換]**を押します。

フロントパネルに、交換用のプリントヘッドが新品か中古品かを確認するメッセージが表示され ることがあります。

😰 注記:このプロセスは、 🗙 を押すことでいつでもキャンセルできます。

2. キャリッジが自動的にプリンタの左端に移動します。



▲ 注意:キャリッジは、取り外し位置に移動してからプリントヘッドの取り付けや取り外しが行われずに3分以上放置されると、右端の通常の位置に戻ります。

3. フロントパネルにスキャナを持ち上げるように要求するメッセージが表示されます。



4. プリントヘッド キャリッジを確認します。



5. 青のプリントヘッド カバーを引き上げます。



6. 青のカバーを手前に引き戻し、取り付けられている黒の部品を持ち上げます。



7. 黒の部品をほぼ垂直方向のままにします。



8. プリントヘッドの両側の青の部品をつかみます。



9. プリントヘッドをカートリッジから持ち上げます。



## プリントヘッドを挿入する

- 注記:装着されたインクカートリッジにプリントヘッド交換プロセスを完了するのに必要なインクがない場合、新しいプリントヘッドを正常に取り付けることができません。この場合は、インクカートリッジを交換してから、新しいプリントヘッドを取り付けてください。インクが少し残っている場合は、古いカートリッジを後で使用することができます。
  - 1. 新しいプリントヘッドを取り付けます。
    - ▲ 注意:プリントヘッドは、ゆっくりと垂直に下ろして取り付けてください。急に下ろしたり、斜めに取り付けたり、取り付ける際に回したりすると、破損することがあります。



2. プリントヘッドがインク コネクタと正しく合っていることを確認します。



3. 黒の部品をプリントヘッドの上に下げます。



4. 青のカバーを閉じ、正しく閉じていることを確認します。



プリントヘッドが正しく取り付けられ、プリンタがそれを認識すると、プリンタのブザーが鳴ります。

- ② 注記:プリントヘッドを取り付けてもブザーが鳴らず、フロントパネルに[交換して下さい]というメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを取り付け直してください。
- 5. スキャナを下げます。



6. フロントパネルに、プリントヘッドが正しく取り付けられたことが表示されます。プリントヘッドの確認と準備が開始されます。デフォルトの準備プロセスには10分かかります。プリントヘッドの準備中に問題が発見された場合、この処理に最大で45分ほどかかることがあります。

用紙が取り付けられていれば、プリントヘッドの確認と準備の終了後に、プリントヘッドの軸合わせが自動的に実行されます。241ページのプリントヘッドの軸合わせを参照してください。

 新しいプリントヘッドを取り付けたら、カラーキャリブレーションを実行することをお勧めします。 111ページのカラーキャリブレーション

#### 匿名の使用状況に関する情報の格納

各インク カートリッジには、プリンタの操作を支援するメモリ チップが含まれます。また、このメモ リ チップはプリンタの使用状況について、限定された内容の匿名情報 (カートリッジが最初に取り付 けられた日、カートリッジが最後に使用された日、カートリッジを使用した印刷部数、印刷適用範 囲、印刷頻度、使用された印刷モード、発生した印刷エラー、製品モデルなど)を格納します。この 情報は、お客様の印刷に関するニーズに対応する今後の製品の設計に役立ちます。

メモリ チップから収集された情報には、カートリッジやプリンタのお客様やユーザの特定に利用可能 な情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners: <u>http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/</u>など) で回収されたインク カートリッジのメモリ チップの一部 を収集しています。今後の HP 製品の改善のため、収集されたメモリ チップを読み取り、研究しています。

インク カートリッジのリサイクルを支援する HP のパートナーも、この情報にアクセスすることがで きます。カートリッジを保有する任意の第三者が、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできる可能 性もあります。この情報へのアクセスを希望されない場合、チップを動作不能にすることもできま す。ただし、メモリ チップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンタに使用すること はできません。

この匿名情報の提供を望まれない場合は、メモリチップに情報が保存されないようにプリンタを設定 できます。これを行うには、内蔵Webサーバにアクセスし、[セットアップ]-[匿名の使用状況に関す る情報の格納]を選択します。これにより、その他の点でカートリッジの正常な動作が妨げられるこ とはありません。ただし、後で工場出荷時のデフォルト設定に戻し、プリンタの使用状況に関する情 報の収集を再開することもできます。

# 17 プリンタの保守

- <u>プリンタステータスを確認する</u>
- <u>プリンタの外部をクリーニングする</u>
- <u>インクカートリッジを保守する</u>
- <u>プリンタを移動または保管する</u>
- ファームウェアをアップデートする
- <u>ソフトウェアをアップデートする</u>
- <u>プリンタ保守キット</u>
- <u>安全なファイル消去</u>
- ディスク拭取り

### プリンタ ステータスを確認する

プリンタの現在のステータスは、以下のさまざまな方法で確認できます。

- HP Utility を起動して、使用するプリンタを選択すると、プリンタ、用紙、インク サプライ品の ステータスが記述されたページが表示されます。
- 内蔵 Web サーバにアクセスすると、プリンタの全般的なステータスに関する情報が表示されます。【メイン】タブの[サプライ品] ページに、用紙およびインク サプライ品のステータスが表示されます。
- 用紙、インク容量、インクカートリッジ、およびプリントヘッドに関する情報を表示するには、 フロントパネルで、
   を押します。現在問題がある場合には、最も緊急な問題がある領域が 自動的に表示されます。

現在アラートがある場合には、ホーム画面の上部行に、優先度が最も高いアラートが表示されます。アラートメッセージを押すと、このアラートが表示されているタブが表示され、問題を解決 できます。アラートの一覧を表示するには、

#### プリンタの外部をクリーニングする

プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分のクリーニングには、湿らせたスポンジや柔ら かい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹸など、刺激の少ない家庭用洗剤を使用します。

▲ 警告!感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが 抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。

∧ 注意: プリンタに研磨剤入り洗剤を使用しないでください。

### インクカートリッジを保守する

インクカートリッジは、通常の使用期間内であれば特別な保守は必要ありません。ただし、最高の印 刷品質を維持するため、使用期限に達したカートリッジは交換してください。カートリッジが使用期 限に達すると、プリンタのフロントパネルに表示されます。

カートリッジの使用期限はいつでも確認できます。<u>158 ページのプリンタ ステータスを確認する</u>を 参照してください。

144ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」も参照してください。

#### プリンタを移動または保管する

プリンタを移動したり、保管したりする必要がある場合は、損傷を防ぐために適切な準備作業を行っ てください。プリンタの準備作業を行うには、以下の手順に従います。

- 1. インクカートリッジ、プリントヘッドは取り外さないでください。
- 2. 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 3. プリンタがアイドル状態であることを確認します。

- 4. ネットワークやコンピュータにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。
- 5. プリンタが出入口を通るときスタッカが邪魔になりそうな場合は、2本のねじを取り外すことで 折りたたむことができます。

長期間プリンタの電源をオフのままにする必要がある場合は、以下の追加手順を実行します。

- 1. フロントパネルの 電源 ボタンを押して、電源をオフにします。
- 2. プリンタの背面にある電源スイッチもオフにします。
- 3. プリンタの電源ケーブルを取り外します。
- △ 注意:プリンタを逆さにすると、プリンタ内部にインクが漏れてプリンタに重大な故障が発生することがあります。

電源ケーブルを再度接続するときは、必ずケーブルを背面のガッタに沿ってきれいに配線してください。

プリンタの電源を入れ直すと、プリンタの初期化、およびプリントヘッドの確認と準備に約3分かかります。プリントヘッドの準備は、通常、1分強かかります。ただし、プリンタを6週間以上使用していない場合は、プリントヘッドの準備に最大45分かかることがあります。

- △ 注意:プリンタの電源を6週間以上オフのままにしておいた場合、プリントヘッドが使用できなくなる可能性があります。この場合、プリントヘッドを交換する必要があります。
- ☆ ヒント:プリントヘッドの準備と除去では時間とインクが消費されるので、プリントヘッドの状態を 良好に保つために、プリンタの電源を常にオン、またはスリープモードにしておくことを強くお勧め します。どちらの場合も、随時プリンタは自動的に起動し、プリントヘッドが保守されます。そのた め、プリンタを使用する前に、準備処理に長い時間をかけずにすみます。

#### ファームウェアをアップデートする

プリンタのさまざまな機能は、プリンタ内のファームウェアによって制御されています。

ファームウェアのアップデートは、随時、HPから入手することができます。これらのアップデートに よって、プリンタの機能が強化されます。小さい問題が修正されることもあります。

□ 重要:最新の開発機能を活用するため、ファームウェアを定期的に更新することを強く推奨します。

ファームウェアのアップデートをダウンロードおよびインストールするには、下記のようなさまざま な方法があります。最も便利な方法を選択できます。自動アップデートと手動アップデートの2つ のカテゴリ に分けることができます。

② 注記:ファームウェアには、最も一般的に使用される用紙プリセットが含まれています。追加の用紙 プリセットは、別途ダウンロードできます。69ページの用紙プリセット を参照してください。

#### 自動ファームウェア アップデート

自動ファームウェア アップデートは、Web 接続プリンタで使用すると便利です。プリンタで最新の ファームウェア リリースを自動的にダウンロードし、インストールすることができます。

#### 重要な注意事項

- プリンタがインターネットに接続されている必要があります。22ページのWebサービスのセッ トアップを参照してください。
- 自動ファームウェア アップデートを設定するには、フロントパネルまたは内蔵 Web サーバを使用します。22ページの Web サービスのセットアップを参照してください。
- 管理者パスワードが設定されている場合は、これらの設定を変更する必要があります。
- ファームウェアアップデートのパッケージは大きい可能性があります。ネットワーク接続またはインターネット接続に何らかの影響がないかどうかを検討してください。
- ファームウェア アップデートはバックグラウンドでダウンロードされます。プリンタでは、同時 に印刷することができます。ただし、バックグラウンドでインストールすることはできません。
   印刷を停止する必要があります。

#### 手動ファームウェア アップデート

手動ファームウェア アップデートは、以下のいずれかの方法で実行できます。

- 内蔵 Web サーバを使用して、[セットアップ]タブを選択し、[保守]-[ファームウェアのアップ デート]を選択します。[今すぐ確認]を押して、新しいファームウェアを入手可能かどうかを確認します。新しいファームウェアが入手可能な場合は、そのファームウェアに関する情報が表示 されるので、必要に応じて、ダウンロードしてインストールすることができます。
- Windows で HP Designjet Utility を使用して、[管理者] タブを選択し、[ファームウェアのアップデート]を選択します。
- Mac OS X で HP Utility を使用して [Information and Support] (情報とサポート) グループの [ファー ムウェアのアップデート] を選択します。
- HP Web Jetadmin を使用して、ファームウェアのアップデートを手動で行うことができます。また、自動アップデートを要求することもできます。
- USB フラッシュ ドライブを使用して、<u>http://www.hp.com/go/T2500/firmware/</u>(プリンタ モデルに よって異なります) から USB フラッシュ ドライブにファームウェア ファイルをダウンロードし、 それをフロントパネルにある高速 USB ホスト ポートに挿入します。ファームウェアのアップ デート アシスタントがフロントパネルに表示され、アップデート処理手順を説明します。



## ソフトウェアをアップデートする

プリンタのプリンタ ドライバおよび他のソフトウェアをアップデートするには、 http://www.hp.com/go/T2500/drivers/ を参照してください。

- Windows では、HP Software Update によってソフトウェアのアップデートが定期的に行われます。 HP Designjet Utility が再起動されたときに、自動アップデートが行われることもあります。
- Mac OS X では、Apple SW Update によりソフトウェア アップデート (利用可能な場合) が行われます。

### プリンタ保守キット

プリンタには2種類の保守キットが用意されており、長期間使用したコンポーネントを交換できま す。コンポーネントの交換が必要なときは、フロントパネルにメッセージが表示されるか、HP Utility によってメッセージが表示されます。

メッセージが表示されたときは、HP サポート (<u>258 ページの HP サポートへのお問い合わせ</u>を参照) ま でお問い合わせの上、保守キットを入手してください。キットをインストールできるのは、サービス エンジニアだけです。

## 安全なファイル消去

プリンタのハードディスクは、印刷ジョブの一時的な格納領域として使用されます。[Secure File Erase] (安全なファイル消去) では、ハードディスクから一時ファイルを消去して、権限のないアクセスから保護できます。有効にするとすぐに消去されますが、すでにハードディスク上にあった古い一時ファイルがさかのぼって消去されることはありません。古いファイルも消去する場合は、 162 ページのディスク拭取りを参照してください。

[Secure File Erase] (安全なファイル消去) 機能では、次の3つのセキュリティレベルを設定できます。

- Non-Secure (非セキュア): 情報の参照元がすべて消去されます。情報そのものは、その情報が入っているディスク領域が他の目的で必要になるまでハード ディスクに残りますが、その後は上書きされます。情報はディスクに残りますが、ほとんどのユーザにとってアクセスすることは困難です。ただし、特定の目的で設計されたソフトウェアを使用すればアクセス可能です。これは、ほとんどのコンピュータシステムでファイルが消去される通常の方法です。最も高速ですが、最も安全性が低くなります。
- Secure Fast Erase (1 pass) (セキュア高速消去 (1 パス)): 情報の参照元がすべて削除され、情報そのものも固定された文字パターンで上書きされます。[Non-Secure] (非セキュア) よりは時間がかかりますが、より安全な方法です。それでも、磁気の痕跡を検出する特殊なツールを使用すれば、消去した情報の断片にアクセスすることが可能な場合があります。
- Secure Sanitizing Erase (5 passes) (セキュア サニタイジング消去 (5 パス)): 情報の参照元がすべて削除され、情報そのものもすべての痕跡を除去するために作られたアルゴリズムを使用して繰り返し上書きされます。最も時間はかかりますが、最も安全な方法です。セキュア サニタイジング消去は、米国国防総省の、ディスクメディアの消去およびサニタイジングの要件 (5220-22.m)に適合しています。安全なファイル消去を使用する際は、これがデフォルトのセキュリティレベルです。

ファイルの消去中は、プリンタのパフォーマンスに影響が及ぶ可能性があります。

安全なファイル消去は、HP から無料で提供されている Web ベースの印刷管理ソフトウェア Web JetAdmin の機能の1つです。<u>http://www.hp.com/go/webjetadmin/</u>を参照してください。

Web JetAdmin から安全なファイル消去を使用するときに問題が発生した場合は、HP サポートにお問い合わせください。258 ページの HP サポートへのお問い合わせ</u>を参照してください。

安全なファイル消去の設定は、Web JetAdmin または内蔵 Web サーバから変更できます (**[セットアッ** プ] - **[セキュリティ]**)。

### ディスク拭取り

ディスク拭取りは、安全なファイル消去と同じですが (<u>161 ページの安全なファイル消去</u>を参照)、古 い一時ファイルを含むすべての一時ファイルが消去される点が異なります。

ファイル拭取りの設定は、Web JetAdmin または内蔵 Web サーバから変更できます(【セットアップ]-【セキュリティ】)。

注記:ハードディスク全体を消去すると、処理中に何度かプリンタの再起動を要求される場合があります。この処理は、安全なファイル消去では約6時間、セキュアサニタイジング消去では約24時間かかります。

# 18 スキャナの保守

- <u>スキャナのガラスプレートをクリーニングする</u>
- <u>スキャナのガラスプレートを交換する</u>
- <u>スキャナのキャリブレーションを行う</u>

#### スキャナのガラス プレートをクリーニングする

スキャナを使用する頻度に応じて、スキャナのガラス プレートを定期的にクリーニングすることをお 勧めします。

- 1. 前面にある 電源 ボタンを使用してプリンタの電源をオフにして、背面にある電源スイッチもオ フにして、電源ケーブルを取り外します。
- 2. スキャナの背面の左側に小さなレバーがあります。レバーを上方にスライドさせて、スキャナカ バーを開きます。





▲ 警告!スキャナカバーが開いているときは、スキャナを持ち上げないでください。指や手をはさんだり傷つけたりする恐れがあります。

- 3. 糸くずの出ない布を水で湿らせて、ガラス プレートと周辺の領域を丁寧に拭いてから、布を絞って水気を取ります。製品に適した布が付属しています。
  - ▲ 注意:研磨剤、アセトン、ベンゼン、またはこれらの化学物質を含む液体を使用しないでください。スキャナのガラスプレートやスキャナのその他の場所に、液体を直接スプレーしないでください。



ガラスに水滴が多少ついていても、蒸発するので気にしないでください。

- 4. 必要に応じて、さらに詳細なクリーニングを行うには:
  - ガラスプレートを取り外して、その両側をクリーニングします。<u>167ページのスキャナの</u> ガラスプレートを交換する

加圧ローラーおよび給紙ローラーをクリーニングします。



5. スキャナのカバーを閉じて、それをゆっくり下方に押し込んで所定の位置に固定します。



- 6. スキャンする前にスキャンされるシートが置かれる、スキャナのすぐ前の領域をクリーニングし ます。
- 7. プリンタの電源ケーブルを再接続して、背面にある電源スイッチをオンにし、電源ボタンを使用 してプリンタの電源をオンにします。

### スキャナのガラス プレートを交換する

時間の経過とともに、ガラスプレートの状態が悪化する可能性があります。表面の小さな傷はイメージ品質を低下させることがあります。新しいガラスプレートを注文する場合は、HP サポートに問い 合わせてください (258 ページの HP サポートへのお問い合わせを参照)。

1. 前面にある 電源 ボタンを使用してプリンタの電源をオフにして、背面にある電源スイッチもオ フにして、電源ケーブルを取り外します。 2. スキャナの背面の左側に小さなレバーがあります。レバーを上方にスライドさせて、スキャナカ バーを開きます。





- ▲ 警告!スキャナカバーが開いているときは、スキャナを持ち上げないでください。指や手をはさんだり傷つけたりする恐れがあります。
- 3. 上側の3つのガラスのいずれかを交換する場合は、上部の4本のネジを取り外します。または、 下側の2つのガラスを交換する場合は、下部の4本のネジを取り外します。



4. プラスチックの部分(必要に応じて上部または下部のいずれか)、および取り外すガラスの横にあ るプラスチックのタブを取り外します。



5. ガラスを横方向にスライドさせて取り外します。



6. 新しいガラスを所定の位置に押し込みます。


7. 外したプラスチックのタブを取り付け直します。



8. 外したプラスチックの部分のネジを取り付け直します。



9. スキャナのカバーを閉じて、それをゆっくり下方に押し込んで所定の位置に固定します。



**10.** プリンタの電源ケーブルを再接続して、背面にある電源スイッチをオンにし、電源ボタンを使用してプリンタの電源をオンにします。

## スキャナのキャリブレーションを行う

スキャナは出荷時にキャリブレーションされており、CIS スキャナは理論的には製品寿命までに再度 キャリブレーションする必要がありません。ただし、環境の変化によって、スキャナでイメージの問 題が発生し、スキャナを再度キャリブレーションすることで簡単に修正できることがあります。この 手順全体で10分もかかりません。また、CIS 技術の限界についてこのガイドですでに説明しているこ とを念頭において、スキャンしたファイルまたはコピーに望ましくない影響や品質の劣化が見られる 場合には常に、スキャナに再度キャリブレーションを実行することをお勧めします。キャリブレー ションを正常に実行してもまだイメージ品質について問題がある場合は、製品の限界に直面している のか、CCD スキャナの購入を検討した方がいいのかを確認するために、211ページの「スキャン品質 に関するトラブルシューティング」を参照してください。

#### スキャナのキャリブレーションを実行するには

- スキャナをクリーニングします。<u>164 ページのスキャナのガラス プレートをクリーニングする</u> を参照してください。
- フロントパネルに移動し、 である を押し、次に である を押して、 [イメージ品質の保守] [スキャナのキャリブレート]を選択します。
- 3. フロントパネルに表示される指示に従ってください。

スキャナのキャリブレーションを実行するのに必要な付属の保守シートは、次のように表示されま す。



保守シートの表を上にし、中央に、できるだけスキューを少なくして、スキャナに取り付けます。 キャリブレーションが終わったら、保守シートを注意深く頑丈なカバーに入れて、風通しのよい、湿 気のない場所に保存してください。そうでない場合は損傷する場合があり、今後のスキャナの操作に 影響を及ぼす可能性があります。スキャナのキャリブレーションを実行する前に、保守シートに汚れ や、しわ、傷がないか、折れていないか確認してください。必要に応じて、HP サポートに問い合わせ て、新しい保守シートを要求してください。

#### キャリブレーションが失敗する場合

- 1. プリンタの電源がオンになっていて、通常の操作を行う準備ができていることを確認します。
- スキャナが正しく動作していることを確認します。それをテストするには、小さいドキュメント をファイルにスキャンします。
- キャリブレーションを実行する前に、スキャナが汚れていないことを確認します。不確かな場合は、スキャナをクリーニングしてから、キャリブレーション処理を再開します。
- キャリブレーション シートを取り出して、汚れがない良好な状態であり、表を上にして、スキャナの完全に中央に配置していることを確認して、再度取り付けます。
- 5. 上記の手順が役立たない場合は、シートを取り出して、プリンタを再起動します(電源をオフに してからオンにします)。システムが再起動したら、キャリブレーションを繰り返します。
- 6. 3 回連続して試しても正しくキャリブレーションを実行できない場合は、HP サポートに連絡して、フロントパネルに表示されるエラー コードを報告してください。

# 19 サプライ品とアクセサリ

- <u>サプライ品およびアクセサリの注文方法</u>
- <u>アクセサリ</u>

# サプライ品およびアクセサリの注文方法

サプライ品とアクセサリには、次の2つの注文方法があります。

- <u>http://www.hp.com</u> にアクセスし、プリンタを選択して、アクセサリ ボタンをクリックします。
- HP サポートに問い合わせて (258 ページの HP サポートへのお問い合わせを参照)、必要なものが お住まいの地域で入手可能であることを確認する

以下は、執筆時点でご使用いただけるサプライ品およびアクセサリと製品番号のリストです。

#### インク サプライ品について

このプリンタ対応のインクサプライ品は以下のとおりです。

表 19-1 インクカートリッジ

カートリッジ	製品番号
HP 727 40ml シアン DesignJet インク カートリッジ	B3P13A
HP 727 40ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	B3P14A
HP 727 40ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	B3P15A
HP 727 40ml フォトブラック DesignJet インクカートリッジ	B3P17A
HP 727 40ml グレー DesignJet インクカートリッジ	B3P18A
HP 727 69ml マットブラック DesignJet インクカートリッジ	C1Q11A
HP 727 130ml シアン DesignJet インク カートリッジ	B3P19A
HP 727 130ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	B3P20A
HP 727 130ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	B3P21A
HP 727 130ml マットブラック DesignJet インクカートリッジ	B3P22A
HP 727 130ml フォトブラック DesignJet インクカートリッジ	B3P23A
HP 727 130ml グレー DesignJet インクカートリッジ	B3P24A
HP 727 300ml マットブラック DesignJet インクカートリッジ	C1Q12A

#### 表 19-2 プリントヘッド

プリントヘッド	製品番号
HP727 プリントヘッド	ВЗРОбА

### 用紙について

プリンタでは、さまざまな用紙を使用できます。プリンタでサポートされる用紙の最新情報については、<u>www.hplfmedia.com</u>を確認してください。

### アクセサリについて

お使いのプリンタ用にご使用いただけるアクセサリは以下のとおりです。

商品名	製品番号
HP DesignJet PostScript®/PDF のアップグレード キット	C0C66A
HP DesignJet 3 インチ スピンドル アダプタ キット	CN538A
HP DesignJet 36 インチ スピンドル	L4R66A
HP HD Pro 42 インチ スキャナ	G6H51B
HP SD Pro 44 インチ スキャナ	G6H50B

# アクセサリ

### PostScript アップグレード

PostScript アップグレードを使用すると、T2500 は、T2500 PS と同じファイルの種類 (PDF ファイルや PostScript ファイルなど)を印刷できます。PostScript アップグレードは、プリンタの USB ホストに接 続できます。永続的に接続したままにする必要はありません。一度接続するだけで、プリンタは無期 限にアップグレードされます。

### スピンドル

追加のスピンドルがあれば、用紙の種類をすばやく変更できます。

### 3インチ スピンドル アダプタ キット

このアダプタがあれば、ロール紙の直径がプリンタの仕様内に収まっていれば、3 インチ芯のロール 紙を使用することができます。

# 20 用紙に関するトラブルシューティング

- 用紙が正しく取り付けられない
- 用紙の種類が一覧に含まれていない
- プリンタが間違った用紙の種類に印刷した
- 「一時停止しています」というメッセージが表示される
- <u>用紙が印刷プラテンに詰まっている</u>
- <u>用紙がスタッカに詰まっている</u>
- <u>プリンタからスタッカがいっぱいであることが予期せず報告される</u>
- <u>プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される</u>
- 印刷物がバスケットにきちんと排出されない
- 印刷が完了した後も印刷物がプリンタに残る
- <u>カッターで正しくカットされない</u>
- <u>ロール紙がスピンドルでたるむ</u>

# 用紙が正しく取り付けられない

- 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 用紙がプリンタの奥まで取り付けられていることを確認します。プリンタに用紙が固定される 感触があるはずです。
- 用紙がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。

#### ロール紙の取り付けに失敗する

- 用紙が取り付けられない場合、用紙の先端が曲がっているかまたは汚れており、切り揃える必要 があります。ロール紙の先端の 2cm を切り取ってもう一度試してください。新しいロール紙の 場合でもこの処理が必要な場合があります。
- スピンドルが正しく挿入されていることを確認します。
- 用紙がスピンドルに正しく取り付けられていて、ロール紙がスタッカに向いていることを確認します。
- ロール紙の端の接続部がすべて取り除かれていることを確認します。
- 用紙がロールにしっかりと巻き取られていることを確認します。
- 位置合わせの処理中は、ロール紙または用紙に触れないでください。
- ロール紙を取り付けるときは、閉じるように要求するメッセージがフロントパネルに表示される まで、ロールカバーを開いたままにする必要があります。
- ロール紙の位置が合っていない場合、フロントパネルにやり直しを指示するエラーメッセージが 表示されます。用紙の取り付けをやり直すには、フロントパネルで処理をキャンセルし、ロール 紙の端がプリンタから外れるまで、スピンドルの端からロール紙を巻き戻します。

🗊 注記:ロール紙が芯の周りでゆるくなっていると、プリンタに用紙を取り付けることができません。

#### カット紙の取り付けに失敗する

- 抵抗を感じるまでカット紙を押したままにします。プリンタが用紙を引き込み始めてブザーが 鳴るまで、カット紙を離さないでください。
- 特に厚手の用紙の場合は、プリンタが最初にカット紙を給紙するときにカット紙の位置を揃えます。
- カット紙の位置が、ロールカバー上の基準線に合っていることを確認します。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、用紙の取り付けの処理中にカット紙をまっすぐにしないでください。
- はさみなどを使用して切ったカット紙(形が不揃いである可能性があります)は使用せず、購入したカット紙のみを使用します。

問題が発生した場合は、フロントパネルディスプレイに表示される指示に従ってください。

用紙の取り付けをやり直す場合は、フロントパネルで処理をキャンセルします。カット紙がプリンタ 内にある場合は、スタッカに排出されます。

### 用紙の取り付けのエラー メッセージ

用紙の取り付けに関連するフロントパネルメッセージと、推奨する処理の一覧を以下に示します。

フロントパネル メッセージ	推奨する処理
用紙の取り付けが完了したらロール カバーを閉じてください	用紙の取り付けが完了したらロール カバーを閉じます。
用紙が検出されませんでした	用紙の取り付け中に、用紙が検出されませんでした。用紙が完全に取り 付けられており、透明ではないことを確認します。
用紙の取り付け中にロール カバー が閉じました	フロントパネルに指示が表示されるまで、ロール カバーを閉じないでく ださい。
カット紙が小さすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が狭すぎるか、長さが短すぎる ことが検出されたため、プリンタに取り付けることができません。 輝して、用紙の取り付けを中止します。261 ページのプリンタ機能の仕 様 を参照してください。

### 用紙の種類が一覧に含まれていない

ドライバまたはフロントパネルの一覧に表示されない用紙を使用するには、一覧から他のいずれかの 用紙を選択することができます。ただし、少なくとも同じ種類の用紙(透明か半透明か、フォト用紙 か普通紙か、コート紙かテクニカル用紙か)を選択してください。

② 注記:フォト用紙の場合、プリンタがフォト用紙のインクの使用を調整するため、フォト用紙の種類 を選択することが重要です。

#### 透明または半透明のフィルム

透明フィルム (例:OHP フィルム)を使用する場合は、用紙の種類に**[フィルム]-[クリアフィルム]**を 選択します。

透明な用紙またはフィルム(例:テクニカル用紙)を使用する場合は、用紙の種類に[フィルム]-[マットフィルム]を選択します。

#### フォト用紙

フォト用紙の場合は、【フォト用紙】カテゴリを使用します。光沢のある用紙または非常に光沢のある 用紙の場合は、用紙の種類として【光沢フォト用紙】を選択します。半光沢、サテン、パール、または 光沢仕上がりの場合は、用紙の種類として【半光沢/サテンフォト用紙】を選択します。

フォト用紙で色域を拡張するには、仕上げに応じて [HP ユニバーサル光沢フォト用紙] または [HP ユニ バーサル サテン フォト用紙] を選択します。

#### 普通紙、コート紙、またはテクニカル用紙

一般的な用紙に選択する用紙の種類は、用紙のインク吸収能力によって異なります。

- 薄い用紙 (<90g/m<sup>2</sup>) (たとえば、普通紙またはインクジェット普通紙) の場合は、用紙の種類として[普通紙とコート紙] [普通紙] を選択します。[リサイクル普通紙] を選択することもできます。
- 薄いコート紙 (< 110g/m<sup>2</sup>)を使用する場合は、用紙の種類に、【普通紙とコート紙】- [HP コート紙]
  を選択します。
- 厚手コート紙 (< 200g/m<sup>2</sup>) を使用する場合は、用紙の種類に、【普通紙とコート紙] [厚手コート 紙] を選択します。

#### 触ると、黒インクが簡単に落ちる

これは、使用している用紙にマット ブラック インクとの互換性がない場合に起こります。最適化されたインクの組み合わせを使用するには、用紙の種類として【フォト用紙】-【光沢フォト用紙】を選択します。

#### 印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる

インクの量を減らすか、厚手の用紙を使用します。マット紙のカテゴリを薄いものから順に並べると 次のようになります。

- 普通紙
- コート紙
- 厚手コート紙
- プラススーパー厚手マット紙
- ☆ ヒント:選択した用紙の種類よりわずかに厚手の用紙を取り付けた場合、取り付けられた用紙に通常 使用される量よりインクが少なくなります。

その他の印刷品質の問題については、<u>189ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」</u>を 参照してください。

# プリンタが間違った用紙の種類に印刷した

意図した用紙を取り付ける前にジョブが印刷されてしまう場合は、プリンタドライバで[用紙の種類] に【任意】または【プリンタ設定の使用】が選択されていることがあります。この場合、プリンタではど のような用紙が取り付けられていても、即座に印刷が実行されます。意図した用紙を取り付け (55ページの「用紙の取り扱い」を参照)、ドライバで用紙の種類を具体的に選択します。

- Windows ドライバのダイアログの場合: [用紙/品質] タブを選択し、[用紙の種類] リストで用紙の種類を選択します。
- Mac OS X の[プリント]ダイアログの場合:[用紙/品質]パネルを選択し、[用紙の種類]リストで 用紙の種類を選択します。
- 注記:ドライバのデフォルトは、Mac OS では【任意】で、Windows では【プリンタ設定の使用】です。どちらも結果は同じです。

# 「一時停止しています」というメッセージが表示される

プリンタへのジョブの送信時に設定可能な条件(30ページの用紙が一致しない場合の動作を参照)の 設定に基づいて、取り付けられているどのロール紙がジョブの印刷により適しているかをプリンタが 判断します。どの条件にも合致するロール紙がない場合、プリンタはジョブを一時停止させます。手 動でジョブを再開すると、当初指定した用紙とは異なる用紙に強制的に印刷できます。それ以外の場 合は、一時停止されたままになります。

#### どのロール紙にジョブが印刷されるかを決定するのにどの基準が使用されます か?

ユーザはジョブの送信時に、必要な用紙の種類をドライバまたは内蔵 Web サーバで設定することがで きます。プリンタはジョブを、選択した用紙の種類のロール紙、および描画が途切れない十分な大き さのあるロール紙に印刷します。ジョブを印刷できるすべての基準を満たしているロール紙が複数 ある場合、設定によってロール紙が選択されます。これらは、フロントパネルから設定できます。 <u>31 ページのロール紙切替オプション</u>を参照してください。

#### ジョブはいつ一時停止しますか?

用紙が一致しない場合の動作が**[ジョブを保留にする]**に設定されていると(<u>30ページの用紙が一致し</u> <u>ない場合の動作</u>を参照)、ジョブは以下の場合に一時停止します。

- ユーザが選択した用紙の種類が、指定されたロールに(または、ロールが指定されていない場合 はどちらのロールにも)現在取り付けられていない。
- ユーザが選択した用紙の種類が、指定されたロールに取り付けられているが、描画が大きすぎて そのロール紙に(または、ロールが指定されていない場合はどちらのロール紙にも)収まらない。

#### 新しいロール紙を取り付けた場合、一時停止しているジョブは自動的に印刷さ れますか?

はい。新しいロール紙が取り付けられるたびに、取り付けたロール紙で印刷可能なジョブがあるかど うかプリンタによって確認されます。

#### ジョブを一時停止させたくありません。この動作を防ぐことはできますか?

はい、フロントパネルから行うことができます。<u>30 ページの用紙が一致しない場合の動作</u>を参照して ください。

#### [用紙が一致しない場合の動作]を[そのまま印刷をする]に設定しましたが、それ でもジョブが一時停止するときがあります (Windows ドライバのみ)。

[印刷プレビューの表示]オプションがドライバまたは内蔵 Web サーバで選択されていると、プレビューを確認してジョブを再開するまでジョブは一時停止します。[印刷プレビューの表示]オプションのチェック ボックスがドライバでオンになっていないこと、および確認待ちになっている保留中のプレビュー ウィンドウがないことを確認して、印刷を続行してください。

#### ジョブの幅はプリンタに取り付けられているロール紙の幅とまったく同じです が、それでもジョブが一時停止します。

マージンを管理する方法はファイルの種類によりさまざまです。

- HP-GL/2 および HP RTL ファイルの場合、デフォルトでは、マージンは描画の内側に含まれます。 したがって、914mmの HP-GL/2 および HP RTL ファイルは 914mmのロール紙で印刷でき、一時 停止しません。
- ただし、PostScript、PDF、TIFF、または JPEG などその他のファイル形式の場合、描画の外側に マージンを追加する必要があるとプリンタによってみなされます(通常、これらのファイル形式 は写真やその他のマージンを含まないイメージで使用されます)。これは、914 mm の TIFF を印刷 するには、プリンタがマージンを追加する必要があり、描画を印刷するには 925 mm の用紙が必 要であることを意味します。このため、プリンタに取り付けられている用紙の幅が 914 mm しか ない場合、ジョブが保留になる可能性があります。

描画の外側にマージンを余分に追加しないでこれらのファイル形式を印刷する場合、[内容をマ ージンでクリップ]オプションが使用できます。このオプションによって、マージンは描画の内 側に設定されます。したがって、914mmの TIFF は 914mm のロール紙に一時停止することなく 印刷できます。ただし、描画の境界線に余白が含まれていない場合、マージンによって内容の一 部が印刷されない可能性があります。

注記:[完全に同じサイズ]オプションを選択した場合、ジョブの幅と完全に一致する幅の用紙にのみ ジョブが印刷されます。

# 用紙が印刷プラテンに詰まっている

紙詰まりが発生した場合、通常は**「紙づまりの可能性があります」**というメッセージがフロントパネ ル ディスプレイに表示され、システム エラー 81:01 または 86:01 が表示されます。

1. スキャナを持ち上げます。





2. 可能な場合は、キャリッジをプリンタの左側に手動で移動します。



3. 用紙経路を確認します。



4. はさみで用紙を切り取ります。



5. ロール カバーを開きます。



6. 用紙を手動でロールに巻き戻します。



7. 用紙の先端がぼろぼろになっている場合は、はさみで丁寧に整えます。



8. プリンタに残っている用紙を取り除きます。



9. 用紙の断片がすべて取り除かれたことを確認します。



10. スキャナを下げてロールカバーを閉じます。



- **11.** 電源ボタンを数秒間押したままにするか、背面の電源スイッチをオフにしてからオンにしてプリンタを再起動します。
- **12.** ロール紙を取り付け直すか、新しいカット紙を取り付けます (<u>55 ページの「用紙の取り扱い」</u>を参照)。

② 注記:プリンタ内に障害の原因となる用紙がまだ残っている場合は、作業をやり直し、用紙の切れ端 すべてを慎重に取り除きます。

# 用紙がスタッカに詰まっている

スタッカで紙詰まりが検出されると、印刷が一時停止し、フロントパネルにスタッカカバーを開い て、用紙を引き出すことで紙詰まりを取り除くように勧めるメッセージが表示されます。

スタッカカバーを閉じたときに、紙詰まりが検出されない場合、印刷を続行するかどうかの確認を求めるメッセージがフロントパネルに表示されます。

### プリンタからスタッカがいっぱいであることが予期せず報告 される

プリンタでは、以下の状況の場合にスタッカがいっぱいであることを報告することがあります。

- スタッカで紙詰まりが発生している
- 厚手コート紙など、非常に薄いまたは非常に硬い用紙を使用している
- A3 縦や A2 横など、小さいサイズの用紙をスタッカに送っている

### プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される

ロール紙が芯の周りでゆるくなっている場合、プリンタで正しく給紙されず、用紙が取り付けられま せん。可能であれば、用紙を芯にしっかりと巻きつけるか、新しいロール紙を取り付けます。

## 印刷物がバスケットにきちんと排出されない

- ネットワーク ケーブルと電源ケーブルが邪魔になっていないことを確認します。
- バスケットが正しく取り付けられていることを確認します。
- バスケットが開いていることを確認します。
- バスケットが満杯になっていないことを確認します。
- 用紙が詰まっていないことを確認します。
- 用紙は最後の部分でカールすることが多いため、出力の問題が発生します。新しいロール紙を取り付けるか、印刷が完了したら手で取り出します。

「Please remove the print from the basket and press OK to continue」(続行するには、バスケットから用 紙を取り出して [OK] を押してください)というメッセージが表示された場合、バスケットを空にし、 バスケットへの経路に用紙がないことを確認して [OK] を押します。問題が解決されたかどうかがプ リンタにより確認されます。

# 印刷が完了した後も印刷物がプリンタに残る

印刷物を乾かすため、カット紙は印刷後プリンタに保持されます(<u>70ページの乾燥時間を変更する</u>を 参照)。乾燥時間が過ぎても用紙の一部分しか排出されない場合、用紙をゆっくりとプリンタから引き 出します。

# カッターで正しくカットされない

デフォルトでは、プリンタはジョブごとに用紙を自動的にカットするよう設定されています。

カッターの使用がオンになっていても正しくカットされない場合は、カッター レールに汚れや障害物 がないことを確認します。

# ロール紙がスピンドルでたるむ

ロール紙を交換するか、取り付け直す必要があります。

# 21 印刷品質に関するトラブルシューティン グ

- <u>一般的なヒント</u>
- 印刷品質のトラブルシューティングウィザード
- 拡張精度のキャリブレーションを再度行う
- イメージに横線 (バンディング) が見られる
- 描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない
- 線画が段状またはギザギザに表示される
- 線画が二重または間違った色で印刷される
- <u>線が不連続になる</u>
- <u>線がぼやけている</u>
- 線の長さが不正確
- <u>イメージ全体がぼやけているかざらついている</u>
- <u>用紙が平らになっていない</u>
- 印刷が擦り切れる、または傷がつく
- <u>用紙にインクが残る</u>
- 印刷部に触れると黒インクが擦れる
- オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない
- <u>オブジェクトの端が予期したよりも暗い</u>
- カット紙の端に横線が印刷される
- <u>異なる色の縦線が印刷される</u>
- 印刷物に白色の点がある
- <u>色が正確に再現されない</u>
- <u>カラーの色あせ</u>
- <u>イメージが不完全(下部の一部が印刷されない)</u>

- <u>イメージの一部が印刷されない</u>
- <u>一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない</u>
- PDF ファイルの一部やオブジェクトが印刷されない
- <u>イメージ診断の印刷</u>
- 問題が解決されない場合

一般的なヒント

印刷の品質に問題がある場合は、以下の項目を確認してください。

- プリンタで最高のパフォーマンスを実現するために、HP 純正のサプライ品とアクセサリをお使いください。これは、純正品では信頼性とパフォーマンスが十分に検証されており、トラブルなく最高品質の印刷を実現できるためです。推奨する用紙についての詳細は、<u>175 ページの用紙について</u>を参照してください。
- フロントパネルで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください(<u>68ページの用紙に関する情報を表示する</u>を参照)。同時に、使用する用紙の種類に対応したキャリブレーションが済んでいることを確認してください。また、ソフトウェアで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。
- △ **注意**:誤った用紙の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プリントヘッドが破損する可能性があります。
- 目的に最も適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します(74ページの「印刷」を参照)。印刷品質の低下が起こりやすいのは、[印刷品質]のスライダを[速度]の端に移動させるか、またはカスタムの印刷品質レベルを[高速]に設定した場合です。
- 環境状況 (温度、湿度)が推奨する範囲内にあることを確認します。264 ページの動作環境の仕様 を参照してください。
- インクカートリッジおよびプリントヘッドが使用期限を超過していないことを確認します。 <u>158 ページのインクカートリッジを保守する</u>を参照してください。

最新情報については、<u>http://www.hp.com/go/T2500/support/</u>を参照してください。

## 印刷品質のトラブルシューティング ウィザード

印刷品質のトラブルシューティングウィザードは、以下の問題の解決に役立ちます。

- イメージに横線 (バンディング) が見られる
- イメージ全体がぼやけているかざらついている
- 描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない
- 色が正確に再現されない

ウィザードを起動するには、以下の手順に従います。

- HP Designjet Utility (Windows) から: [サポート] タブに移動し、[印刷品質ツールボックス] を選択 します。
- HP Utility (Mac OS X) から: [サポート] グループの [印刷品質のトラブルシューティング] を選択します。
- 内蔵 Web サーバから: [サポート] タブに移動し、[印刷品質のトラブルシューティング] を選択します。
- フロントパネルで 図 を押し、次に を押して、[イメージ品質の保守]を選択します。

ウィザードを使用しない場合や、印刷品質に関する他の問題が発生している場合は、引き続きこの章 をお読みください。

### 拡張精度のキャリブレーションを再度行う

正確な拡張精度は、用紙に対して適切にドットを配置するための制御要素の一つであるため、優れた イメージ品質を得るのに重要です。プリントヘッドが通過する間に用紙が適当な距離で送られない 場合、明るいまたは暗い帯が印刷に現われ、イメージの粒状感が増える場合があります。

プリンタは、フロントパネルに表示されるすべての用紙で用紙が正しく送られるようにキャリブレーションされます。取り付けられている用紙の種類を選択すると、印刷中に用紙を送る間隔がプリンタ により調整されます。ただし、用紙のデフォルトのキャリブレーションに満足できない場合、用紙を 送る間隔を再度キャリブレーションする必要があります。拡張精度のキャリブレーションによって 問題が解決できるかどうかを判断する手順については、<u>189ページの「印刷品質に関するトラブル</u> シューティング」を参照してください。

現在取り付けられている用紙の拡張精度キャリブレーションステータスは、フロントパネルからいつ でも確認できます。 全天 を押し、次に を押して、【画像品質のメンテナンス】- [キャリブレーシ ョンステータス]を押します。ステータスは以下のいずれかになります。

- デフォルト:キャリブレーションが実行されていない用紙が取り付けられた場合に、このステー タス画面が表示されます。フロントパネルに表示される HP 用紙はデフォルトで最適化されてい るため、印刷したイメージにバンディングや粒状感などイメージ品質の問題が発生していない限 り、再度、拡張精度のキャリブレーションをすることは推奨しません。
- OK: このステータスは、取り付けた用紙に対するキャリブレーションがこれまでに実行された ことがあることを示します。ただし、バンディングや粒状感などイメージ品質の問題が発生して いるときは、キャリブレーションを再度実行する必要があります。
- 注記:プリンタのファームウェアを更新した場合は、拡張精度キャリブレーション値は工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます(159ページのファームウェアをアップデートするを参照)。

▲ 注意:透明紙やフィルムは、 を押し、次に を押して、 [画像品質のメンテナンス] - [拡張精度+ャリブレーション] - [拡張精度の調整] で、下記手順4の拡張精度のキャリブレーションを再度行う必要があります。

#### 拡張精度のキャリブレーションを再度行う

フロントパネルで である を押し、次に である を押して、 [画像品質のメンテナンス] - [拡張精度キャリブレーション] - [拡張精度のキャリブレーション] を押します。プリンタで自動的に拡張精

度のキャリブレーションを再度行い、拡張精度のキャリブレーション イメージを印刷します。これは、スタッカまたはバスケットに送られます。

- 2. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。
- ② 注記:再キャリブレーションの処理には数分かかります。拡張精度のキャリブレーションイメージの印刷結果は気にする必要はありません。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラーが表示されます。

満足できる印刷結果が得られた場合、用紙の種類に合わせて引き続きこのキャリブレーションを 使用します。印刷品質に改善が見られる場合、手順3に進みます。満足できる再キャリブレー ションの結果が得られない場合は、デフォルトのキャリブレーションに戻します(<u>194ページの</u> デフォルトのキャリブレーションに戻すを参照)。

- 3. キャリブレーションを微調整したり、透明紙を使用している場合は、 を押し、次に を押して、 [画像品質のメンテナンス] [拡張精度キャリブレーション] [拡張精度の調整] を選択 します:。
- -100% ~ +100%の間で選択します。明るいバンディングを修正する場合は、パーセントを小さくします。



暗いバンディングを修正する場合は、パーセントを大きくします。



- 5. フロントパネルの [OK] ボタンを押して値を保存します。
- 6. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。

### デフォルトのキャリブレーションに戻す

デフォルトのキャリブレーションに戻すと、拡張精度のキャリブレーションで行ったすべての補正が 0に設定されます。デフォルトの拡張精度のキャリブレーション値に戻す場合は、キャリブレーショ ンをリセットする必要があります。

- フロントパネルで です。を押し、次にできた。
  マリブレーション]-[拡張精度のリセット]を選択します:。
- 2. フロントパネルに作業が正常に終了したことが表示されるまで待ちます。

# イメージに横線 (バンディング) が見られる

以下のように、印刷イメージに横線が現れる場合(色は異なる場合があります)は、下の手順に従いま す。



- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。68ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します(<u>74 ページの「印刷」</u>を参照)。 場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる 場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを【速度】に設定している場合は、【品質】に設 定します。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要が あります。
- 3. [イメージ診断の印刷]を印刷します。205ページのイメージ診断の印刷を参照してください。
- プリントヘッドが正しく機能している場合は、フロントパネルでですを押してである。
  「画像品質のメンテナンス]-[キャリブレーションステータス]を選択して拡張精度のキャリブレーションのステータスを確認します。ステータスが[デフォルト]の場合、拡張精度のキャリブレーションを実行します。
  192ページの拡張精度のキャリブレーションを再度行うを参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

# 描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない



- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。68ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します (74 ページの「印刷」を参照)。 フォト用紙に印刷する場合、ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション (使用でき る場合)を選択し、[高精細]オプションをオンにします。問題が解決した場合、この時点でジョ ブを再印刷する必要があります。
- 3. イメージの解像度が印刷解像度よりも高い場合、線品質が低下する場合があります。Windows で PCL3GUI または HP-GL/2 ドライバを使用している場合、[アプリケーションの最大解像度] オプ ションは、Windows ドライバ ダイアログの[詳細設定] タブで、[ドキュメントのオプション]-[プ リンタの機能]の下に表示されます。オプションを変更して問題が解決した場合、この時点で ジョブを再印刷する必要があります。
- 4. 高速モードで普通紙に印刷する場合、インクジェット普通紙を取り付けてみます。
- 5. 問題が解決しない場合は、フロントパネルで た押して た押し、 (画像品質のメンテナンス) [キャリブレーションステータス] を選択してプリントヘッドの軸合わせのステータスを 確認します。ステータスが [ペンディング] になっている場合、プリントヘッドの軸合わせを行う 必要があります。241 ページのプリントヘッドの軸合わせを参照してください。軸合わせを行って問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
- フロントパネルで を押して を押し、 [画像品質のメンテナンス] [キャリブレーションステータス] を選択して拡張精度のキャリブレーションのステータスを確認します。ステータスが [デフォルト] になっている場合は拡張精度のキャリブレーションを実行します。 192 ページの拡張精度のキャリブレーションを再度行うを参照してください。
- 線画が細すぎる、または印刷されない場合は、[イメージ診断の印刷]を印刷します。
  205ページのイメージ診断の印刷
  を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問 い合わせの上、詳細を確認してください。

### 線画が段状またはギザギザに表示される

印刷時にイメージの線が段状になる場合、またはギザギザになる場合は、以下の手順に従ってください。



- 1. イメージ自体に問題がある場合もあります。イメージの編集に使用しているアプリケーション で、イメージの品質を向上させます。
- 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。<u>74 ページの「印刷」</u>を参照してください。
- 3. ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション(使用できる場合)を選択し、[高精細]オ プションをオンにします。

### 線画が二重または間違った色で印刷される

この問題では、以下のようなさまざまな症状が現れる場合があります。

• 色付きの線画が別の色で二重に印刷される。



• 色付きのブロックの境界線の色が間違っている。



この問題を修正するには、以下の手順を実行します。

- 1. プリントヘッドを調整します。241ページのプリントヘッドの軸合わせを参照してください。
- 2. プリントヘッドを取り外し、再度取り付けます。149ページのプリントヘッドを取り外すおよび 153ページのプリントヘッドを挿入するを参照してください。

# 線が不連続になる

以下の図のように、線が不連続になる場合は、以下の手順に従います。

- 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。<u>74 ページの「印刷」</u>を参照してく ださい。
- 2. 高速モードで普通紙に印刷する場合、インクジェット普通紙を取り付けてみます。
- 3. プリントヘッドを調整します。241ページのプリントヘッドの軸合わせを参照してください。
- プリントヘッドを取り外し、再度取り付けます。<u>149ページのプリントヘッドを取り外す</u>および <u>153ページのプリントヘッドを挿入する</u>を参照してください。

# 線がぼやけている



- 環境状況 (温度、湿度) が高品質の印刷に適しているかどうかを確認します。264 ページの動作環 <u>境の仕様</u>を参照してください。
- 2. フロントパネルで選択した用紙の種類が、実際に使用している用紙の種類と同じかどうかを確認 します。<u>68 ページの用紙に関する情報を表示する</u>を参照してください。
- 3. HP 厚手コート紙または HP プラス スーパー厚手マット紙などの厚い紙に変更してみてください。
- 4. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、プラススーパー厚手マット紙となります。
- 5. フォト用紙を使用している場合は、別の種類のフォト用紙に変更してみてください。
- 6. プリントヘッドを調整します。241ページのプリントヘッドの軸合わせを参照してください。

### 線の長さが不正確

印刷した線の長さを測定して、長さが正確でなかった場合は、次の方法で長さの正確さを向上できる 場合があります。 **1.** HP マットフィルムに印刷します。この場合、プリンタで印刷する線の長さの精度を指定できます。261 ページのプリンタ機能の仕様を参照してください。

ポリエステル フィルムは、大きさの精度が通常の用紙よりも約 10 倍ほど安定しています。ただし、HP マットフィルムより厚いフィルムや、薄いフィルムでは、線の長さの正確さが低下します。

- 2. [印刷品質]のスライダを【品質】に合わせます。
- 3. 室温を常に 10 ~ 30℃ (50 ~ 86°F) に保ちます。
- 4. フィルムのロールを取り付け、5分以上経ってから印刷を行います。
- 5. それでも満足のいく結果が得られなかった場合は、拡張精度のキャリブレーションをやり直して ください。192ページの拡張精度のキャリブレーションを再度行うを参照してください。

# イメージ全体がぼやけているかざらついている



- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。68ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
- 3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認してください(74ページの「印刷」を参照)。 場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる 場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを【速度】に設定している場合は、【品質】に設 定します。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要が あります。
- フロントパネルで です。を押して を押し、 (画像品質のメンテナンス] [キャリブレーションステータス] を選択してプリントヘッドの軸合わせのステータスを確認します。ステータスが [ペンディング] になっている場合、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があります。
  241 ページのプリントヘッドの軸合わせ
  た場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
- 5. フロントパネルで を押して を押し、【画像品質のメンテナンス】- [キャリブレーションステータス】を選択して拡張精度のキャリブレーションのステータスを確認します。ステータスが[デフォルト]になっている場合は拡張精度のキャリブレーションを実行します。 192 ページの拡張精度のキャリブレーションを再度行うを参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

### 用紙が平らになっていない

プリンタから排紙されるときに、用紙が浅く波打って平らになっていない場合に、印刷されたイメージに垂直のすじが現れるなどの問題が起こることがあります。これは、印刷されたインクを吸収しき れないほど薄い用紙を使用した場合に発生することがあります。



- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。68ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 2. HP 厚手コート紙または HP プラス スーパー厚手マット紙などの厚い紙に変更してみてください。
- 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、プラススーパー厚手マット紙となります。
- 横方向にすじが付いた場合、同じジョブを回転して印刷してみてください。こうすると、すじが 見えにくくなることがあります。

# 印刷が擦り切れる、または傷がつく

黒の顔料は、指やペンなどで触れると、擦り切れたり傷がついたりします。これは特に、コート紙の 場合にみられます。

使用するインク量や印刷時の環境状況により、フォト用紙はバスケットやその他の印刷直後に触れる ものに対して非常に敏感な場合があります。

擦り切れや傷のリスクを減らすには、以下のことに従います。

- 印刷物を慎重に取り扱ってください。
- 印刷された用紙がカットされたらすぐに取り出し、バスケットに入らないようにしてください。
  また、カット紙を1枚バスケットに入れて、印刷直後の用紙がバスケットに直接触れないようにしてください。

### 用紙にインクが残る

この問題は、いくつかの原因によって発生します。

### 用紙の表面に水平方向の汚れがある

紙の素材に使用するインクが多すぎると、インクが用紙に吸収され広がります。用紙が硬い場合や曲 がっている場合は、用紙の最後の部分で先端が印刷領域からわずかに持ち上がることがあります。プ リントヘッドは、用紙の上を移動するときに用紙に触れるため、印刷イメージが汚れます。



この問題に気付いたら、直ちに印刷ジョブをキャンセルしてください。フロントパネルの X を押して、コンピュータ アプリケーションのジョブもキャンセルします。インクが付着した用紙によってプリントヘッドが破損することがあります。

この問題を解決するには、以下の推奨方法を実行します。

- お使いのソフトウェアを使用するか、フロントパネルの[用紙の移動]オプション(70ページの用 紙の移動を参照)を使用して、ページの中央にイメージを移動することでマージンを増やします。 汚れを効果的に防ぐため、イメージから用紙の先端までを少なくとも 20mm 離すことをお勧めし ます。
- より高速な印刷モードを選択します。[高品質]の場合は[標準]、[標準]の場合は[高速]に変更します。

#### 用紙のその他の汚れ

以下の推奨方法は、用紙の表面の汚れを含む、すべての汚れに使用できます。

- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。68ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- 2. 推奨する用紙の種類 (<u>175 ページの用紙について</u>を参照) および正しい印刷設定を使用します。
- 3. カット紙を使用している場合、用紙を 90 度回転させます。用紙の繊維方向が品質に影響します。
- 4. HP 厚手コート紙または HP プラス スーパー厚手マット紙などの厚い紙に変更してみてください。
- 5. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、プラススーパー厚手マット紙となります。

# 印刷部に触れると黒インクが擦れる

問題の原因として、フォト用紙にマットブラックインクで印刷したことが考えられます。このプリン タでは、用紙にマットブラックインクが乗らないことがわかると、マットブラックインクは使用され ません。マットブラック インクを使用しないようにするには、用紙の種類で(フォト用紙カテゴリに ある) 光沢フォト用紙を選択します。

# オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない



オブジェクトや線画の端がぼやけている、濃度が明るい、および[印刷品質]のスライダをドライバの ダイアログで既に[品質]に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベ ルを[標準]に設定してみてください。74ページの「印刷」を参照してください。

# オブジェクトの端が予期したよりも暗い



オブジェクトの端が予期したよりも暗く、[印刷品質]のスライダをドライバのダイアログで既に【品 質】に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを【標準】に設定し てみてください。74ページの「印刷」を参照してください。

## カット紙の端に横線が印刷される

用紙の端から約 30mm 以内の、印刷の最後の部分にのみ不具合が発生することがあります。極細の横線が印刷物に少し見られる場合があります。

この問題を解消するには、以下の手順に従います。

- 1. [イメージ診断の印刷]を印刷します。205ページのイメージ診断の印刷を参照してください。
- 2. ロール紙で印刷します。
- 3. イメージの周囲のマージンを大きくします。

## 異なる色の縦線が印刷される

印刷の周囲に異なる色の縦線が帯状に表示される場合は、以下の手順に従います。

- 1. 印刷品質のレベルを上げて使用します (<u>74 ページの「印刷」</u>を参照)。たとえば、[印刷品質]のス ライダを **[速度]** に設定している場合は、**[品質]** に設定します。
- 2. HP 厚手コート紙や HP スーパー厚手コート紙など、推奨する用紙の種類から厚手の用紙を選択して使用します。175ページの用紙についてを参照してください。

# 印刷物に白色の点がある

印刷に白色の点が見られる場合があります。これはおそらく、用紙の繊維やほこりによるものか、用 紙のコーティングが落ちやすいことが原因です。この問題を解消するには、以下の手順に従います。

- 1. 印刷前にブラシを使用して用紙を手動でクリーニングし、繊維や紙粉を取り除きます。
- 2. プリンタのカバーは常に閉じておきます。
- 3. ロール紙やカット紙は、袋または箱に保存して保護します。

### 色が正確に再現されない



印刷物の色が予期したものと一致しない場合、以下の方法を試してください。

- フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。68ページの用紙に関する情報を表示する</u>を参照してください。さらに、 この を押して この を押し、 (画像品質のメンテナンス)- [キャリブレーション ステータス]を選択してカラーキャリブレーションのステータスを確認します。ステータスが [ペンディング]または[失効]の場合、カラーキャリブレーションを実行する必要があります。111ページのカラーキャリブレーション
  た参照してください。変更を加えて問題が解決した場合、ジョブを再印刷する必要があります。
- 2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
- 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認してください (74ページの「印刷」を参照)。
  [速度] または [高速] オプションを選択した場合、最も正確な色が得られない場合があります。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
- 4. アプリケーションカラーマネジメントを使用している場合、選択した用紙の種類および印刷品質 設定に合ったカラープロファイルを使用しているかどうか確認してください。使用するカラー 設定が不明の場合、110ページの「カラーマネジメント」を参照してください。
- 5. 問題が印刷物とモニタ間でのカラーの差異による場合、HP Color Center の「ディスプレイのキャ リブレーション方法」セクションの手順に従ってください。問題が解決した場合、この時点でジ ョブを再印刷する必要があります。

- 6. [イメージ診断の印刷]を印刷します。205ページのイメージ診断の印刷を参照してください。
- 7. 必要なカラーを生成するカラー調整オプションを使用します。<u>115ページのカラー調整オプ</u> ションを参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

#### ページ レイアウト アプリケーションで EPS または PDF イメージを使用した場 合のカラー精度

Adobe InDesign や QuarkXPress などのページ レイアウト アプリケーションは EPS、PDF、またはグレー スケール ファイルのカラーマネジメントをサポートしません。

このようなファイルを使用する必要がある場合は、Adobe InDesign または QuarkXPress で使用するのと 同じカラー スペースに、EPS、PDF、またはグレースケール イメージがすでにあることを確認します。 たとえば、最終的な目的がジョブを SWOP 規格に準拠した印刷機で印刷することである場合、ジョブ の作成時にイメージを SWOP に変換します。

### カラーの色あせ

速乾性フォト用紙に印刷した場合は、短期間で色あせします。2 週間以上用紙を保存する場合には、 ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます。

膨張しやすいコート紙に印刷した場合は、色あせしにくくなります。ただし、用紙の種類にかかわらず、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます(色あせしやすさはラミネートの種類に よって異なります)。詳しくは、ラミネートの業者にお問い合わせください。

# イメージが不完全(下部の一部が印刷されない)

- プリンタがすべてのデータを受信する前に、 を押した可能性があります。その場合は、データの転送が終了しているため、ページを再度印刷する必要があります。
- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある可能性があります。ネットワークケーブルを確認します。
- ソフトウェアの設定が、現在使用しているページサイズ(長尺印刷など)に対して正しいかどうか を確認してください。
- ネットワーク ソフトウェアを使用している場合は、タイムアウトが発生していないかどうかを確認してください。

### イメージの一部が印刷されない

イメージの欠落は通常、取り付けられている用紙の実際の印刷可能な範囲と、ソフトウェアで認識されている印刷可能な範囲が一致していない場合に発生します。多くの場合、印刷をプレビューすることにより、この問題を印刷前に確認することができます(<u>83ページの印刷をプレビューする</u>を参照)。

取り付けられた用紙サイズの実際の印刷可能領域を確認します。

印刷可能領域=用紙サイズ – マージン

- ソフトウェアが認識する印刷可能な領域(「印刷領域」または「印刷可能領域」とも呼ばれます)
  を確認します。たとえば、ソフトウェアアプリケーションによっては、このプリンタで使用される印刷可能な範囲よりも広い範囲を標準と想定している場合があります。
- マージンがきわめて狭いカスタムページを定義した場合、プリンタ自体により最小マージンが上書きされ、イメージが少し途切れる場合があります。より大きい用紙サイズを使用するか、フチ無し印刷を検討してください(81ページのマージンオプションを選択するを参照)。
- 印刷するイメージ自体にマージンが含まれている場合は、[内容をマージンでクリップ]を使用することによって正常に印刷できることがあります(81ページのマージンオプションを選択するを参照)。
- ロール紙を使用して長いイメージを印刷する場合、ソフトウェアがそのサイズのイメージに対応しているかどうかを確認してください。
- 用紙サイズの幅が足りない場合、用紙の向きを縦から横に変更するように要求されることがあり ます。
- 必要に応じて、ソフトウェアアプリケーションでイメージやドキュメントのサイズを小さくして、マージン間にぴったり収まるようにします。

イメージの一部が印刷されない場合、別の原因も考えられます。Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、 CorelDRAW などのアプリケーションは、16 ビットの内部座標系を使用するため、32,768 ピクセルを超 えるイメージを処理できません。

[2] 注記:ドライバで[高品質]または[品質]を選択した場合、32,768 ピクセルの長さの画像は1.39m となり、[高速]、[標準]、または[速度]を選択した場合、2.78m となります。

これらのアプリケーションから、これより大きいイメージを印刷すると、イメージの下部がクリップ される可能性があります。イメージ全体を印刷するには、以下の推奨方法を実行します。

- PostScript プリンタ ドライバでジョブを印刷したことがない場合は、それを試してみます。
- Windows の HP-GL/2 ドライバのダイアログには、[アプリケーションの最大解像度]というオプションがあり、このような状況で正しく印刷することができます。デフォルトの設定は[自動]で、通常は変更する必要はありません。ただし、このオプションは、[詳細設定]タブで[ドキュメントのオプション]-[プリンタの機能]の下に表示されます。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- RIP を使用してファイルを印刷します。

## 一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない

高品質で大判の印刷ジョブを印刷するには大量のデータが必要になるため、特定のワークフローで は、一部のオブジェクトが出力されなくなる問題が発生することがあります。この問題を防ぐための 推奨方法は、次のとおりです。

- PostScript プリンタ ドライバでジョブを印刷したことがない場合は、それを試してみます。
- ドライバまたはフロントパネルで、希望する最終ページサイズに応じてより小さいページサイズを選択します。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。

- RIP を使用してファイルを印刷します。
- お使いのアプリケーションでビットマップイメージの解像度を下げます。
- 印刷されるイメージの解像度を下げるために、より低い印刷品質を選択します。

😰 <mark>注記:</mark>Mac OS X 上で作業している場合は、上記のどのオプションも使用できません。

上記のオプションはトラブルシューティングのために提案されているものであり、最終的な出力品質 や、プリント ジョブを生成するために必要な時間に影響する場合があります。したがって、上記の設 定でも問題を解決できなかった場合は、オプションを無効にしてください。

### PDF ファイルの一部やオブジェクトが印刷されない

古いバージョンの Adobe Acrobat や Adobe Reader では、HP-GL/2 ドライバを使用して高解像度で印刷 すると、大判の PDF ファイルの一部が印刷されなかったり、オブジェクトが印刷されない場合があり ます。このような問題を解決するために、Adobe Acrobat または Adobe Reader ソフトウェアを最新 バージョンにアップデートします。これらの問題は、バージョン 7 以降では解決されています。

# イメージ診断の印刷

イメージ診断の印刷では、プリントヘッドの信頼性の問題を明確にするためのパターンが印刷されま す。プリントヘッドのパフォーマンスを確認し、目詰まりや他の問題の影響を受けているかどうかを 確認することができます。

「イメージ診断の印刷」を印刷するには、以下の手順を実行します。

- 1. 問題が検出された時と同じ用紙の種類を使用します。
- 2. 選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。68ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- プリンタのフロントパネルで、 です。を押し、次に を押して、 (画像品質のメンテナンス) [診断画像を印刷] を選択します:。

「イメージ診断の印刷」の印刷には2分ほどかかります。

印刷は2つの部分に分かれており、両方でプリントヘッドのパフォーマンスがテストされます。

- パート1(上部)は純粋なカラーの長方形から構成され、それぞれのカラーは各インクに対応して います。このパートは、各カラーから得られる印刷品質を表しています。
- パート2(下部)は小さな破線から構成され、それぞれの破線は各プリントヘッドのノズルに対応しています。このパートはパート1を補完するものであり、特に、各プリントヘッドの問題のあるノズルの個数を検出することを目的としています。

印刷を注意深く確認してください。カラーの名前が長方形の上と破線パターンの左に表示されます。



最初に印刷の上部を見てください (パート 1)。各カラーの長方形の色は、水平の線がなく均一である 必要があります。

次に、印刷の下部を見てください (パート 2)。各カラーのパターンに、破線の大部分が表示されてい るかどうかを確認します。

パート1に水平の線が表示されていて、パート2で同じ色の破線の一部が印刷されていない場合は、 関連するカラーグループを選択してプリントヘッドをクリーニングする必要があります。ただし、長 方形が塗りつぶされている場合は、パート2の破線の一部が印刷されなくても気にする必要はありま せん。ノズルが多少目詰まりを起こしてもプリンタで補正されるため、問題はありません。

以下は、良い状態のグレーのプリントヘッドの印刷例です。


以下は、悪い状態の同じプリントヘッドの印刷例です。



#### 解決のための処置

- 必要な場合は、プリントヘッドをクリーニングします (241 ページのプリントヘッドをクリーニ ングする を参照)。次に、イメージ診断の印刷を再印刷し、問題が解決したかどうかを確認しま す。
- 2. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてから、イメージ診断の印 刷を再印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
- 3. 問題がまだ解決しない場合は、プリントヘッドを交換するか(<u>144 ページの「インクカートリッ</u> <u>ジとプリントヘッドの取り扱い」</u>を参照)、HP サポートにお問い合わせください(<u>258 ページの</u> <u>HP サポートへのお問い合わせ</u>を参照)。

## 問題が解決されない場合

この章のヒントを適用しても印刷品質の問題が解決しない場合は、次のいずれかを実行してください。

- 印刷品質オプションのレベルを上げます。74ページの「印刷」を参照してください。
- 印刷に使用しているドライバを確認します。HP 製以外のドライバをご使用の場合、ドライバベンダーにお問い合わせの上、問題についてご確認ください。可能であれば、適切な HP ドライバを試します。最新の HP ドライバは <u>http://www.hp.com/go/T2500/drivers/</u>からダウンロードできます。
- HP 製以外の RIP を使用している場合、RIP の設定が正しくない可能性があります。RIP に収録されているマニュアルを参照してください。
- プリンタのファームウェアが最新のものであるかどうかを確認します。<u>159ページのファーム</u> ウェアをアップデートする
- ソフトウェア アプリケーションの設定が正しいかどうかを確認します。

# 22 スキャナに関するトラブルシューティン グ

### ネットワーク フォルダにアクセスできない

ネットワーク フォルダを設定しているが (<u>24 ページの scan-to ネットワークまたは scan-to-FTP フォ</u> <u>ルダの設定</u>を参照)、プリンタがそれにアクセスできない場合は、以下の提案を試してください。

- 各フィールドに正しく入力しているか確認する。
- プリンタがネットワークに接続されていることを確認する。
- リモートコンピュータがオンになっていて、正常に機能しており、ネットワークに接続されていることを確認する。
- フォルダが共有になっていることを確認する。
- プリンタのログオン資格情報を使用して、ネットワーク上の別のコンピュータから同じフォルダ にファイルを置くことができるか確認する。
- プリンタとリモート コンピュータが同じネットワーク サブネットにあることを確認します。同じサブネットにない場合、ネットワーク ルータが CIFS プロトコル トラフィック (Samba とも呼ばれます)を転送するように設定されていることを確認します。

## スキャンしてファイルに保存する処理が遅い

大きなフォーマットをスキャンすると、大きなファイルが作成されます。これは、ファイルへのス キャンが最適なシステム設定および条件下でさえも時間がかかる可能性があることを意味します。 これは特に、ネットワークを介してスキャンする場合に当てはまります。ただし、ご使用のシステム でのファイルへのスキャンが不合理に低速であると思う場合は、以下の手順を実行すると、問題を見 つけて、解決できる場合があります。

- フロントパネルを使用して、スキャンジョブのステータスを確認します。耐えられないほど長く 時間がかかっている場合は、ジョブを選択して、それをキャンセルできます。
- 【解像度】設定がジョブに対して適切であることを確認します。すべてのスキャンタスクに高解 像度が必要なわけではありません。解像度を下げると、スキャン処理が高速化します。JPEG と PDF のスキャンのジョブの、【品質】設定を変更することもできます。低品質の値より小さいファ イルを実現します。
- ネットワーク設定を確認します。最適なスキャン速度を得るためには、ネットワークをギガビットイーサネットまたはより高速な転送レートのいずれかにする必要があります。ネットワークが 10/100 イーサネット設定である場合、スキャンデータの転送がより低速になると想定されるため、スキャン速度がより遅くなる可能性があります。

- 4. 速度を増すためのネットワーク設定、転送レート、ネットワーク上の scan-to ファイルの保存先、 および可能な解決策については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 5. ネットワーク上でファイルへのスキャンが非常に低速で、ネットワーク設定を変更することでこ れを修正できない場合は、USB フラッシュ ドライブにスキャンすることによって速度を改善でき ます。
- 6. USB フラッシュ ドライブへのスキャンも低速な場合、USB フラッシュ ドライブ インタフェース の互換性を確認してください。ご使用のシステムは高速 USB インタフェースをサポートしてい ます。USB フラッシュ ドライブが高速 USB (USB 2 と呼ばれる場合もある) と互換性がある必要が あります。また、USB フラッシュ ドライブにスキャンした大きなフォーマットのイメージ用の十 分な保存領域があることを確認してください。

# 23 スキャン品質に関するトラブルシュー ティング

- <u>不規則な縦線</u>
- しわや折れ
- <u>線が不連続になる</u>
- 普通紙をスキャンする際に塗りつぶし領域に粒状感が現れる
- <u>隣接する CIS モジュール間のわずかな色の差異</u>
- CIS モジュール間の接合部に明るい縦の線が現れる
- 線の太さがまちまちである、または線が印刷されない
- <u>色が正確に再現されない</u>
- <u>色ぶち</u>
- 暗い領域または明るい領域のクリッピング
- <u>光沢原稿をスキャンする際のイメージのフレア</u>
- モノクロ背景の縦の赤および緑の帯
- <u>停止/開始の影響</u>
- <u>振動</u>
- 横の周期的なバンディング
- <u>ピンぼけ、ぶれおよび退色</u>
- 正しくない拡張精度、スキャン中のスキュー、または横のしわ
- <u>20cm 幅の縦の黒帯</u>
- <u>スキャナが原稿に損傷を与える</u>
- <u>完全に間違った色</u>
- <u>縦のゆがみ</u>
- <u>オブジェクトの複製(非実体化)</u>
- コピーまたは印刷で縮小する際のクリッピングまたは正しくない倍率

• <u>正しくないエッジ検出、トレーシングペーパーのスキャン時</u>

<u>コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている</u>

この章では、最も一般的な問題や障害モードを、関連性や出現頻度別に並べ替えて表示します。不具 合とは、任意の CIS スキャナを使用した場合に通常発生する一般的なイメージアーティファクトです。 これらの不具合は、設定が正しくないか、製品の限界であるか、または簡単に解決可能な間違いに起 因します。障害モードは一部のスキャナ コンポーネントの故障に起因します。

ここで提案される修正措置の一部では、232ページの「スキャナ診断プロット」で説明されているように、印刷およびスキャン可能なスキャナ診断プロットを使用する必要があります。スキャナをテストする場合、このガイドの印刷版を使用しないでください。ここに含まれているイメージの解像度が 不十分なためです。この章で説明されているエラーに応じて、推奨される場合は診断プロットを使用してください。

#### 不規則な縦線

これは給紙スキャナの最も一般的な問題の1つです。通常、縦線は、スキャナ内部のほこりの粒子、 またはスキャナのキャリブレーションエラーが原因で発生します(この場合は、問題を解決できま す)。以下は、縦線ができているイメージの例です。黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



#### 操作

- 1. <u>164 ページのスキャナのガラス プレートをクリーニングする</u>の説明に従って、スキャナのガラス プレートおよびスキャンする原稿をクリーニングします。その後、原稿を再スキャンします。
- 線がまだ残っている場合は、<u>172ページのスキャナのキャリブレーションを行う</u>の説明に従って、スキャナの再キャリブレーションを実行します。スキャナのキャリブレーションを実行する前に、保守シートをクリーニングし、保守シートが破損していないことを確認してください(破損している場合は、HP サポートに連絡して、新しい保守シートを頼んでください)。キャリブレーションが完了したら、原稿を再スキャンします。
- 3. 線がまだ残っている場合は、スキャナのガラス プレートを目で確認します。破損がある (傷がついていたり、割れている) 場合は、HP サポートに連絡してください。
- 線が残っている場合は、ガラスプレート内部にほこりの粒子がある場合があります。 <u>167ページのスキャナのガラスプレートを交換する</u>の説明に従って、ガラスプレートを取り外して、クリーニングしてください。
- 注記:CIS テクノロジの技術的な限界が原因の場合は、縦線の問題を常に解決できるわけではありません。HP では、高い品質要件を満たすために、CCD テクノロジを備えた HD スキャナを提供します。 上記のような修正措置を行っても線が残る場合は、さらに高価な CCD スキャナを購入する以外に、イメージ品質を向上させる手段はありません。

## しわや折れ

CIS テクノロジベースのスキャナには、フィールドが非常に制限される代わりに、光学的に高い解像 度を備えたフォーカスプレーンが備わっています。したがって、スキャンされる原稿がガラスプレー トに対して完全に平らである場合には、イメージは鮮明で詳細まで表現されます。ただし、原稿にし わや折れが含まれる場合には、以下の例に示す通り、スキャンされたイメージにこれらの問題がはっ きりと見えます。



操作

- 1. コンテンツの種類を【イメージ】に設定し、コントラストと白レベルを 0 に設定して、原稿を再ス キャンします。
- 問題が解決されない場合は、スキャナ解像度を下げて原稿を再スキャンします(スキャンする場合は「標準」品質、コピーする場合は「高速」または「標準」)。再度スキャンする前に、原稿を可能な限り手で平らにしておくことをお勧めします。

注記:CIS テクノロジの技術的な限界が原因の場合は、しわの問題を常に解決できるわけではありません。HP では、高い品質要件を満たすために、CCD テクノロジを備えた HD スキャナを提供します。 上記のような修正措置を行ってもしわが残る場合は、さらに高価な CCD スキャナを購入する以外に、 イメージ品質を向上させる手段はありません。

### 線が不連続になる

大きな原稿をスキャンまたはコピーする場合は、以下のイメージに示されるような問題が見つかる場合があります。ここでは、直線(必ずしも水平であるとは限らない)が不連続または小さな筋で現れます。黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



- スキャンを繰り返し、製品が正しく配置され(床の上に平らに置かれ、動かない)、プリンタがス キャン中に印刷していないことを確認します。原稿を 90 度または 180 度回転させて、再びス キャンすると問題が解決される場合もあります。
- 問題が解決されない場合は、スキャンする原稿にスキューが生じていないこと、またスキャン中 にスキューが生じていないことを確認します。スキューが生じている場合には、226ページの正 しくない拡張精度、スキャン中のスキュー、または横のしわ を参照してください。231ページの コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている</u>で説明されている ように、自動デスキューアルゴリズムを無効にすることもできます。
- 3. スキューはないが問題が解決されない場合は、163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。キャリブレーション中にプリンタを移動しないように気をつけてください(スキャナキャリブレーション中にプリンタで印刷しないでください)、またキャリブレーションを開始する前に保守シートが正しく配置されていることを確認してください。また、スキャナのキャリブレーション前に保守シートが破損していないことを確認してください(古いまたは破損している保守シートによってこの問題が発生する可能性があります)。破損している場合は、HP サポートに問い合わせて、新しい保守シートを頼んでください。
- 問題が解決されない場合は、診断プロットの以下の領域の分析に進んでください。
  - a. 4(モジュール A~E)
  - **b.** 10、モジュール間の接合部
  - c. 13 (モジュール A および E)、および 14 (モジュール B、C、D)

分析領域でこれらの問題が見られる場合は、HP サポートに連絡して、キャリブレーション後に 「線が不連続になる」エラーがあると報告してください。

			and the second se
		the second s	
		The second se	the state of the s
	and the second se		the second s
			and the second
and the second s			and the second
		and the second se	the second s
	a construction of the second se	and the second se	
	and the second se		
-			
-	-		
	And a second	and the second se	and the second se
			the second s
		and the second	the second se
		the second se	And the second se
			the second s
			and the second
		and the second	
	and a second		
-			
	and the second se		
	and the second se		
		the second se	and the second se
			the second se
	and the second s	and the second se	
			the second s
			and the second se
	and the second se		
the second se			

診断プロットの最初と最後の4つの縦の黒線は、CIS モジュール間の接合部のおよその位置を示して おり、この種のエラーは通常この接合部あたりに発生します。これらの領域の外側にエラーが表示さ れる場合は、HP サポートに連絡して、「CIS モジュール内で線が不連続になる」と報告してください。

### 普通紙をスキャンする際に塗りつぶし領域に粒状感が現れる

塗りつぶしを含む原稿をコピーする際、プリンタで使用する用紙が普通紙(たとえば、HP スタンダー ド普通紙、または HP インクジェット普通紙)の場合、イメージに多少の粒状感が現れる場合がありま す。このエラーは、テクスチャ紙に印刷された原稿のスキャンファイルにも現れる場合があります。 以下の例は、左側が元のイメージ、右側がスキャンした粒状感のあるイメージです。



#### 操作

- 1. 原稿を見て、汚れているか、指紋があるか、または印刷にすでに粒状感があるかどうかを確認してください。ない場合は、手順2へ進んでください。
- 2. コンテンツの種類を[イメージ]に設定して、スキャン/コピーを繰り返します。
- 3. 問題が解決されない場合:
  - コピー中に問題が現れる場合は、[高品質]を使用してください。また、コピーの粒状感を避けるために、コート紙または光沢紙を使用することもお勧めします。
  - 問題がスキャンしたファイルに現れる場合は、解像度を下げてスキャンします(「標準」品質)。
- 4. 問題が解決されない場合は、163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。また、スキャナのキャリブレーション前に保守シートが清潔であり破損していないことを確認してください(古いまたは破損している保守シートによってこの問題が発生する可能性があります)。破損している場合は、HP サポートに問い合わせて、新しい保守シートを頼んでください。

5. 問題が解決しない場合は、診断プロットのモジュール A~E の分析領域 11 および 12 に進みます。 以下の 3 つの例では、上の例は理想的、中央の例は問題なしとみなされます。ただし、画質が一 番下の例と同じかそれ以上劣る場合は、HP サポートに連絡して「塗りつぶし領域の粒状感」に ついて報告してください。



## 隣接する CIS モジュール間のわずかな色の差異

ワイドプロットをスキャンする場合は、2 つの CIS モジュール間の接合部の両側にわずかに異なる色 が見られる場合があります。この問題が存在する場合は、CIS モジュール間の接合部の診断プロット のパターン9を分析することによって簡単に見ることができます。以下にいくつか例を示します。 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



以下の例のように、隣接するモジュール間の色の不一致が非常に多く、重大なスキャナの異常を示す 可能性があります。この問題が発生する場合は、228ページの完全に間違った色を参照してください。



操作

- 1. コンテンツの種類を【イメージ】に設定し、白レベルを0に減らしてスキャンまたはコピーを繰り 返すか、または再度スキャンする前に原稿を90度回転させます。
- 2. 問題が解決されない場合は、163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。キャリブレーションがエラーなしで終了する場合、診断プロットのパターン番号9およびモジュールA~Eの分析に進んでください。
- 3. パターン9を分析した後で、中間色および鮮明な色のバーの左側および右側の間で多少の色の差異が表示される場合は、HP サポートに連絡して、「隣接した CIS モジュール間のわずかな色の差異」について報告してください。または、中間色ではなく、鮮明な色に差異が見られる場合は、 220ページの暗い領域または明るい領域のクリッピングを参照してください。必要に応じて、 214ページの普通紙をスキャンする際に塗りつぶし領域に粒状感が現れるも参照してください。

## CIS モジュール間の接合部に明るい縦の線が現れる

この問題は、明るい色から成る大きな均一の塗りつぶし領域をスキャンする際に発生する可能性があります。この例のように、2 つの CIS モジュール間の接合部で明るい縦の帯状 (0.5cm 幅くらい) が見られる場合があります。黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



操作

1. コンテンツの種類を【イメージ】に設定し、白レベルを0に減らしてスキャンまたはコピーを繰り 返すか、または再度スキャンする前に原稿を90度回転させます。 2. 問題が解決されない場合は、163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。次に、CIS モジュール間の接合部の診断プロットのパターン番号 2 の分析に進みます。以下の例は、左側が良い結果で、右側が悪い結果を示しています。後者は、2 つの CIS モジュール間の接合部における 0.5cm 幅の明るい縦の帯状です。



右側に表示される結果の種類が確認されたら、HP サポートに連絡して、「スキャナのキャリブレ ーション後の、CIS モジュール間の接合部の塗りつぶしにおける明るい縦の帯状」について報告 してください。

### 線の太さがまちまちである、または線が印刷されない

「標準」解像度で CAD プロットをスキャンする際、主に極細の線を含むグレースケールまたはモノク ロ印刷の場合、線の太さがまちまちであったり、線が印刷されない場合があります。



#### 操作

- より高い解像度を使用してスキャンまたはコピーを繰り返します(スキャンの場合は「高」または「最大」、コピーの場合は「標準」または「高品質」)。また、白レベルを0に設定するか、またはコンテンツの種類を【混在】に設定する必要もあります。231ページのコピーしたイメージ またはスキャンイメージに多くのスキューが生じているで説明されているように、自動デスキューアルゴリズムを無効にすることもできます。モノクロモードで作業している場合は、代わりにグレースケールを使用することをお勧めします。
- 2. 問題が解決されない場合は、再びスキャンする前に元のプロットをを 90 度回転させます。
- 3. 問題が解決されない場合は、<u>163 ページの「スキャナの保守」</u>で説明されているように、スキャ ナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。
- 4. 問題が解決されない場合は、224ページのピンぼけ、ぶれおよび退色を参照してください。

## 色が正確に再現されない

スキャン元の原稿と、結果として表示されるコピーまたはスキャンファイルの色が完全に一致してい る必要がある場合、いくつかの変数を処理する必要があります。以下に示す例のように、不要な色が 見られる場合 (左側が原稿、右側がスキャンイメージ)、このガイドラインに従います。



#### 操作

- 1. スキャンする前に、スキャン設定で正しい用紙の種類を選択してください。
- 2. コピーの場合、原稿とそのコピーの間で色が一致するのは、両方が同じ種類の用紙に印刷される 場合のみであることに注意してください。スキャンファイルの場合、モニタでカラーキャリブ レーションが実行されるか、sRGB または AdobeRGB 標準に準拠している場合にのみ、色が一致し ます。
- 上記の条件が満たされていても、さまざまなスキャナ設定が、コントラスト、白レベル、コンテンツの種類、用紙の種類などの最終的なカラーの結果に影響を及ぼすことを考慮する必要があります。最高のカラーを取得するには、コントラストと白レベルを0に設定し、コンテンツの種類を[イメージ]に設定して、スキャンしている原稿に応じて最も適切な用紙の種類を選択します(用紙の種類が不確かな場合は、フォト用紙を使用します)。
- イメージ調整設定は、一定の時間が経つと自動的にデフォルト値にリセットされるため、ジョブ を開始する前に設定を確認しないと、同じ原稿をコピーしても異なる結果が表示される場合があ ります。
- 5. PDF ファイルにスキャンした場合は、Adobe Acrobat の PDF ファイルを開いて、それを PDF/A ファ イルとして保存してください。詳細については、<u>http://www.adobe.com/products/acrobat/</u> <u>standards.html</u> を参照してください (英語のみ)。
- 6. 最適なカラーの結果を得るには、<u>163ページの「スキャナの保守」</u>で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。
- 7. スキャナは、直射日光が当たる場所や、冷熱源の近くには置かないでください。

## 色ぶち

「色ぶち」と呼ばれる問題は、適切ではない用紙送りやキャリブレーションエラーによってスキャナ が影響を受ける場合に発生します。ただし、特に高速スキャンの場合には、若干の色ぶちは避けられ ません。色ぶちは、以下に示す例のように、シャープな黒色のテキストが白い背景に表示されている 場合、その境界に見られます(左側が原稿、右側がスキャンイメージ)。黒い矢印は、スキャン方向を 示しています。



- スキャナの解像度を上げた後でスキャンを繰り返します(スキャンの場合は「最大」品質、コピーの場合は「高品質」を選択します)。必要な場合は、再スキャンを実行する前に、原稿を 90 度回転させます。
- 問題が解決されない場合は、163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。より高い解像度でスキャンを繰り返し (スキャンの場合は「最大」、コピーの場合は「高品質」)、問題がなくなるかどうか確認します。
- 3. それでも問題が解決されない場合は、診断プロットのパターン6および8(A~E)を分析すること によってこの問題を診断できます。黒色の横線が上下の両端にわずかに色付いて見えます(以下 の右側の例)。通常、上部は赤色、下部は青または緑色に見えますが、反対の場合もあります。



この影響が見られる場合は、HP サポートに連絡して、「キャリブレーション後の色ぶちの問題」 について報告してください。

### 暗い領域または明るい領域のクリッピング

スキャンファイルまたはプロットの一部のコピーで、明るい領域または暗い領域(または両方)のディ テールが失われる場合があります。左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



許可により再現されたイメージ© www.convincingblack.com

操作

- コピーを作成する場合、原稿をフォト用紙に印刷する場合、マット紙にコピーする場合に、この 問題が想定されます。ただし、プリンタのカラーキャリブレーションを実行し(を参照)、コント ラストおよび白レベルを減らすことによって、結果を向上させることができます。スキャンした ファイルにこの問題が見られる場合もこれが適用されます。
- 問題が解決されない場合は、より高い解像度を使用してスキャンまたはコピーを繰り返します (スキャンの場合は「高」または「最大」、コピーの場合は「標準」または「高品質」)。コンテン ツの種類を[イメージ]に設定し、フロントパネルで選択した原稿の種類が元の用紙の種類と対応 していることを確認します(白色、フォト紙、再生紙または半透明紙)。よくわからない場合は、 フォト用紙を選択します。

操作

- 問題が解決しない場合は、163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナの再キャリブレーションを実行します。スキャナのキャリブレーションを実行する前に、保守シートをクリーニングし、保守シートが破損していないことを確認してください(破損している場合は、HP サポートに連絡して、新しい保守シートを頼んでください)。キャリブレーションが完了したら、原稿を再スキャンします。
- 問題が解決されない場合は、診断プロットのパターン 16 (A~E)を分析してください。上下に指定したしきい値を超えた明度目盛を区別できる場合は、スキャナが良好です。ここでは、正しい機能の例と不正な機能の例を確認できます。



クリッピングが暗い領域にあるか明るい領域にあるか、またその両方にあるかどうかにかかわらず、スキャンしたパターンが右側のように正しくない場合は、、HP サポートに連絡して、「暗い 領域または明るい領域のクリッピング」について報告してください。

## 光沢原稿をスキャンする際のイメージのフレア

スキャナのキャリブレーションが失敗した場合、またはスキャン元のプロットの光沢や反射が強い場合は、以下の例に示すすように、スキャン イメージにフレアが見られる場合があります (左側が原稿、 右側がスキャン イメージ)。





許可により再現されたイメージ© www.convincingblack.com

#### 操作

- 1. 原稿およびスキャナのガラス プレートをクリーニングして、再びスキャンを実行します。
- 問題が解決しない場合は、<u>163 ページの「スキャナの保守」</u>で説明されているように、スキャナの再キャリブレーションを実行します。スキャナのキャリブレーションを実行する前に、保守シートをクリーニングし、保守シートが破損していないことを確認してください(破損している場合は、HP サポートに連絡して、新しい保守シートを頼んでください)。キャリブレーションが完了したら、原稿を再スキャンします。
- **3.** 問題が解決されない場合は、220ページの暗い領域または明るい領域のクリッピングを参照して ください。

### モノクロ背景の縦の赤および緑の帯

スキャナで長い期間キャリブレーションを実行していない場合、または最後のキャリブレーションが 失敗した場合は、以下のような問題が見られる場合があります。黒い矢印は、スキャン方向を示して います。左側が原稿、右側がスキャン イメージです。



#### 操作

- 163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。キャリブレーションが失敗したら、172ページのスキャナのキャリブレーションを実行してください。キャリブレーションを定行してください。キャリブレーションが正しく終了したら、原稿を再びスキャンして、カラーの縦の帯が消えていることを確認します。
- 問題が解決されない場合は、HP サポートに連絡して、「キャリブレーション後の縦の赤/緑の帯」 について報告してください。

### 停止/開始の影響

このプリンタは、同時にいくつかのタスクを実行できる複合機械です。プリンタキューでジョブを印 刷または処理中にスキャンを実行しようとすると、スキャナがしばらくの間停止してから再起動する 場合があります。これは通常の動作ですが、停止および開始操作が行われたことで、スキャンイメー ジに問題が発生する場合があります。

以下のイメージ例に、その影響が示されています。



下の2つのイメージは、上記のイメージがスキャンされた際の停止および開始の影響の例です。黒い 矢印は、スキャン方向を示しています。



#### 操作

- <u>163 ページの「スキャナの保守」</u>で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。再び原稿をスキャンして、プリンタがスキャン中に機能していないことを確認します。必要に応じて、スキャン解像度を下げます(スキャンの場合は「標準」、コピーの場合は「高速」を選択します)。
- 2. 問題が解決されない場合は、診断プロットのパターン 4、13、および 14 を分析します。以下に 示すような問題が見つかる場合は、HP サポートに連絡して、「停止/開始の影響」エラーについ て報告してください。



#### 振動

プリンタが平らな面に正しく配置されない場合、またはスキャナのふたが正しく閉まっていない場合、以下の例のように、スキャンイメージに、振動による影響が見られる場合があります(左側が原稿、右側がスキャンイメージ)。



- 1. スキャナが平らな面に配置されていて、スキャナのふたが正しく閉められ、プリンタがスキャン 中に機能していないことを確認します。再び原稿をスキャンします。
- 2. 問題が解決されない場合は、スキャン解像度を変更し(上げるか下げる)、原稿を再スキャンしま す。原稿をもう一度スキャンする前に、90度回転させることもお勧めします。

3. 問題が解決しない場合は、診断プロットのパターン4を分析してください。右側に問題が見られ る場合は、HP サポートに連絡して、「振動の問題」について報告してください。



#### 横の周期的なバンディング

この問題は、スキャナの一部の CIS モジュールに備わっている圧力ロールに不具合がある場合に見られます。この場合、スキャン イメージの CIS モジュールで覆われた領域に、約 5cm 幅で周期的なバン ディングが見られる場合があります。左側が原稿、右側がスキャン イメージです。黒い矢印は、ス キャン方向を示しています。



#### 操作

- スキャナのふたを開きます。モーターのキャスター (小さな黒色のラバー) と圧力ロール (幅広い 白色のプラスチック) をクリーニングします。すべての圧力ロールが自由に動くことができるこ とを確認します。ローラーの動きの障害となるほこりの粒子または物体が見られる場合は、それ らを取り除いて、スキャナのふたを閉じてから、スキャンを繰り返します。
- 2. 問題が解決しない場合は、163ページの「スキャナの保守」で説明されているようにスキャナの キャリブレーションを実行して、診断プロットのパターン1を分析します。以下の右側のイメー ジに示されるように、このパターン内に横の周期的なバンディングが見られる場合は、HP サポ ートに連絡して、「横の周期的なバンディング」について報告します。黒い矢印は、スキャン方 向を示しています。



原稿横の周期的なバンディングによって影響を受けた元のパターン1

## ピンぼけ、ぶれおよび退色

CIS テクノロジスキャナは固定のフォーカス距離で機能するように調整されており、スキャナガラス プレートに対する原稿の位置の違いに敏感に反応します。スキャナのふたが正しく閉じられていな い場合、または原稿に深いしわやテクスチャがある場合、以下の例 (右側)のような問題が見られる場合があります (スキャンしたイメージにぶれがあったり退色がある)。



#### 操作

- スキャナのふたを開けて、5つの CIS モジュールの赤、緑、青のランプが交互に点滅していることを確認します。交互に点滅していない場合は、マシンを再起動して、HP サポートに連絡し、フロントパネルに表示されるエラーについて報告してください。フロントパネルにエラーが表示されない場合は、「スキャナのふたのセンサーエラー」について報告してください。
- 前の手順ですべてのモジュールが正しく点灯している場合、カチッという音が聞こえるまでスキャナのふたを押して閉じてください。次に、<u>163ページの「スキャナの保守」</u>で説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行して、スキャンを繰り返します。
- 3. 問題が解決されない場合は、より高い解像度を使用してスキャンまたはコピーを繰り返します (スキャンの場合は「高」または「最大」、コピーの場合は「標準」または「高品質」)。また、白 レベルを0に設定するか、またはコンテンツの種類を【混在】に設定する必要もあります。

4. 問題が解決しない場合は、診断プロットのモジュール A~Eのパターン番号 7 を分析します。以下の例は、一番上が正しく、下の 2 つは正しくありません。パターン 7 の中心近くに黒い輪があることに注意してください。この手順では、黒い輪に近い領域を見る必要があります。白黒線に不連続が見られる場合は、HP サポートに連絡して、「ピンぼけまたはぶれ」エラーについて報告してください。



## 正しくない拡張精度、スキャン中のスキュー、または横のしわ

厚い光沢原稿がスキャナの用紙経路を移動する際に、問題が発生する場合があります。また、スキャンプロセス中に原稿にスキューが生じる場合があります。

用紙ローラーの一部が正しく機能していない場合、用紙が特定の場所で詰まることにより、スキャン したイメージに小さな横のしわが現れる場合があります。

- 1. 原稿を 90 度回転させて、スキャンを繰り返します。
- 問題が解決されない場合は、スキャナのふたを開けます。モーターのキャスター(小さな黒色の ラバー)と圧力ロール(幅広い白色のプラスチック)をクリーニングします。すべての圧力ロール が自由に動くことができることを確認します。ローラーの動きの障害となるほこりの粒子また は物体が見られる場合は、それらを取り除いて、スキャナのふたを閉じてから、スキャンを繰り 返します。
- 問題が解決されない場合は、スキャナをオフにしてから再びオンにして、再起動してください。 この操作中にフロントパネルにエラーメッセージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、 エラーメッセージについて報告してください。エラーメッセージが表示されない場合は、ス キャンを繰り返してください。
- 問題が解決しない場合は、診断プロットのパターン 4、13、14 を分析してください。診断プロットは次のように見えるはずです。



以下の不正な例に似ているイメージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、「正しくない 拡張精度」の問題について報告してください。

	 ł.
	 Į.
	1
	ł.
	Į.
	į.
	í.
	ł.
	ł.

## 20cm 幅の縦の黒帯

スキャナにはさまざまな CIS モジュールが含まれ、それぞれが 20cm 幅の領域をカバーしています。 モジュールの1つで障害が発生しているが、スキャナ ハードウェア チェックでその障害が検出されな い場合、スキャンイメージまたはコピーに、1つの CIS モジュールによってカバーされる領域に対応 する、縦の黒帯が見える場合があります。以下に例を示します(右側)。黒い矢印は、スキャン方向を 示しています。



原稿 CIS エラー モジュールによって影響を受けたスキャン

#### 操作

- スキャナのふたを開き、5 つの CIS モジュールの赤、緑、青のランプが交互に点滅していること を確認します。モジュールに障害が発生している場合、HP サポートに連絡して、「CIS モジュー ルの照明」エラーを報告してください。
- 前の手順ですべてのモジュールが正しく点灯している場合、スキャナをオフにしてから再びオンに切り替えて、再起動します。この操作中にフロントパネルにエラーメッセージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、エラーメッセージについて報告してください。エラーメッセージが表示されない場合は、スキャンを繰り返してください。
- 問題が解決しない場合は、163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行してみてください。この操作が失敗したら、HP サポートに連絡して、フロントパネルに表示されたエラーコードについて報告してください。エラーコードが表示されない場合は、スキャンを繰り返してみてください。
- 4. 問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡して、「20cm 幅の縦の黒帯」について報告してく ださい。

### スキャナが原稿に損傷を与える

HP では、このスキャナの使用により、厚い光沢紙のインクジェット原稿に縦の傷が生じる場合がある ことを認識しています。非常に薄いトレーシングペーパーまたは古い原稿も損傷を受ける可能性が あります。これは、CIS テクノロジには、正確な結果を取得して、ぶれやピンぼけの問題を避けるた めに高圧力で原稿を下げる必要があるためです。

スキャンする原稿が貴重なものであったり、またその原稿が上記のタイプの1つに属している場合(インクジェット印刷、厚い原稿、光沢原稿、または古い/薄い/トレーシングペーパーの原稿)、HP DesignJet T1200 HD MFP などの CCD スキャナを使用することを推奨します。

## 完全に間違った色

エラー メッセージがフロントパネルに表示されないが、CIS モジュールの照明に使用される LED の一 部に障害が発生している場合、または最後のキャリブレーションが正しく機能しなかった場合に、以 下の例のように、スキャンイメージに完全に間違った色が表示される場合があります。左側が原稿、 右側がスキャンイメージです。



- スキャナのふたを開き、5 つの CIS モジュールの赤、緑、青のランプが交互に点滅していること を確認します。モジュールに障害が発生している場合、HP サポートに連絡して、「CIS モジュー ルの照明」エラーについてを報告してください。
- 前の手順ですべてのモジュールが正しく点灯している場合、スキャナをオフにしてから再びオンに切り替えて、再起動します。この操作中にフロントパネルにエラーメッセージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、エラーメッセージについて報告してください。
- 3. 再起動プロセス中にフロントパネルにエラーメッセージが表示されない場合、完全に機能していれば、163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナのキャリブレーショ

ンを実行してみてください。フロントパネルにエラー メッセージが表示された場合、HP サポートに連絡して、「スキャン イメージに完全に間違った色」が表示されたあとでエラー メッセージ が表示されたと報告してください。

- 4. キャリブレーションが成功したら、スキャンを繰り返して、色を確認してください。
- 5. 色がまだ間違っている場合、診断シート全体を分析します。以下の図に示すように、CIS モジュ ールの1つに対応する領域に完全に間違った色があるかどうかを確認します。その場合は、HP サポートに連絡して、「キャリブレーション後の完全に間違った色」について報告し、障害が発 生している CIS モジュールの文字を報告してください (例ではモジュール A)。



すべてのモジュールに障害が発生している場合、HP サポートに連絡して、問題について報告してください。

#### 縦のゆがみ

スキャナのふたのセンサーに障害が発生している場合、スキャナはふたが開いていることを検出でき ません。この場合、スキャンを開始すると、ある時点で原稿が用紙経路で移動しなくなります。この 問題が発生すると、以下のようなイメージが見られる場合があります(左側が原稿、右側がスキャン イメージ)。黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



操作

- スキャナのふたを開けて、5つの CIS モジュールの赤、緑、青のランプが交互に点滅していることを確認し、スキャナのふたのセンサーが機能していることを確認してください。機能していない場合、HP サポートに連絡して、「スキャナのふたのセンサー エラー」について報告してください。
- 前の手順ですべてのモジュールが正しく点灯している場合、カチッという音が聞こえるまでスキャナのふたを押して閉じてください。次にスキャンをやり直して、原稿がスキャナの経路を通って正しく送られていることを目で確認します。そうでない場合、HP サポートに連絡して、「正しくない拡張精度」エラーについて報告してください。スキャナは、原稿が 0.75mm よりも厚い場合は機能しません。

## オブジェクトの複製(非実体化)

このエラーは CIS スキャナではめったに表示されません。ただし、以下のようなイメージの問題が見られる場合があります。左側が原稿、右側がスキャン イメージです。



許可により再現されたイメージ© www.convincingblack.com

#### 操作

- プリンタを再起動します。次に、163ページの「スキャナの保守」で説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行して、スキャンを繰り返します。再スキャンを実行する前に、可能であれば原稿を90度回転させます。
- 問題が解決しない場合は、診断プロットのモジュール A~Eのパターン 3 を分析してください。 右側にエラーの種類が表示される場合は、HP サポートに連絡して、「オブジェクトの複製」の問 題を報告してください。



#### コピーまたは印刷で縮小する際のクリッピングまたは正しく ない倍率

コピーまたは印刷を実行する場合(USB、内蔵 Web サーバー、またはプリンタ ドライバから)、倍率設 定は可能なさまざまなオプションで利用できます。境界のクリッピングに関連した問題が発生して いる場合、または印刷の倍率調整が正しく行われていない場合、今後のジョブで最適な倍率の設定値 を選択するために、このセクションを注意深くお読みください。

- 正確な倍率:この場合は、元のイメージのコンテンツが、選択した割合要因によってスケールされます。たとえば、1:100 倍率の元の CAD イメージでは、ユーザーが倍率を 50%に選択する場合、印刷されたプロットは 1:200 の正確な倍率を持ちます。ただし、固定の割合を選択する際に縮小する場合、プリンタが用紙の境界まで印刷できないので、プロットのマージンコンテンツのクリッピングが発生する場合があります。
- ページサイズに合わせてスケール:この場合は、元のイメージのコンテンツが、すべてのコン テンツが正しく印刷され、クリッピングが発生していないことを確認するために、必要な割合で

スケールされます。ただし、[用紙に合わす]を選択する際に縮小する場合に、倍率調整が原稿の 整数因子ではない場合があります。たとえば、A2 用紙サイズの 1:100 倍の元の CAD プロットで は、ユーザーが倍率を A3 の用紙サイズに合わせることを選択する場合、拡大縮小の比率は 50% で、印刷されたプロットの倍率は正確に 1:200 ではありません。ただし、プロットはコンテンツ のクリッピングを行わずに完全に印刷されます。

## 正しくないエッジ検出、トレーシングペーパーのスキャン時

トレーシングペーパーが全くサポートされていなくても、トレーシングペーパーまたは半透明な用紙 がスキャンされ、良い結果が現れる場合があります。ただし、用紙の端の検出が正確でない場合、余 分なマージンまたはいくつかの状況でコンテンツのクリッピングがある場合があります。ガラスプ レートが汚れている場合は、普通紙をスキャンするときにも発生する可能性があります。これらの悪 影響を避けるには、以下の推奨事項に従ってください。

#### 操作

- スキャナのガラスプレートおよびスキャンする原稿を布で慎重にクリーニングします。可能な 場合は、原稿を90度回転させてから、再スキャンします。原稿が半透明である場合は、スキャ ナの用紙の種類として【半透明】を選択します。
- 問題が解決されない場合は、スキャナのキャリブレーションを実行して、あとで原稿を再スキャンします。
- 3. 半透明紙の場合に問題が解決されない場合は、スキャンする原稿の裏に白紙を取り付けてください。この場合にはスキャナの用紙の種類として[白紙]を選択してください。

#### コピーしたイメージまたはスキャン イメージに多くのス キュ ーが生じている

多くの場合、原稿はある程度のスキューを伴ってスキャナに取り付けられます。この避けられない問題を修正するには、スキャナに自動デスキュー アルゴリズムが内蔵されている必要があります。これは原稿のスキューを測定して、スキャンイメージを回転させ、結果が完全にまっすぐになるようにします。ただし、ある場合にはデスキュー アルゴリズムによりそれを修正するよりむしろスキューが増加する場合があります。つまり、スキューが悪すぎるため自動的に修正できません。

原稿を最小のスキューで取り付けるには、原稿のイメージを上に向けて、左右の端を持ちます。スキャナの入力トレイに手や原稿を置かないでください。原稿の先端全体がスキャナのラバーロールに 十分あたっていると感じるまで、原稿をスキャナの挿入スロットに入れます。0.5 秒後に原稿が引き 込まれます。これで原稿から手を放すことができます。原稿の固定方法を変更する場合は、 \_\_\_\_ を押 して、再び実行できます。

自動デスキュー アルゴリズムの操作は、 **国家**を押し、次に **を**押して、**[環境設定のスキャン]** または**[環境設定のコピー]**を押して無効にできます (無効にしたい項目とそうでない項目がある場 合)。新しいスキャナ ジョブごとに **[設定]** ボタンから自動デスキューを無効にすることもできます。

# 24 スキャナ診断プロット

- プリンタと診断シートを印刷する用紙を準備する
- 診断シートを印刷中のエラーのビジュアルチェック
- <u>診断プロットのスキャンまたはコピー</u>
- <u>モニタキャリブレーション</u>
- 今後使用するために診断プロットを保存する

## プリンタと診断シートを印刷する用紙を準備する

プリンタの電源をオンにして、操作できるようになるまで待ちます。診断プロットを印刷する用紙を 選択します(診断プロットを大切に保存すれば、今後いつでも再利用できます)。診断プロットは、光 沢紙に印刷するのが最適です。プリンタを主にフォト原稿(ポスター、光沢紙に印刷された写真など) のスキャンまたはコピーに使用する場合には、光沢紙の使用を強く推奨します。プリンタを主にマッ ト原稿のスキャンまたはコピーに使用する場合は、診断プロットの印刷にマットの白紙を使用できま す。再生紙やトレーシングペーパーを使って、このプロットを印刷しないでください。診断プロット のサイズは、610×914mm (24×36 インチ)です。914mm (36 インチ)の横置きのロール紙または 610mm (24 インチ)の縦置きのロール紙に印刷できます。また、少なくとも 610×914mm (24×36 イン チ)の単独のカット紙を使用することもできます。

正しい用紙が取り付けられたら、この用紙がカラーキャリブレーションを許可している場合は、プリンタのカラーキャリブレーションを実行することをお勧めします(『製品の使い方』を参照)。

診断プロットはフロントパネルから印刷できます。 💽 を押し、次に 🚺 を押して、[印刷メニュ ー] - [スキャナ IQ プロット] または [イメージ品質の保守] - [スキャナ IQ プロット] を選択します。

### 診断シートを印刷中のエラーのビジュアル チェック

診断プロットが印刷されたら、最初の手順は、それに含まれるすべてのパターンが正しく印刷されて いることを確認することです。正しく印刷された場合、診断プロットは次のように見えるはずです。



印刷された診断プロットに現れる可能性のある最も一般的な問題の一部を以下に説明します。これ らの問題が見つかった場合は、推奨される回復手順に従う必要があります。この手順を実行するに は、フロントパネルででを押し、次にです。を押して、【イメージ品質の保守】を選択します。プ リンタが診断され、正しく機能していたら、233ページのプリンタと診断シートを印刷する用紙を準 備するの説明に従って診断シートを再印刷できます。

#### 解像度

パターン7を確認すると、取り付けられた用紙にプリンタの解像度の問題が見られる場合がありま す。通常、このテストはプリンタの問題を示すのではなく、用紙の不具合を示しますが、要求された 品質で診断シートを印刷するのが最適でない場合があります。

以下は、一番上がすべて問題なく行われた場合の例で、その下 2 つは不具合が生じた場合の例を示しています。



#### 軸合わせ

パターン 4、13、14 を見ると、以下のような不具合が発生する可能性のある、プリンタのプリントへ ッドの軸合わせの問題が見られる場合があります。

and the second	
A REAL PROPERTY AND A REAL	
Children of the state of the st	

また、軸合わせエラーの問題が色ぶちの形式でパターン4および9に見られます(以下の右側で誇張 されています)。つまり、2つの強い色の間の境界が適切に定義されていないか、または3番目の色が それらの間に表示されています。





最後に、プリンタのプリントヘッドの軸合わせをチェックするための特殊なパターンが、診断シート の左上に見られる場合があります。このパターンは、スキャナチェックに使用されないため、番号が ありません。問題を特定するために使用可能な3つの色の交差で構成されています。正しいパター ンを左側に示し、右側には軸合わせエラーの例を示しています。



#### シャドー部分またはハイライト部分のディテールの損失

パターン 16 を見ると、プリンタのカラー キャリブレーションに問題が見つかる場合があります (CLC プロセス)。上下に指定したしきい値を超えた明度目盛を区別できる場合は、プリンタが良好です。以 下は、左側が正しい機能、右側が不正な機能の例を示しています。



プリンタがこのテストをパスしない場合は、プリンタに取り付けられた用紙(たとえば、コート紙または光沢紙)のキャリブレーションを実行できます。カラーキャリブレーションは、フロントパネルから 2000 を押し、次に 2000 を押して、[イメージ品質の保守]-[カラーキャリブレーション]を選択することによって、カラーキャリブレーションを行うことができます。

#### プリンタ バンディング

パターン 1、2、3 を見ると、プリンタのミスキャリブレーションによる縦のバンディングの問題が確認されます。



また、パターン 4、9、10、11 に多少のバンディングが見られ、プリントヘッドをクリーニングする 必要があることを示しています。フロントパネルで、 2000を押し、次に 2000を押して、【イメージ 品質の保守】- [プリントヘッドのクリーニング]を選択して、プリントヘッドのクリーニングを起動で きます。

線

パターン 1、2、3、9、16 を見ると、プリンタのプリントヘッドが正しく機能していない場合は、以下に示す例のような縦線が見られます。線を示す色のプリントヘッドを交換すると問題が解決する 場合があります。



#### 粒状感

パターン 1、2、3 を見ると、プリンタの拡張精度またはプリントヘッドに問題が見つかり、塗りつぶ しに目に見える粒状感が発生する場合があります。以下の例はこの不具合を示しています (左側が原 稿、右側がスキャン イメージ)。



### 診断プロットのスキャンまたはコピー

診断プロットを評価するには、JPEG ファイルのスキャン、または用紙にコピーの2つのオプションが あります。必要に応じて、生成されたファイルがリモートサポートエンジニアによってより簡単に分 析できるように、スキャンオプションを使用することを推奨します。プロットをスキャンする場合 は、最初に、237ページのモニタキャリブレーションで説明されているように、コンピュータのモニ タを調整します。診断プロットをスキャンしたら、イメージビューアソフトウェアでスキャンしたフ ァイルを開き、パターンを正しく視覚的評価するために100%のズームを選択します。

コピーする場合は、少なくとも 914mm 幅の用紙ロールをプリンタに取り付けてください。診断では、 できるかぎりプロットの印刷に使用するのと同じ種類の用紙をコピーに使用してください。

以下の設定を選択する必要があります。

#### スキャン

- 品質:最高
- ファイルの種類:JPG
- コンテンツの種類:イメージ
- 用紙の種類:診断プロットの印刷に使用する用紙に従って、フォト用紙またはマット紙。不確か な場合はフォト紙を使用します。

#### コピー

- 品質:高品質
- コンテンツの種類:イメージ
- 用紙の種類:診断プロットの印刷に使用する用紙に従って、フォト用紙またはマット紙。不確か な場合はフォト紙を使用します。

診断プロットをスキャナの入力トレーに取り付けて、プロットの印刷する側が上向きであることを確 認します。診断プロットの黒色の矢印は、取り付け方向を示しています。診断プロットがスキューな しで取り付けられ、中央に配置していること(つまり、スキャナ領域全体をおおっていること)を確認 します。

診断プロットをスキャンしたら (スキャン オプションを選択した場合)、イメージ ビューア ソフトウェ アでスキャンしたファイルを開き、パターンの視覚的評価修正のため 100%のズームを選択してくだ さい。

#### モニタ キャリブレーション

プロットを評価するモニタでキャリブレーションを行うのが理想的です。ただし、常に行えるとは限 らないため、パターンを正しく表示するためにモニタの明度やコントラストを調整するための簡単な 手順に従うことをお勧めします。

これらの2つの四角の間の明度の差を確認できるまで、モニタの明度とコントラストを調整します。

これで個々に各パターンを確認する準備が整いました。

## 今後使用するために診断プロットを保存する

診断プロットは、提供される頑丈なチューブ内に、保守シートとともに保存することをお勧めしま す。

# 25 インクカートリッジとプリントヘッドに 関するトラブルシューティング

- <u>インクカートリッジを取り付けられない</u>
- <u>インクカートリッジのステータス メッセージ</u>
- <u>プリントヘッドを取り付けられない</u>
- フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示され
  る
- プリントヘッドをクリーニングする
- <u>プリントヘッドの軸合わせ</u>
- プリントヘッドのステータスメッセージ

## インクカートリッジを取り付けられない

- 1. 正しいカートリッジ (モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
- 2. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
- 3. カートリッジの向きが正しいかどうか、カートリッジのラベルを示す文字や文字列の右側が上に なっていて読み取れるかどうかを確認します。

⚠ 注意:インクカートリッジスロットの内部はクリーニングしないでください。

### インクカートリッジのステータス メッセージ

表示されるインクカートリッジのステータス メッセージには、以下のものがあります。

- OK:カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- 未装着です:カートリッジがまったく取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。
- 低:インクの残量が少なくなっています。
- 残量が僅かです:インクの残量がきわめて少なくなっています。
- **インクがありません**:カートリッジが空です。
- 再度取付けて下さい:カートリッジをいったん取り外して、取り付け直してください。
- 交換して下さい:新しいカートリッジと交換することをお勧めします。
- 使用期限切れ:カートリッジの使用期限が切れました。
- 異常:カートリッジはこのプリンタと互換性がありません。メッセージには、互換性のあるカートリッジの一覧が表示されます。
- HP 製以外:再利用、補充、または偽造されたカートリッジです。

## プリントヘッドを取り付けられない

- 1. 正しいプリントヘッド (モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
- 2. プリントヘッドの向きが正しいことを確認します。
- 3. プリントヘッドのカバーが正しく閉じられ、ラッチで固定されているかどうかを確認します。 <u>153 ページのプリントヘッドを挿入する</u>を参照してください。

#### フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換 するようにメッセージが表示される

1. プリントヘッドを取り外します (<u>149 ページのプリントヘッドを取り外す</u>を参照)。

- プリントヘッドの裏面にある電極部分を、糸くずの出ない布でクリーニングします。付着物の除 去に水分が必要な場合、刺激が少ない消毒用アルコールを注意しながら使用します。水は使用し ないでください。
  - △ 注意: デリケートな処理のため、プリントヘッドが破損する場合があります。プリントヘッドの 底面のノズルは、特にアルコールで触れないようにしてください。



- 3. プリントヘッドを再度取り付けます (<u>153 ページのプリントヘッドを挿入する</u>を参照)。
- 4. フロントパネルのメッセージを確認します。問題が解決しない場合は、新しいプリントヘッドを 取り付けてみてください。

## プリント ヘッドをクリーニングする

プリンタの電源が常にオンになっている限り、定期的に自動クリーニングが実行されます。これによりノズル内に新しいインクが確保され、ノズルの目詰まりを防止し、印刷品質が保たれます。印刷品 質に問題がある場合は、続行する前に205ページのイメージ診断の印刷を参照してください。

プリントヘッドをクリーニングするには、フロントパネルで です を押して を押し、 (画像品質 のメンテナンス] - [プリントヘッドのクリーニング] を選択して、クリーニングが必要なカラーが含ま れるカラー グループを選択します ([すべてクリーニング]、[MK-Y のクリーニング]、[C-M-PK-G のクリ ーニング])。

#### プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッドの正確な軸合わせは、高いカラー精度、なめらかなカラー グラデーション、およびグ ラフィック要素の鮮明なエッジを実現する上で重要です。このプリンタには、プリントヘッドの入手 または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。

紙詰まりが発生した後や、印刷品質の問題が生じている場合、プリントヘッドの軸合わせを行う必要 があることがあります。

1. 使用する用紙を取り付けます (55 ページの「用紙の取り扱い」を参照)。ロール紙またはカット紙 を使用できます。白い普通紙が推奨されます。

△ 注意:プリントヘッドの軸合わせの際は、透明または半透明な用紙は使用しないでください。

2. スキャナが下げられていることを確認します。プリントヘッドの軸合わせ中に強い光源がプリ ンタの近くにあると、軸合わせが影響を受けることがあります。

- 3. フロントパネルで を押し、[画像品質のメンテナンス] [プリントヘッドの軸合わせ]:。
  - 注記:プリントヘッドの軸合わせは、内蔵 Web サーバ ([サポート] [印刷品質のトラブルシュー ティング])、または HP Utility (Windows: [サポート] - [印刷品質のトラブルシューティング]: Mac OS X: [情報と印刷品質] - [位置調整]) から開始することもできます。
- +分な用紙が取り付けられている場合、プリンタによって軸合わせが実行され、軸合わせのパ ターンが印刷されます。
- 5. この処理には 5 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを 使用します。

プリンタがプリントヘッドの軸合わせを正常に完了できない場合は、プリントヘッドのクリーニング をもう一度行うように求められることがあります。

#### プリントヘッドのステータス メッセージ

表示されるプリントヘッドのステータス メッセージには、以下のものがあります。

- OK: プリントヘッドは問題なく正常に動作しています。
- 未装着です:プリントヘッドがまったく取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。
- 再度取付けて下さい:プリントヘッドをいったん取り外して、取り付け直してください。メッセージが消えない場合は、電極部分をクリーニングします(240ページのフロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示されるを参照)。それでもメッセージが消えない場合は、新しいプリントヘッドと交換します。(149ページのプリントヘッドを取り外すおよび153ページのプリントヘッドを挿入するを参照)。
- 交換して下さい:プリントヘッドに問題があります。動作するプリントヘッドと交換します (149ページのプリントヘッドを取り外すおよび153ページのプリントヘッドを挿入するを参照)。
- 交換が不完全:プリントヘッド交換プロセスが正常に完了しませんでした。交換プロセスを再度 行って、完全に完了してください。
- **取り外して下さい**:プリントヘッドが印刷用途に適していません。
- HP 製以外のインク:再利用、補充、または偽造インクカートリッジのインクがプリントヘッド を通過しました。保証の詳細は、プリンタに付属している限定保証に関するドキュメントを参照 してください。
# 26 一般的なプリンタに関するトラブル シューティング

- <u>プリンタが起動しない</u>
- <u>プリンタで印刷ができない</u>
- <u>プリンタの印刷が遅い</u>
- <u>プリンタが異常な動作をする</u>
- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある
- <u>HP Utility にアクセスできない</u>
- 内蔵 Web サーバにアクセスできない
- <u>インターネットに接続できない</u>
- <u>モバイル印刷のトラブルシューティング</u>
- <u>ファイルシステムの自動確認</u>
- <u>アラート</u>

## プリンタが起動しない

プリンタが起動しない場合は、次の方法でファームウェアを置き換えることをお勧めします。

- HP サポート センターにアクセスして (256 ページの HP サポートセンター を参照)、ファームウェ アをダウンロードします。
- 2. ファームウェアを USB フラッシュ ドライブに保存します。可能であれば、USB フラッシュ ドラ イブは空にし、FAT ファイル システムでフォーマットしてください。
- 3. プリンタの電源がオフになっていることを確認してください。USB フラッシュ ドライブをフロ ントパネルの高速 USB ホスト ポートに接続し、プリンタの電源をオンにします。



- プリンタがファームウェア ファイルを読み取るのに約1分かかり、USB フラッシュ ドライブを 取り外すよう求めるメッセージが表示されます。
- 5. プリンタに新しいファームウェアが自動的にインストールされ、再起動します。

## プリンタで印刷ができない

すべてが正常な状態であっても(用紙およびインクを正しく装着し、ファイルのエラーがない状態)、 コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない場合があります。

- 電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、フロントパネルに何も表示されない 場合は、電源ケーブルが正しく接続され、ソケットに電源が供給されているかどうかを確認して ください。
- ネスティングがオンになっている場合があり、適切なネストの計算までの指定されたネスト待機
   時間をプリンタが待っています。このような場合は、フロントパネルにネスティングまでの残り
   時間が表示されます。
- グラフィック言語の設定が間違っている場合は、<u>53ページのグラフィック言語の設定を変更す</u>
   <u>る</u>を参照してください。
- プリンタに適したドライバがコンピュータにインストールされていない可能性があります。
   セットアップ手順を参照してください。
- カット紙に印刷する場合は、プリンタドライバで手差しを給紙方法として指定する必要があります。
- 用紙情報やアカウンティング情報 (<u>108 ページのジョブのステータス メッセージ</u>を参照) が指定 されるまでジョブが保留されている可能性があります。

- プリンタドライバから印刷プレビューの実行を要求した可能性があります。プレビューは、イメージが目的のイメージになっているかどうかを確認するための機能です。この場合、プレビューは画面に表示されるため、[印刷]ボタンをクリックして印刷を開始する必要があります。
- 手動モードを使用している場合以外は、スタッカを閉じたことを確認してください。
- ジョブに手動モードを選択した場合は、ジョブキューを開いてジョブを選択し、手動モードで印刷する必要があります。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、フロントパネルの電源ボタンを押してプリンタの電源を切り、電源コードを抜き、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください。

## プリンタの印刷が遅い

次のような原因が考えられます。

- 印刷品質を[高品質]または[高精細]に設定している場合。[高品質]および[高精細]での印刷は時間がかかります。
- 用紙を取り付けたときに、正しい用紙の種類を指定しなかった場合。用紙の種類によっては、さらに長い印刷時間が必要です。プリンタに現在設定されている用紙の種類を確認するには、 68ページの用紙に関する情報を表示するを参照してください。
- ネットワーク上のすべてのコンポーネント(ネットワークインタフェースカード、ハブ、ルー タ、スイッチ、およびケーブル)が高速動作に対応しているかどうかを確認します。ネットワー ク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してください。
- フロントパネルで乾燥時間を【長い】に設定している場合。乾燥時間を【最適】に変更してみてください。

## プリンタが異常な動作をする

プリンタで予期しない動作が発生する場合は、フロントパネルから大部分のプリンタ設定を工場出荷時のデフォルト値に復元することができます。 です を押し、次に き た押して、 **[セットアップ]**-**[リセット]-[工場出荷時の設定に戻す]**を選択します。

基本的なネットワーク設定またはネットワーク セキュリティ設定はリセットされません。

- 基本的なネットワーク設定は、 を押し、次に を押して、 【接続】- 【ネットワーク接続】
   【詳細設定】- 【工場出荷時の設定に戻す】 を選択してリセットできます。
- ネットワークセキュリティ設定は、 を押し、次に を押して、【接続】-【ネットワーク
   接続] [ギガビットイーサネット] [設定の変更] [セキュリティのリセット] を選択してリセットできます。

## コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

問題の例を以下に示します。

- プリンタにイメージを送信しても、フロントパネルのディスプレイにデータを受信しています というメッセージが表示されない。
- 印刷しようとすると、コンピュータにエラーメッセージが表示される。
- 通信が確立された状態で、コンピュータまたはプリンタのいずれかがハングしている(アイドル 状態)。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する(線が正しく表示されない、グラ フィックの一部だけ表示されるなど)。

通信の問題を解決するには、以下の手順に従います。

- アプリケーションで正しいプリンタを選択していることを確認します(<u>74ページの「印刷」</u>を参照)。
- 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷した場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
- 大判印刷の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタとコンピュータの間に、スイッチボックス、バッファボックス、ケーブルアダプタ、 ケーブルコンバータなどの中間デバイスがある場合は、それらを取り外し、プリンタとコン ピュータを直接接続して印刷してみます。
- インタフェースケーブルを別のものに変えて試してみます。
- グラフィック言語の設定が正しいことを確認します (<u>53 ページのグラフィック言語の設定を変更する</u>を参照)。

## HP Utility にアクセスできない

まだお読みでない場合は、まず<u>50 ページの HP Utility へのアクセス</u>をお読みください。

プリンタ ドライバが使用でき、HP Designjet Utility (Windows) で正しく機能することを確認します。

フロントパネルから、 [27] を押して で を押し、【接続】 - [ネットワーク接続] - [詳細設定] - [Web サービス] - [プリンタ ユーティリティ ソフトウェア] を選択して、有効になっていることを確認します。 無効になっている場合は、HP Utility の一部が適切に動作していない可能性があります。

## 内蔵 Web サーバにアクセスできない

まだお読みでない場合は、まず50ページの内蔵 Web サーバにアクセスするをお読みください。

フロントパネルから、 💽 を押し、次に 💽 を押して、【接続] - [ネットワーク接続] - [詳細設定] -[内蔵 Web サーバ] - [内蔵 Web サーバを使用] - [オン] を選択します:。

プロキシ サーバを使用している場合は、プロキシ サーバを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセ スします。

 Windows 版の Internet Explorer を使用している場合は、[ツール] - [インターネット オプション] -[接続] - [LAN の設定] をクリックし、[ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない] チェックボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、【詳細設定】 タブをクリック し、プロキシ サーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを [例外] の一覧に追加します。

 Mac OS X の Safari を使用している場合は、[Safari] - [環境設定] - [詳細] をクリックし、[プロキシ: 設定の変更] ボタンをクリックします。プロキシ サーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスまたはドメイン名を [プロキシ設定を使用しないホストとドメイン] の一覧に追加します。

まだ接続できない場合は、フロントパネル上の[電源]キーを使ってプリンタの電源を入れ直します。

## インターネットに接続できない

プリンタのインターネットへの接続が困難な場合、接続ウィザードが自動的に起動される場合があり ます。必要な場合にいつでもウィザードを手動で開始することもできます。

- フロントパネルでで、を押し、次にで、を押して、【接続】-【接続ウィザード】を選択します。
- フロントパネルで を押し、次に を押して、【内部印刷】-【サービス情報の印刷】-【接続
   設定の印刷】を選択します。この場合、結果が印刷されます。
- ② 注記:印刷される結果は接続ウィザードの前回実行時から取得されるため、結果を得るには接続 ウィザードをすでに実行している必要があります。

接続ウィザードは一連のテストを自動的に実行します。テストの実行は個別に選択することもでき ます。フロントパネルから、 を押し、次に を押して、【接続】-【診断およびトラブルシュー ティング】を選択します。以下のオプションから選択できます。

- [すべてのテスト]
- [ネットワーク接続テスト]: プリンタがローカル エリア ネットワークに接続されるかどうかを確認します。
- [インターネット接続テスト]:プリンタがインターネットに接続されるかどうかを確認します。
- [HP ePrint Center の接続テスト]: プリンタが HP ePrint Center に接続されるかどうかを確認します。
- 【ファームウェア アップデート テスト】: プリンタが HP のファームウェア アップデートのサーバ に接続されるかどうかを確認します。
- [電子メールサーバテスト]: プリンタの設定済み電子メールサーバへの接続を確認します。
- [顧客の貢献プログラムテスト]:プリンタの顧客の貢献プログラムへの接続を確認します。

または、内蔵 Web サーバからこれらのテストを開始することもできます。**[サポート]-[接続のトラブ** ルシューティング]を選択します。

いずれかのテストが失敗した場合、プリンタは問題と推奨するその解決方法を示します。

## モバイル印刷のトラブルシューティング

HP ePrint の問題については、HP ePrint Center を参照してください: <u>http://www.hp.com/go/</u> eprintcenter/。

## ファイルシステムの自動確認

プリンタの電源を入れると、フロントパネルに以下のような表示が現れることがあります。



ファイルシステムの確認が実行されます。これには最大 40 分かかることがあります。完了するまで お待ちください。

⚠ 注意:ファイルシステムの確認が完了する前にプリンタの電源を切ると、ファイルシステムに重大な 損傷が発生し、ハードディスクが使用できなくなることがあります。いずれにせよ、再びプリンタの 電源を入れると、ファイルシステムの確認が最初から開始されます。

ファイルシステムの確認は、ハードディスクのファイルシステムの完全性を維持するため、90日ごと に実行されるようにスケジュールされています。

注記:プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかります。しかし、プリンタが長期間使用されておらず、プリントヘッドの準備にさらに時間がかかるなど、状況によっては最大で40分かかることがあります。

## アラート

このプリンタは、次の2種類のアラートを発信します。

- エラー:主に、プリンタが正常に動作できないことを警告します。ただしプリンタドライバでは、プリンタで印刷が可能な場合でも、イメージの途切れなど、印刷結果を損なう状態についても警告します。
- 警告:キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインク残量が少なくなったなど、要注意の状態である場合に警告します。

アラートはさまざまな方法で受信することができます。

- フロントパネルディスプレイ:フロントパネルには、関連性が最も高い警告のみが表示されます。警告の場合は時間が経過すると表示されなくなります。プリンタがアイドル状態になる場合や、より重大な警告がない場合は、「カートリッジのインク残量が少なくなっています」など、常時表示される警告が再表示されます。
- ☆ ヒント:フロントパネルの画面から、用紙の不一致のアラートを設定することができます (30 ページの用紙適合性オプションを参照)。
- 内蔵 Web サーバ: 内蔵 Web サーバのウィンドウの右上隅には、プリンタのステータスが表示されます。プリンタ内に警告がある場合、警告内容がステータスに表示されます。

- [HP Designjet Utility (Windows):] HP Designjet Utility のタスクバー アイコンから[アラート設定]
   を選択し、デフォルトで表示されるアラートの種類を制御します。
- HP プリンタ モニタ (Mac OS X): HP Utility をインストールした場合、HP Printer Monitor によりア ラートが直接 Dock に表示されます。まだお読みでない場合は、まず<u>33 ページのアラートをオ</u> ン/オフにするをお読みください。

デフォルトでは、印刷中にのみアラートが表示されます。アラートが有効になっている状態でジョブ の完了を妨げる問題が発生すると、ポップアップウィンドウが表示され、問題の理由が説明されま す。必要な結果を得るには、指示に従って操作します。

② 注記:双方向通信をサポートしない環境があります。そのような場合は、ジョブを実行したユーザに アラートが到着しません。

# 27 フロントパネル エラー メッセージ

フロントパネルの画面に、以下のメッセージのいずれかが表示される場合があります。その場合は、 [推奨]列のヒントに従ってください。

ここに示されていないエラー メッセージが表示され、適切な対応が不明な場合、または推奨された解決方法で問題が解決しない場合は、まずプリンタを再起動してみてください。問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。258 ページの HP サポートへのお問い合わせ ください。

表 27-1 テキスト メッセージ

メッセージ	推奨
[カラー]カートリッジが変更されました	カートリッジを確認してください。
[カラー] カートリッジの使用期限が切れています	カートリッジを交換してください。 <u>144 ページの「イ</u> <u>ンクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参 照してください。
[カラー]カートリッジのインク残量が少なくなってい ます	同じカラーの新しいカートリッジの準備ができている かどうかを確認します。
[カラー]カートリッジがありません	該当するカラーのカートリッジを取り付けてくださ い。 <u>144 ページの「インクカートリッジとプリント</u> <u>ヘッドの取り扱い」</u> を参照してください。
[カラー] カートリッジが HP 製ではありません	システムのパフォーマンスを最大限に引き出すには、 HP 純正インク システムを取り付けることをお勧めし ます。
[カラー] カートリッジがインク切れです	カートリッジを交換してください。 <u>144 ページの「イ</u> <u>ンクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参 照してください。
[カラー] カートリッジのインク残量が僅かです	同じカラーの新しいカートリッジの準備ができている かどうかを確認します。
プリントヘッド エラー:取り付けられていません	プリントヘッドを取り付けてください。 <u>144 ページの</u> <u>「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を 参照してください。
プリントヘッド エラー:交換してください	機能していないプリントヘッドを取り外し、新しいプ リントヘッドを取り付けてください。 <u>144 ページの</u> 「 <u>インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を 参照してください。

表 2	7-1 5	-キス	<b>ト</b> .	メッ	セー	ジ	(続き)
-----	-------	-----	------------	----	----	---	------

メッセージ	推奨
プリントヘッド エラー : 取り付け直してください	プリントヘッドを取り外してから同じプリントヘッド を取り付け直すか、電極部分のクリーニングを行いま す。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付け ます。240ページのフロントパネルにプリントヘッド <u>を取り付け直す、または交換するようにメッセージが</u> <u>表示される</u> を参照してください。
保証期限を過ぎたプリントヘッド	試用期間の長さ、インク消費量、HP 製以外のインクが システムで使用されたことのいずれかが原因で、プリ ントヘッドの保証期間が切れました。限定保証ドキュ メントを参照してください。
プリントヘッドの交換が不完全です。再度行ってくだ さい。	プリントヘッドの交換処理を再度行ってください。
[カラー] カートリッジを交換して下さい	カートリッジを交換してください。 <u>144 ページの「イ</u> <u>ンクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参 照してください。
Replace incorrect [color] cartridge (間違った [カラー] カートリッジを交換してください)	カートリッジを交換してください。サポートされるイ ンクカートリッジを確認し、 <u>144ページの「インクカー</u> <u>トリッジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参照してく ださい。
[カラー] カートリッジを再度取り付けて下さい	カートリッジを取り外し、同じカートリッジを再度取 り付けてください。 <u>144 ページの「インクカートリッ</u> <u>ジとプリントヘッドの取り扱い」</u> を参照してください。

### 表 27-2 数値エラー コード

エラーコード	推奨
05.5:10	プリンタの BIOS をアップデートしてください。
08:04	プリンタを再起動してください。問題が解決されない場合は、 プリンタのファーム ウェアのアップデートを行ってください。 <u>159 ページのファームウェアをアップ</u> <u>デートする</u> を参照してください。
08:08	試してきた操作をもう一度行ってみてください。再度失敗する場合は、プリンタを 再起動してください。問題が解決されない場合は、プリンタのファームウェアの アップデートを行ってください。 <u>159 ページのファームウェアをアップデートす</u> <u>る</u> を参照してください。
09:01	スキャナの紙詰まりです。スキャナの用紙をすべて取り除いてもう一度試してく ださい。
09:02	スキャナのキャリブレーションを実行します。 <u>172 ページのスキャナのキャリブ</u> <u>レーションを行う</u> を参照してください。
09:04	プリンタを再起動してください。問題が解決されない場合は、 プリンタのファーム ウェアのアップデートを行ってください。 <u>159 ページのファームウェアをアップ</u> <u>デートする</u> を参照してください。
39.1:01	ロール 1 が予期せずに取り外されました。ロール紙を取り付け直します。
39.2:01	ロール 2 が予期せずに取り外されました。ロール紙を取り付け直します。

エラーコード	
61:01	ファイル形式が間違っているため、プリンタがジョブを処理できません。
	• フロントパネルの 電源 ボタンを押して、プリンタの電源をオフにします。
	• 背面にある電源スイッチを切ります。
	• 電源コードを外します。
	• 電源コードを元のように差し込み、プリンタの電源を入れます。
	• 同じジョブをもう一度プリンタに送信します。
	<ul> <li>プリンタのファームウェアが最新バージョンのものか確認します。</li> <li><u>159ページのファームウェアをアップデートする</u>を参照してください。</li> </ul>
61:04.1、61:04.2	プリンタのファームウェアをアップデートしてください。 <u>159 ページのファーム</u> <u>ウェアをアップデートする</u> を参照してください。
61:08	ジョブをもう一度送信します。
61:08.1	ジョブがパスワード保護されているため、印刷できません。
61:08.2	ジョブにエラーが含まれているため、印刷できません。内蔵 Web サーバからジョ ブを再送信してください。
61:09	ジョブをもう一度送信します。
63:10	• フロントパネルの 電源 ボタンを押して、プリンタの電源をオフにします。
	• 背面にある電源スイッチを切ります。
	● 電源コードを外します。
	• 電源コードを元のように差し込み、プリンタの電源を入れます。
	● ネットワーク ケーブルが正しく差し込まれていることを確認してください。
	<ul> <li>プリンタのファームウェアが最新バージョンのものか確認します。</li> <li><u>159ページのファームウェアをアップデートする</u>を参照してください。</li> </ul>
63:20	ネットワーク インタフェースで潜在的な問題が検出されました。
	● フロントパネルの 電源 ボタンを押して、プリンタの電源をオフにします。
	• 背面にある電源スイッチを切ります。
	● 電源コードを外します。
	• 電源コードを元のように差し込み、プリンタの電源を入れます。
	• 同じジョブをもう一度プリンタに送信します。
	<ul> <li>プリンタのファームウェアが最新バージョンのものか確認します。</li> <li>159ページのファームウェアをアップデートするを参照してください。</li> </ul>
71.03、71.08	メモリ不足です。この問題を解消するには、HP-GL/2 ドライバで <b>[詳細設定]</b> タブを 選択して、 <b>[ビットマップ形式でジョブを送信する]</b> を選択します。

### 表 27-2 数値エラー コード(続き)

エラーコード	推奨
74.01	ファームウェア アップデート ファイルのアップロード中にエラーが発生しまし た。
	● フロントパネルの 電源 ボタンを押して、プリンタの電源をオフにします。
	● 背面にある電源スイッチを切ります。
	● 電源コードを外します。
	● 電源コードを元のように差し込み、プリンタの電源を入れます。
	<ul> <li>プリンタにファームウェアのアップデートファイルを再ロードします。 <u>159ページのファームウェアをアップデートする</u>を参照してください。</li> </ul>
74.1:04	もう一度ファームウェアのアップデートを実行してみてください。アップデート の処理中は、コンピュータを使用しないでください。
74.8:04	ファームウェア アップデートが失敗しました。ファームウェア ファイルが間違っ ている可能性があります。もう一度ダウンロードしてみてください。 <u>159 ページのファームウェアをアップデートする</u> を参照してください。
75.11:10	 予防保守キット 1 が推奨されます。 <u>258 ページの HP サポートへのお問い合わせ</u> を参照してください。
75.21:10	予防保守キット 2 が推奨されます。 <u>258 ページの HP サポートへのお問い合わせ</u> を参照してください。
76:03	プリンタのハード ディスクがいっぱいです。ディスク拭取りを使用してディスク 領域を解放できます。 <u>162 ページのディスク拭取り</u> を参照してください。
78:08	フチなし印刷を行うことができません。設定が無視されます。取り付けられてい る用紙でフチなし印刷がサポートされていることを確認します。
79:03、79:04	プリンタのファームウェアのアップデート。 <u>159 ページのファームウェアをアッ</u> <u>プデートする</u> を参照してください。
81:01	スキャナを開き、ドライブ ローラーの動きを妨げるものがないことを確認します。 用紙が詰まっている場合は、フロントパネルの指示に従って障害物を取り除きま す。
86:01	スキャナを開き、プリントヘッドのキャリッジの動きを妨げるものがないことを確 認します。用紙が詰まっている場合は、フロントパネルの指示に従って障害物を取 り除きます。
94、94.1	カラーキャリブレーションを再度行ってください。 <u>111 ページのカラーキャリブ</u> <u>レーション</u> を参照してください。

#### 表 27-2 数値エラー コード(続き)

## システム エラー ログ

このプリンタは以下の方法でアクセス可能なシステム エラーのログを保存します。

#### USB フラッシュ ドライブを使用する

- 1. USB フラッシュ ドライブで「pdipu\_enable.log」という名前の空のファイルを作成します。
- USB フラッシュ ドライブは、フロントパネルの高速 USB ホスト ポートに挿入します。ログが自動的にドライブにコピーされます。

#### 内蔵 Web サーバを使用する

- 1. ご使用の Web ブラウザで、http://*プリンタの IP アドレス*/hp/device/webAccess/log.html に移動し ます。
- 2. 内蔵 Web サーバから、システム エラー ログを含む.trb という拡張子のファイルが送信されます。

または、**[サポート]**タブを選択し、**[サービス サポート]-[診断パッケージのダウンロード]**を選択します。

# 28 HP カスタマー・ケア

- <u>はじめに</u>
- <u>HP プロフェッショナル サービス</u>
- HP Proactive Support
- <u>Customer Self Repair</u>
- <u>HP サポートへのお問い合わせ</u>

## はじめに

HP Customer Care は、その優れたサポート内容が評価され、受賞経験もあります。お使いの HP DesignJet から常に最高の結果を得られるようなサポートをご提供します。弊社は、サポートに関する 幅広く信頼性の高い専門知識をもち、常に新しい技術を効果的に使用することで、細かなサポートを ご提供します。サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための 情報提供、アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェ アのアップデート、自己保守サービスなどがあります。HP カスタマー・ケアの詳細については、 http://www.hp.com/go/graphic-arts をご覧ください。または電話でお問い合わせください (258 ページの HP サポートへのお問い合わせ

☆ ヒント: ほんの数分間のご登録時間をいただければ、HP を使用した作業が改善され、より効果的なサポートを受けることができます。開始するには、<u>http://register.hp.com/</u>をクリックしてください。また、製品の修正プログラムおよび拡張を含む、HP DesignJet アップデートに接続するには、 http://www.hp.com/go/alerts をクリックしてください。

## HP プロフェッショナル サービス

## HP サポートセンター

専用のサービスとリソースを十分にご活用いただくことで、HP DesignJet プリンタおよびソリューションに関して最高のパフォーマンスを実現することができます。

HP サポート センターの HP コミュニティにご登録ください。大判印刷に携わる方々のコミュニティ では以下のリソースをいつでもご利用になれます。

- マルチメディア チュートリアル
- 使用方法に関する手順書
- ダウンロード:プリンタの最新ファームウェア、ドライバ、ソフトウェア、用紙プリセットなど
- テクニカル サポート:オンラインのトラブルシューティング、HP カスタマー・ケアへのご連絡 など
- 特定のソフトウェアアプリケーションからさまざまな印刷作業を完了させるためのワークフローおよび詳細なヒント
- HP の専門技術者や他の上級ユーザと直接連絡することのできるフォーラム
- オンラインでの保証の確認。いつでも確認できるので安心です。
- 最新製品情報:プリンタ、サプライ品、アクセサリ、ソフトウェアなど。
- インクと用紙に関するすべての情報を確認できるサプライセンター

HP サポート センターは、次の場所にあります。<u>http://www.hp.com/go/T2500/support/</u>

購入製品とビジネス分野に合わせて登録内容をカスタマイズし、ご希望の連絡方法を設定することが できます。

## HP スタートアップ キット

HP スタートアップ キットは、プリンタに同梱されている DVD です。プリンタのソフトウェアとマ ニュアルが含まれています。

## HP Care Pack および保証期間の延長

HP Care Pack および保証期間の延長により、標準期間を超えてプリンタの保証を延長できます。

HP Care Pack および保証期間の延長には、リモート サポートが含まれます。必要に応じて、2 つの対応時間のオプションをお選びいただけるオンサイト サービスもご提供します。

- 翌営業日
- 同日営業日の4時間以内(一部の国/地域ではご利用いただけません)

HP Care Pack の詳細は、弊社 Web サイト (http://www.hp.com/go/printservices/) をご覧ください。

## HP インストレーション

HP インストレーションサービスでは、プリンタを箱から取り出してセットアップし、接続します。

これは、HP Care Pack サービスの一部です。詳しくは、<u>http://www.hp.com/go/printservices/</u>を参照して ください。

## **HP Proactive Support**

HP プロアクティブサポートによってプリンタの問題が顕在化する前に問題の識別、診断、および解決ができ、プリンタの休止時間がもたらす損失を低減します。HP プロアクティブサポート ツールは、サポートにかかるコストを削減しながら生産性を最大限発揮できるよう、あらゆる規模のビジネスをお手伝いします。すべての操作はマウスのクリックだけで行えます。

HP イメージング&プリンティング サービス スイートのコンポーネントのひとつであるプロアクティ ブサポートは、投資価値の最大化、プリンタ稼働時間の拡大、およびプリンタ管理コストの削減に明 確に焦点を当てた、印刷環境の管理を支援するサービスです。

HP では、プロアクティブサポートを今すぐ有効化して時間を節約し、問題を未然に防ぐようお勧め しています。これによってプリンタの休止時間がもたらす損失を低減します。またプロアクティブ サポートは、診断を実行してソフトウェアとファームウェアのアップデートをチェックします。

Windows では HP Designjet Utility を、Mac OS X では HP プリンタ モニタをそれぞれ有効化でき、コン ピュータと HP の Web サーバとの接続の頻度、および診断チェックの頻度を指定できます。また、診 断チェックは手動で実行することもできます。これらの設定を変更するには、以下の手順に従いま す。

- HP Designjet Utility (Windows) では、【ツール】 メニュー、【HP Designjet Utility 1.0 では利用不可】 を 選択します。
- Mac OS X の HP プリンタ モニタで [環境設定] [監視] [HP プロアクティブサポートの有効化] を 選択します。

プロアクティブサポートによって潜在的な問題が発見された場合は、アラートで通知され、問題の説 明と共に解決方法が推奨されます。解決方法が自動的に適用される場合があります。問題を解決す るための手順を実行するように求められる場合もあります。

## **Customer Self Repair**

HP の Customer Self Repair プログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービスを提供します。このプログラムでは、HP が交換部品をお客様 (エンド ユーザ) に直接お送りし、お客様が

部品を交換できます。このプログラムを使用すれば、お客様が都合のよいときに部品を交換できま す。

#### 便利、簡単に使用できる

- HP のサポート担当者は、不具合のあるハードウェア コンポーネントに対処するために交換部品 が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品は HP に連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどの HP 製品にご利用いただけます。
- ほとんどの国/地域でご利用いただけます。

Customer Self Repair の詳細については、<u>http://www.hp.com/go/selfrepair/</u>を参照してください。

## HP サポートへのお問い合わせ

HP サポートはお電話またはインスタント メッセージングでご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連ドライバのマニュアルを参照してください。
- サードパーティ製のソフトウェアドライバおよび RIP をインストールしている場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。
- 弊社にお問い合わせの際は、お客様のご質問により迅速にお答えできるよう、下記の事項をご確 認ください。
  - お使いの製品の情報(製品の背面のラベルに記載されている、製品番号とシリアル番号)
  - フロントパネルにエラーコードが表示される場合は、エラーコードをメモに取り、 250ページの「フロントパネルエラーメッセージ」を参照してください
  - 。 製品のサービス ID: フロントパネルで、 💽 を押し、 🚍 を押して、 🚍 を押します。
  - お使いのコンピュータ
  - お使いの特別な機器やソフトウェア (スプーラ、ネットワーク、スイッチボックス、モデム、 特別なソフトウェア ドライバなど)
  - 。 お使いのケーブル (製品番号) とケーブルの購入場所
  - 現在使用中のソフトウェアの名前とバージョン
  - 可能な場合は、フロントパネルから次のレポートを印刷してください。設定、使用状況レポート、サービス情報の「上のページすべて」を、サポートセンターまで FAX または電子メールで送信するように求められる場合があります (14 ページのプリンタの印刷メニューを参照)。または、内蔵 Web サーバで、[サポート]-[サービスサポート]-[プリンタ情報]-[すべてのページ]を選択します。

## HP サポートへの問い合わせ方法

<u>http://www.hp.com/go/getsupport/</u>では、製品に関連する最新情報を参照し、チャットによるサポート をご利用いただけます。

HP サポート センターのモバイル アプリを使用して、スマートフォンでチャットによるサポートをご 利用いただくこともできます:<u>http://www8.hp.com/us/en/products/smart-phones-handhelds-</u> <u>calculators/mobile-apps/app\_details.html?app=tcm:245-1163163&platform=tcm:245-1163164</u>

HP サポートの電話番号は、Web で提供しています。<u>http://welcome.hp.com/country/us/en/</u> wwcontact\_us.html をご覧ください。

# 29 プリンタ仕様

- <u>プリンタ機能の仕様</u>
- <u>モバイル印刷の仕様</u>
- 物理的仕様
- <u>メモリの仕様</u>
- ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・
- 動作環境の仕様
- <u>動作音に関する仕様</u>

## プリンタ機能の仕様

#### 表 29-1 HP No.727 インク サプライ品

プリントヘッド	プリントヘッド x 1 (マットブラック用の二重ノズル付き)
インクカートリッジ	40ml のインクが入っているカートリッジ : グレー、 フォトブラック、 マッ トブラック、イエロー、 マゼンタ、シアン
	130ml のインクが入っているカートリッジ:グレー、フォトブラック、 マットブラック、イエロー、マゼンタ、シアン

#### 表 29-2 用紙サイズ

	最小	最大
ロール紙の幅	279mm	914mm
ロール紙の長さ		91m
ロールの直径		140 mm
ロールの重量		11.9kg
カット紙の幅	210mm	914mm
カット紙の長さ	279mm	1676mm
カット紙の幅(スキャナ)		914mm
カット紙の長さ(スキャナ)		15m(49.21 フィート) で 200dpi 、TIFF ファイル形式と 24 インチ幅
ロール紙の厚さ		0.5 mm
カット紙の厚さ		0.5 mm
用紙の重さ	60g/m²	328g/m²

\*手動モードでは出力スタックトレイに最大 0.6 mm まで印刷可能

表 29-3 印刷解像度				
印刷品質	高精細	グラフィック言 語	レンダリング解 像度 (ppi)	印刷解像度 (dpi)
高品質 (フォト用紙*)	オン	HP-GL/2、 HP PCL3GUI	1200 × 1200	2400 × 1200
		PostScript	600 × 600	2400 × 1200
	オフ	任意	600 × 600	1200 × 1200
高画質 (その他の用紙)	オフ	任意	600 × 600	1200 × 1200
標準	オフ	HP-GL/2	600 × 600	1200 × 1200
		HP PCL3GUI、 PostScript	300 × 300	1200 × 1200

#### 表 29-3 印刷解像度 (続き)

印刷品質	高精細	グラフィック言 語	レンダリング解 像度 (ppi)	印刷解像度 (dpi)
高速 (厚手コート紙、フォト用紙)	オフ	HP-GL/2	600 × 600	1200 × 1200
		HP PCL3GUI、 PostScript	300 × 300	1200 × 1200
高速 (普通紙、コート紙、ナチュラ ル トレーシングペーパー)	オフ	HP-GL/2	600 × 600	600 × 1200
		HP PCL3GUI、 PostScript	300 × 300	600 × 1200
エコノモード	オフ	任意	300 × 300	600 × 1200

\*サポートされている用紙については、175ページの用紙についてを参照してください。

スキャナ解像度: 200、300、600ppi

#### 表 29-4 マージン設定

上左右のマージン	5mm
下マージン (用紙の下端)	5mm (ロール紙)
	22mm (カット紙)

#### 表 29-5 機構的な精度

指定ベクトル長±0.1%または±0.2mm (いずれか大きい方)、気温 23℃、相対湿度 50 ~ 60%、E/A0 サイズの印刷物 に [高品質] または [標準] で HP マットフィルム ロール フィードを使用して印刷。

#### <mark>表 29-6</mark> サポートされているグラフィック言語

HP DesignJet	言語
T2500	HP PCL3GUI、HP-GL/2 および HP RTL、CALS G4、TIFF、JPEG、URF
T2500PS	HP PCL3GUI、HP-GL/2 および HP RTL、CALS G4、TIFF、JPEG、URF、Adobe PDF 1.7、Adobe PostScript 3
スキャナ	TIFF、JPEG、PDF

## モバイル印刷の仕様

### 表 29-7 モバイル印刷

モバイル印刷	はい。AirPrint を使用して iOS から直接、および HP 印刷サービス プラグインを使用 して Android から直接
HP モバイル印刷により サポートされるモバイ ル デバイス	スマートフォンとタブレット
サポートされるオペレ ーティング システム	iOS、Android、Windows
05 のバージョン	iOS 7.0 以降、Android 4.4 以降、すべての Windows
接続要件	プリンタとモバイル デバイスは、同じネットワークを使用する必要があります。
サポートされているフ ァイル形式	PDF、 JPEG

#### 表 29-8 電子メール印刷

サポートされているモ バイル デバイス	スマートフォン、タブレット、PC
サポートされるオペレ ーティング システム	電子メールに対応しているものすべて
接続要件	クラウド接続
クラウド機能	電子メールを通じたリモート印刷
サポートされているフ ァイル形式	PDF、 JPEG、 TIFF
最大ファイル サイズ	10MB

## 物理的仕様

#### 表 29-9 プリンタの物理的仕様

重量	109kg
幅	1399mm
奥行き	916mm (スタッカとバスケットが開いた状態)
	693mm (スタッカとバスケットが閉じた状態)
高さ	1110mm (スタッカとフロントパネルを展開した状態)
	950mm (スタッカとフロントパネルを折りたたんだ状態)

## メモリの仕様

### 表 29-10 メモリの仕様

HP DesignJet	物理 DRAM	仮想ファイル処理メモリ	ハードディスク
T2500 シリーズ	1.5GB	128GB	320GB
T2530 シリーズ	1.5 GB	128 GB	500 GB

## 電源の仕様

表 29-11	プリンタ	の電源の仕様
---------	------	--------

ソース	100~240V AC ±10%、自動判別
周波数	50 – 60Hz
電流	< 4.2A
消費電力	< 330W

## 動作環境の仕様

#### 表 29-12 プリンタの動作環境の仕様

動作温度	5 ~ 40°C
推奨動作温度	15~35°C (用紙の種類により変動)
保管温度	-25 ~ 55℃
推奨動作湿度	20~80% RH (用紙の種類により変動)
保管湿度	0 ~ 95% RH

## 動作音に関する仕様

プリンタの動作音に関する仕様 (ISO 9296 に準拠)

#### 表 29-13 プリンタの動作音に関する仕様

プリンタの状態	音量レベル B(A)	音圧レベル dB(A)
スリープ状態	< 1.9	16
使用可能です	5.8	39.2
印刷	6.5	46.9

# 用語集

#### AirPrint

iPod、iPhone、iPad、(およびオプションとして) Mac OS X 10.7 以降で使用されているテクノロジ。プリンタ固有のドライバがなくても同じネットワーク上のプリンタですぐに印刷することが可能です。

#### AppleTalk

Apple Computer が 1984 年に開発したコンピュータ ネットワーク用のプロトコル ツール。Apple は、現在では TCP/IP および Bonjour ネットワークを推奨しています。HP DesignJet プリンタは AppleTalk をサポートしていま せん。

#### Bonjour

IETF のゼロコンフィギュレーション仕様フレームワークの実装に関する Apple Computer 株式会社の商標で、 Apple の Mac OS X バージョン 10.2 以降で使用されているコンピュータ ネットワーク技術。ローカルエリアネッ トワークで使用可能なサービスを検索するために使用され、当初は Rendezvous と呼ばれていました。

#### ESD

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れるとスパークしたり、衣服を張り付か せたりします。制御された静電気には役に立つ用途がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主な障害 の1つとなります。したがって、破損を防ぐには、プリンタを設定したり、静電気放電に敏感なデバイスを扱う 際に、いくつかの手順が必要です。このような損傷によって、デバイスの耐用年数が短くなることがあります。 未制御の静電気放電を最小限にして、このような破損を減らす方法の1つは、静電気放電に敏感なデバイス(プ リントヘッドまたはインクカートリッジなど)を扱う前に、プリンタの接地した箇所(主に金属部分)に触れるこ とです。また、身体での帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、静電気放電に敏感 なデバイスを扱う際に身体の移動を最小限に抑えます。さらに、湿度の低い環境での作業を避けます。

#### HP-GL/2

HP Graphics Language 2: HP 社が定義するベクトル グラフィック描画用の言語。

#### **HP RTL**

HP Raster Transfer Language: HP 社が定義するラスタ (ビットマップ) グラフィック描画用の言語。

#### I/O

入出力:デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

#### ICC

International Color Consortium (国際カラーコンソーシアム) の略語。カラー プロファイルの標準化に同意してい る企業の団体です。

#### IPSec

ネットワーク上でノード間に送信される IP パケットを認証し、暗号化することによって、ネットワーク セキュ リティを提供する高度なメカニズム。各ネットワーク ノード (コンピュータまたはデバイス) には IPSec が設定 されています。アプリケーションは通常、IPSec が使用されているか否かを認識しません。

#### IPv4 アドレス

IPv4 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv4 アドレスは、4 組の整数から構成され、各組はピリオドで区切られています。世界中のほとんどのネットワークは、IPv4 アドレスを使用しています。

#### IPv6 アドレス

IPv6 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv6 アドレスは最大 8 グループの 16 進 数字で構成され、それぞれがコロンで区切られています。各グループには最大 4 つの 16 進数字が含まれます。 世界中のごく少数の新たなネットワークで、IPv6 アドレスを使用しています。

#### IP アドレス

IPv4 アドレス (最も一般的) または IPv6 アドレスを指します。

#### LED

発光ダイオード:電気的な刺激が与えられると発光する半導体機器です。

#### MAC アドレス

Media Access Control address (メディア アクセス コントロール アドレス) の略:ネットワーク上で、特定のデバイ スを識別するために使用される固有の識別子です。IP アドレスよりも下位レベルの識別子であり、デバイスは MAC アドレスおよび IP アドレスの両方を持つ場合があります。

#### TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol: インターネットのベースとなる通信プロトコルです。

#### USB

Universal Serial Bus (ユニバーサル シリアル バス) の略。コンピュータに接続するために設計された標準シリアル バスです。このプリンタは高速 USB をサポートしています (USB 2.0 と呼ばれる場合があります)。

#### USB デバイス ポート

USB デバイス上にある四角い USB ソケット。それを介してコンピュータがデバイスを制御することができま す。コンピュータが USB 接続を使用してプリンタに印刷するには、コンピュータがプリンタの USB デバイス ポートに接続されている必要があります。

#### USB ホスト ポート

コンピュータ上のソケットのような長方形の USB ソケット。プリンタはこのようなポートに接続される USB デ バイスを制御できます。プリンタには 2 つの USB ホスト ポートがあり、アクセサリや USB フラッシュ デバイス を制御するために使用します。

#### インクカートリッジ

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。特定カラーのインクが収められておりプリントヘッドに提供します。

#### イーサネット

ローカル エリア ネットワーク用の一般的なコンピュータ ネットワーク技術。

#### ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能なカラーおよび濃度値の範囲。

#### カラー スペース

各カラーが一連の固有の数値で表されるカラー モデル。また、複数のカラー スペースで同じカラー モデルを使 用することもできます。たとえば、通常、モニタは RGB カラー モデルを使用しますが、特定の RGB 数値セット がさまざまなモニタ上でさまざまなカラーとなるので、モニタはさまざまなカラー スペースを持ちます。

#### カラーの一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じカラーを印刷する機能。

#### カラー モデル

RGB または CMYK など、数値でカラーを想定したシステム。

#### カラー精度

元のイメージにできるだけ忠実な色あいを印刷する機能。色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定のカラーについて色を完全に一致させることができない場合があります。

カッター

プラテン上を前後にスライドし、用紙をカットするプリンタのコンポーネント。

#### ギガビットイーサネット

最大1ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネット ネットワーク。ギガビットイーサネット インタ フェースは、より古いイーサネット デバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可 能です。

#### スピンドル

印刷に使用されるロール紙を支えるための棒。

#### ネットワーク

ネットワークはコンピュータとデバイス間でデータのやり取りをする接続セットです。あらゆるデバイスは、同 じネットワークの他のすべてのデバイスと通信できます。これにより、データがコンピュータとデバイス間を移 動することができ、プリンタのようなデバイスを多くのコンピュータ間で共有することができます。

ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴の一つ。印刷に使用するインクが通過します。

プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に用紙がプラテン上を通過します。

#### プリンタ ドライバ

生成フォーマットされた印刷ジョブを、特定のプリンタに適したデータに変換するソフトウェア。

#### プリントヘッド

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。対応するインクカートリッジから1つまたは複数のインクを吸収 し、ノズルの集合体を通して用紙に付着させます。

#### ファストイーサネット

最大 0.1 ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネット ネットワーク。ファスト イーサネット インタ フェースは、より古いイーサネット デバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可 能です。

ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます(アップデート可能)。

#### 高速 USB

USB のバージョンの 1 つで、USB 2.0 と呼ばれる場合があります。元の USB よりも 40 倍高速に実行できますが、 元の USB と互換性があります。ほとんどのパーソナル コンピュータは現在、高速 USB を使用しています。

用紙

書くため、または印刷用に作られた薄くて平らな物質。通常は繊維をパルプ化し、乾燥させ、プレスして作られ ます。

# 索引

### 記号/数字

2本のロール紙 72

### A

Acrobat、印刷元 124 AirPrint を使用した iOS からの印 刷 91 Android 101 AutoCAD、印刷元 126

## C

プリンタのコンポーネント 7 Customer Self Repair 257

## D

DHCP の設定 42 DNS の設定 43

## Ε

電子メール印刷 263

## F

プリンタの機能 6 ファームウェアのアップデート セットアップ 22 フロントパネルオプション 用紙送りの調整 192,193 プリントヘッドの軸合わせ 242 内蔵 Web サーバを使用 246 自動オフ 52 カラーキャリブレーション 112 用紙送りをキャリブレーション する 193 キャリブレーションステータ ス 112 プリントヘッドのクリーニング グ 241 接続ウィザード 22,247 カッター 71 表示の明るさ 52 乾燥時間 70 エコノモード 84 プリンタのエミュレート 121 切り取り線の有効化 87 排紙およびカット 71 インターネット接続 23 言語 50 高精細 85 マージ 83 設定の変更 53 用紙の移動 70 ネスティングの設定 31 用紙サイズ 79 接続設定の印刷 247 イメージ診断の印刷 205 プリンタ ユーティリティ ソフ トウェア 246 プリントヘッド情報 148 用紙情報の印刷 69 印刷品質 79 インク カートリッジの交換 146 プリントヘッドの交換 149 用紙送りのリセット 194 サイズ変更 83 取り出し時間 71 ロールの保護 89 ロール紙切替オプション 31 グラフィック言語の選択 54 スリープモード待ち時間 51 スピーカ音量 52

単位の選択 52 待ち時間 89 FTP フォルダ 構成する 24

## Η

HP Care Pack 257 HP Connected 無効化 35 HP-GL/2 53 HP Proactive Support 257 HP Utility アクセス 50 アクセスできない 246 言語 51 HP インストレーション 257 HP カスタマー・ケア 256 HP サポート 258 HP サポートセンター 256 HP スタートアップキット 256 HP スタートアップキット DVD 3

## I

印刷メニュー 14 インターネット接続 手動設定 22 セットアップ 22 IP アドレス 51 iPad 101 iPod Touch 101 IPSec 18 IPSEC ステータス 45 IPv6 17 IPV6 の設定 43 IP アドレス 43

### М

Microsoft Office、印刷元 133

モバイル印刷のトラブルシューテ ィング 247 モバイル印刷 101,263 はじめに 13 印刷 99 モバイルの仕様 263

#### 0

適当な用紙を待っています 有効/無効 181 メッセージ 181

#### Ρ

PANTONE エミュレーション 117 PDF 内のオブジェクトが印刷され ない 205 PDF の一部が印刷されない 205 Photoshop、印刷元 131 PostScript アップグレード 176 プリンタの主なコンポーネント 7 プリンタの主な機能 6 プリンタの電子メールアドレス、変 更 54 OS 内から印刷 101 モバイルから印刷 99 Proactive Support 257

#### S

スキャナ ガラスプレートのクリーニン グ 164 ガラスプレートを交換する 167 仕様 電子メール印刷 263 モバイル印刷 263 携帯電話 263

#### Т

TCP/IP 設定 42

#### W

Web サービス セットアップ 22

#### あ

アカウンティング 141 アカウント ID 要求 36 アクセサリ 注文する 176 アクセス制御 34 アラート エラー 248 オン/オフにする 33 警告 248 安全なファイル消去 161 安全に関する注意事項 2

#### い

一部のイメージ 203 一覧に含まれない用紙 179 イメージ診断の印刷 205 イメージの問題 PDFの問題 205 一部のイメージ 203 印刷されないオブジェクト 204 下部の一部が印刷されない 203 色がずれる 196 インク 使用状況 142 節約して使用 89 インクカートリッジ 仕様 261 詳細 145 ステータス 145 ステータスメッセージ 240 注文する 175 取り付けられない 240 取り付ける 147 取り外す 145 保守 158 印刷 74 印刷解像度 261 印刷が遅い 245 印刷ジョブ ネスティングの処理をしていま す 87 印刷品質 選択 78 印刷品質の問題 一般的 191 色がずれる 196 インクが残る 199 印刷物の下部 201 ウィザード 191

傷がつく 199 黒インクが擦れる 200 異なる色の縦線 201 白色の点 202 擦り切れる 199 線の太さ 195 段状の線画 195 端が段状になっているかまたは 鮮明ではない 201 端が予期したよりも暗い 201 バンディング 194 不正確な線の長さ 197 ぼやけた線 197 用紙が平らになっていない 199 横線 194 粒状感 198 連続していない線 196 印刷プレビュー 83 印刷元 HP Utility 76 USB フラッシュ ドライブ 75 内蔵 Web サーバ 76 プリンタドライバ 78 印刷を拡大縮小する 82 印刷をプレビューする 83 インターネット接続 トラブルシューティング 247

#### え

ス エラーメッセージ フロントパネル 250 ログ 253

#### お

音量調整 52

#### か

重なった線 83 カスタマー・ケア 256 カッター オン/オフ 71 カット紙 挿入する 63 下部の一部が印刷されない 203 カラー CMYK 111 RGB 111 色あせ 203

エミュレーション 118 キャリブレーション 111 正確に再現されない 202 調整オプション 115 プリンタ エミュレーション 114 プロファイル 111 利点 111 カラーの色あせ 203 カラーマネジメント EWS から 120 PS ドライバから 117 オプション 113 スキャナ 122 ドライバから 113 プロセス 111 フロントパネルから 121 環境設定、Windows ドライバ 36 乾燥時間 変更する 70

### き

機構的な精度 262 傷がついた印刷 199 キャリブレーション カラー 111 スキャナ 172 切り取り線 86

## <

グラフィック言語 262 グレー階調 116

## け

言語 50

## Ξ

高精細 85 構成する 52 黒点補正 121 コネクタ 9 このガイドの使用方法 3 コンピュータの通信 コンピュータとプリンタ間の通 信の問題 245

## さ

サポート サービス HP Care Pack 257 HP Proactive Support 257 HP カスタマー・ケア 256 HP サポート 258 HP サポートセンター 256 HP スタートアップキット 256 プリンタのインストール 257 保証期間の延長 257

## し

自動オフ 51 仕様 インクサプライ品 261 印刷解像度 261 機構的な精度 262 機能 261 グラフィック言語 262 電源 264 動作音 264 動作環境 264 ハードディスク 264 物理的 263 マージン 262 メモリ 264 用紙サイズ 261 使用状況に関する情報 オン/オフにする 32 情報 インクカートリッジ 145 使用状況 141 ジョブ単位の使用状況 142 ジョブキュー 内蔵 Web サーバ 106 フロントパネル 103 ジョブのプレビュー 内蔵 Web サーバ 107 フロントパネル 103 白黒 116

## す

スキャナ キャリブレーション 172 使用できる用紙の種類 93 診断プロット 232 スキャンが遅い 209 ネットワークフォルダにアク セスできない 209 ファイルへのスキャン 94 スキャン品質の問題 20cm 幅の縦の黒帯 227 CIS モジュール間の色の差異 216 CIS モジュール間の縦線 217 色が正確に再現されない 218 色ぶち 219 エッジ検出 231 多すぎるスキュー 231 拡張精度 226 完全に間違った色 228 光沢原稿からのフレア 221 シャドウ/ハイライト部分のク リッピング 220 縮小 230 焦点外 224 しわや折れ 213 振動の影響 223 線が不連続になる 213 線の太さがまちまち 218 損傷された原稿 228 縦の赤/緑の帯 222 縦のゆがみ 229 停止/開始の影響 222 塗りつぶし領域の粒状感 214 非実体化 230 不規則な縦線 212 横の周期的なバンディング 224 スタッカ 65 スピーカ音量 52 スピンドル 176 ロール紙の取り付け 57 スピンドル アダプタ キット 176 スリープモード 12 スリープモード待ち時間 51 擦り切れた印刷 199

## せ

セーフモード 148 セキュリティ 34 ネットワーク設定 45 節約 インク 89 用紙 87 線の長さの正確さ 197 線の太さ 195 前面図 7

## そ

、 ソフトウェア 12 ソフトウェアアップデート 161

#### た

試し印刷 84 段状の線画 195

## ち

注文する アクセサリ 176 インクカートリッジ 175 プリントヘッド 175 用紙 175

## っ

通信ポート 9

## τ

ディスク拭取り 162 電源 オン/オフ 14 電源の仕様 264 電子メール通知 33 電子メールによるアカウンティン グデータ 142 電話番号 259

## と

動作音に関する仕様 264 動作環境の仕様 264 ドライバの環境設定 36 取り出し時間 変更する 71

## な

内蔵 Web サーバ アクセス 50 アクセスできない 246 言語 51 使用状況に関する情報 141 ジョブキュー 106 ジョブ単位の使用状況 142 ジョブのプレビュー 107

## ね

ネスティングの処理をしていま す 87 オン/オフにする 31 ネットワーク セキュリティ設定 45 プロトコル 42 リンク速度 46 ネットワーク構成 37 ネットワーク設定 52 ネットワークのトラブルシュー ティング 39 ネットワークフォルダ @ 94 アクセスできない 209 構成する 24

## は

ハードディスクの仕様 264 背面図 8 バスケット 68 排出の問題 187 パスの拡張 85 バンディングの問題 192

## V

品質、高い 84

## ふ

ファアムウェアのアップデート 手動設定 23 ファームウェアのアップデート 159 ファイアウォールの状態 45 ファイルシステムの確認 248 ファイル消去、安全 161 ファイルを安全に消去 161 物理的仕様 263 プリンタが起動しない 244 プリンタ機能の仕様 261 プリンタ ステータス 158 プリンタセキュリティ 54 プリンタソフトウェア 12 Mac OS X のアンインストール 20 Windows のアンインストール 19 プリンタで印刷されない 244 プリンタ モデル 4 プリンタを移動する 158 プリンタをクリーニングする 158

プリンタを接続する Mac OS X ネットワーク 19 Windows ネットワーク 18 一般的 17 プリンタを保管する 158 プリントヘッド クリーニング:パージ 241 交換する、取り付け直す 240 軸合わせ 241 仕様 261 詳細 148 ステータス 148 ステータスメッセージ 242 挿入する 153 注文する 175 取り付けられない 240 取り外す 149 プリントヘッドクリーナ 仕様 261 プロキシサーバの設定 45 プロトコル、ネットワーク 42 フロントパネル 9 明るさ 52 言語 50 ジョブキュー 103 ジョブのプレビュー 103 単位 52 フロントパネル オプション CMYK ソース プロファイル 122 PANTONE エミュレーション 122 RGB ソースプロファイル 121 カラー/グレースケール 121 黒点補正 122 用紙が一致しない場合の動作 30 用紙の取り外し 63 レンダリング用途 122 フロントパネルの明るさ 52

## **^**

ページサイズ 79

### ほ

保守キット 161 保証期間の延長 257 ぼやけた線 197

#### ま

マージン 81 仕様 262 なし 85 マルチロール プリンタ 72

### む

無人での印刷 90

### め

メモリの仕様 264

### も

モデル、プリンタ 4 モニタ キャリブレーションを行う 237

## や

夜間印刷 90

## よ

用紙 ー覧に含まれない用紙 179 移動 70 送り 71 拡張精度のキャリブレーショ ン 192 給紙してカット 71 サイズ 79 サイズ(最大と最小) 261 種類の選択 82 使用状況 142 情報の表示 68 情報を表示する 69 スタッカが予期せずいっぱいで ある 187 スタッカの紙詰まり 187 スピンドルでロール紙がたる む 188 節約して使用 87 平らになっていない 199 正しくカットされない 188 取り付けのエラー メッセー ジ 179 取り付けられている用紙への印 刷 82,180 取り付けられない 178

バスケットへの排出の問題 187 プラテンの紙詰まり 182 プリセット 69 プリセットのダウンロード 69 プリンタ別に保持 187 保守 70 間違った用紙への印刷 180 用紙がない 187 用紙が一致しない場合の動作 30 用紙適合性 30 用紙の種類 175 用紙の取り付け 一覧に含まれない用紙 179 一般的なヒント 56 カット紙 63 カット紙が取り付けられない 178 スピンドルへの取り付け 57 取り付けられない 178 プリンタへの取り付け 59 ロール紙が取り付けられない 178 用紙の取り付けの問題 178 用紙の取り外し ロール紙 62 用紙を取り付けられない 178

## り

リモート印刷 環境設定 24 粒状感 198 リンク速度 46

## れ

レンダリング用途 121

### ろ

ロール紙 スピンドルの取り付け 57 挿入する 59 取り外す 62 ロール紙切替オプション 31 ロールの保護 89 ロールを保護する 89